



容量市場システム(一次開発)
要件定義書
別紙2.「業務詳細設計書」

2018年12月19日

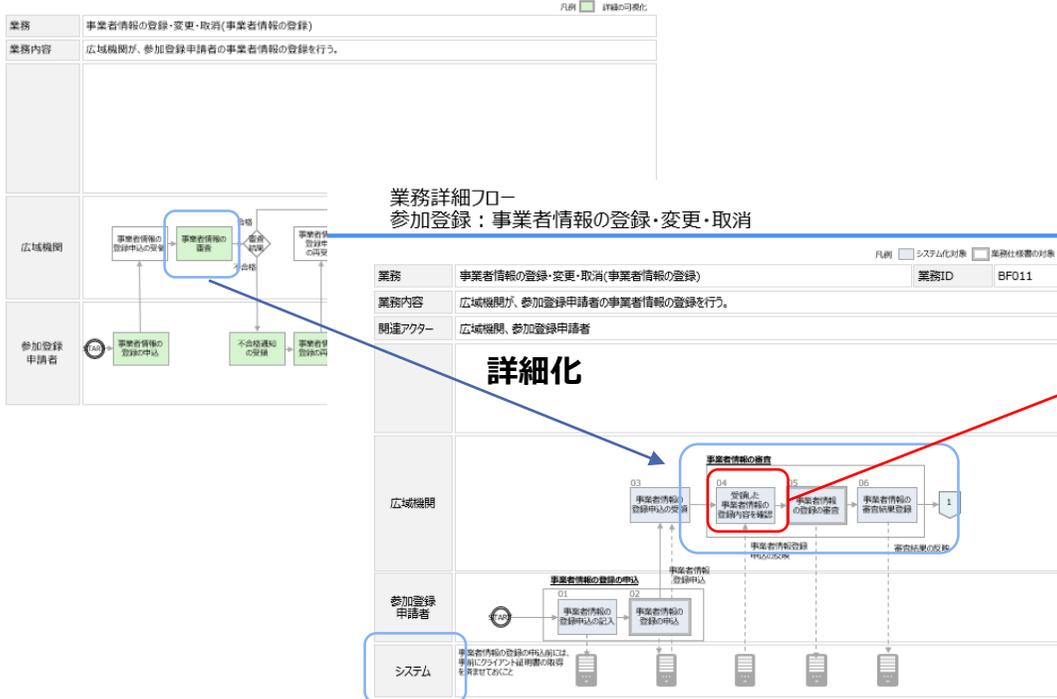
電力広域的運営推進機関

- 業務詳細設計は、「業務概要フロー」・「業務詳細フロー」および「業務仕様書」から構成されています。
- 各業務に対して、業務概要フロー及び業務概要フローをより詳細化した業務詳細フローを作成し、実需給前業務の流れを可視化・構造化するとともに、フローだけでは表しきれない内容について、業務仕様書で補説しております。

【構成例】

業務概要フロー
参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

10



業務詳細フロー
参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

10

業務仕様書
事業者情報の登録・変更・取消：事業者情報の登録の(再)申込

14

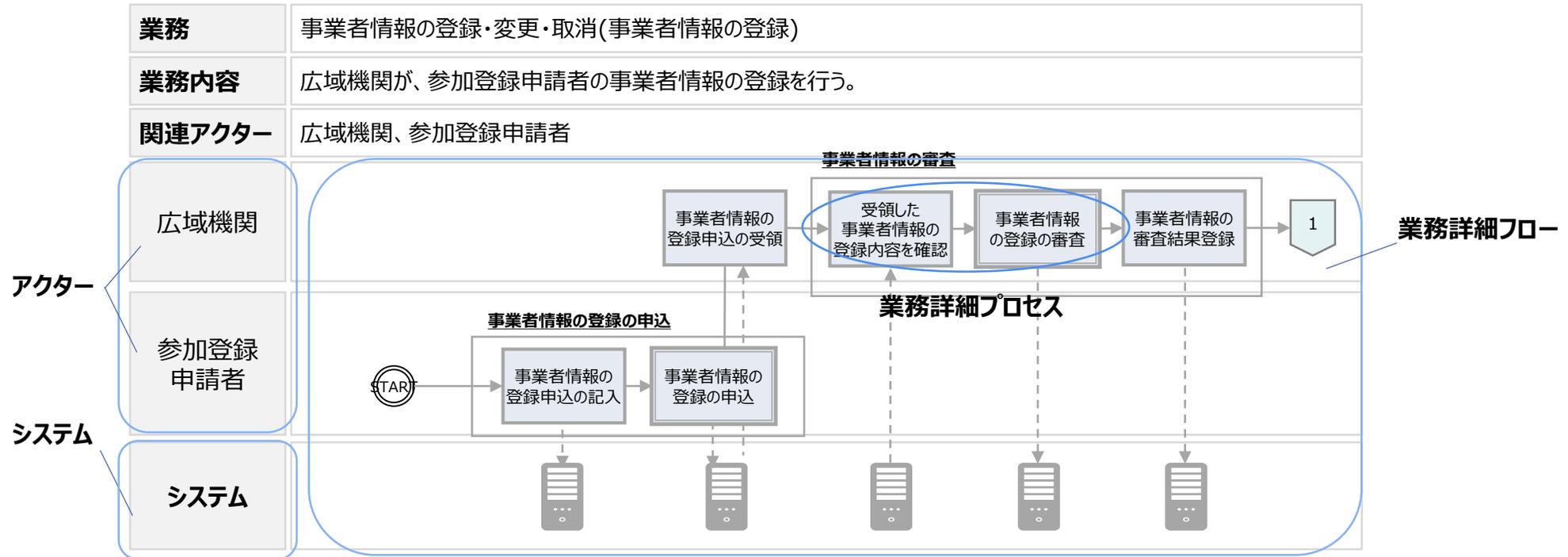
業務詳細プロセス	事業者情報の登録の(再)申込																						
関連アクター	広域機関、参加登録申請者																						
詳細内容	<p>事業者情報の登録の(再)申込 参加登録申請者は、以下の情報を登録および提出する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>情報</th> <th>登録項目</th> <th>登録時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業者情報</td> <td>・ 事業者コード</td> <td rowspan="7">随時</td> </tr> <tr> <td>・ 参加登録申請者名</td> </tr> <tr> <td>・ 所在地</td> </tr> <tr> <td>・ 銀行口座</td> </tr> <tr> <td>・ 担当者名</td> </tr> <tr> <td>・ 担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、住所、所属部署)</td> </tr> <tr> <td>・ クライアント証明書ID</td> </tr> <tr> <td>・ クライアント証明書IDの有効期限</td> <td>※オークション開催期間中は事業者情報の登録を随時受け付けるが、事業者情報の審査はしない</td> </tr> <tr> <td>・ 契約締結部署名、役職名、契約締結者名</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>情報</th> <th>提出書類</th> <th>提出時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業者情報</td> <td>・ 容量市場に参加するための同意書</td> <td>随時</td> </tr> </tbody> </table>		情報	登録項目	登録時期	事業者情報	・ 事業者コード	随時	・ 参加登録申請者名	・ 所在地	・ 銀行口座	・ 担当者名	・ 担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、住所、所属部署)	・ クライアント証明書ID	・ クライアント証明書IDの有効期限	※オークション開催期間中は事業者情報の登録を随時受け付けるが、事業者情報の審査はしない	・ 契約締結部署名、役職名、契約締結者名	情報	提出書類	提出時期	事業者情報	・ 容量市場に参加するための同意書	随時
情報	登録項目	登録時期																					
事業者情報	・ 事業者コード	随時																					
	・ 参加登録申請者名																						
	・ 所在地																						
	・ 銀行口座																						
	・ 担当者名																						
	・ 担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、住所、所属部署)																						
	・ クライアント証明書ID																						
・ クライアント証明書IDの有効期限	※オークション開催期間中は事業者情報の登録を随時受け付けるが、事業者情報の審査はしない																						
・ 契約締結部署名、役職名、契約締結者名																							
情報	提出書類	提出時期																					
事業者情報	・ 容量市場に参加するための同意書	随時																					

容量市場システム（一次開発）の他、分析ツール、約定処理ツール等も含まれますのでご注意ください。

- 容量市場における実需給前業務のうち、どの部分をシステム化対象とするか、どの部分を既存の広域機関システムと連携するかを可視化することを目的として、業務詳細フローを作成しました。
- 業務詳細フローは、「業務」・「業務内容」・「アクター」・「業務フロー」・「システム」から構成されています。
 - 「業務」は、業務全体像の参加登録・メインオークションなどの主要業務を記載しています。
 - 「業務内容」は、広域機関が実施する業務の概要を記載しています。
 - 「アクター」は、容量市場の業務を実施する上での関係者（広域機関・参加登録申請者など）を記載しています。
 - 「業務フロー」は、容量市場の業務をプロセスとして定義し、プロセスの流れを可視化しています。
 - 「システム」は、容量市場システム(一次開発)対象となるプロセスに対してシステム化対象を示しています。

【業務詳細フロー 例】

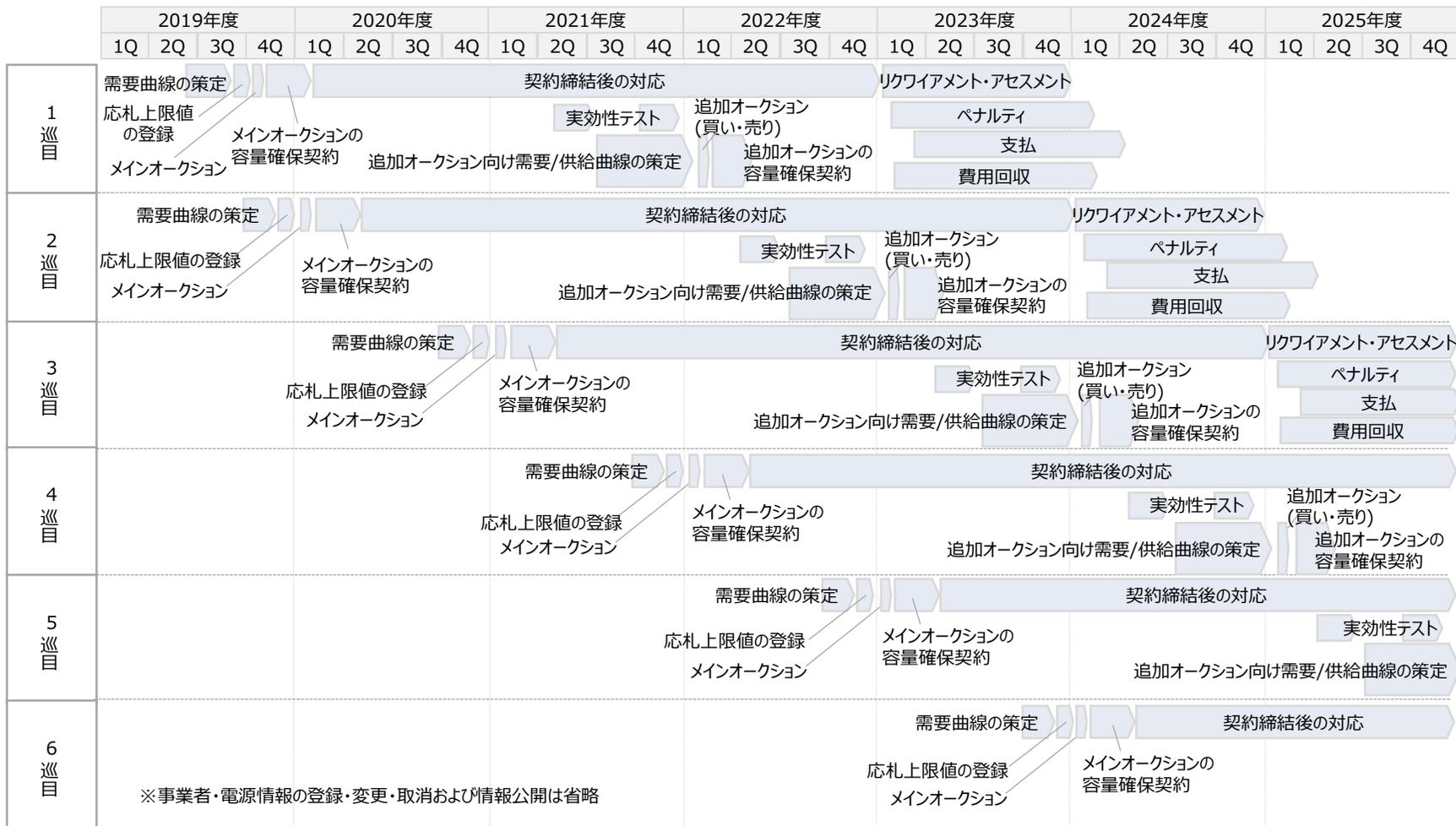
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



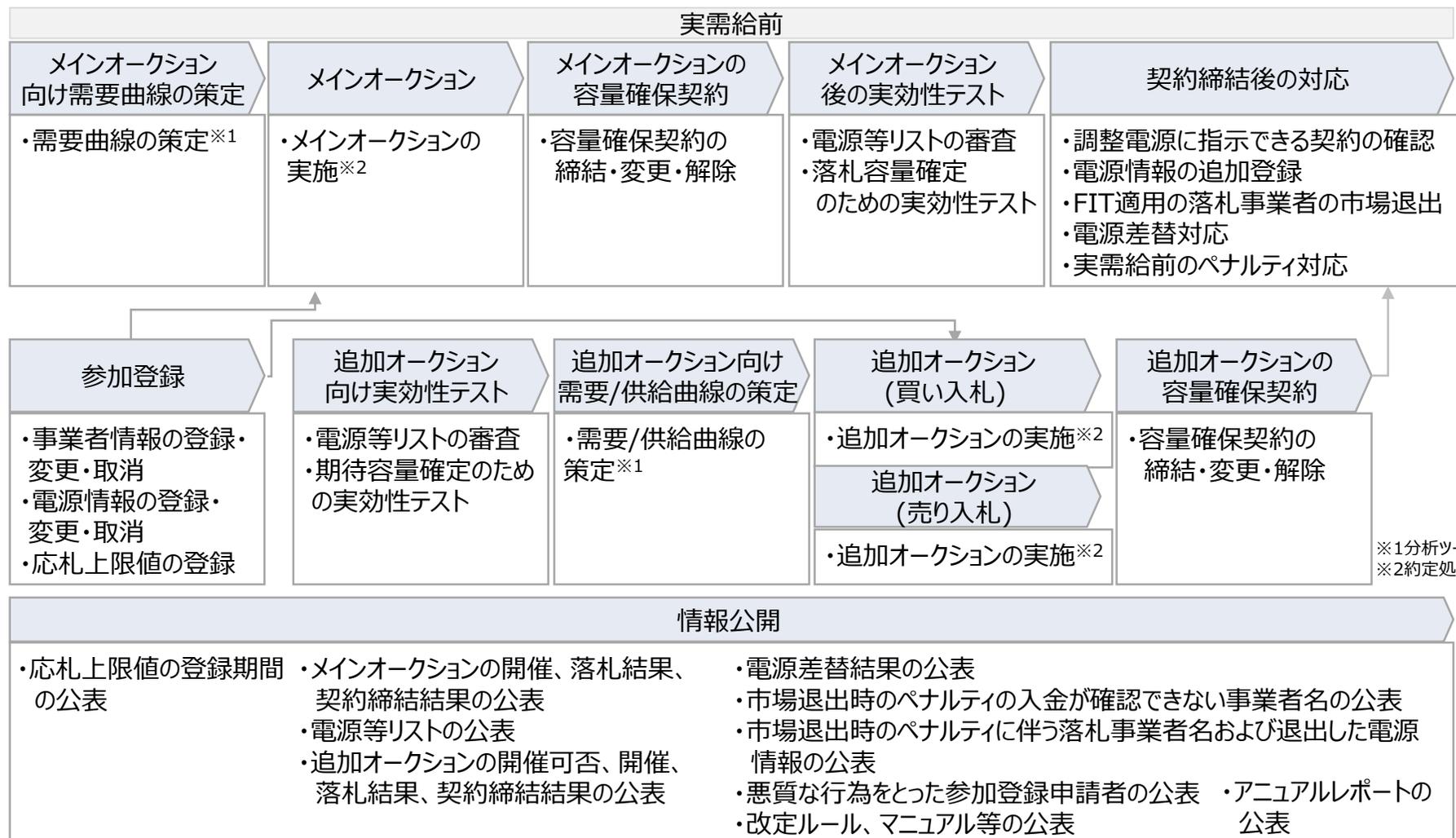
- 容量市場の創設にともない、市場参加者・電源等の登録、オークション開催、契約締結後の対応、アセスメント、容量拠出金徴収、支払い等の業務が発生します。(スケジュールは以下をご参照願います。)



■ 2023年度から、毎年度メインオークション、追加オークション、実需給年度のリクワイアメント・アセスメント、ペナルティなどの業務が重なります。

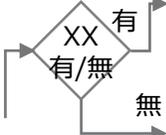


- 容量市場システム(一次開発)の対象は、容量市場の実需給前業務で、以下のような業務となります。
- なお、需要曲線の策定の詳細および約定処理の詳細に係る業務は別開発とするため、今回の容量市場システム(一次開発)の対象外となります。

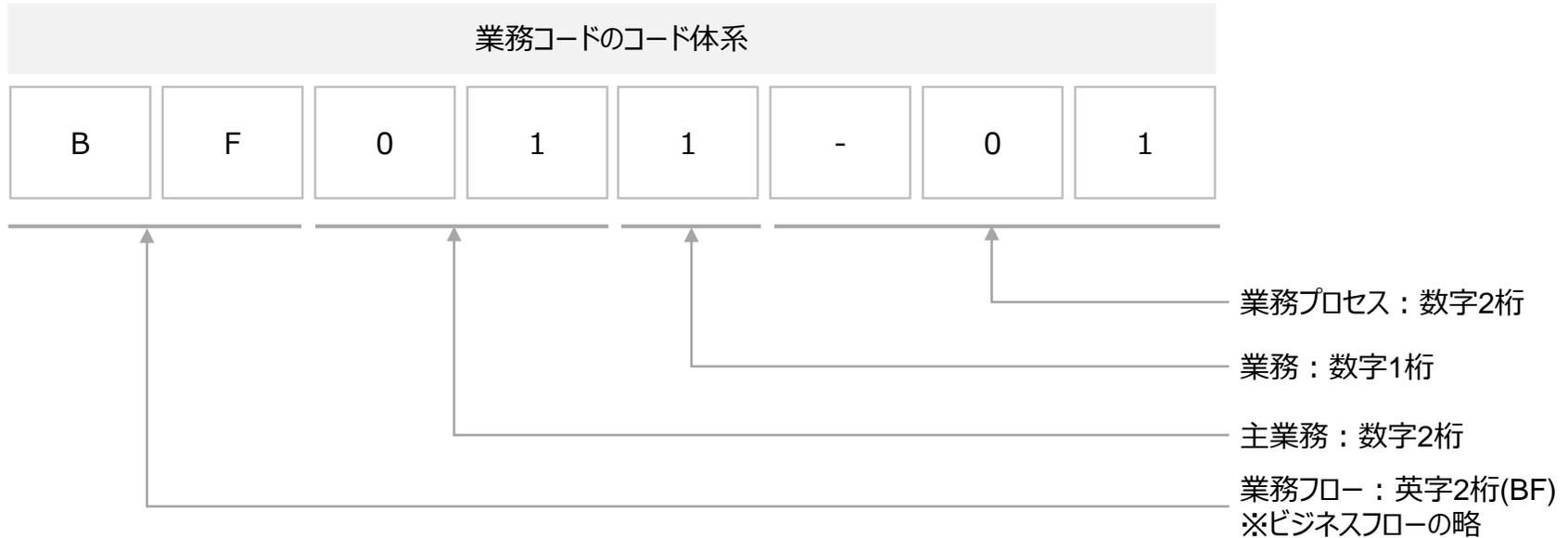


■ 業務詳細フローは、以下の凡例を用いて作成されています。

【業務詳細フロー 凡例】

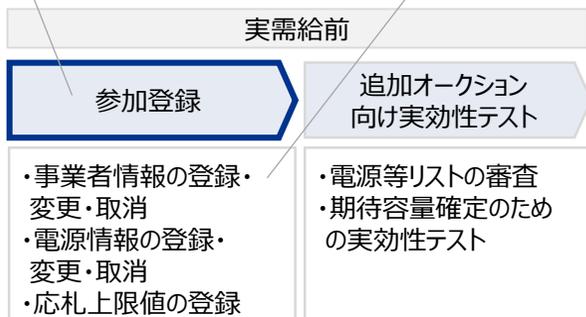
オブジェクト	オブジェクト名	説明	オブジェクト	オブジェクト名	説明
	START記号	プロセスの開始記号として使用しています。接続プロセスがある場合は接続プロセス記号を使用しています。		プロセス接続 (実線)	プロセス間の接続に使用しています。
	END記号	プロセスの終了記号として使用しています。接続プロセスがある場合は接続プロセス記号を使用しています。		判定/分岐	プロセス間で分岐/判断が発生する場合に使用しています。
	業務プロセス	業務プロセスの記述に使用しています。		接続プロセス	接続元、接続先プロセスがある場合に使用しています。(他プロセス、他領域との接続に使用しています。)
 郵送	郵送	書類を郵送する際に使用しています。		システムサーバ	システムのサーバとして使用しています。
	システム接続 (点線)	システムと業務詳細プロセスの接続に使用しています。		業務仕様書の対象範囲	業務仕様書の対象範囲である業務プロセスに使用しています。
				システム化対象範囲	システム化対象範囲となる業務プロセスの記述に使用しています。

- 以下の凡例を用いて業務詳細フローに、業務コードを付与しています。

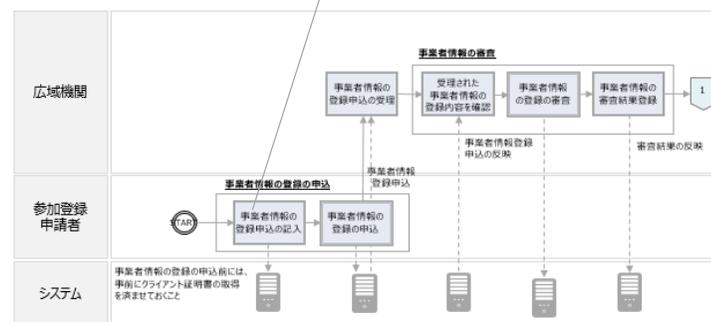


主業務：
(例. 参加登録)

業務：
(例. 事業者情報の登録)



業務プロセス：
(例. 事業者情報の登録申込の記入)



実需給前における主業務に対して以下のように業務コードを付与しています。

主業務	業務コード	業務	業務コード
参加登録	BF01	事業者情報の登録	BF011
メインオークション向け需要曲線の策定	BF02	事業者情報の変更	BF012
メインオークション	BF03	事業者情報の取消	BF013
メインオークションの容量確保契約	BF04	電源情報の登録	BF014
メインオークション後の実効性テスト	BF05	電源情報の変更	BF015
追加オークション向け実効性テスト	BF06	電源情報の取消	BF016
追加オークション向け需要/供給曲線の策定	BF07	応札上限値の登録	BF017
追加オークション(買入札)	BF08		
追加オークション(売入札)	BF09		
追加オークションの容量確保契約	BF10		
契約締結後の対応	BF11		
情報公開	BF12		

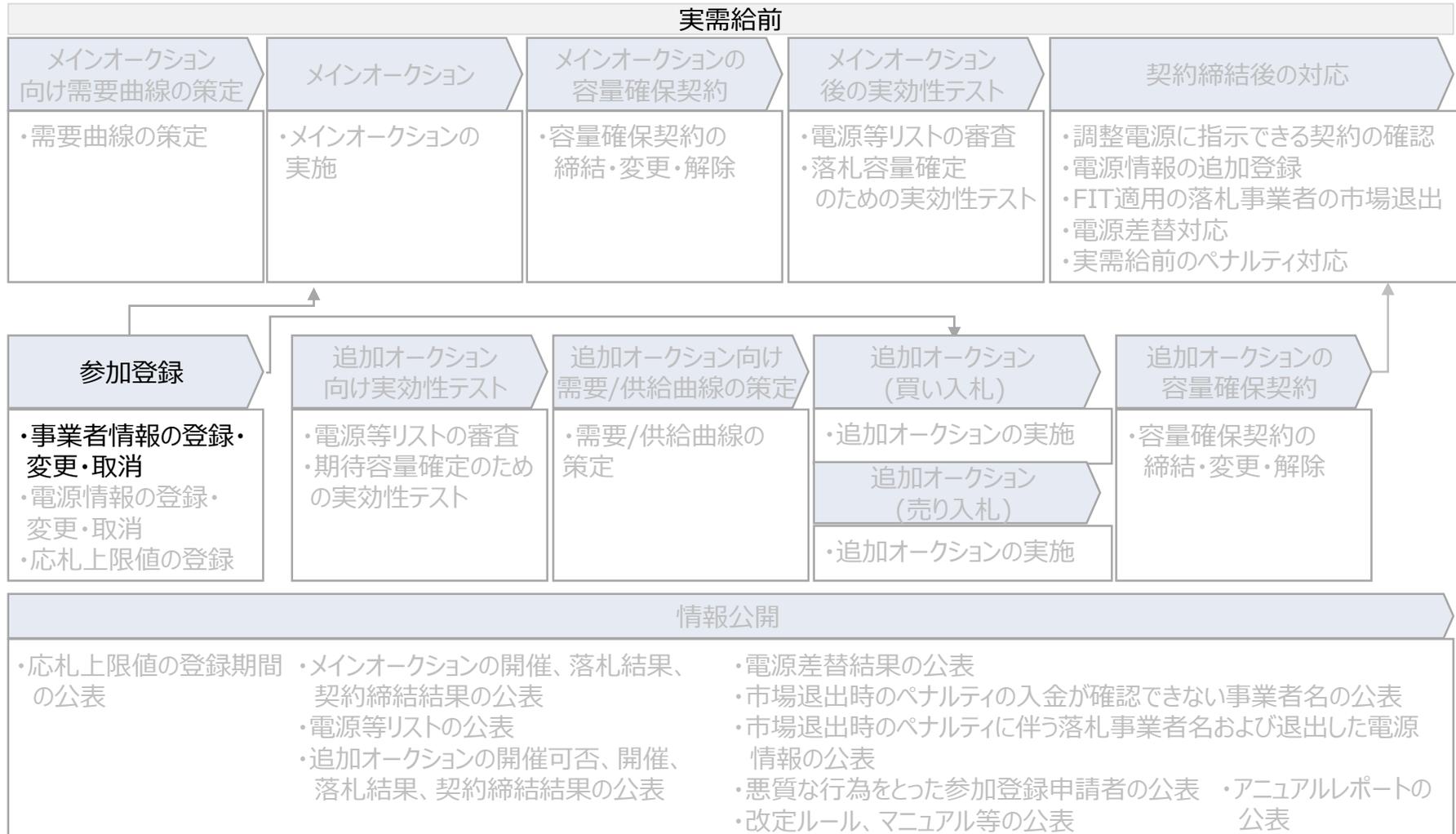
- 以下のように、業務詳細フローへ業務コードを付与しています。
- 業務詳細フローの頁では、右上に主業務および業務に対する番号を記載し、業務詳細フローでは、業務コードの下二桁のみ付与しています。

業務詳細フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

12

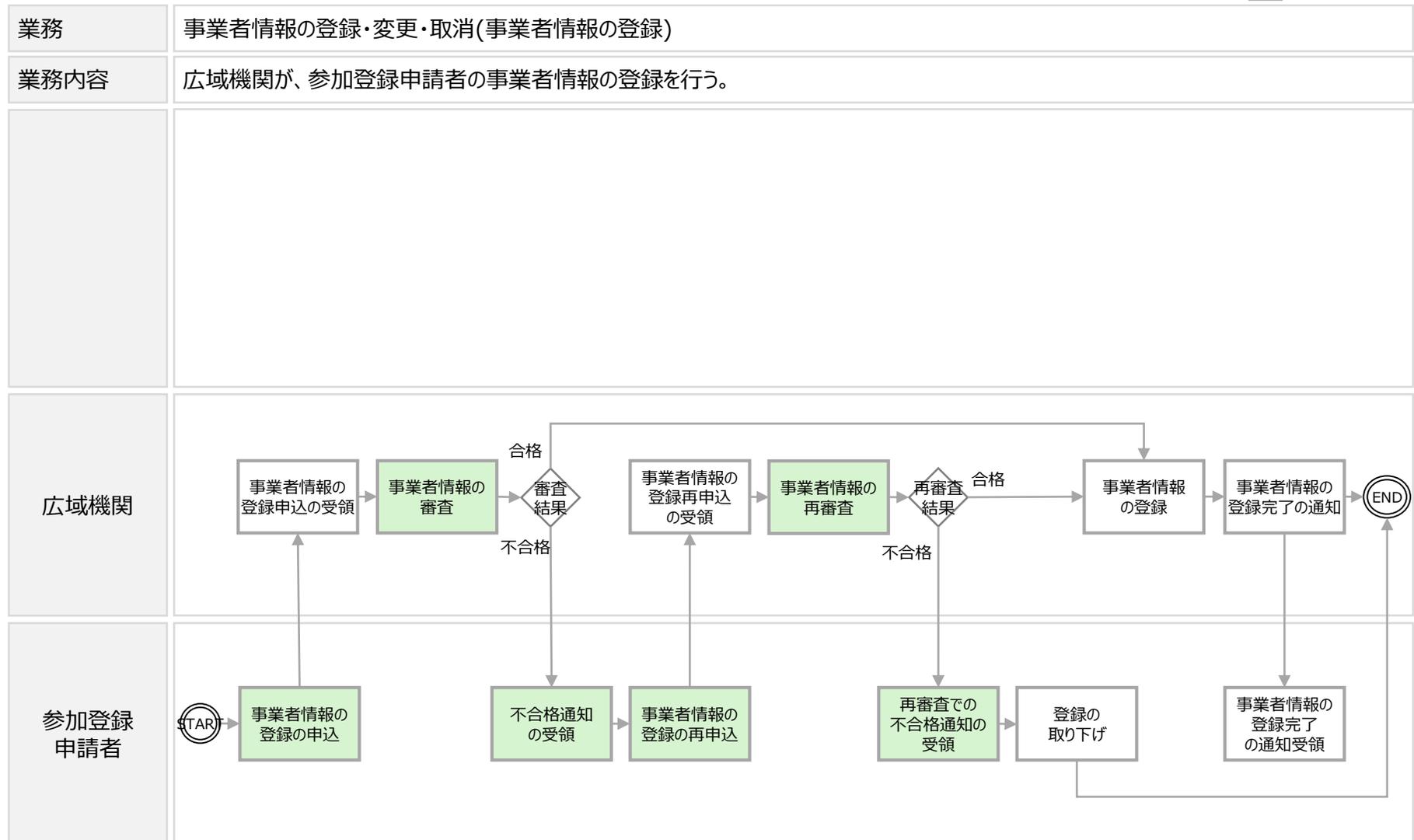


■ 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消



業務概要フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	事業者情報の登録・変更・取消(事業者情報の登録)	業務コード	BF011
業務内容	広域機関が、参加登録申請者の事業者情報の登録を行う。		
関連アクター	広域機関、参加登録申請者		
広域機関			
参加登録申請者	<p style="text-align: center;">事業者情報の登録の申込</p> <p>START → 01 事業者情報の登録申込の記入 → 02 事業者情報の登録の申込</p>		
システム	<p>事業者情報の登録の申込前には、事前にクライアント証明書の取得を済ませておくこと</p> <p style="text-align: center;">メール</p>		

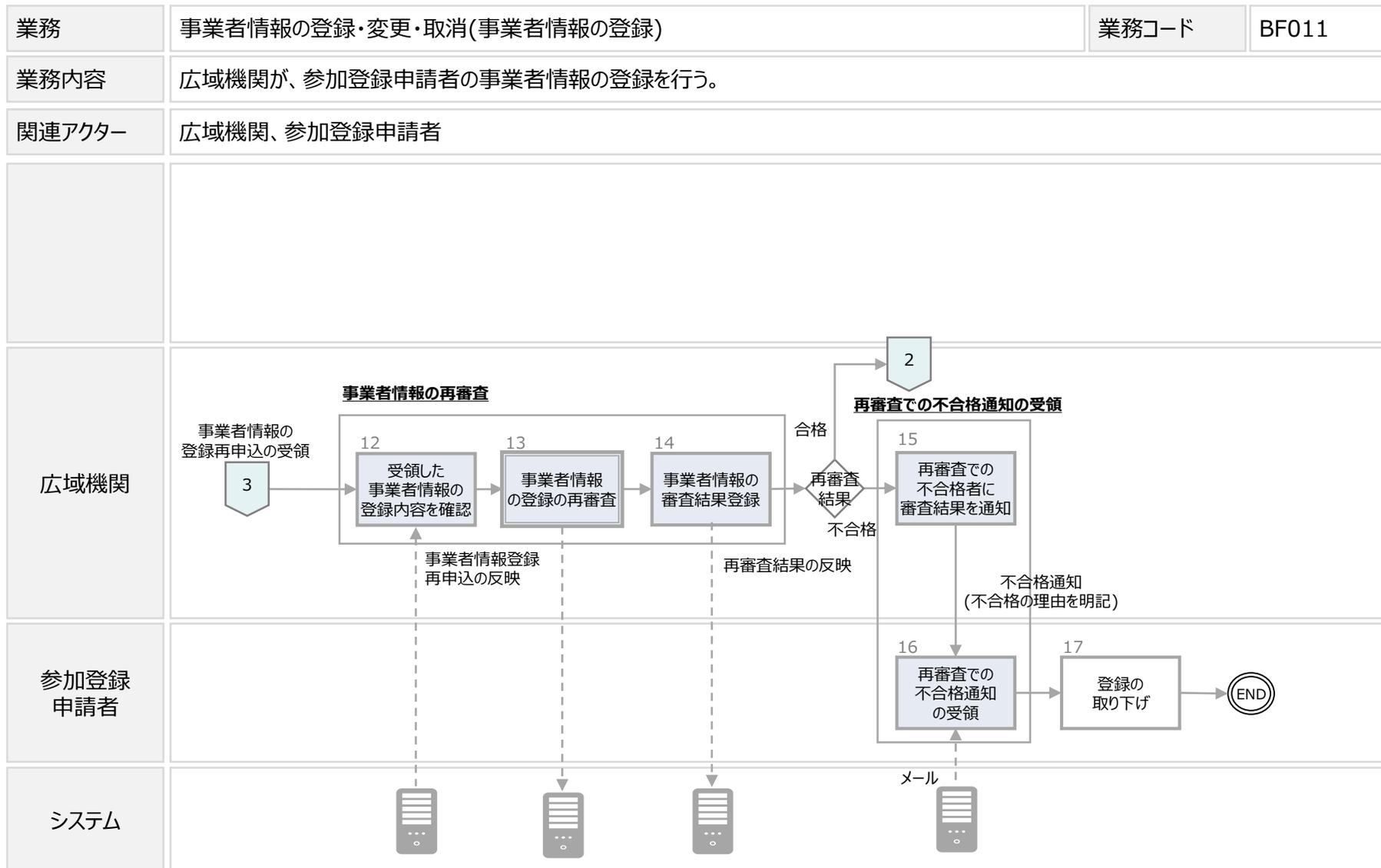
業務詳細フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	事業者情報の登録・変更・取消(事業者情報の登録)	業務コード	BF011
業務内容	広域機関が、参加登録申請者の事業者情報の登録を行う。		
関連アクター	広域機関、参加登録申請者		
広域機関			
参加登録申請者			
システム			

業務詳細フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー

参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	事業者情報の登録・変更・取消(事業者情報の登録)	業務コード	BF011
業務内容	広域機関が、参加登録申請者の事業者情報の登録を行う。		
関連アクター	広域機関、参加登録申請者		
広域機関			
参加登録申請者			
システム			

業務詳細プロセス	事業者情報の登録の(再)申込
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

事業者情報の登録の(再)申込
 参加登録申請者は、以下の情報を登録および提出する

情報	登録項目	登録時期
事業者情報	<ul style="list-style-type: none"> 事業者コード 参加登録申請者名 所在地 銀行口座 担当者名 担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、住所、所属部署) クライアント証明書のシリアルNo クライアント証明書ID クライアント証明書IDの有効期限 契約締結部署名、役職名、契約締結者名 	随時 ※オークション開場期間中は事業者情報の登録を随時受け付けるが、事業者情報の審査はしない
情報	提出書類	提出時期
事業者情報	<ul style="list-style-type: none"> 容量市場に参加するための同意書 	随時

業務詳細プロセス	事業者情報の登録の(再)審査
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

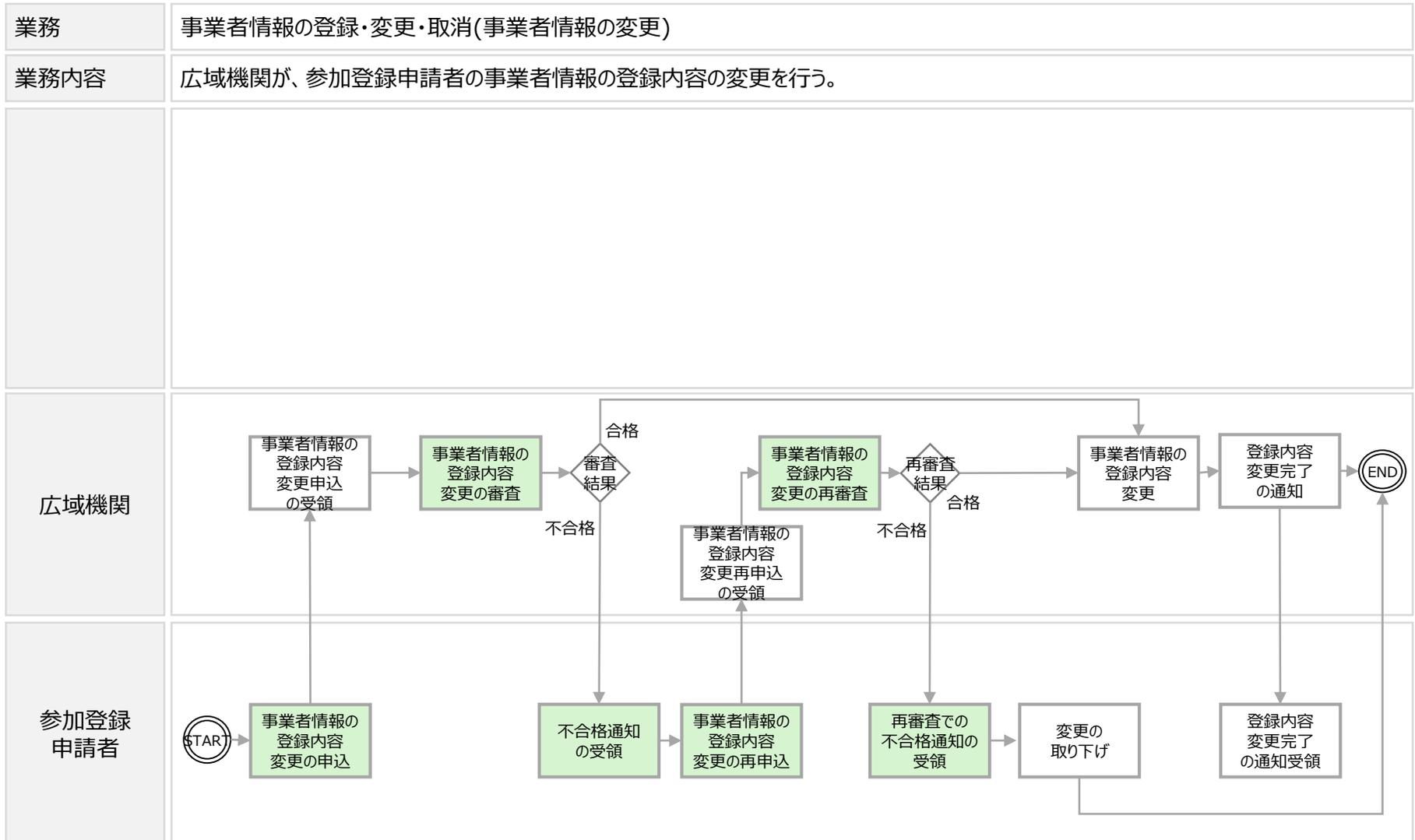
詳細内容

事業者情報の登録の(再)審査
 広域機関は、事業者情報の妥当性を以下の方法にて審査する

情報	情報項目	審査方法
事業者	事業者コード	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関システムに登録済であるか否かを確認する 複数の事業者が同一の事業者コードを重複して登録していないか確認する
	参加登録申請者名	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関システムに登録されている商号と一致することを確認する

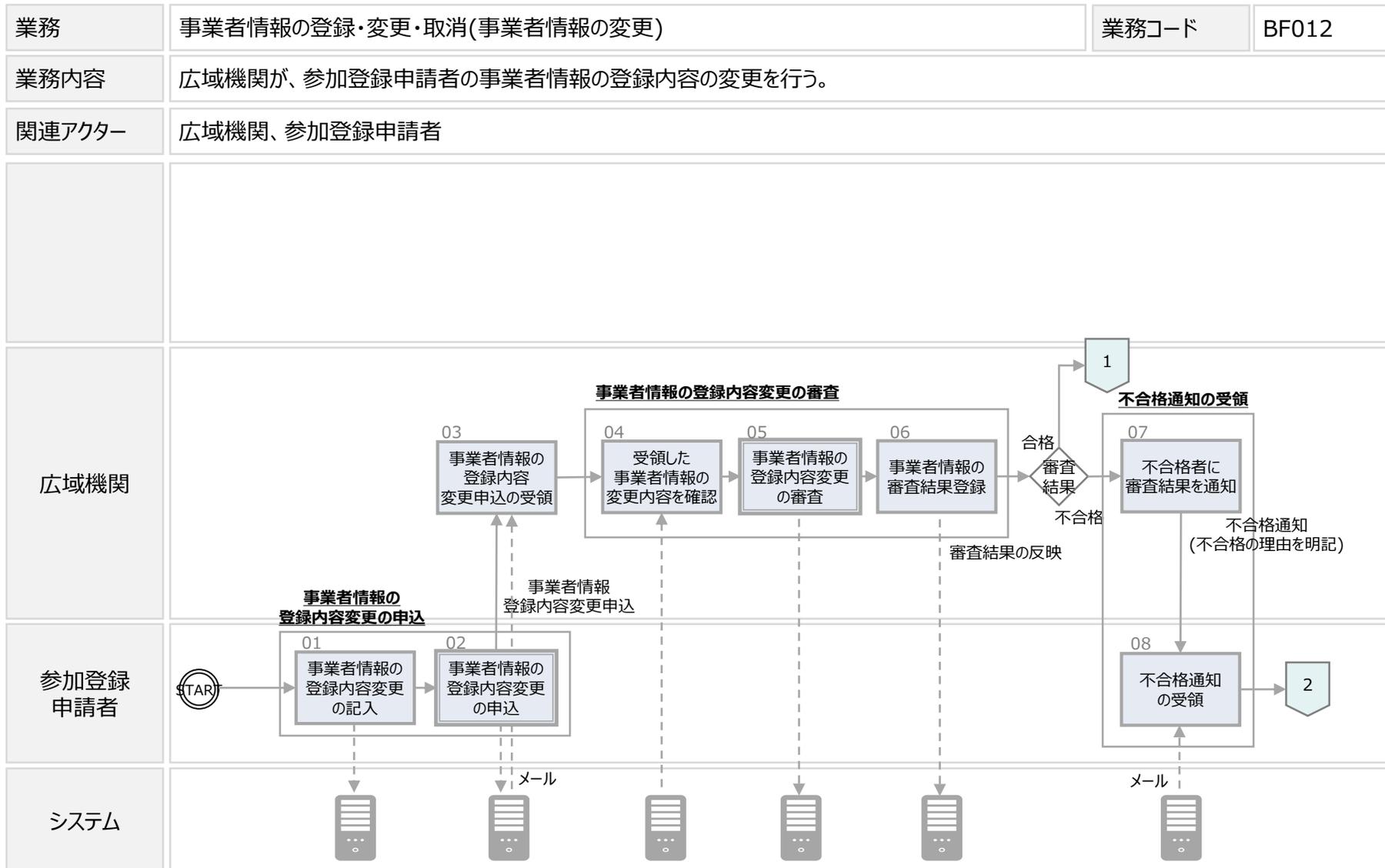
業務概要フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 詳細の可視化



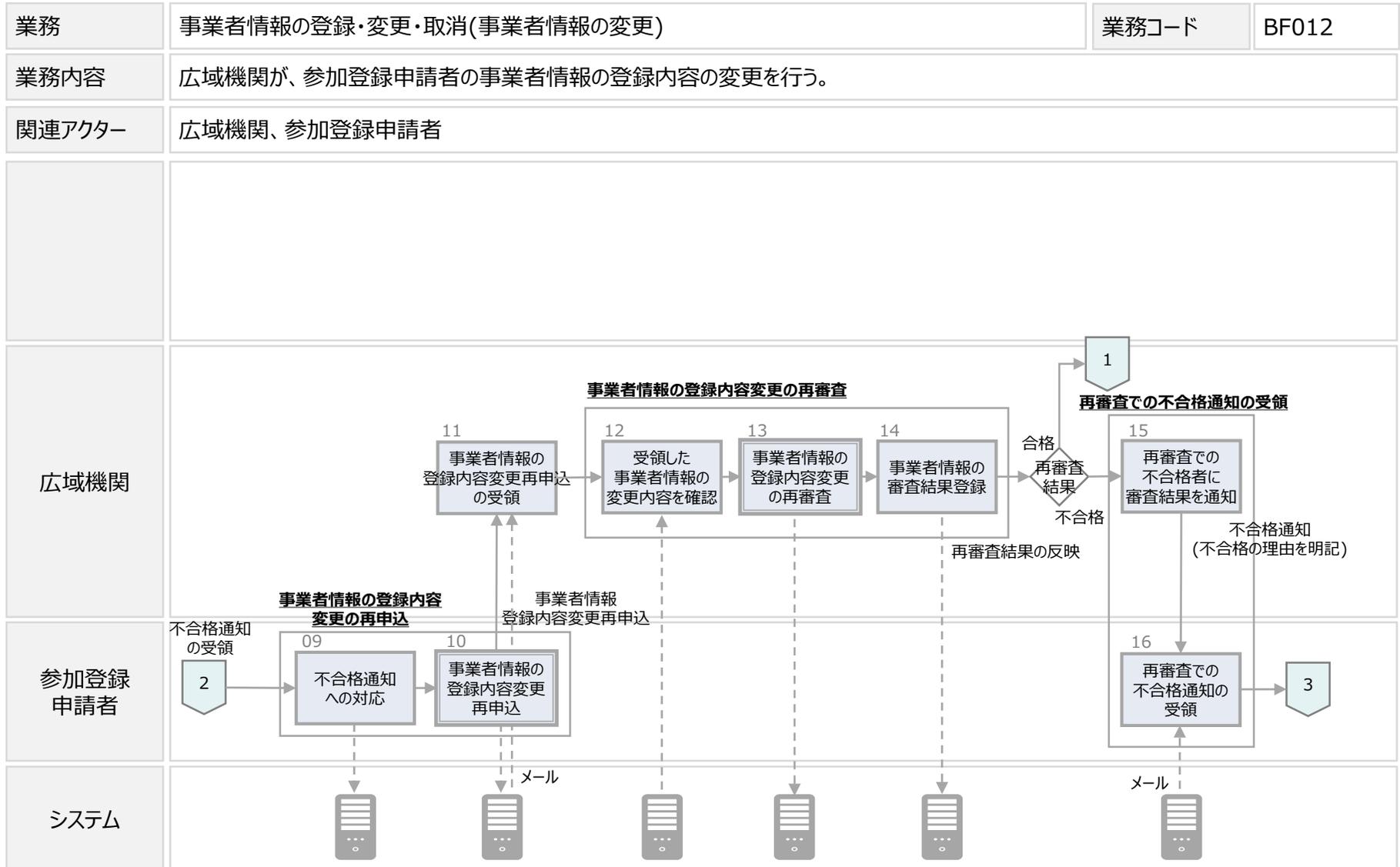
業務詳細フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

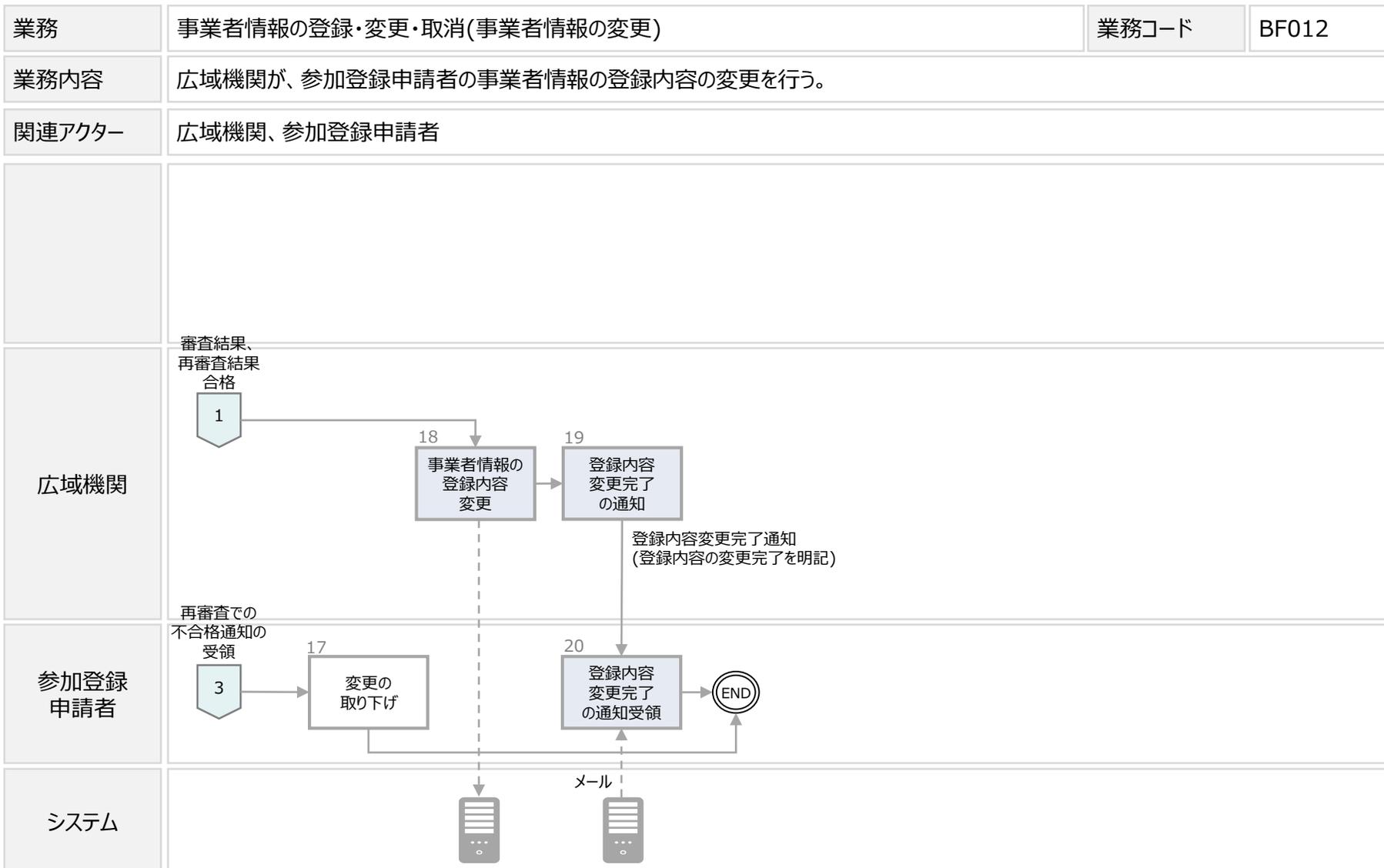
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー

参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細プロセス	事業者情報の登録内容変更の(再)申込
----------	--------------------

関連アクター	広域機関、参加登録申請者
--------	--------------

詳細内容

事業者情報の登録内容変更の(再)申込

参加登録申請者は、以下の情報を登録および提出する

情報	登録項目	登録時期
事業者情報	<ul style="list-style-type: none"> 参加登録申請者名 所在地 銀行口座 担当者名 担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、住所、所属部署) クライアント証明書のシリアルNo クライアント証明書ID クライアント証明書IDの有効期限 契約締結部署名、役職名、契約締結者名 	<p>随時</p> <p>※オークション開場期間中は事業者情報の登録を随時受け付けるが、事業者情報の審査はしない</p>

業務詳細プロセス	事業者情報の登録内容変更の(再)審査
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

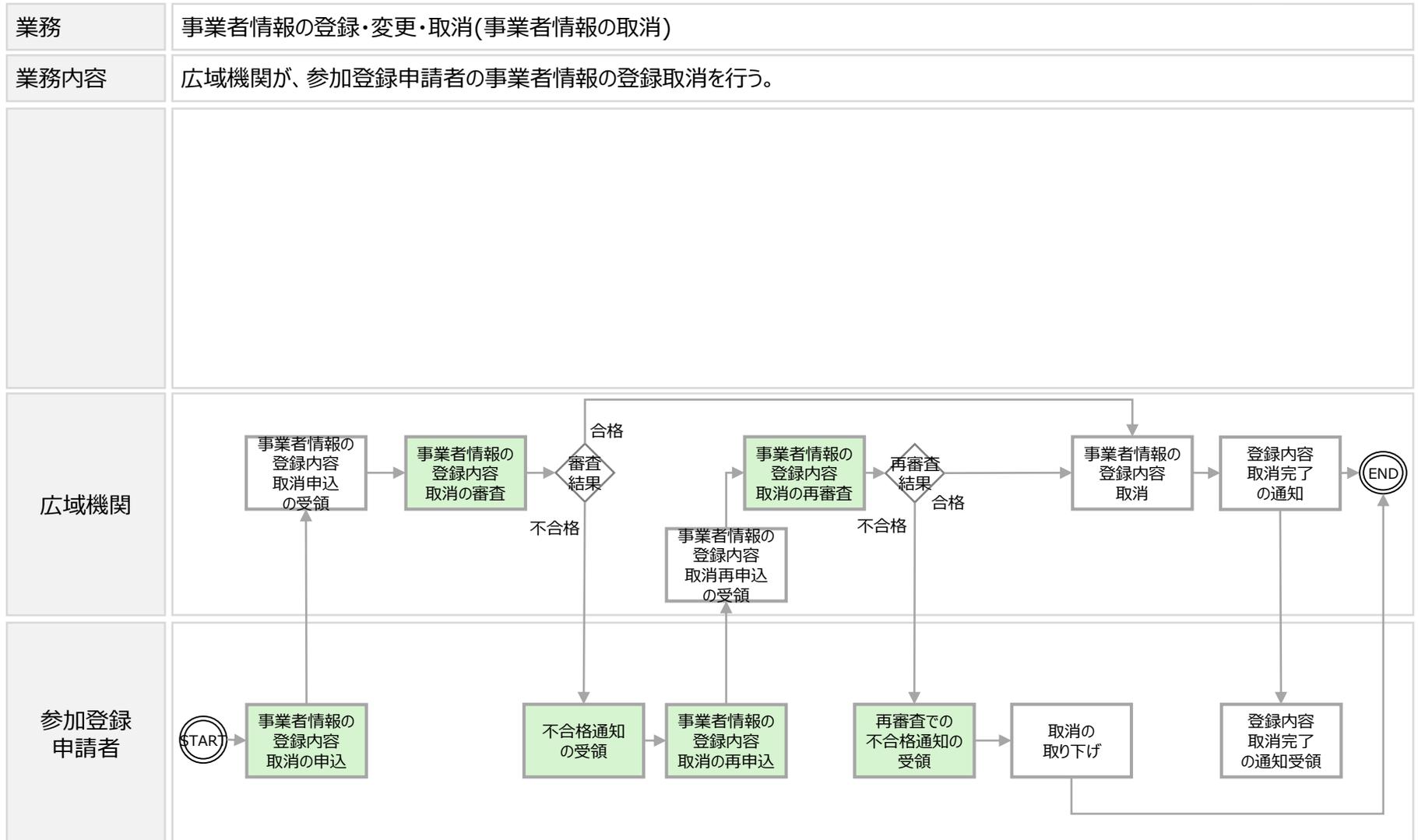
詳細内容

事業者情報の登録内容変更の(再)審査
 広域機関は、事業者情報の妥当性を以下の方法にて審査する

情報	情報項目	審査方法
事業者	参加登録申請者名	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関システムに登録されている商号と一致することを確認する

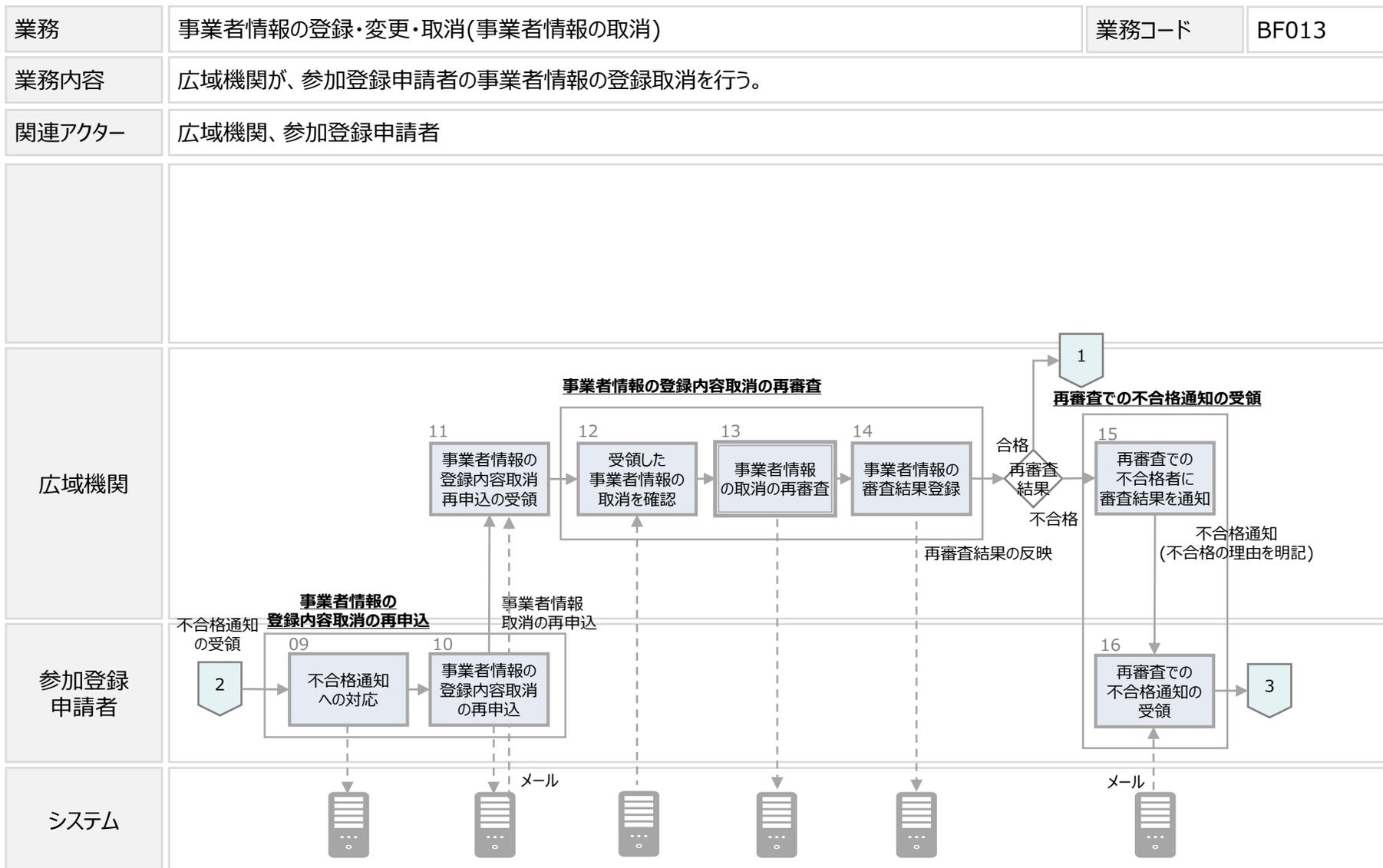
業務概要フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー 参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

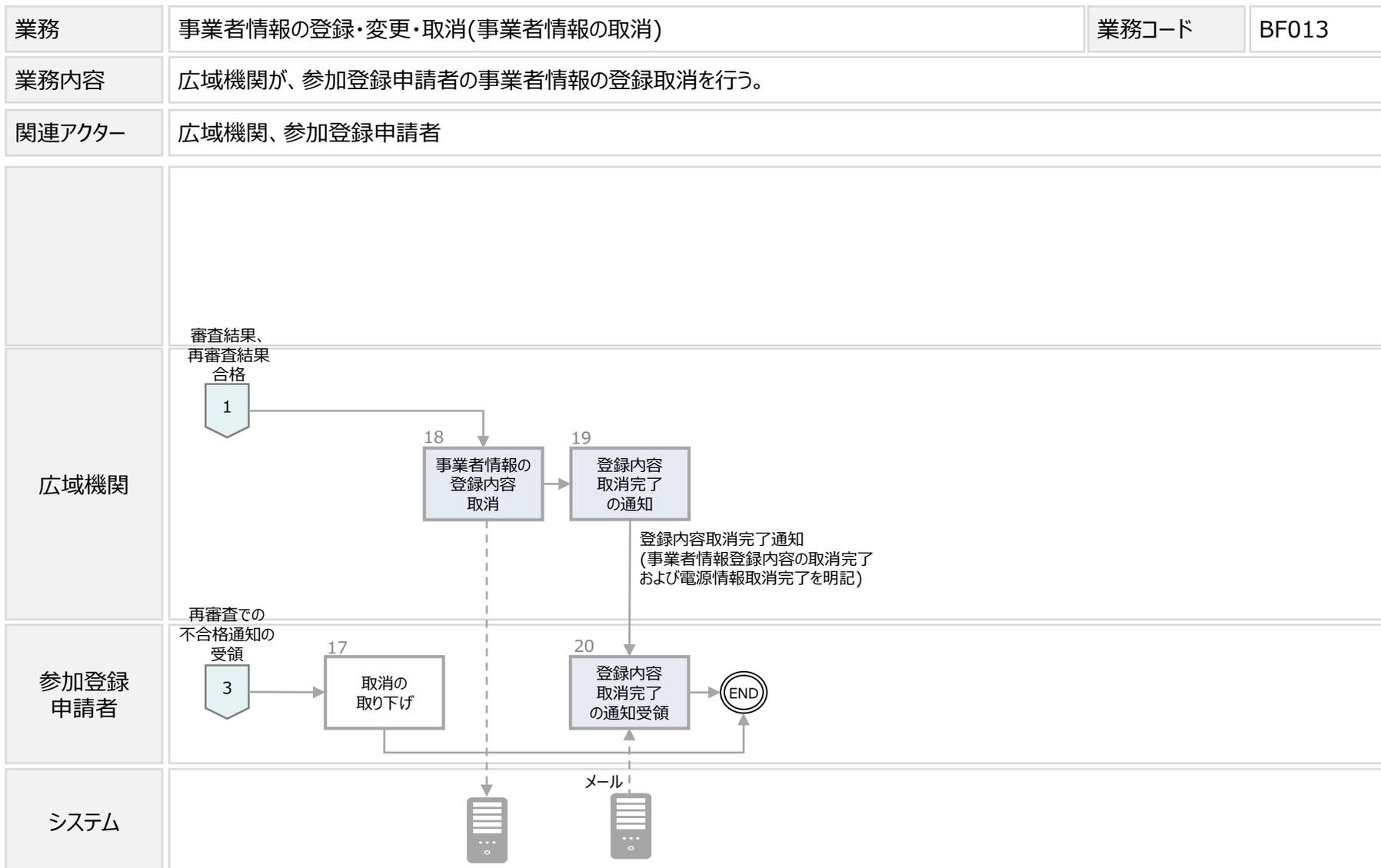
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー

参加登録：事業者情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細プロセス	事業者情報の取消の(再)審査
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

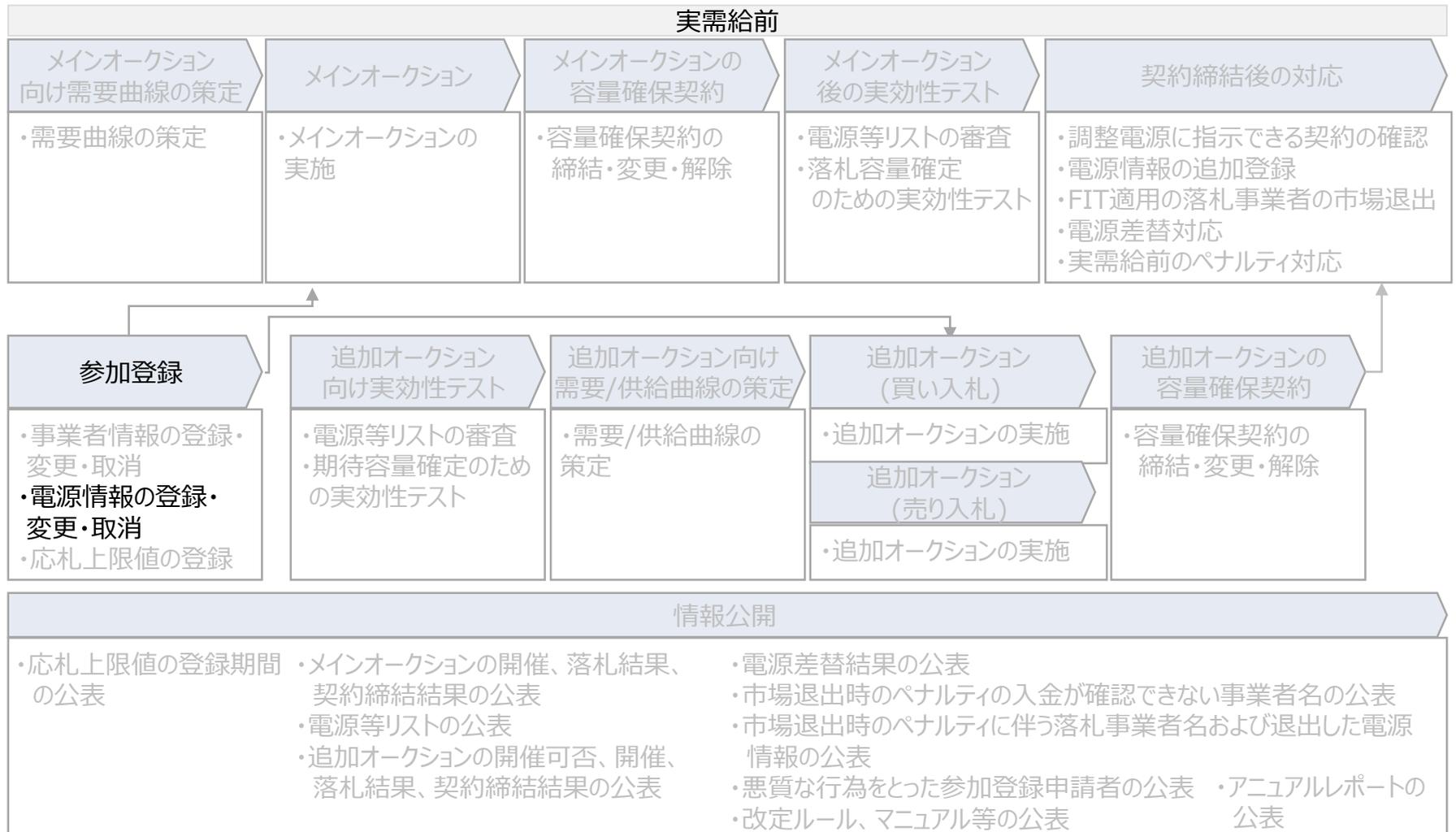
事業者情報の取消の(再)審査

広域機関は、以下の情報を審査する

- 参加登録申請者が登録している電源の中で、容量確保契約の締結済の電源がないことを確認する
- 参加登録申請者に課せられた経済的ペナルティの精算が完了していることを確認する

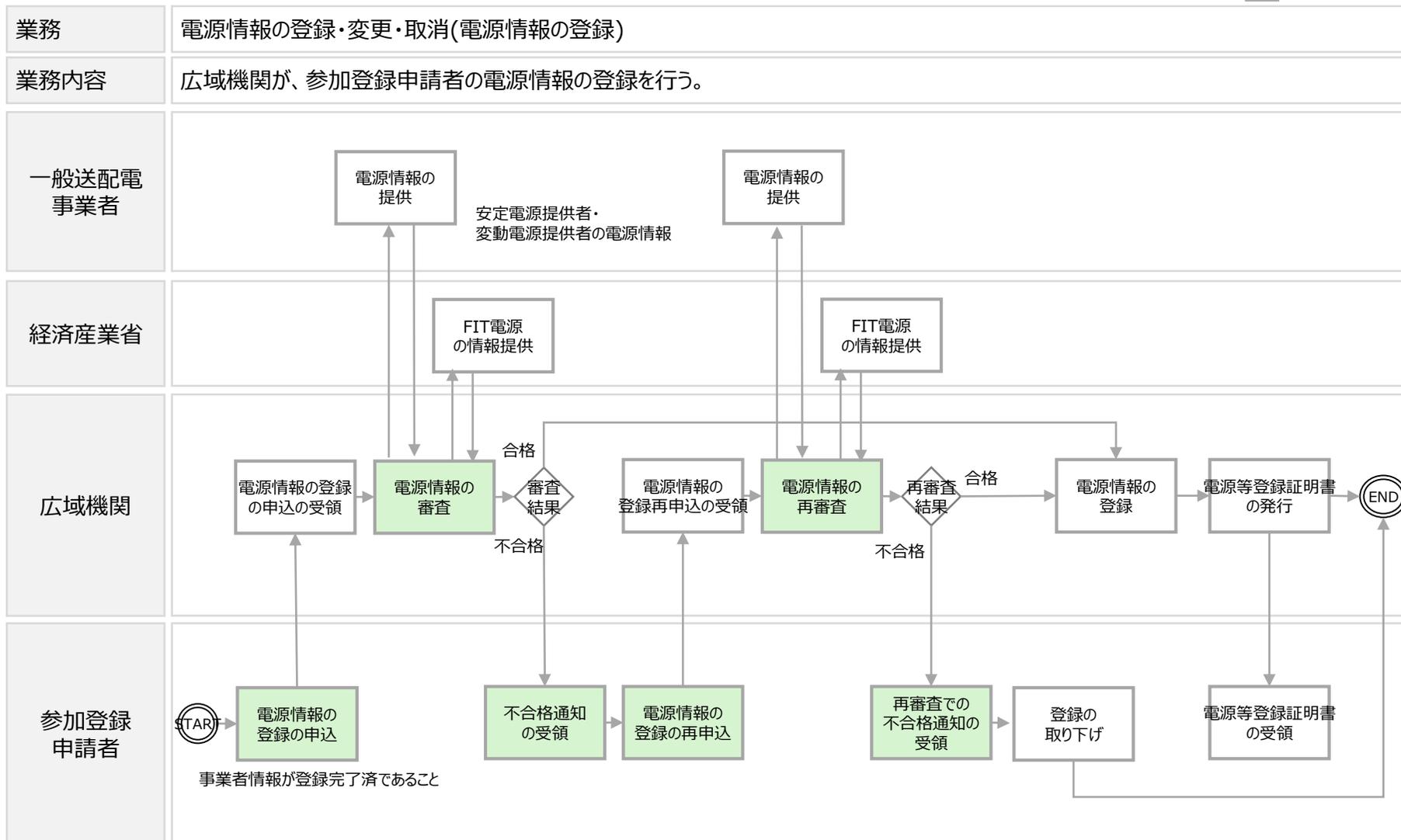
※ただし、オークション開場期間中は事業者情報の取消申込を随時受け付けるが、事業者情報の取消の審査はしない

■ 参加登録：電源情報の登録・変更・取消



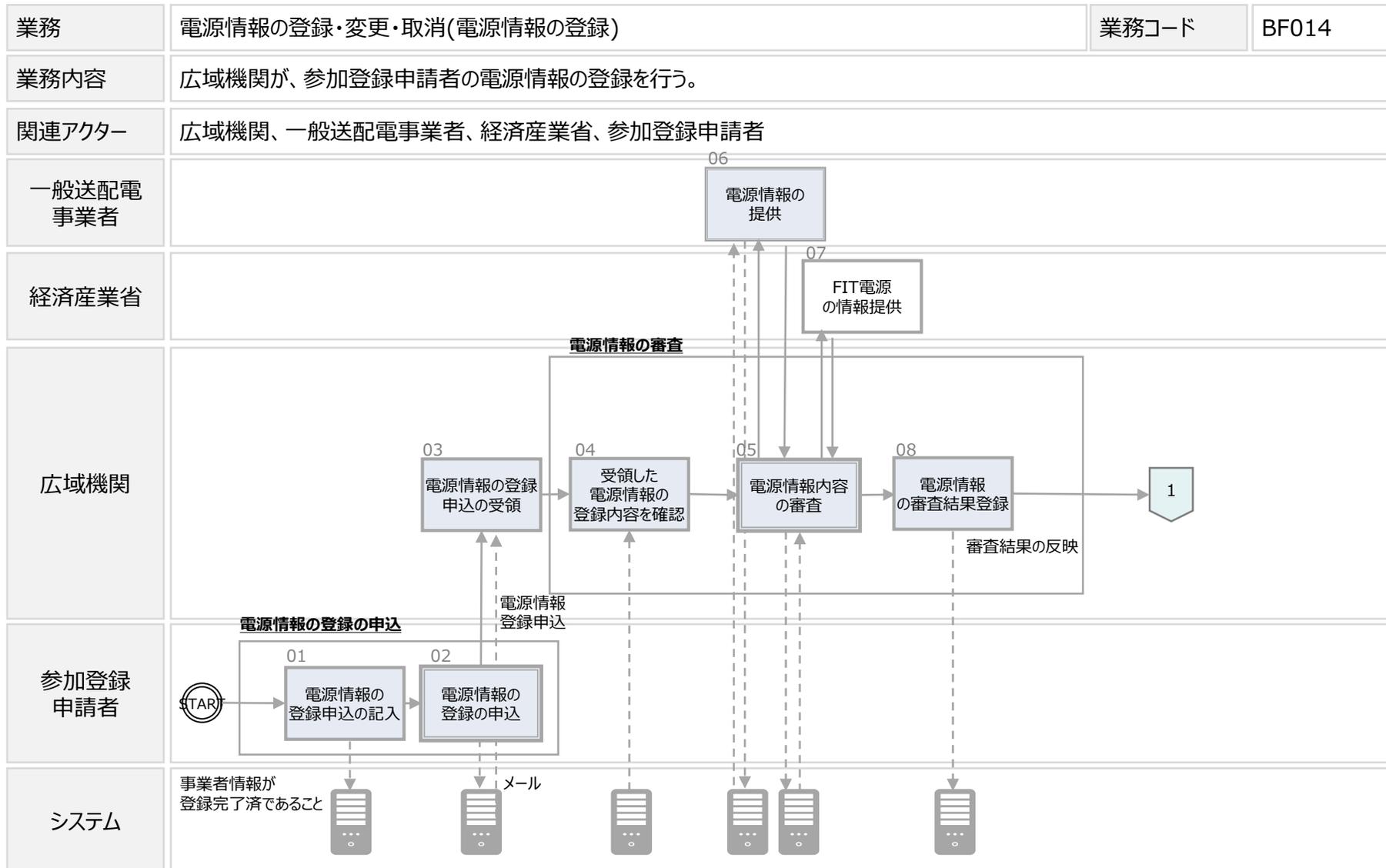
業務概要フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



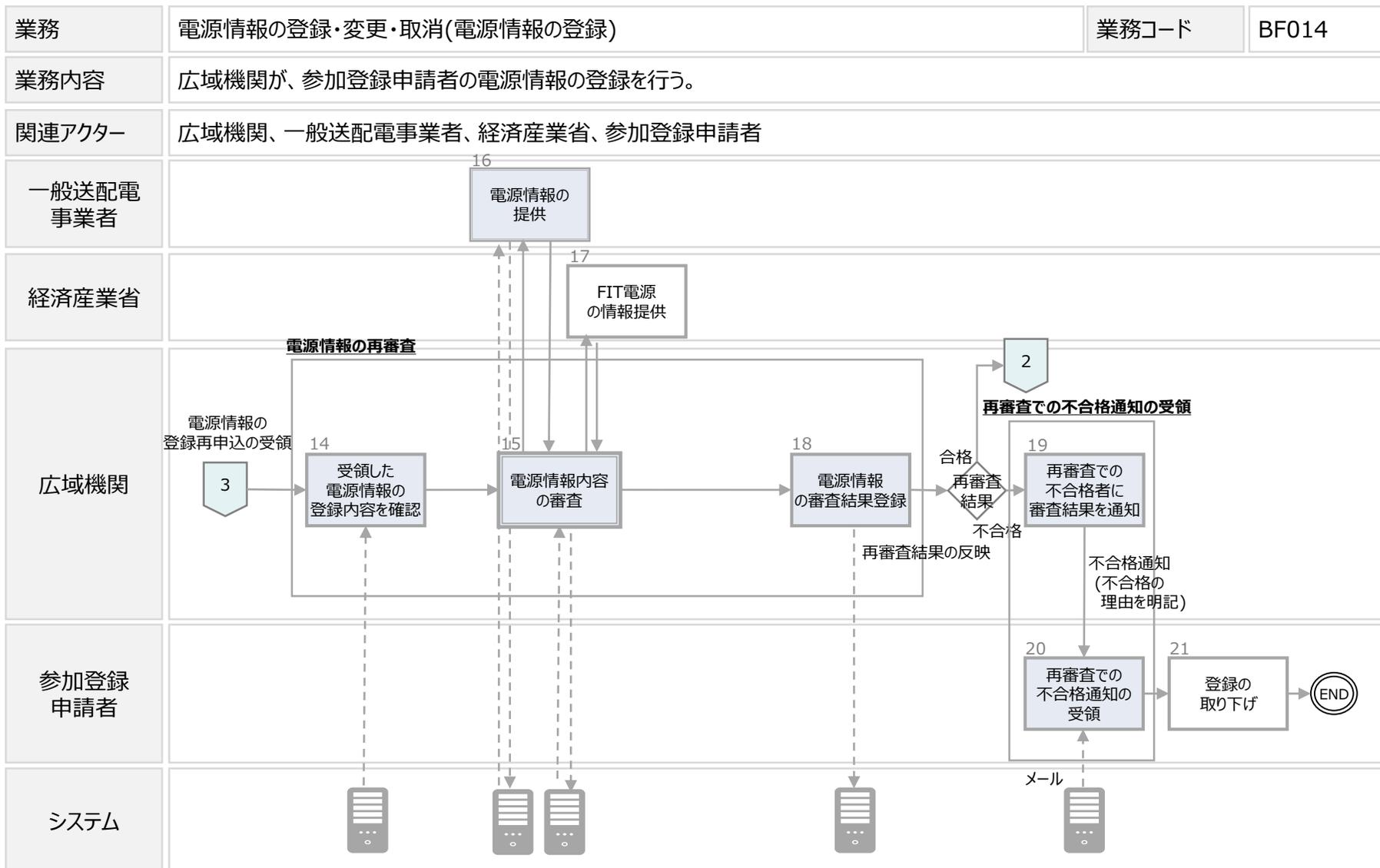
業務詳細フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	電源情報の登録・変更・取消(電源情報の登録)	業務コード	BF014
業務内容	広域機関が、参加登録申請者の電源情報の登録を行う。		
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者		
一般送配電事業者			
経済産業省			
広域機関	<pre> graph TD 1{{1}} -- 合格 --> 9[09 不合格者に審査結果を通知] 1 -- 不合格 --> 2{{2}} 9 -- "不合格通知 (不合格の理由を明記)" --> 10[10 不合格通知の受領] 10 -- "メール" --> S1[システム] 10 --> 11[11 不合格通知への対応] 11 --> 12[12 電源情報の登録の再申込] 12 -- "電源情報の登録再申込" --> 13[13 電源情報の登録再申込の受領] 13 -- "メール" --> S2[システム] 13 --> 3{{3}} </pre>		
参加登録申請者			
システム			

業務詳細フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー

参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	電源情報の登録・変更・取消(電源情報の登録)	業務コード	BF014
業務内容	広域機関が、参加登録申請者の電源情報の登録を行う。		
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者		
一般送配電事業者			
経済産業省			
広域機関	<p>審査結果、再審査結果合格</p> <pre> graph TD 2{{2}} --> 22[22 電源情報の登録] 22 --> 23[23 電源等登録証明書の発行] 23 --> 24[24 電源等登録証明書の受領] 24 --> END((END)) 22 -.-> S1[システム] 23 --> S2[システム] 23 --> A[参加登録申請者] </pre> <p>電源等登録証明書 (発行日、登録済電源情報、経過措置対象有無など)</p>		
参加登録申請者			
システム	<p>メール</p>		

業務詳細プロセス	電源情報の登録の(再)申込
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報の登録の(再)申込(1/3)

参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)は、以下の情報を登録する

情報	登録項目	登録時期
電源情報	<ul style="list-style-type: none"> 容量を提供する電源の区分 電源等の名称(発電所、号機) BGコード 受電地点特定番号 系統コード 電源等の所有者 自家発(余剰)の該当有無 ※安定電源提供者のみ エリア名 電源種別の区分 発電方式の区分 バイオマス混焼有無 ※電源種別に火力を選択した電源のみ 設備容量 運開年月 調整機能の有無 ※安定電源提供者のみ ΔkW区分(将来的に使用する) ΔkW区分ごとの調整能力(将来的に使用する) JEPX取引会員名 ※安定電源提供者のみ 電源等の起動時間 ※安定電源提供者のみ 相対契約上の通告締切時刻 ※安定電源提供者のみ 	<p>随時</p> <p>※オークション開場期間中は電源情報の登録を随時受け付けるが、電源情報の審査はしない</p>

業務詳細プロセス	電源情報の登録の(再)申込
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報の登録の(再)申込(2/3)

参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)は、以下の情報を提出する

情報	提出書類	提出時期
電源情報	<ul style="list-style-type: none"> 全ての電源 電源の適合証明書、受電地点特定番号が分かる書類（検針票等） 以下の書類を保持している電源のみ 発電事業届出書、発電事業変更届出書 自家用電気工作物使用開始届出書、特定自家用電気工作物接続届出書 発電事業届出書、発電事業変更届出書、自家用電気工作物使用開始届出書、 特定自家用電気工作物接続届出書を保持していない電源のみ 接続検討回答書、工事計画届出書 自家発(余剰)の該当有の安定電源提供者のみ 小売電気事業者との余剰電力購入契約、生産計画を記載したビジネスプラン等 自家用電気工作物使用開始届出書、特定自家用電気工作物接続届出書 安定電源提供者のみ JEPX取引会員証明書 小売電気事業者等との締結文書、機器仕様書 調整能力を有する安定電源提供者のみ 調整電源に指示できる契約等 	<p>随時</p> <p>※オークション開場期間中は電源情報の登録を随時受け付けるが、電源情報の審査はしない</p>

業務詳細プロセス	電源情報の登録の(再)申込
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報の登録の(再)申込(3/3)
 参加登録申請者(発動指令電源提供者)は、以下の情報を登録する

情報	登録項目	登録時期
電源情報	<ul style="list-style-type: none"> 容量を提供する電源の区分 エリア名 リスト名 ΔkW区分(将来的に使用する) ΔkW区分ごとの調整能力(将来的に使用する) 	随時 ※オークション開場期間中は電源情報の登録を随時受け付けるが、電源情報の審査はしない

※発動指令電源は提出書類はなし

業務詳細プロセス	電源情報内容の(再)審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報内容の(再)審査(1/4)

広域機関は、参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)が保持する電源情報の妥当性を以下の方法にて審査する

※発動指令電源提供者に対しては、電源情報の妥当性審査はない

情報	情報項目	審査方法
電源情報	容量を提供する電源の区分	<ul style="list-style-type: none"> 電源種別、発電方式、発電事業者のライセンスの有無をもとに、容量を提供する電源の区分に誤りがないことを確認する
	電源等の名称 (発電所、号機)	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに、該当発電所名および号機に誤りがないことを確認する 電源の適合証明書をもとに該当電源がFIT対象外であることを確認する FIT対象外電源の中で、運開年度が2012年7月以降の電源、またはバイオマス混焼有無が有となっている電源について、経済産業省にFIT電源でないことを照会し確認する 電源入札等で建設された電源でないことを確認する
	BGコード	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関が保有する情報をもとに、該当電源のBGコードに誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当電源のBGコードに誤りがないことを確認する
	受電地点特定番号	<ul style="list-style-type: none"> 受電地点特定番号が分かる書類をもとに、該当電源の受電地点特定番号に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当電源の受電地点特定番号が存在することを確認する 受電地点特定番号に重複がないことを確認する <p>※建設中の電源に限り、受電地点特定番号を登録していない場合であっても、審査は合格とする</p>

業務詳細プロセス	電源情報内容の(再)審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報内容の(再)審査(2/4)

広域機関は、参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)が保持する電源情報の妥当性を以下の方法にて審査する

※発動指令電源提供者に対しては、電源情報の妥当性審査はない

情報	情報項目	審査方法
電源 情報	系統コード	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関が保有する情報をもとに、該当電源の系統コードに誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当電源の系統コードに誤りがないことを確認する
	電源等の所有者	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに、電源等の所有者に誤りがないことを確認する
	自家発(余剰)の該当有無 ※安定電源提供者のみ	<ul style="list-style-type: none"> 小売電気事業者との余剰電力購入契約、生産計画を記載したビジネスプラン等、自家用電気工作物使用開始届出書、特定自家用電気工作物接続届出書をもとに、自家発(余剰)の該当有無に誤りがないことを確認する
	エリア名	<ul style="list-style-type: none"> 受電地点特定番号が分かる書類、供給計画届出書、接続検討回答書をもとに、該当エリア名に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当エリア名に誤りがないことを確認する

業務詳細プロセス	電源情報内容の(再)審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報内容の(再)審査(3/4)

広域機関は、参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)が保持する電源情報の妥当性を以下の方法にて審査する

※発動指令電源提供者に対しては、電源情報の妥当性審査はない

情報	情報項目	審査方法
電源 情報	電源種別の区分 発電方式の区分	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに、該当電源種別の区分・発電方式の区分に誤りがないことを確認する ※ノンファーム電源および蓄電池については、供給計画上の扱いに準じる
	バイオマス混焼有無 ※電源種別に火力を選択した電源のみ	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された工事計画届出書などをもとに、該当バイオマス混焼の有無に誤りがないことを確認する
	設備容量	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに設備容量に誤りがないことを確認する 設備容量が1,000kW以上であることを確認する
	運開年月	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書をもとに、運開年月に誤りがないことを確認する 運開年月が2010年度末以前であれば経過措置対象の経過措置対象電源として登録する ※メインオークション時点で運開していない電源が、運開年月を変更した際には、最新の工事計画届出書または接続検討回答書を提出する

業務詳細プロセス	電源情報内容の(再)審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報内容の(再)審査(4/4)

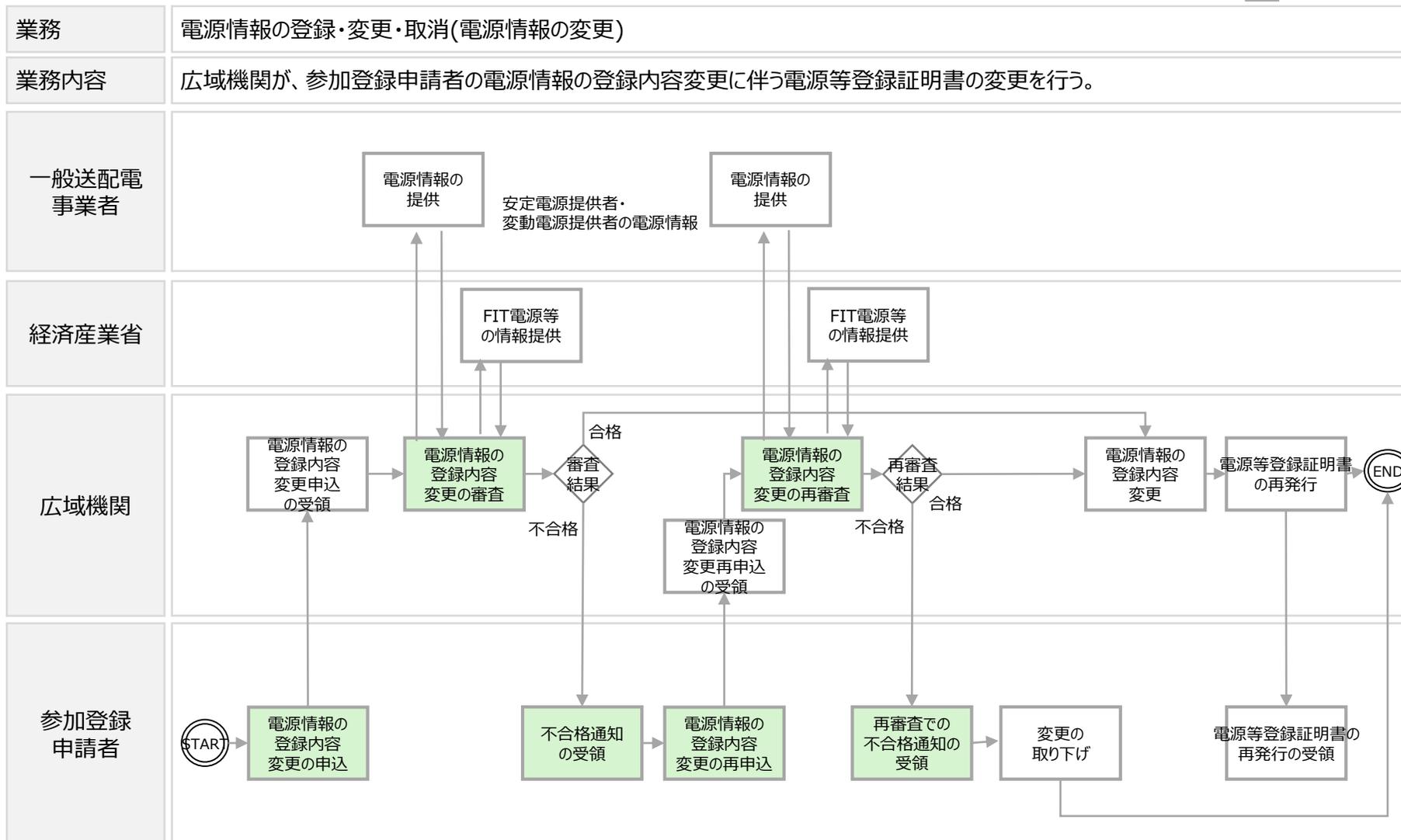
広域機関は、参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)が保持する電源情報の妥当性を以下の方法にて審査する

※発動指令電源提供者に対しては、電源情報の妥当性審査はない

情報	情報項目	審査方法
電源 情報	調整機能の有無 ※安定電源提供者のみ	<ul style="list-style-type: none"> 発電方式の区分を揚水・石油・LNGを選択した電源が、調整機能無で登録した場合には、参加登録申請者に対して確認を行う(揚水・石油・LNGは、調整力公募で落札した電源の太宗を占めており、GFやLFC機能を有していると考えられるため) ※実需給の前年度までに「調整電源に指示できる契約等」の締結を確認する
	JEPX取引会員名 ※安定電源提供者のみ	<ul style="list-style-type: none"> JEPX取引会員証明書をもとに、JEPX取引会員であることを確認する ※実需給の前年度までに「JEPX取引会員証明書」により確認する(取引会員でない場合は、所属BGを証明できる書類を提出)
	電源等の起動時間 相対契約上の通告締切時刻 ※安定電源提供者のみ	<ul style="list-style-type: none"> 小売電気事業者等との締結文書、機器仕様書をもとに、小売電気事業者等との締結文書をもとに契約書等に記載された起動時間、通告締切時刻が記載されていることを確認する ※実需給の前年度までに「小売電気事業者等との締結文書」などにより確認する
	ΔkW区分 ΔkW区分ごとの調整能力	<ul style="list-style-type: none"> 需給調整市場と整合性を図るために、ΔkW区分(一次調整力(GF相当枠)、二次調整力①(LFC)、二次調整力②(EDC -H)、三次調整力①(EDC -L)、三次調整力②(低速枠)など)を確認する ※複数ΔkW区分を適用する可能性あり

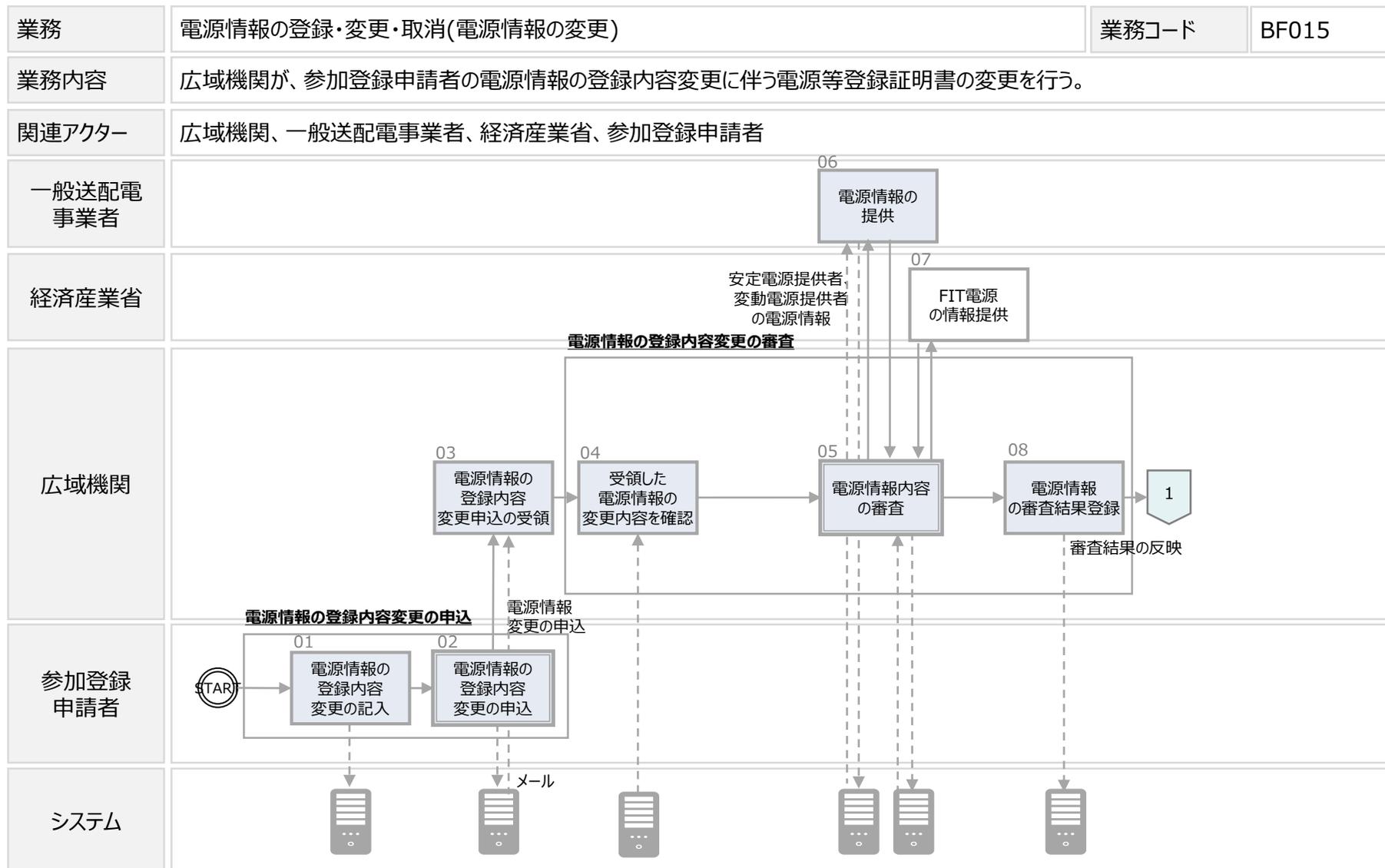
業務概要フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



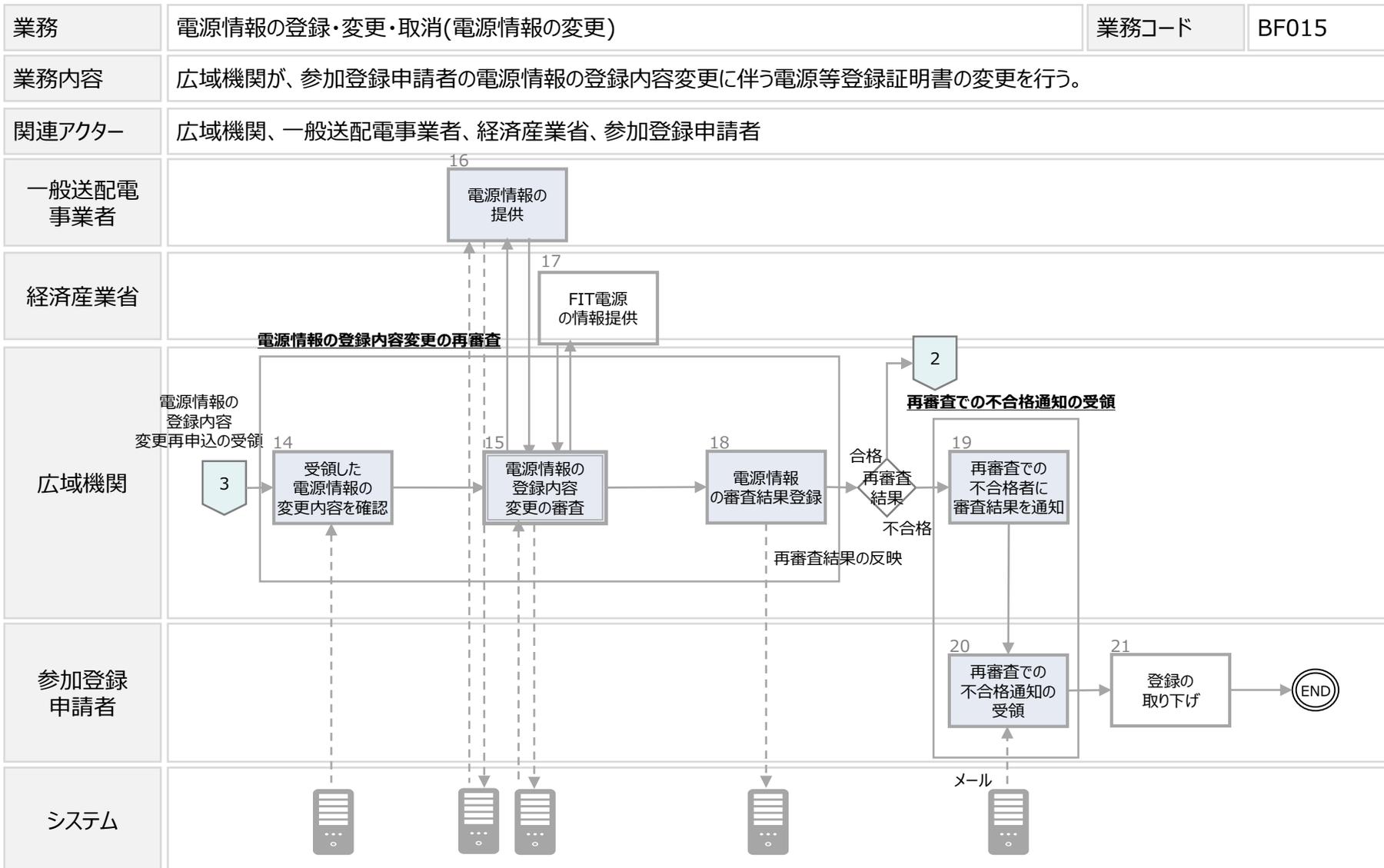
業務詳細フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	電源情報の登録・変更・取消(電源情報の変更)	業務コード	BF015
業務内容	広域機関が、参加登録申請者の電源情報の登録内容変更に伴う電源等登録証明書の変更を行う。		
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者		
一般送配電事業者			
経済産業省			
広域機関			
参加登録申請者	<p>電源情報の登録内容変更の再申込</p> <p>電源情報変更の再申込</p>		
システム	<p>メール</p> <p>メール</p> <p>メール</p>		

業務詳細フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー

参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	電源情報の登録・変更・取消(電源情報の変更)	業務コード	BF015
業務内容	広域機関が、参加登録申請者の電源情報の登録内容変更に伴う電源等登録証明書の変更を行う。		
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者		
一般送配電事業者			
経済産業省			
広域機関	<pre> graph TD 2[2] --> 22[22 電源情報の登録内容変更] 22 --> 23[23 電源等登録証明書の再発行] 23 --> 24[24 電源等登録証明書の再発行の受領] 24 --> END((END)) 22 -.-> S1[システム] 23 -- メール --> S2[システム] </pre>		
参加登録申請者			
システム			

業務詳細プロセス	電源情報の登録内容変更の(再)申込
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報の登録内容変更の(再)申込(1/3)

参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)は、以下の情報を登録する

情報	登録項目	登録時期
電源情報	<ul style="list-style-type: none"> 容量を提供する電源の区分 電源等の名称(発電所、号機) BGコード 受電地点特定番号 系統コード 電源等の所有者 自家発(余剰)の該当有無※安定電源提供者のみ エリア名 電源種別の区分 発電方式の区分 バイオマス混焼有無 ※電源種別に火力を選択した電源のみ 設備容量 運開年月 調整機能の有無 ※安定電源提供者のみ ΔkWの区分(将来的に使用する) ΔkWごとの調整能力(将来的に使用する) JEPX取引会員名 ※安定電源提供者のみ 電源等の起動時間 ※安定電源提供者のみ 相対契約上の通告締切時刻 ※安定電源提供者のみ 	<p>随時</p> <p>※オークション開場期間中は電源情報の登録を随時受け付けるが、電源情報の審査はしない</p>

業務詳細プロセス	電源情報の登録内容変更の(再)申込
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報の登録内容変更の(再)申込(2/3)

参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)は、以下の情報を提出する

情報	提出書類	提出時期
電源情報	<ul style="list-style-type: none"> 全ての電源 電源の適合証明書、受電地点特定番号が分かる書類（検針票等） 以下の書類を保持している電源のみ 発電事業届出書、発電事業変更届出書 自家用電気工作物使用開始届出書、特定自家用電気工作物接続届出書 発電事業届出書、発電事業変更届出書、自家用電気工作物使用開始届出書、特定自家用電気工作物接続届出書を保持していない電源のみ 接続検討回答書、工事計画届出書 自家発(余剰)の該当有の安定電源提供者のみ 小売電気事業者との余剰電力購入契約、生産計画を記載したビジネスプラン等 自家用電気工作物使用開始届出書、特定自家用電気工作物接続届出書 安定電源提供者のみ JEPX取引会員証明書 小売電気事業者等との締結文書、機器仕様書 調整能力を有する安定電源提供者のみ 調整電源に指示できる契約等 	<p>随時</p> <p>※オークション開場期間中は電源情報の登録を随時受け付けるが、電源情報の審査はしない</p>

業務詳細プロセス	電源情報の登録内容変更の(再)申込
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報の登録内容変更の(再)申込(3/3)

参加登録申請者(発動指令電源提供者)は、以下の情報を登録する

情報	登録項目	登録時期
電源情報	<ul style="list-style-type: none"> エリア名 リスト名 ΔkWの区分(将来的に使用する) ΔkW区分ごとの調整能力(将来的に使用する) 	<p>随時</p> <p>※オークション開場期間中は電源情報の登録を随時受け付けるが、電源情報の審査はしない</p>

※発動指令電源は提出書類はなし

業務詳細プロセス	電源情報の登録内容変更の(再)審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報の登録内容変更の(再)審査(1/4)

広域機関は、参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)が保持する電源情報の妥当性を以下の方法にて審査する

※発動指令電源提供者に対しては、電源情報の妥当性審査はない

情報	情報項目	審査方法
電源 情報	容量を提供する電源の区分	<ul style="list-style-type: none"> 電源種別、発電方式、発電事業者のライセンスの有無をもとに、容量を提供する電源の区分に誤りがないことを確認する
	電源等の名称 (発電所、号機)	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに、該当発電所名および号機に誤りがないことを確認する 電源の適合証明書をもとに該当電源がFIT対象外であることを確認する FIT対象外電源の中で、運開年度が2012年7月以降の電源、またはバイオマス混焼有無が有となっている電源について、経済産業省にFIT電源でないことを照会し確認する 電源入札等で建設された電源でないことを確認する
	BGコード	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関が保有する情報をもとに、該当電源のBGコードに誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当電源のBGコードに誤りがないことを確認する
	受電地点特定番号	<ul style="list-style-type: none"> 受電地点特定番号が分かる書類をもとに、該当電源の受電地点特定番号に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当電源の受電地点特定番号が存在することを確認する 受電地点特定番号に重複がないことを確認する <p>※建設中の電源に限り、受電地点特定番号を登録していない場合であっても、審査は合格とする</p>

業務詳細プロセス	電源情報の登録内容変更の(再)審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報の登録内容変更の(再)審査(2/4)

広域機関は、参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)が保持する電源情報の妥当性を以下の方法にて審査する

※発動指令電源提供者に対しては、電源情報の妥当性審査はない

情報	情報項目	審査方法
電源 情報	系統コード	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関が保有する情報をもとに、該当電源の系統コードに誤りがないことを確認する。確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当電源の系統コードに誤りがないことを確認する
	電源等の所有者	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物設置者接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに、電源等の所有者に誤りがないことを確認する ※所有者が変更された場合は、電源の所有元と所有先間で承諾した書類を提出させ、承諾済みであることを確認する(ただし、発電事業変更届出書で所有者の変更を確認できる場合は不要とする)
	自家発(余剰)の該当有無※安定電源提供者のみ	<ul style="list-style-type: none"> 小売電気事業者との余剰電力購入契約、生産計画を記載したビジネスプラン等、自家用電気工作物使用開始届出書、特定自家用電気工作物設置者接続届出書をもとに、自家発(余剰)の該当有無に誤りがないことを確認する
	エリア名	<ul style="list-style-type: none"> 受電地点特定番号が分かる書類、供給計画届出書、接続検討回答書をもとに、該当エリア名に誤りがないことを確認する。確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当エリア名に誤りがないことを確認する

業務詳細プロセス	電源情報内容の(再)審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報内容の(再)審査(3/4)

広域機関は、参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)が保持する電源情報の妥当性を以下の方法にて審査する

※発動指令電源提供者に対しては、電源情報の妥当性審査はない

情報	情報項目	審査方法
電源情報	電源種別の区分 発電方式の区分	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに、該当電源種別の区分・発電方式の区分に誤りがないことを確認する ※ノンファーム電源および蓄電池については、供給計画上の扱いに準じる
	バイオマス混焼有無 ※電源種別に火力を選択した電源のみ	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された工事計画届出書などをもとに、該当バイオマス混焼の有無に誤りがないことを確認する
	設備容量	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書、供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに設備容量に誤りがないことを確認する 設備容量が1,000kW以上であることを確認する
	運開年月	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・供給計画届出書、接続検討回答書、工事計画届出書などをもとに、運開年月に誤りがないことを確認する 運開年月が2010年度末以前であれば経過措置対象の経過措置対象電源として登録する ※メインオークション時点で運開していない電源が、運開年月を変更した際には、最新の工事計画届出書または接続検討回答書を提出する

業務詳細プロセス	電源情報内容の(再)審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

電源情報内容の(再)審査(4/4)

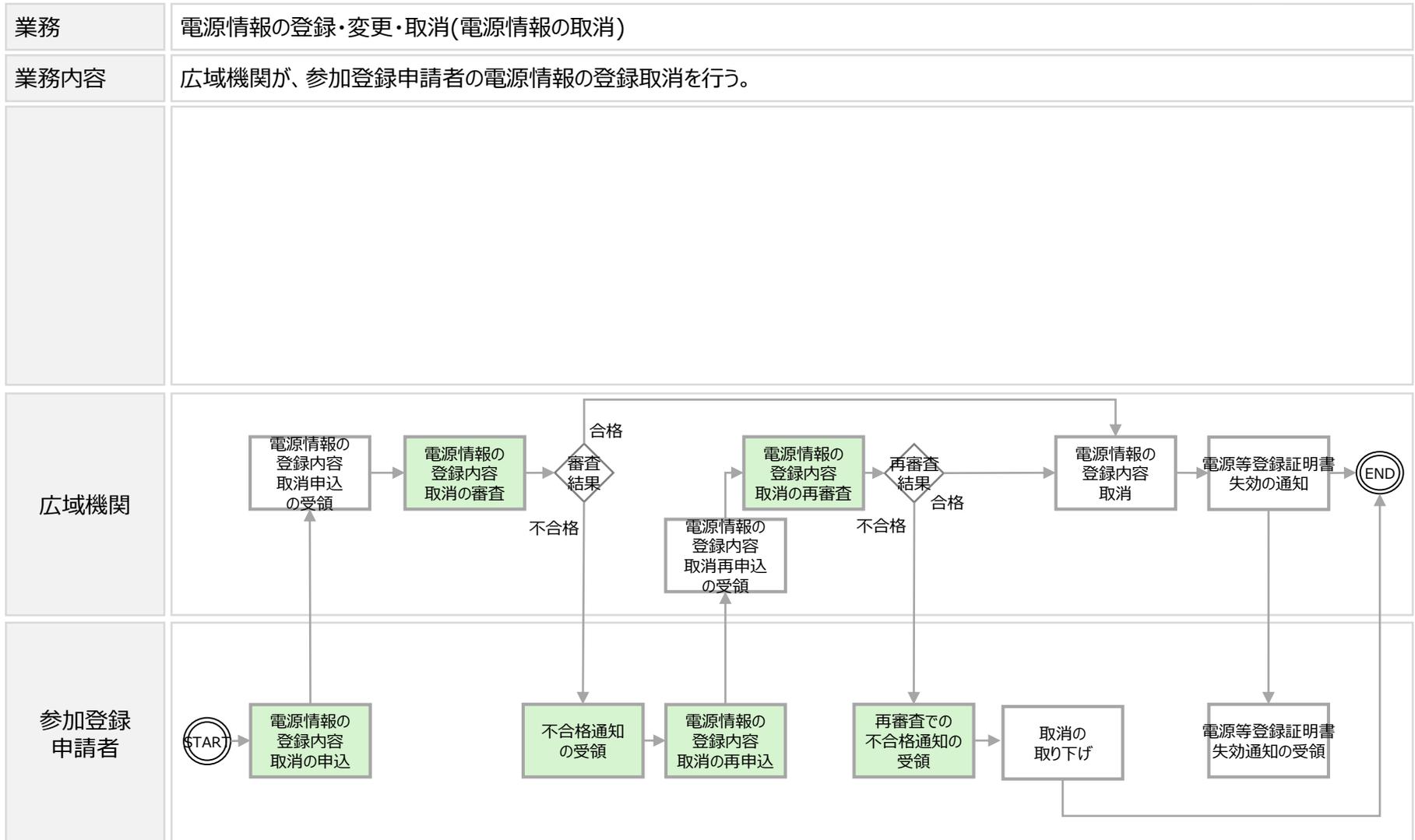
広域機関は、参加登録申請者(安定電源提供者、変動電源提供者)が保持する電源情報の妥当性を以下の方法にて審査する

※発動指令電源提供者に対しては、電源情報の妥当性審査はない

情報	情報項目	審査方法
電源 情報	調整機能の有無 ※安定電源提供者のみ	<ul style="list-style-type: none"> 発電方式の区分を揚水・石油・LNGを選択した電源が、調整機能無で登録した場合には、参加登録申請者に対して確認を行う(揚水・石油・LNGは、調整力公募で落札した電源の太宗を占めており、GFやLFC機能を有していると考えられるため) ※実需給の前年度までに「調整電源に指示できる契約等」の締結を確認する
	JEPX取引会員名 ※安定電源提供者のみ	<ul style="list-style-type: none"> JEPX取引会員証明書をもとに、JEPX取引会員であることを確認する ※実需給の前年度までに「JEPX取引会員証明書」により確認する(取引会員でない場合は、所属BGを証明できる書類を提出)
	電源等の起動時間 相対契約上の通告締切時刻 ※安定電源提供者のみ	<ul style="list-style-type: none"> 小売電気事業者等との締結文書、機器仕様書をもとに、小売電気事業者等との締結文書をもとに契約書等に記載された起動時間、通告締切時刻が記載されていることを確認する ※実需給の前年度までに「小売電気事業者等との締結文書」などにより確認する
	ΔkW区分 ΔkW区分ごとの調整能力	<ul style="list-style-type: none"> 需給調整市場と整合性を図るために、ΔkW区分(一次調整力(GF相当枠)、二次調整力①(LFC)、二次調整力②(EDC -H)、三次調整力①(EDC -L)、三次調整力②(低速枠)など)を確認する ※複数ΔkW区分を適用する可能性あり

業務概要フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

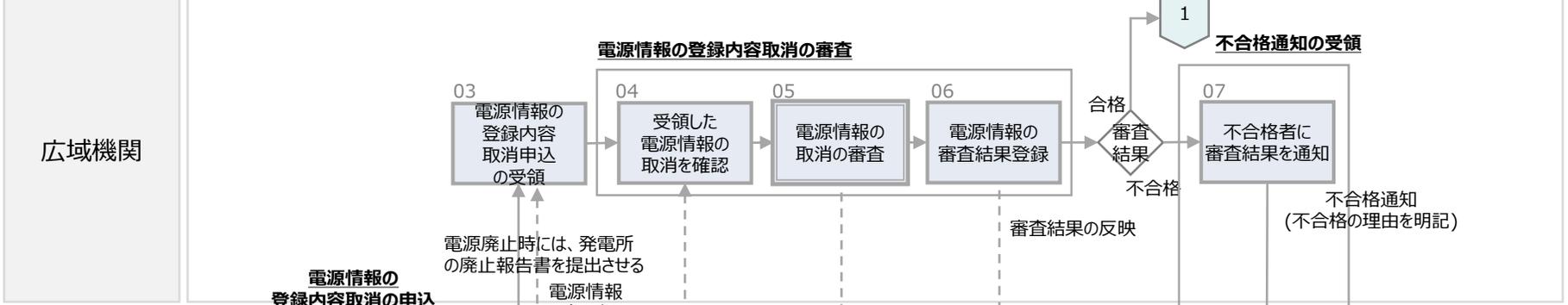
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	電源情報の登録・変更・取消(電源情報の取消)	業務コード	BF016
----	------------------------	-------	-------

業務内容	広域機関が、参加登録申請者の電源情報の登録取消を行う。
------	-----------------------------

関連アクター	広域機関、参加登録申請者
--------	--------------

--	--

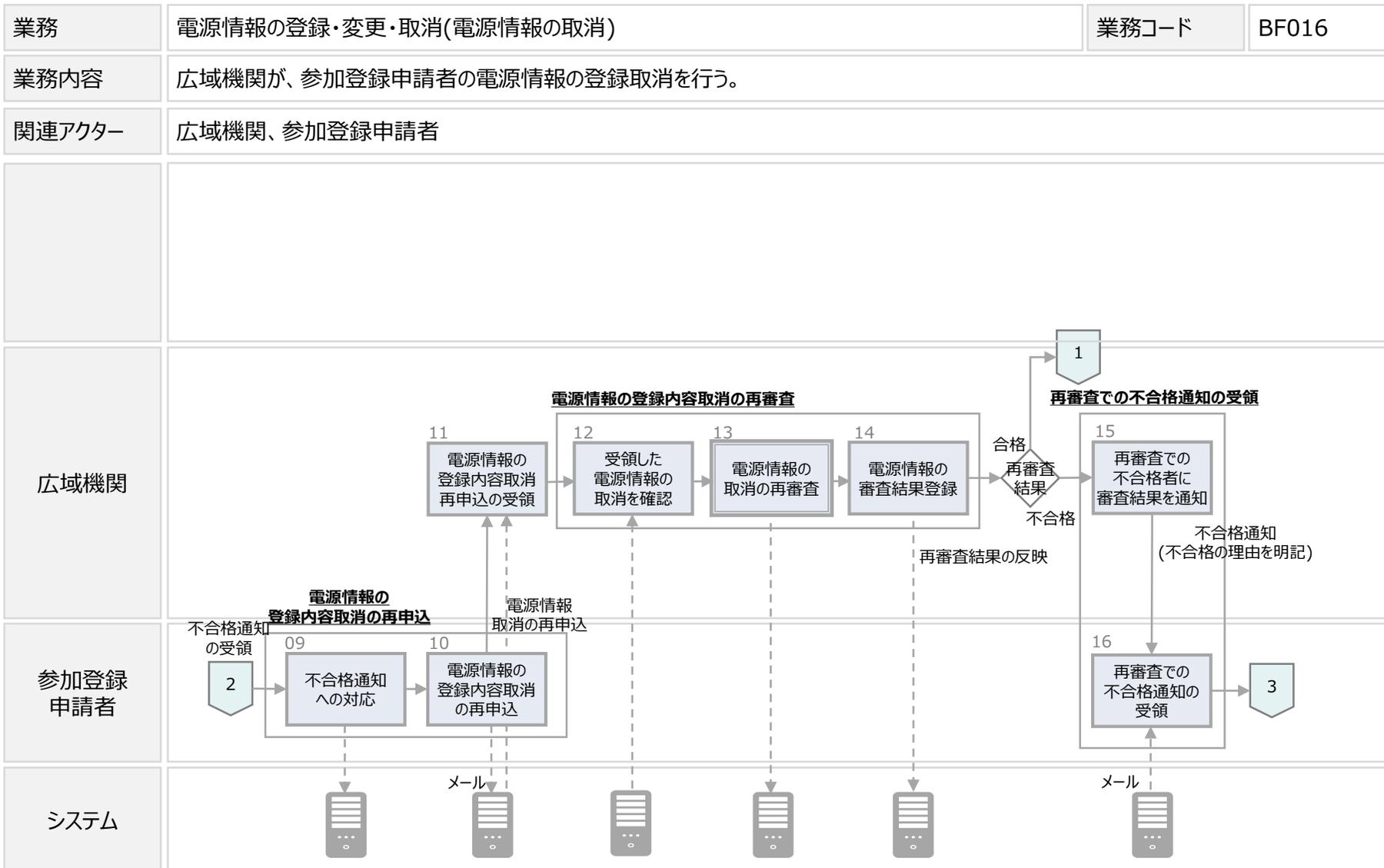


参加登録申請者	<p>01 電源情報の登録内容取消の記入</p> <p>02 電源情報の登録内容取消の申込</p>
---------	---

システム	<p>メール</p> <p>メール</p> <p>メール</p> <p>メール</p> <p>メール</p> <p>メール</p>
------	---

業務詳細フロー 参加登録：電源情報の登録・変更・取消

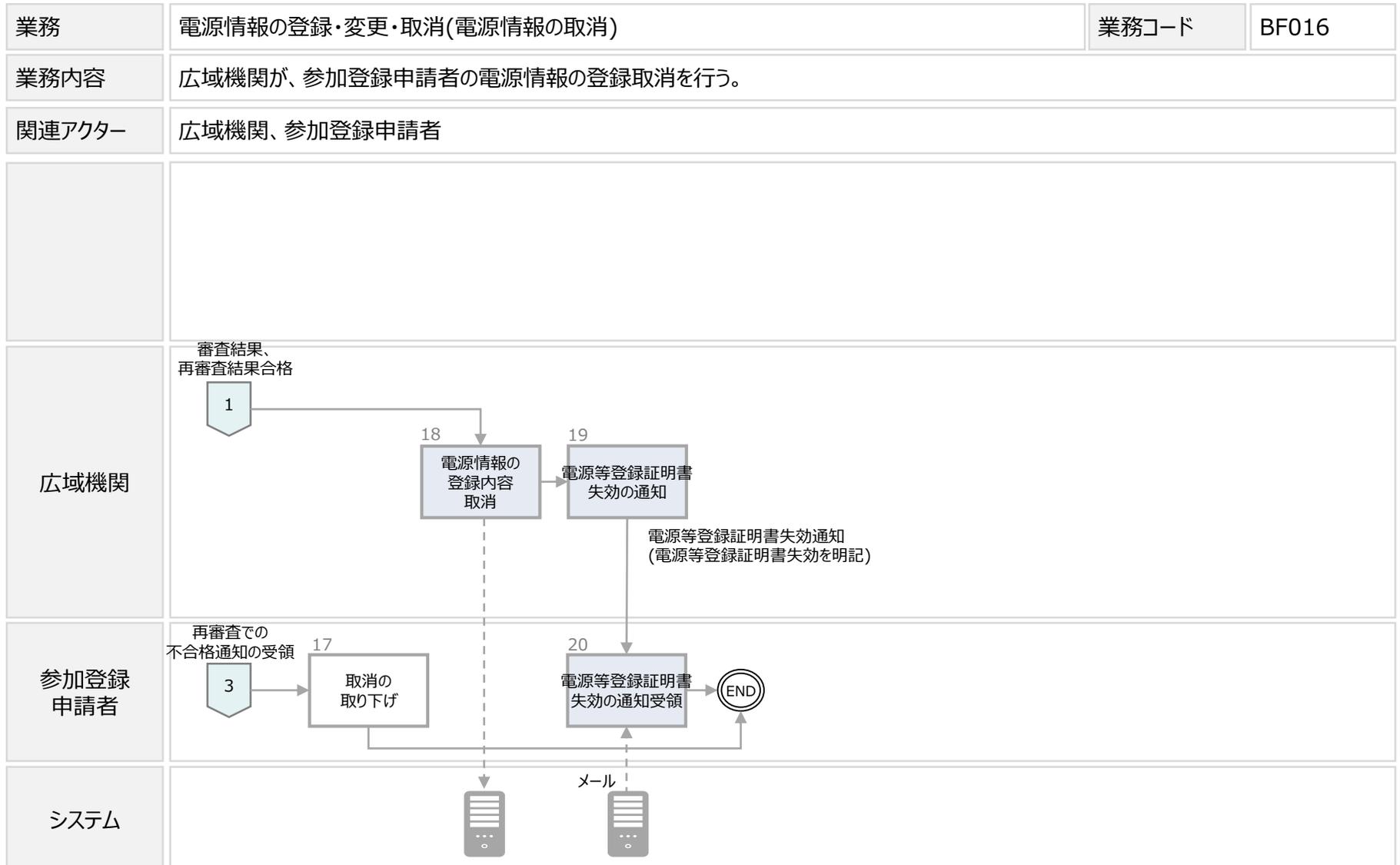
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー

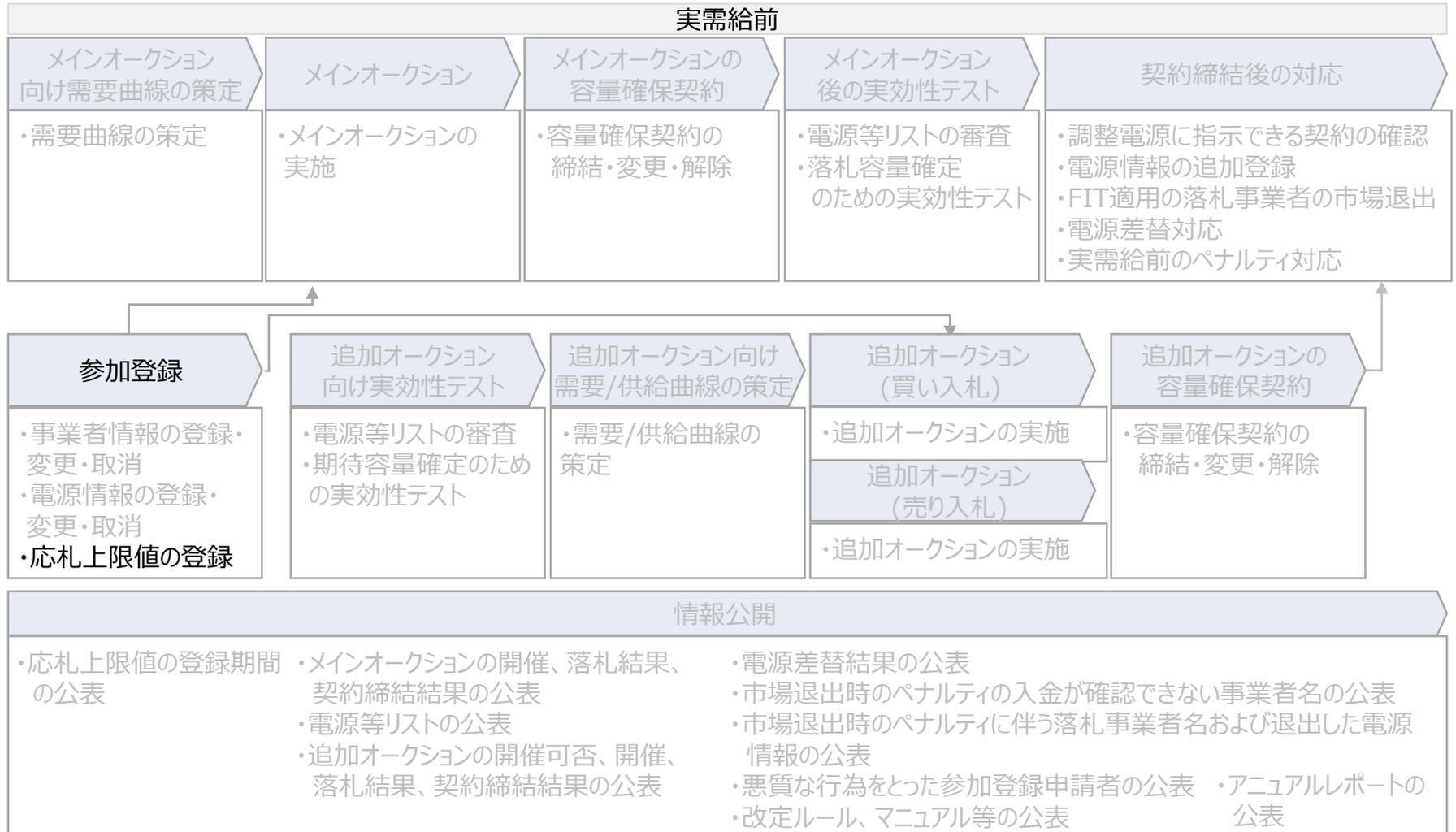
参加登録：電源情報の登録・変更・取消

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



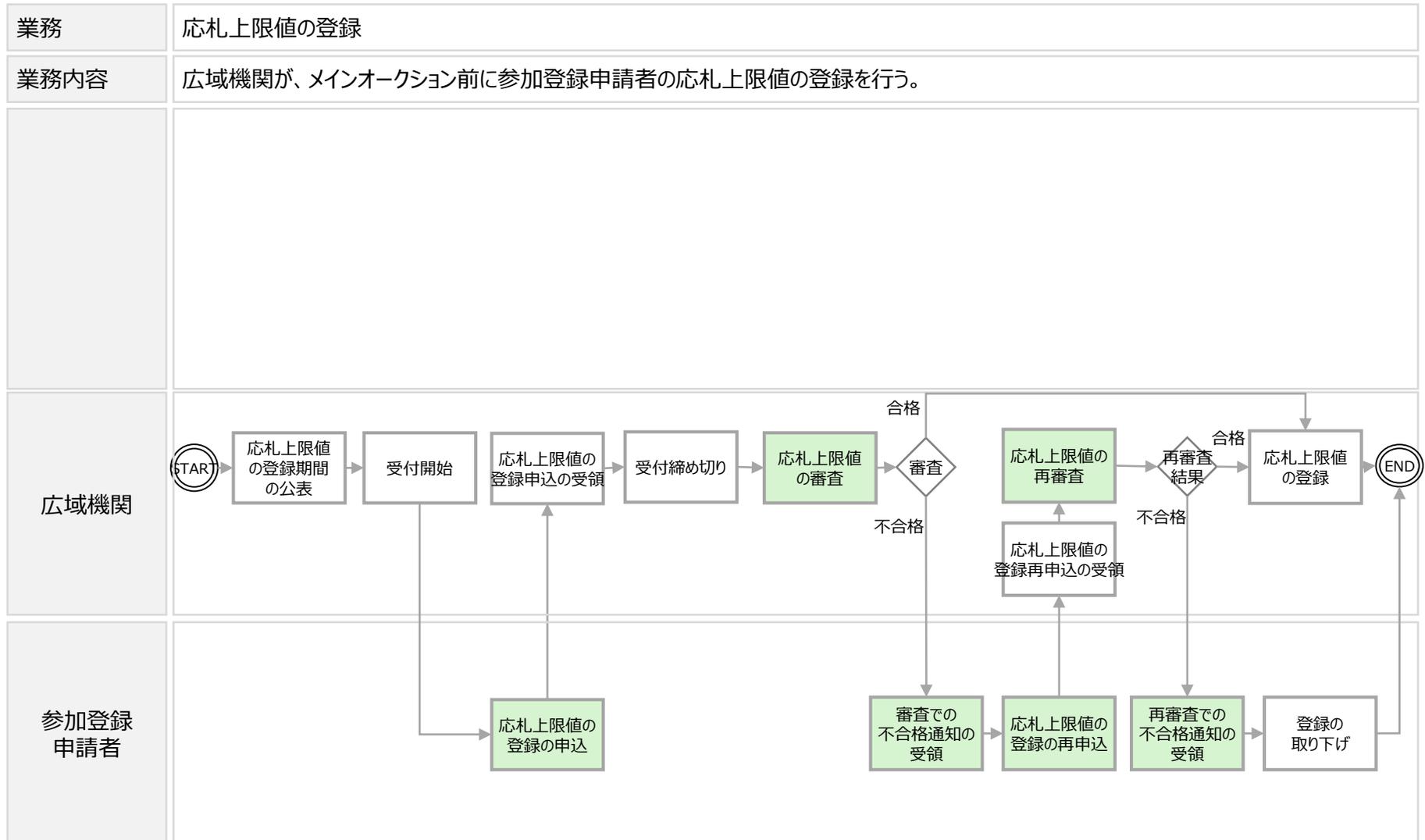
業務詳細プロセス	電源情報の取消の(再)審査
関連アクター	広域機関、参加登録申請者
詳細内容	
<p>電源情報の取消の(再)審査 広域機関は、以下の情報を審査する</p> <ul style="list-style-type: none">・取消申込された電源は容量確保契約の締結済の電源でないことを確認する・取消申込された電源は容量確保契約の締結済の場合、経済的ペナルティの精算が完了していることを確認する <p>※ただし、オークション開場期間中は電源情報の取消申込を随時受け付けるが、電源情報の取消の審査はしない</p>	

■ 参加登録：応札上限値の登録



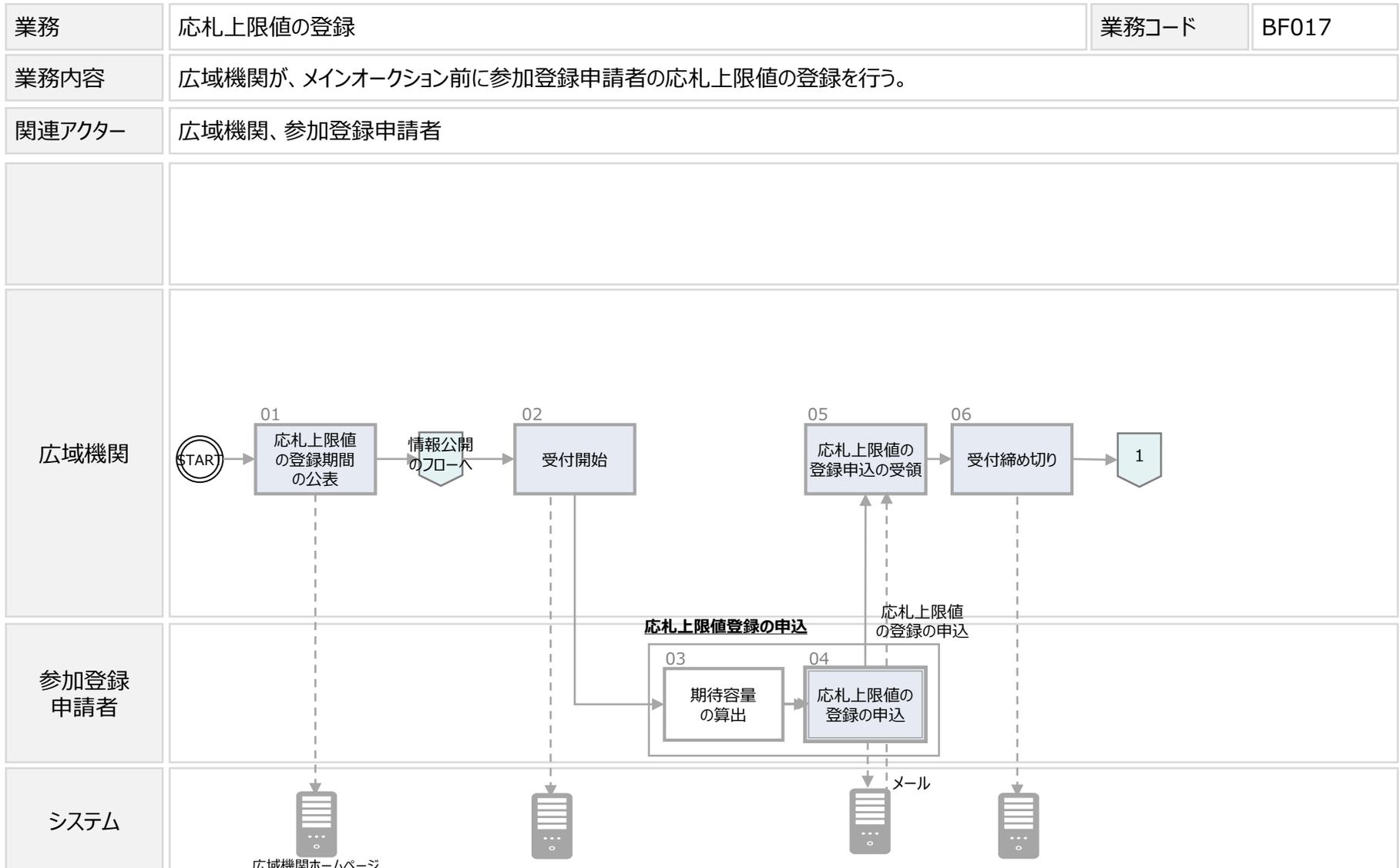
業務概要フロー 参加登録：応札上限値の登録

凡例 詳細の可視化



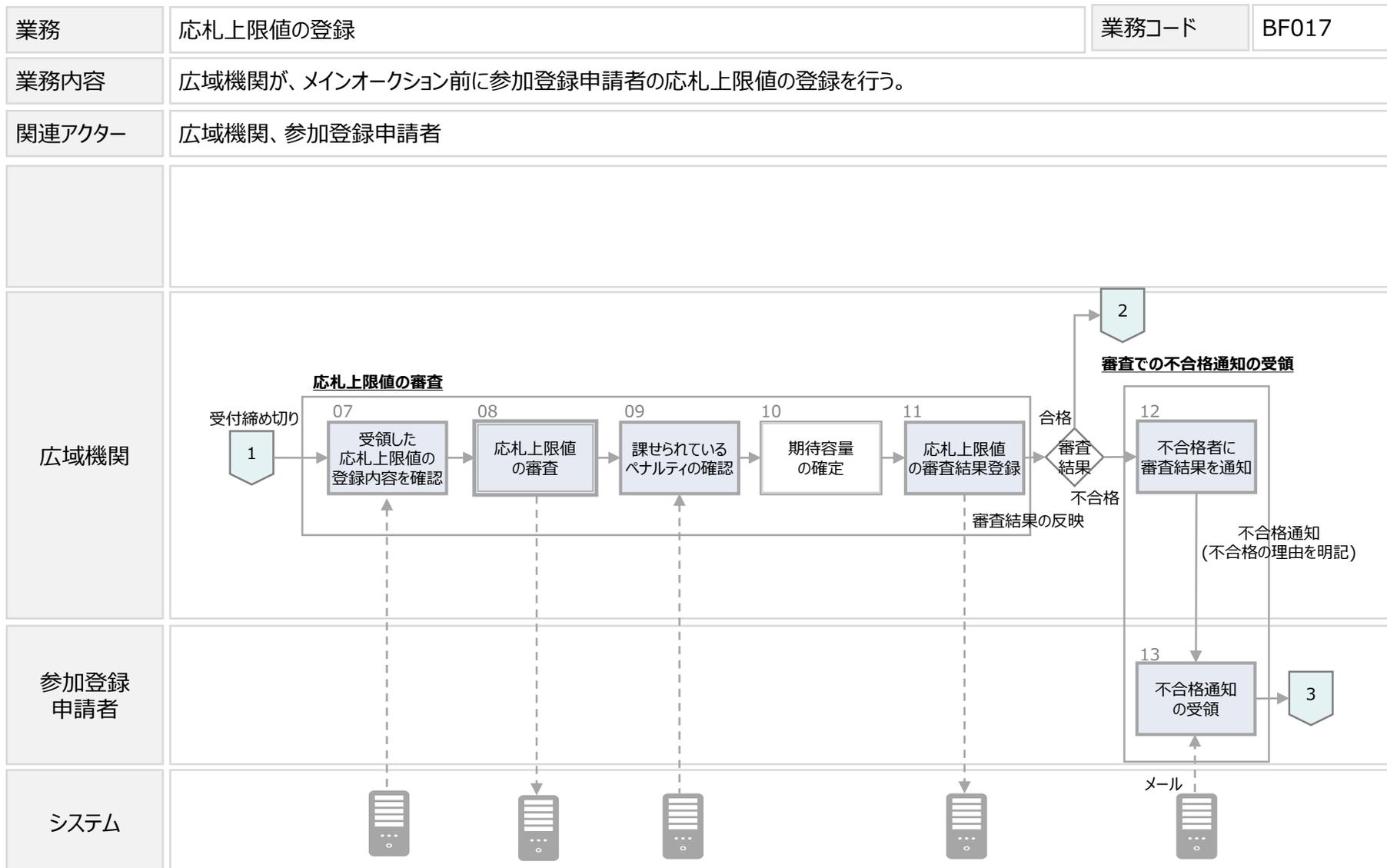
業務詳細フロー 参加登録：応札上限値の登録

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



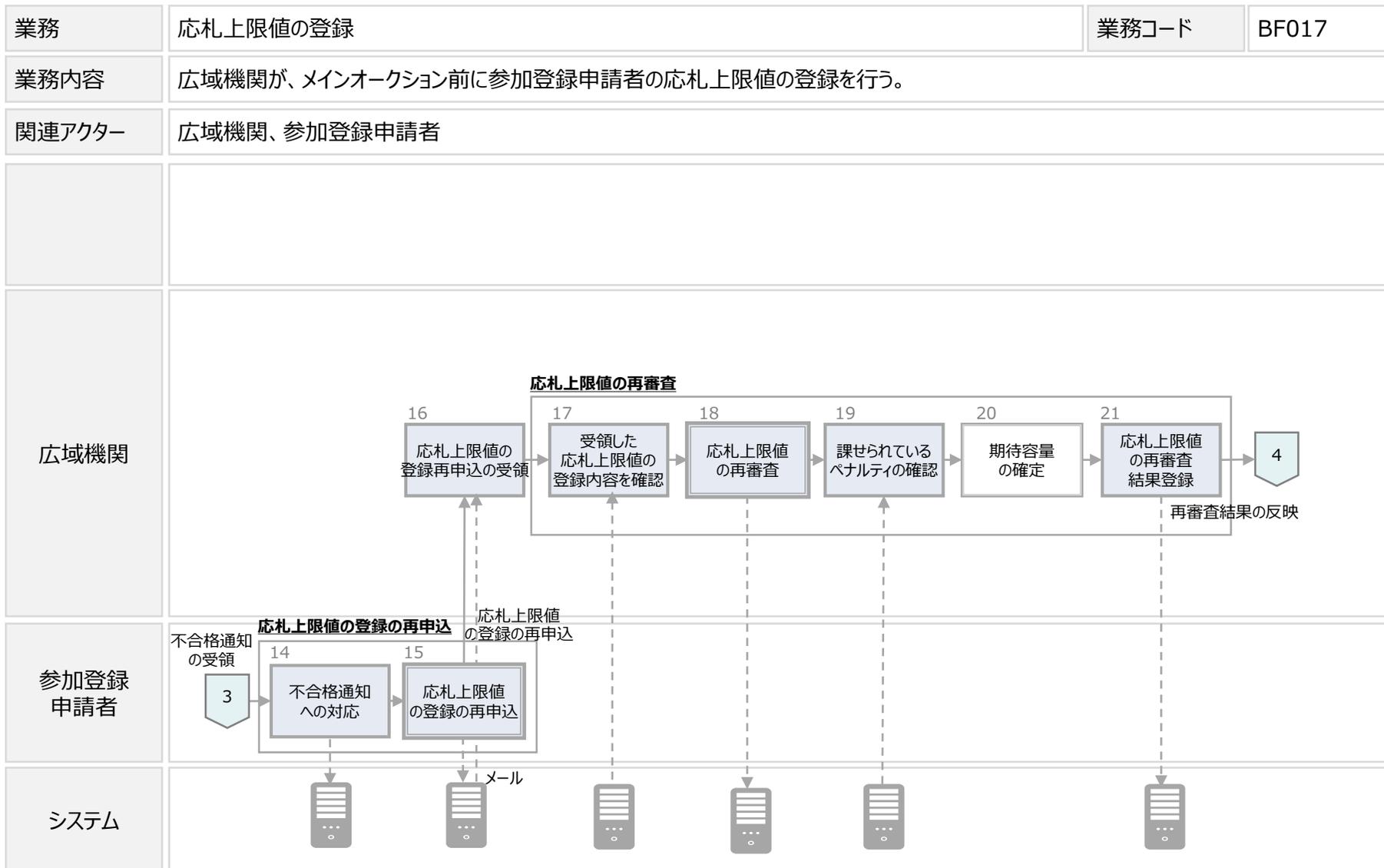
業務詳細フロー 参加登録：応札上限値の登録

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



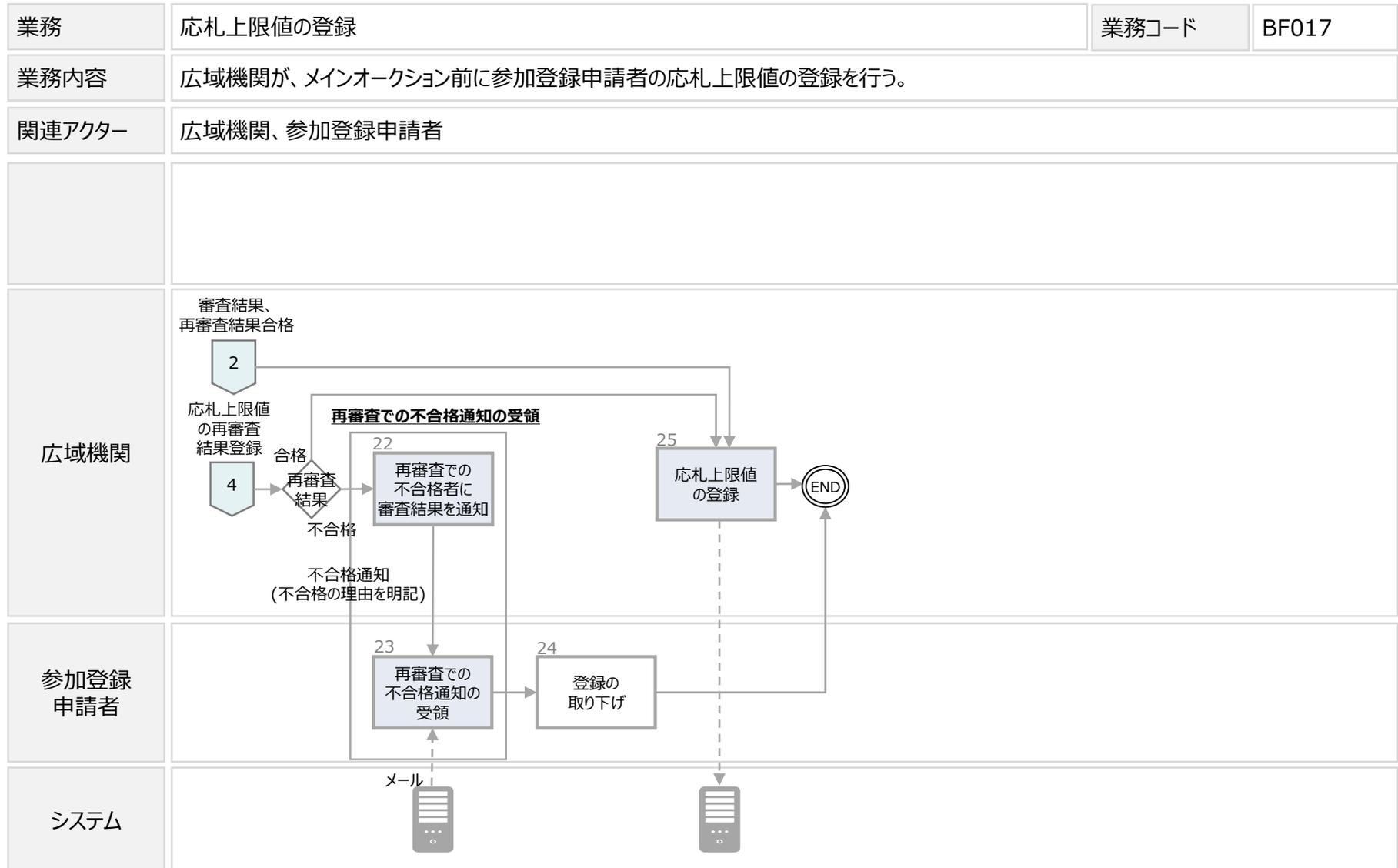
業務詳細フロー 参加登録：応札上限値の登録

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー 参加登録：応札上限値の登録

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細プロセス	応札上限値の登録の(再)申込
関連アクター	広域機関、参加登録申込者

詳細内容

応札上限値の登録の(再)申込

参加登録申請者は、以下の情報を登録および提出する

情報	対象事業者	情報項目	登録時期
応札上限値	安定電源提供者、 変動電源提供者	<ul style="list-style-type: none"> 期待容量(応札容量の上限値) 	<ul style="list-style-type: none"> メインオークション入札前 ※なお、メインオークション応札上限値の登録期間に供給力を確定できない新設電源および自家発、または設備更新に伴う増出力については、メインオークション後から追加オークション前までの期間であれば、期待容量の変更を1回だけ受け付ける。
	発動指令電源 提供者	<ul style="list-style-type: none"> 期待容量(参加登録時に確保している発電エリア毎の容量と具体的かつ積み上げ型の分析に基づく容量の合計) 	<ul style="list-style-type: none"> メインオークション入札前
情報	対象事業者	提出書類	提出時期
応札上限値	安定電源提供者、 変動電源提供者	<ul style="list-style-type: none"> 供給計画届出書を提出している事業者供給計画内訳表（応札単位毎の期待容量が分かる書類） 供給計画届出書を提出していない事業者供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類 	<ul style="list-style-type: none"> メインオークション入札前 ※なお、メインオークション応札上限値の登録期間に供給力を確定できない新設電源および自家発、または設備更新に伴う増出力がある場合は、随時受け付ける
	発動指令電源 提供者	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスプラン ※応札単位毎に提出を求める	<ul style="list-style-type: none"> メインオークション入札前

業務仕様書

応札上限値の登録：応札上限値の(再)審査

業務詳細プロセス	応札上限値の(再)審査
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

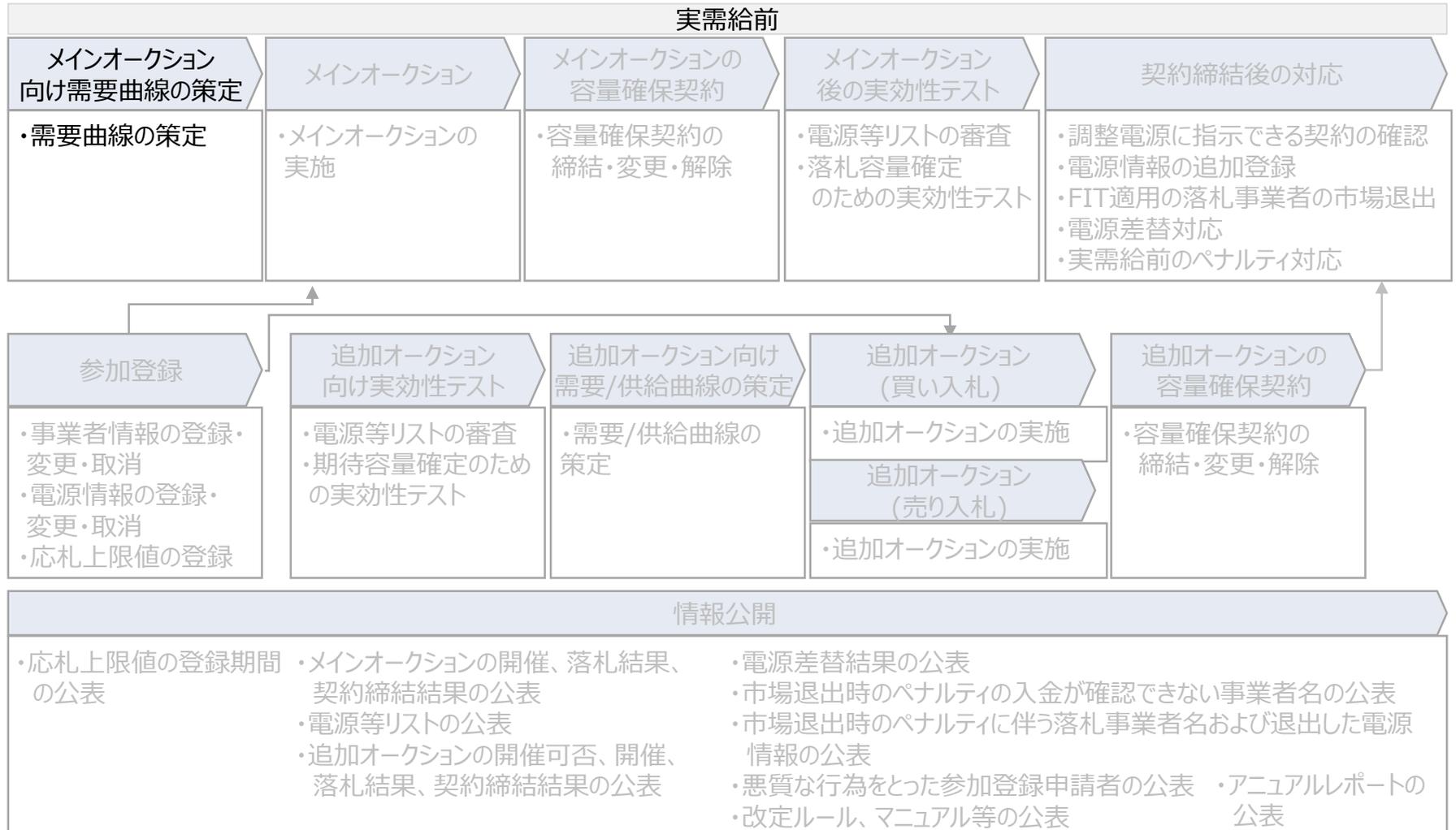
詳細内容

応札上限値の(再)審査

広域機関は、参加登録申請者が保持する応札上限値を以下の方法にて審査する

情報	対象事業者	情報項目	審査方法
応札上限値	安定電源提供者、 変動電源提供者	<ul style="list-style-type: none"> 期待容量(応札容量の上限) 	<ul style="list-style-type: none"> 電源の供給計画届出書または供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類をもとに、期待容量が提出された書類の値と一致していることを確認する 供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類が提出された場合、電源の期待容量の算出根拠に誤りがないことを、必要に応じて事業者から提出された至近30ヶ年分の発電実績等を用いて所内率や調整係数の妥当性を確認する 期待容量が1,000kW以上であることを確認する
	発動指令電源提供者	<ul style="list-style-type: none"> 期待容量(参加登録時に確保している発電エリア毎の容量と具体的かつ積み上げ型の分析に基づく容量の合計) 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスプランに記載されている期待容量と一致していることを確認する 期待容量(参加登録時に確保している発電エリア毎の容量と具体的かつ積み上げ型の分析に基づく容量の合計)が1,000kW以上であることを確認する

■ 需要曲線の策定

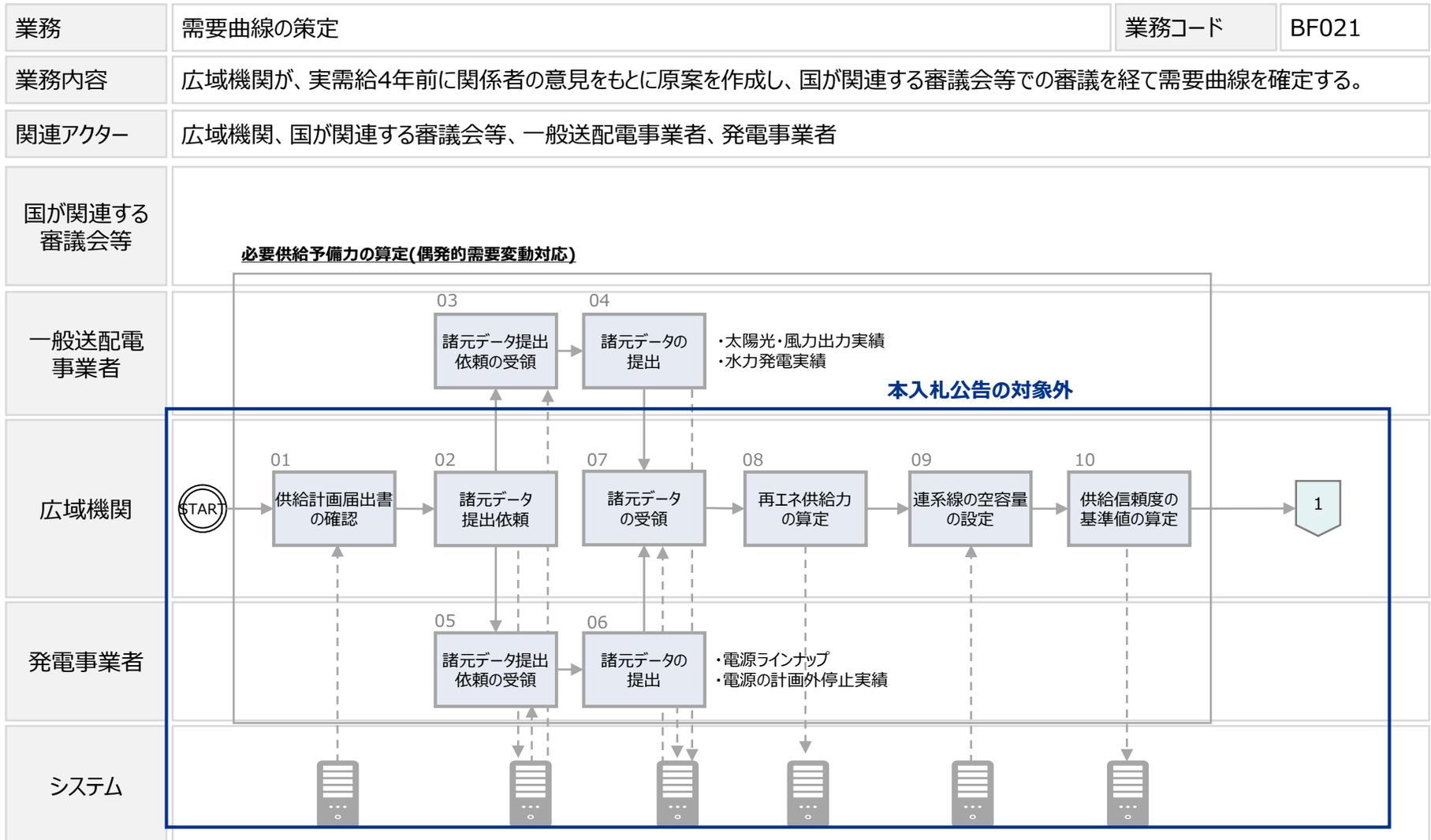


業務概要フロー メインオークション向け需要曲線の策定：需要曲線の策定

凡例 詳細の可視化

業務	需要曲線の策定
業務内容	広域機関が、実需給4年前に関係者の意見をもとに原案を作成し、国が関連する審議会等での審議を経て需要曲線を確定する。
国が関連する審議会等	<pre> graph LR START((START)) --> A[必要供給予備力の算定 (偶発的需要変動対応)] A --> B[必要供給予備力の算定 (持続的需要変動対応)] B --> C[必要供給予備力の算定 (電源の計画停止の考慮)] C --> D[必要供給予備力の算出] D --> E[目標調達量の確定] E --> F[需要曲線原案の作成] F --> G[需要曲線の策定] G --> END((END)) subgraph "国が関連する審議会等" H[需要曲線原案の審議] I[需要曲線原案の承認] F --> H H --> I I --> G end </pre>
広域機関	<ul style="list-style-type: none"> ・供給計画値の採用 ・供給信頼度指標(EUE)等
	<ul style="list-style-type: none"> ・Net CONE ・上限価格 ・上限価格における調達量 ・調達価格ゼロにおける調達量 ・Net CONEに対応する量

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー メインオークション向け需要曲線の策定：需要曲線の策定

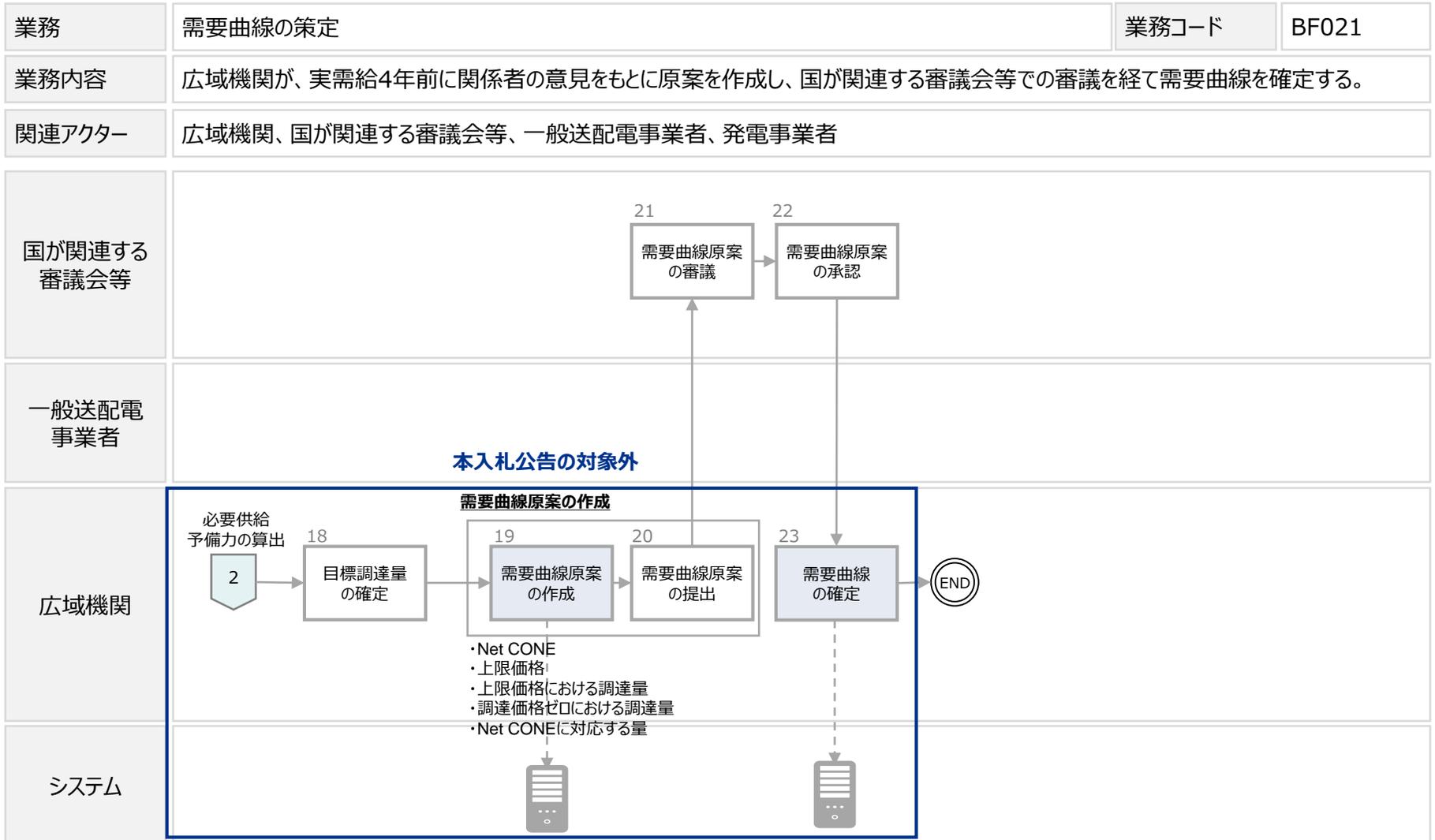
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	需要曲線の策定	業務コード	BF021
業務内容	広域機関が、実需給4年前に関係者の意見をもとに原案を作成し、国が関連する審議会等での審議を経て需要曲線を確定する。		
関連アクター	広域機関、国が関連する審議会等、一般送配電事業者、発電事業者		
国が関連する審議会等	<p>必要供給予備力の算定(持続的需要変動対応)</p>		
一般送配電事業者			
広域機関			
システム			

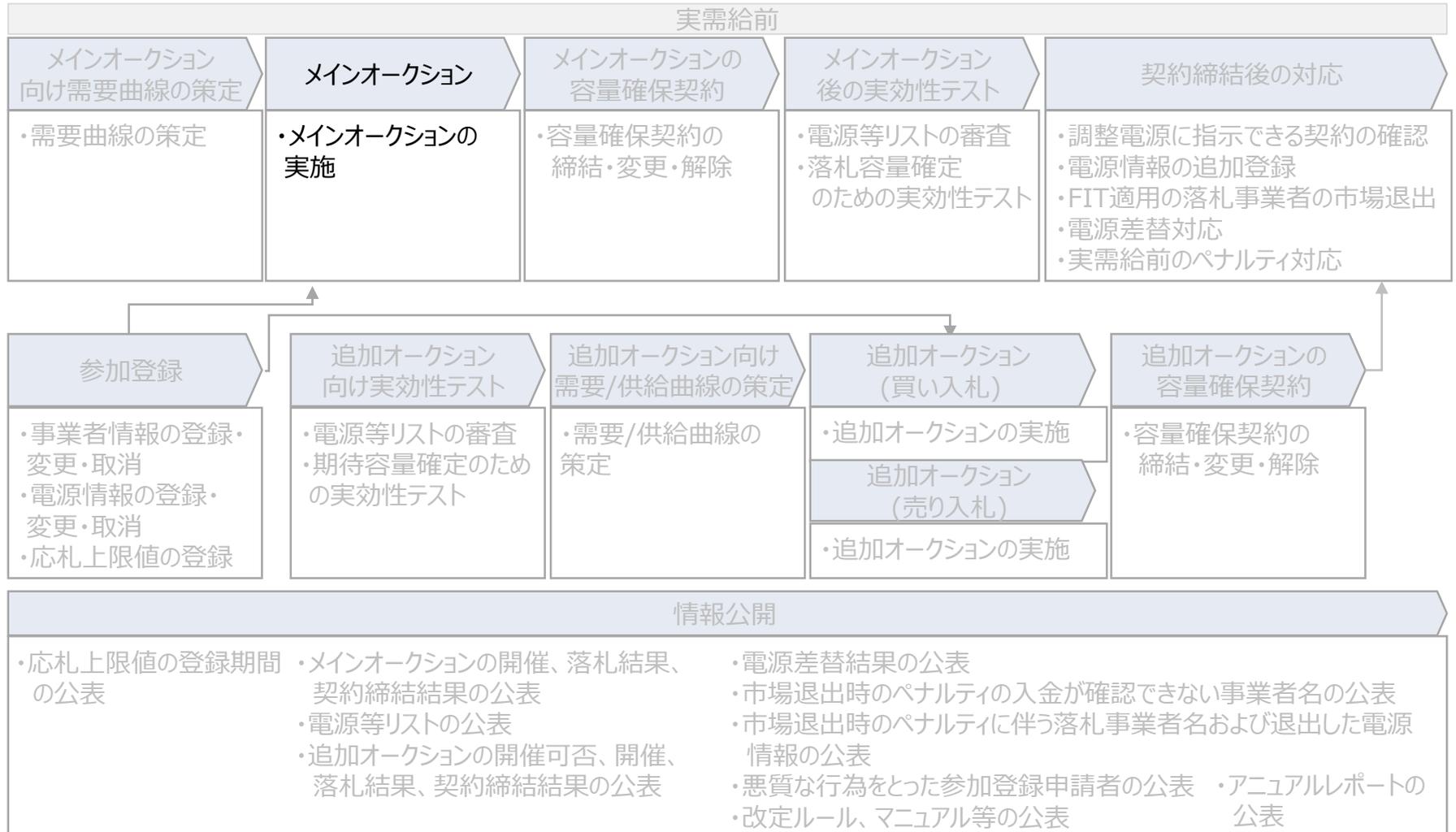
業務詳細フロー

メインアクション向け需要曲線の策定：需要曲線の策定

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



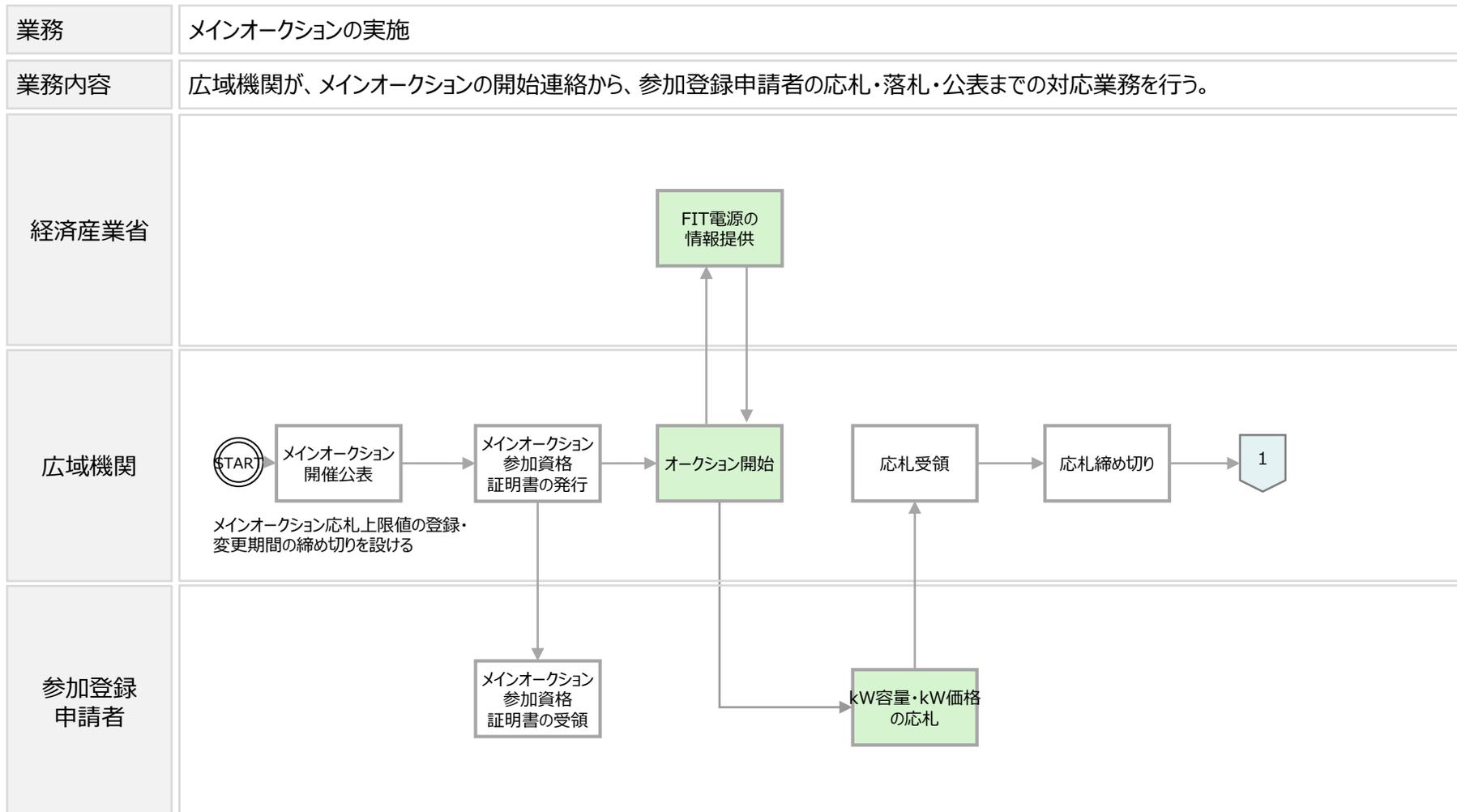
■ メインオークション



業務概要フロー

メインオークション：メインオークションの実施

凡例 詳細の可視化



業務概要フロー

メインオークション：メインオークションの実施

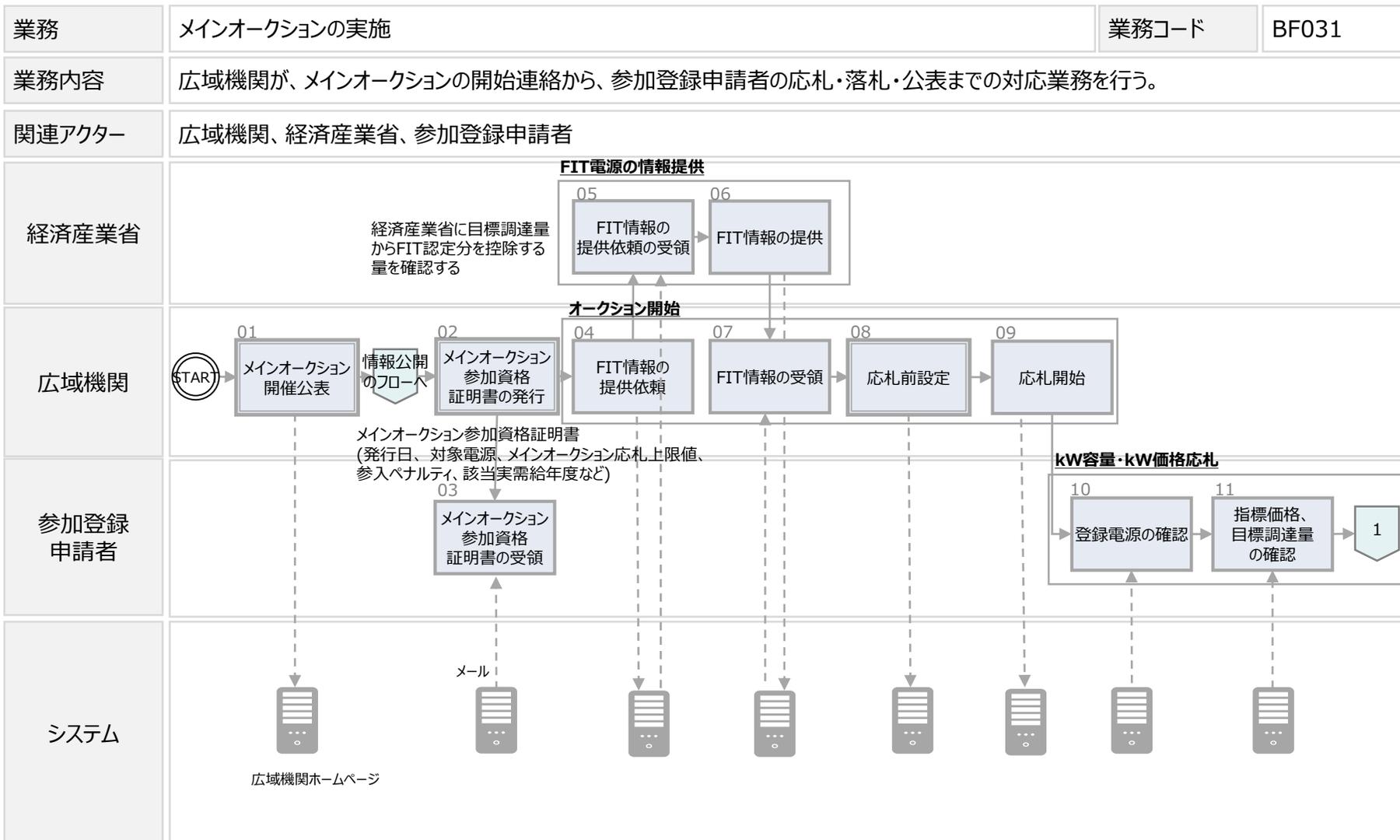
凡例 詳細の可視化

業務	メインオークションの実施
業務内容	広域機関が、メインオークションの開始連絡から、参加登録申請者の応札・落札・公表までの対応業務を行う。
経済産業省	
広域機関	<pre> graph LR Start([1]) --> A[約定容量・約定価格の算出] A --> B[落札結果の通知] B --> C[落札結果の公表] C --> D[容量確保契約の締結のフロー入] D --> E[契約締結結果の公表] E --> End((END)) B --> F[落札結果の受領] </pre>
参加登録申請者	<div style="border: 1px solid #000; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">落札結果の受領</div>

業務詳細フロー

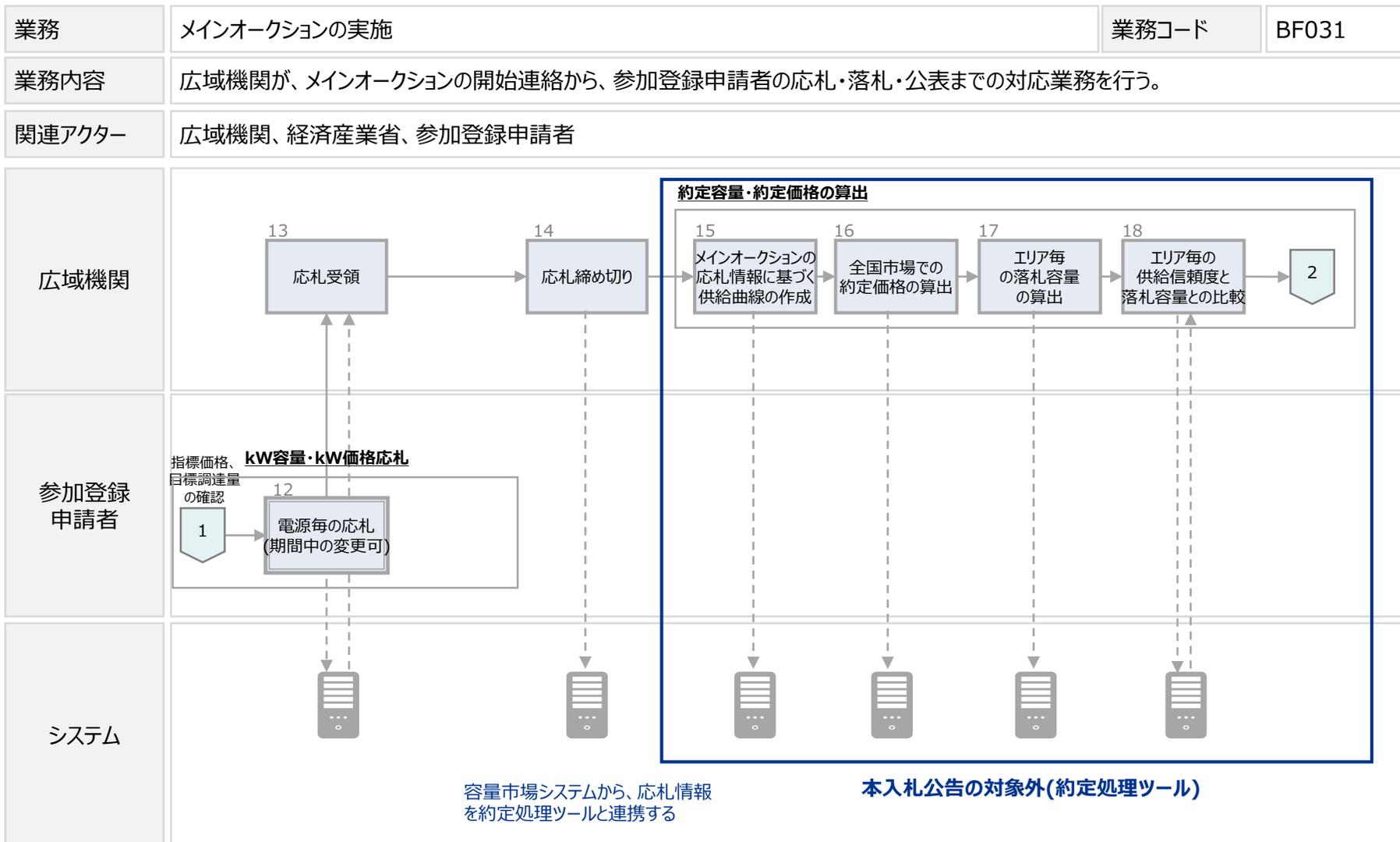
メインオークション：メインオークションの実施

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー メインオークション：メインオークションの実施

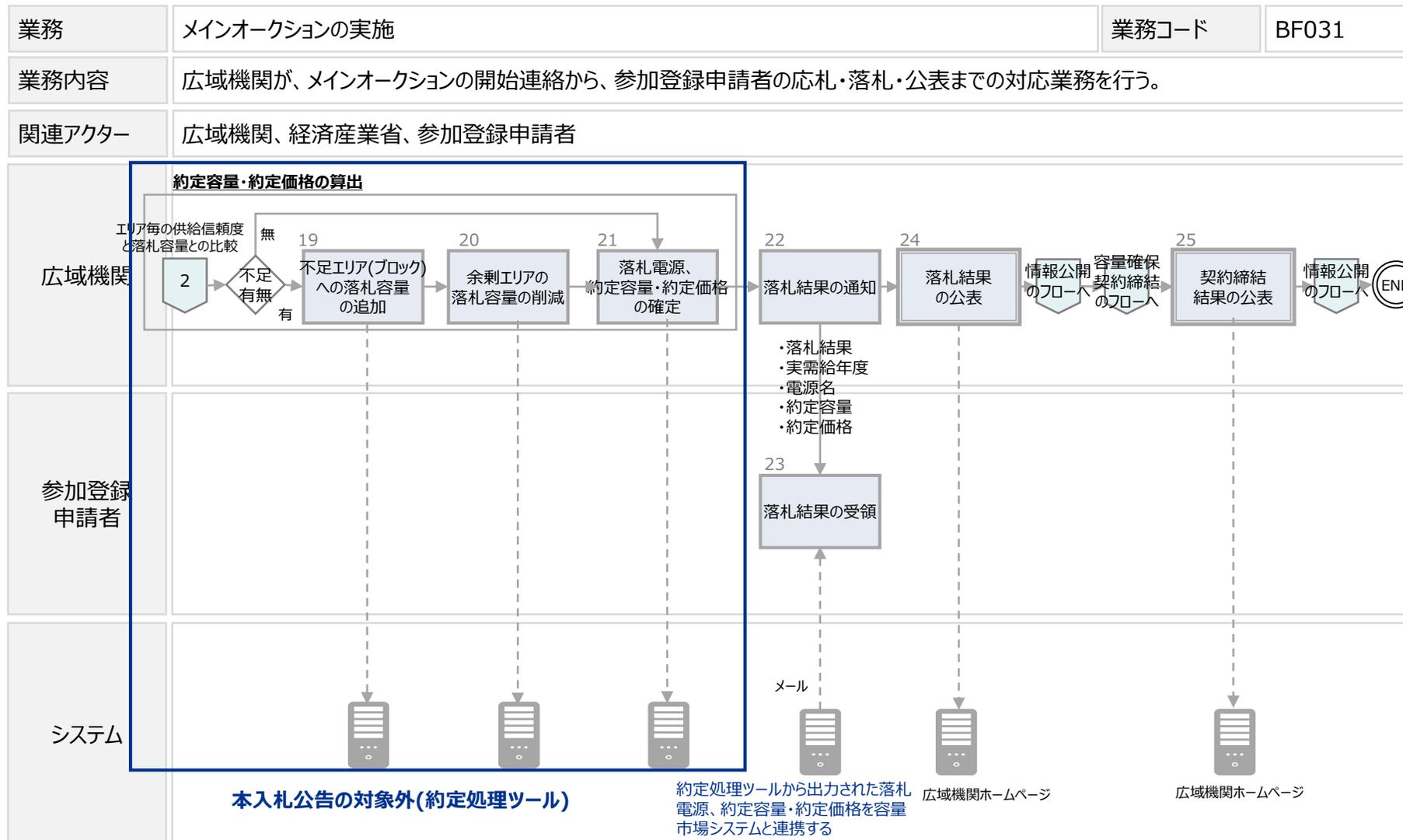
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー

メインオークション：メインオークションの実施

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



メインオークションの実施：メインオークション参加資格証明書の発行

業務詳細プロセス	メインオークション参加資格証明書の発行
関連アクター	広域機関、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

メインオークション参加資格証明書の発行

応札上限値の登録変更期間締め切り後、応札上限値を登録した参加登録申請者に対して、電源毎にメインオークション参加資格証明書を発行する

業務仕様書

メインオークションの実施：応札前設定

業務詳細プロセス	応札前設定
関連アクター	広域機関、経済産業省、参加登録申請者

詳細内容

応札前設定

広域機関は、応札前に以下の設定を行う

【基本】

- 応札開始日・終了日設定
- 入札上限価格の設定
※既設電源に対して、メインオークションおよび追加オークション応札時の入札上限価格を設定する場合、入札実施要綱で公開した入札上限価格に基づき、上限価格を設定する

【アクセス権限】

- 期間における公開設定を行う

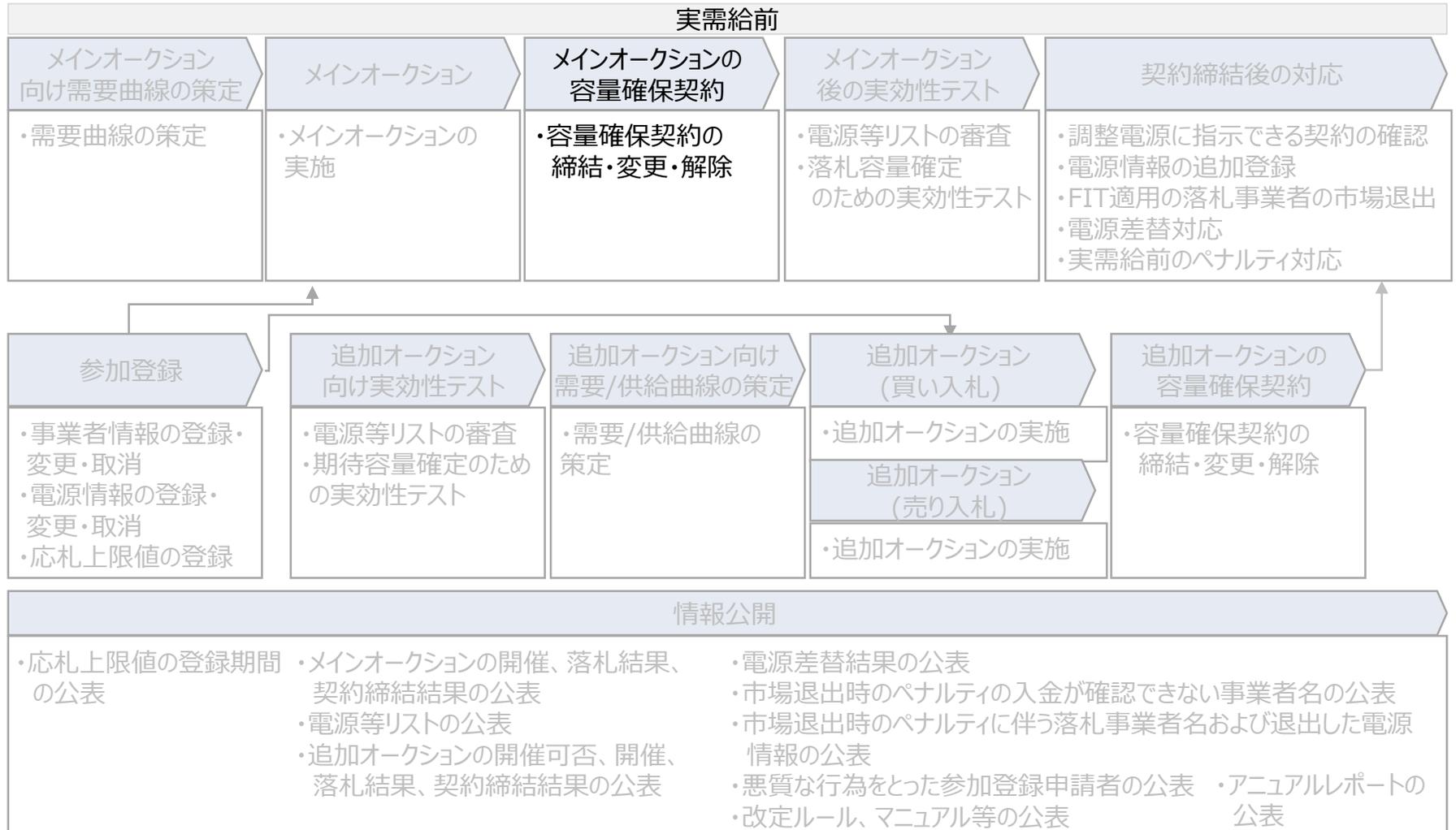
期間	担当	公開情報項目	認可権限
応札期間中	広域機関職員(システム最高管理者)	全ての電源の応札情報	登録、参照、更新
	広域機関職員(運用担当者)	—	—
	参加登録申請者	参加登録申請者名に紐づく電源の応札情報	登録、参照、更新
応札締切後	広域機関職員(システム最高管理者)	全ての電源の応札情報	登録、参照、更新
	広域機関職員(運用担当者)	全ての電源の応札情報	参照
	参加登録申請者	参加登録申請者に紐づく電源の応札情報	参照

【証跡】

- 応札情報へのアクセス等の監査

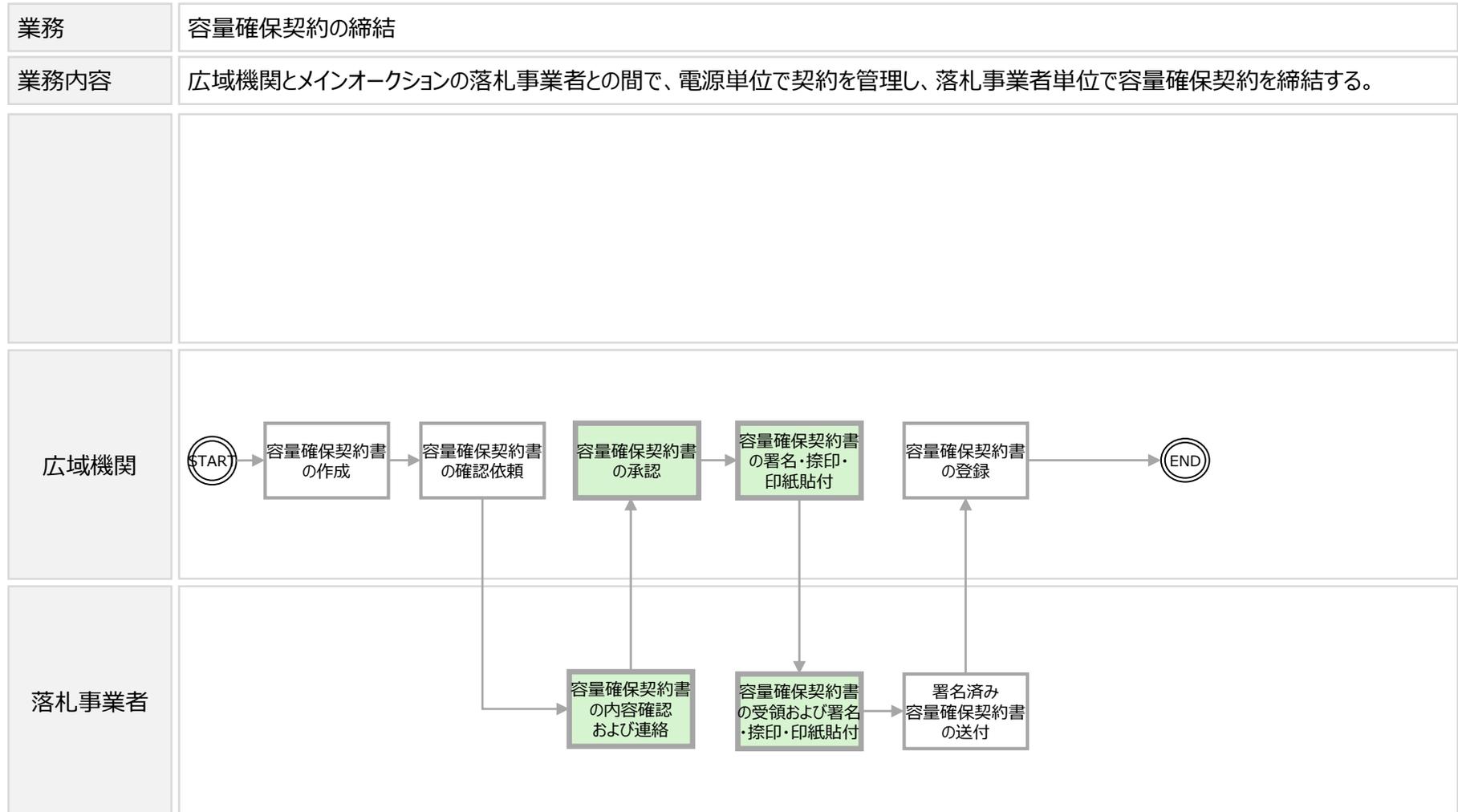
業務詳細プロセス	電源毎の応札
関連アクター	広域機関、経済産業省、参加登録申請者
詳細内容	
<p>電源毎の応札</p> <p>広域機関は、不適切な応札が行われないよう以下について確認する</p> <ul style="list-style-type: none">• メインオークション対象電源として、同じ実需給年度のメインオークション向けの参加資格証明書が発行された電源となっていること• メインオークション応札上限値(期待容量)を超えたkW容量を設定していないこと• 最低応札容量が1,000kW以上であり、容量を刻む最小単位が1kWであること <p>参加登録申請者は、登録した電源毎に応札情報を入力する なお、応札期間内であれば、参加登録申請者は何度でも応札情報を変更できる</p> <p>応札情報とは、以下を指す</p> <ul style="list-style-type: none">• kW容量• kW価格	

■ メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の締結・変更・解除



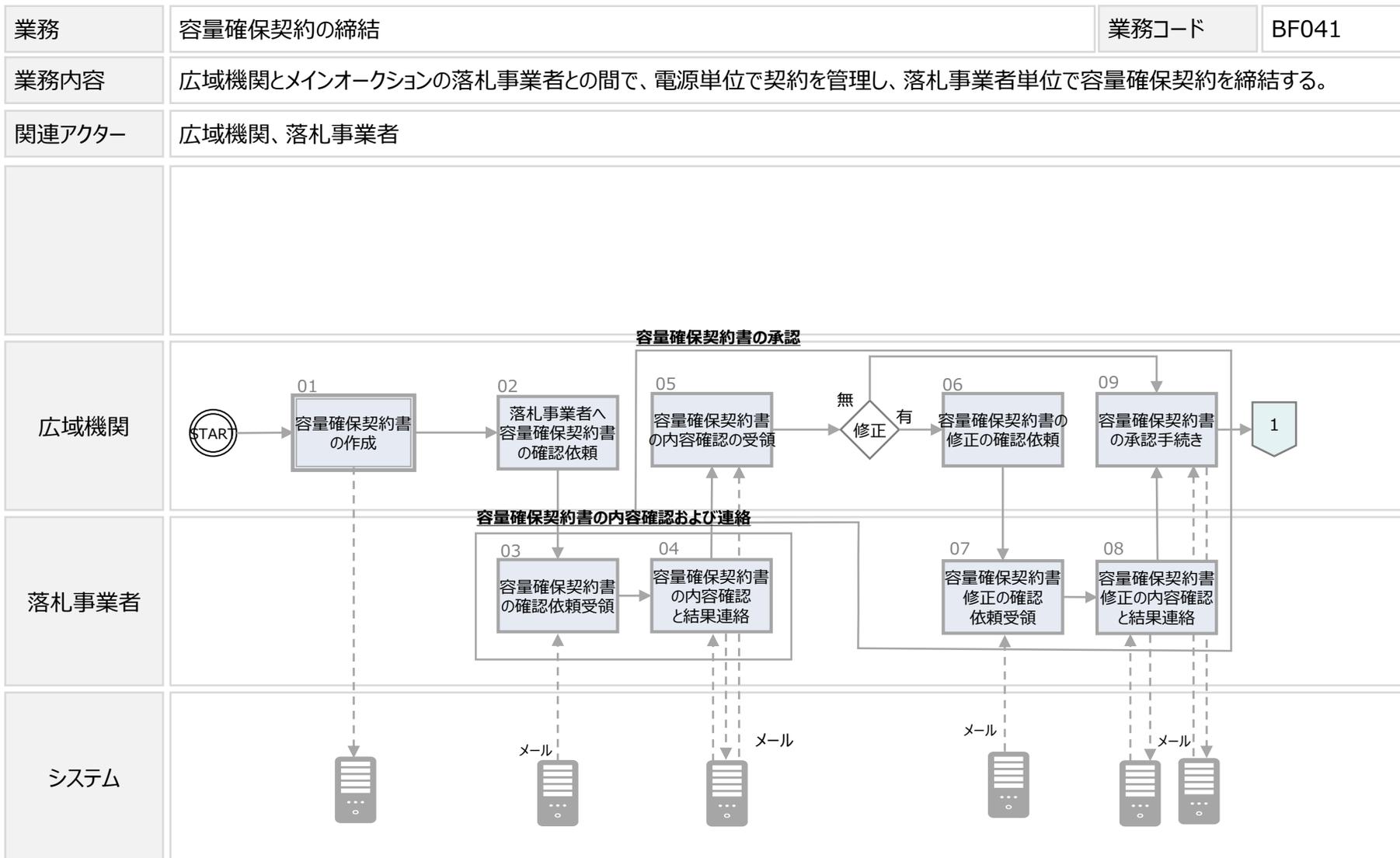
業務概要フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の締結

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の締結

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の締結

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	容量確保契約の締結	業務コード	BF041
業務内容	広域機関とメインオークションの落札事業者との間で、電源単位で契約を管理し、落札事業者単位で容量確保契約を締結する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
広域機関	<p>容量確保契約書の承認手続き</p>		
落札事業者	<p>容量確保契約書の受領および署名・捺印・印紙貼付</p>		
システム			

業務詳細プロセス

容量確保契約書の作成

関連アクター

広域機関、落札事業者

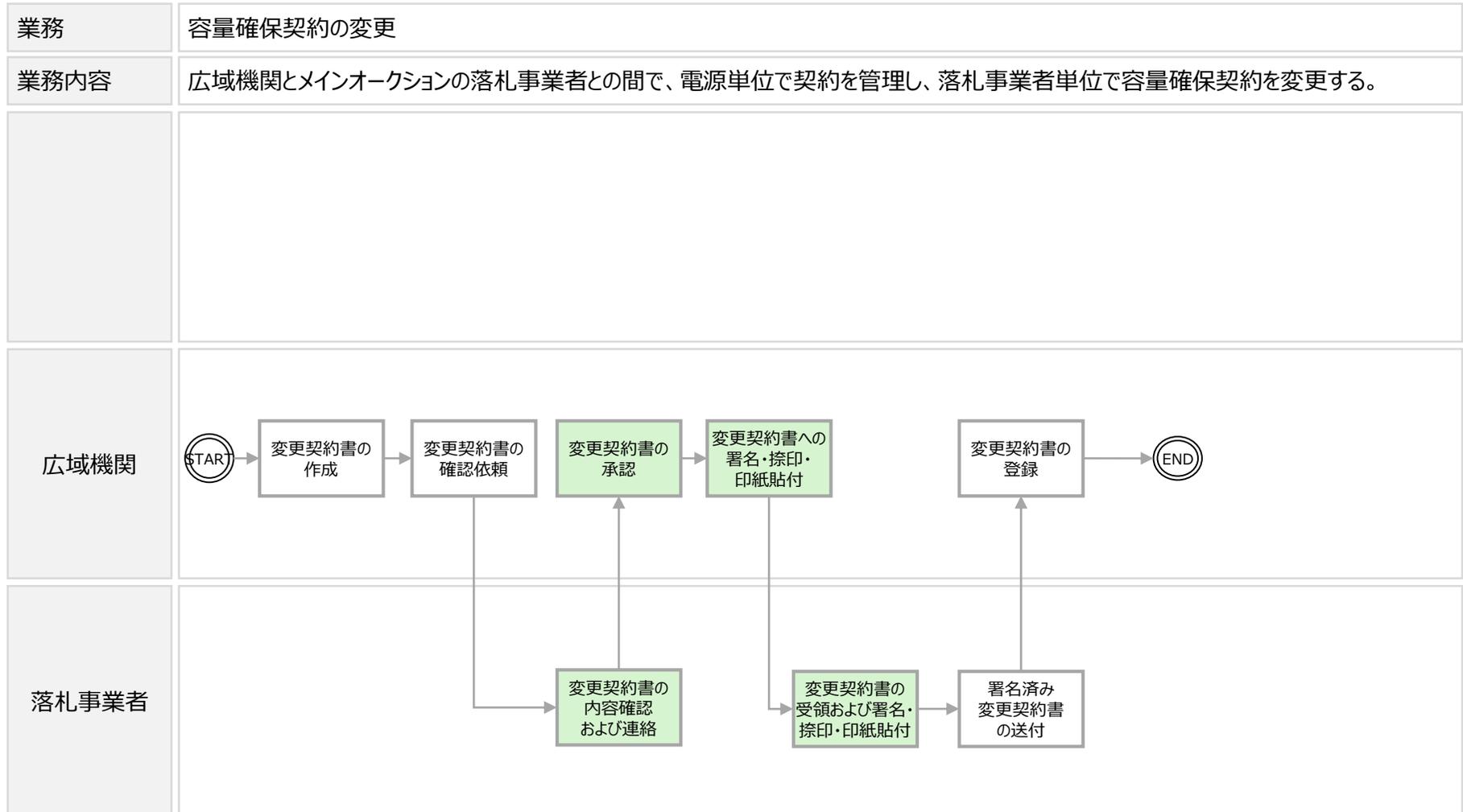
詳細内容

容量確保契約書の作成

- 落札事業者と落札電源を紐づけて容量確保契約書を作成する
- 経過措置対象電源の場合は、約定価格に経過措置係数を乗じる
- 容量市場開設時点の控除率は、経過措置起算時点以前に建設された全ての電源の7割とし、2020年以降、段階的に減少させていくこととする
- 2020年度に取引され、2024年度実需給分の経過措置対象電源の控除率は42%と算定する

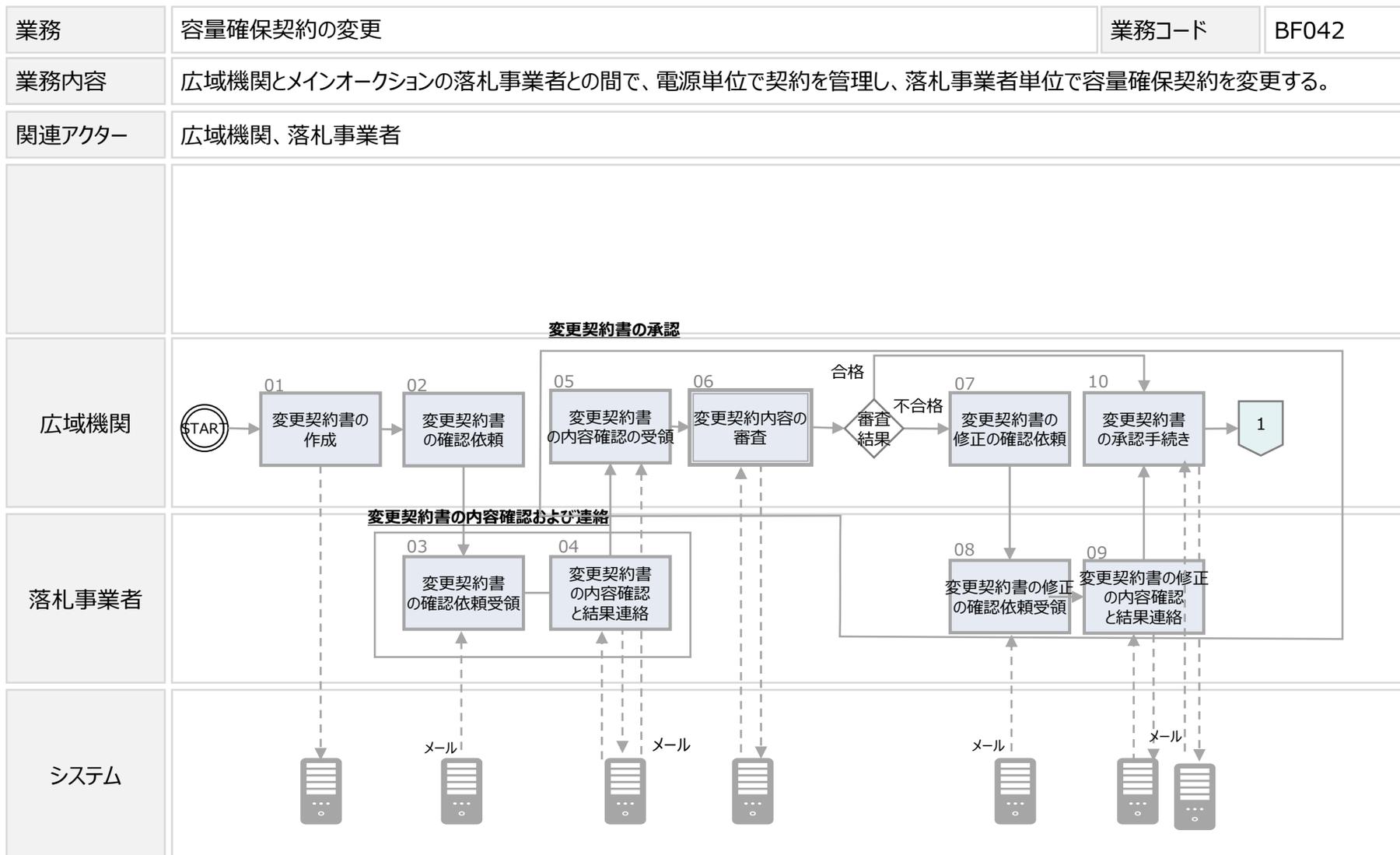
業務概要フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の変更

凡例 詳細の可視化



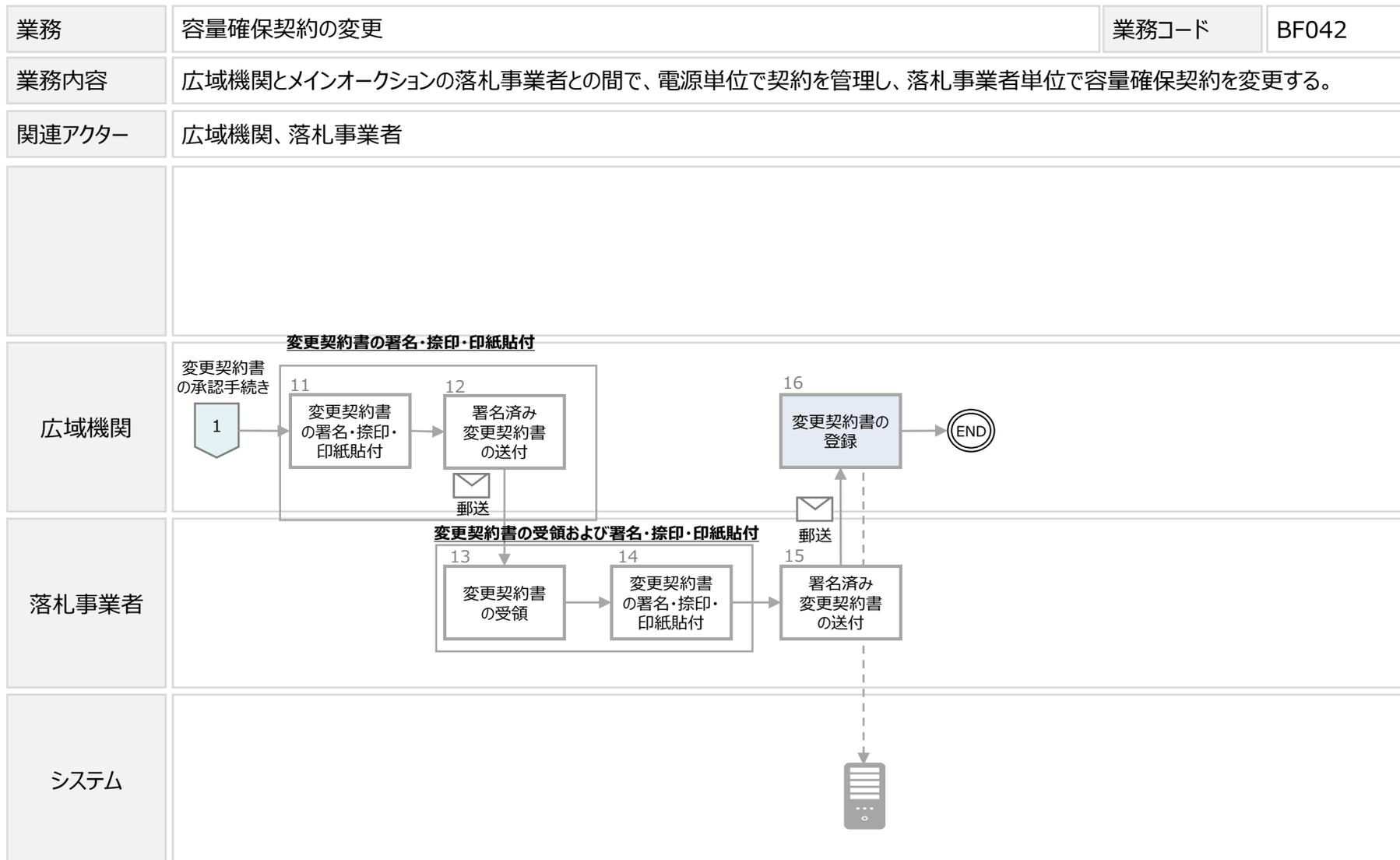
業務詳細フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の変更

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の変更

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書

容量確保契約の変更：変更契約内容の審査

業務詳細プロセス	変更契約内容の審査
関連アクター	広域機関、落札事業者

詳細内容

容量確保契約変更に伴う変更契約内容の審査

広域機関は、以下に基づいて容量確保契約を審査する

容量確保契約が変更となるケース	審査有無	審査内容
発動指令電源提供者の実効性テスト結果が落札容量を下回った場合	無	—
実効性テスト結果で落札容量を上回り、その余剰分を追加オークション(買い入札)で落札した場合	無	—
追加オークション(売り入札)において落札事業者が落札した場合	有	・追加オークション前に電源差替を行っていた落札事業者に対しては、アセスメント対象容量、差替容量および、差替元電源等提供者から提出されたペナルティ配分方法が明記された書類を確認する
電源差替が発生した場合	無	—
全量退出、または一部退出が発生した場合	有	・電源差替を行っていた場合、部分退出に伴い、アセスメント対象容量、差替容量および、差替元電源等提供者から提出されたペナルティ配分方法が明記された書類を確認する

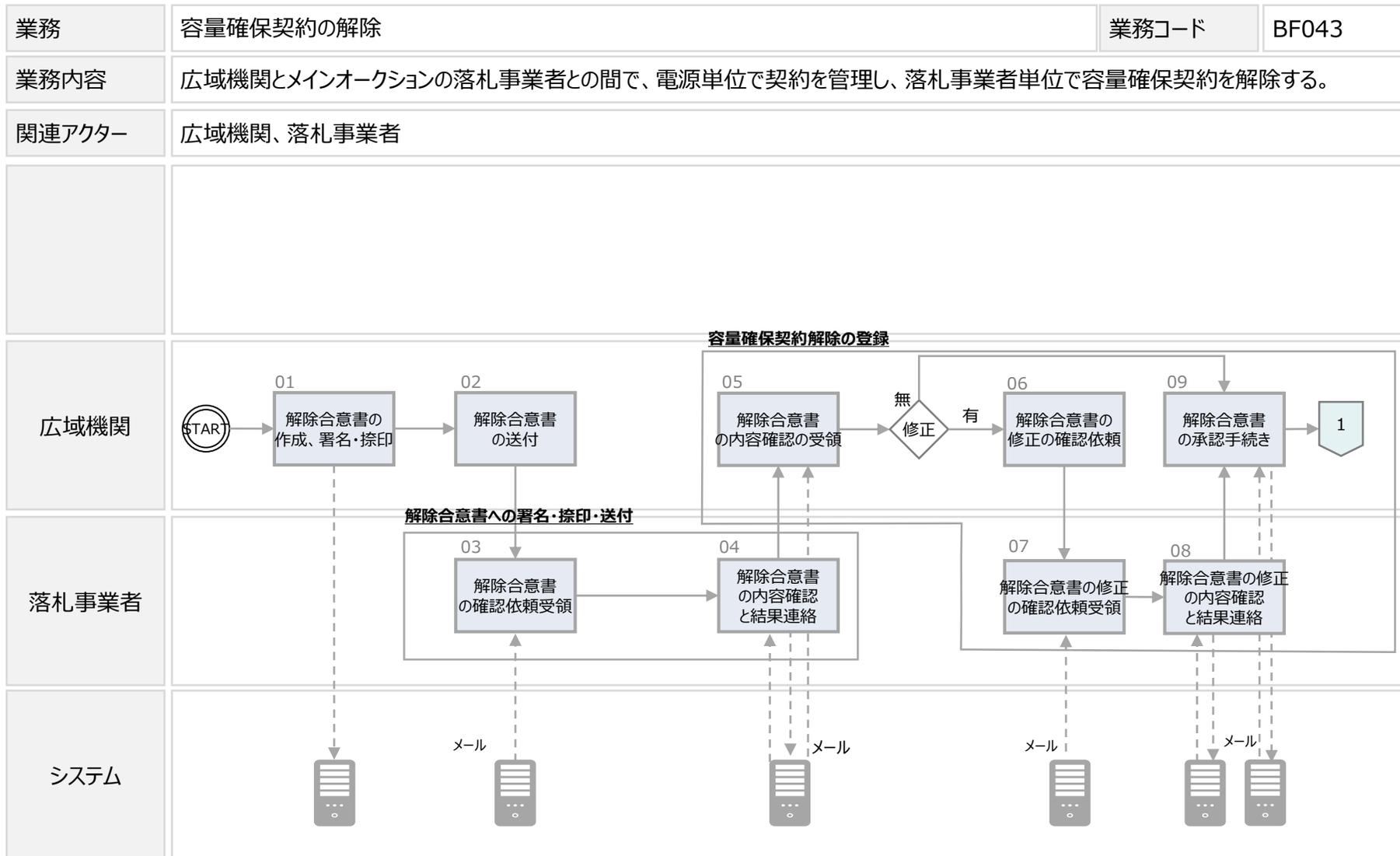
業務概要フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の解除

凡例  詳細の可視化

業務	容量確保契約の解除
業務内容	広域機関とメインオークションの落札事業者との間で、電源単位で契約を管理し、落札事業者単位で容量確保契約を解除する。
広域機関	<pre>graph LR; START((START)) --> A[解除合意書の作成、署名・捺印]; A --> B[解除合意書の送付]; B --> C[容量確保契約解除の登録]; C --> END((END)); B --> D[解除合意書への署名・捺印・送付]; D --> C;</pre>
落札事業者	

業務詳細フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の解除

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

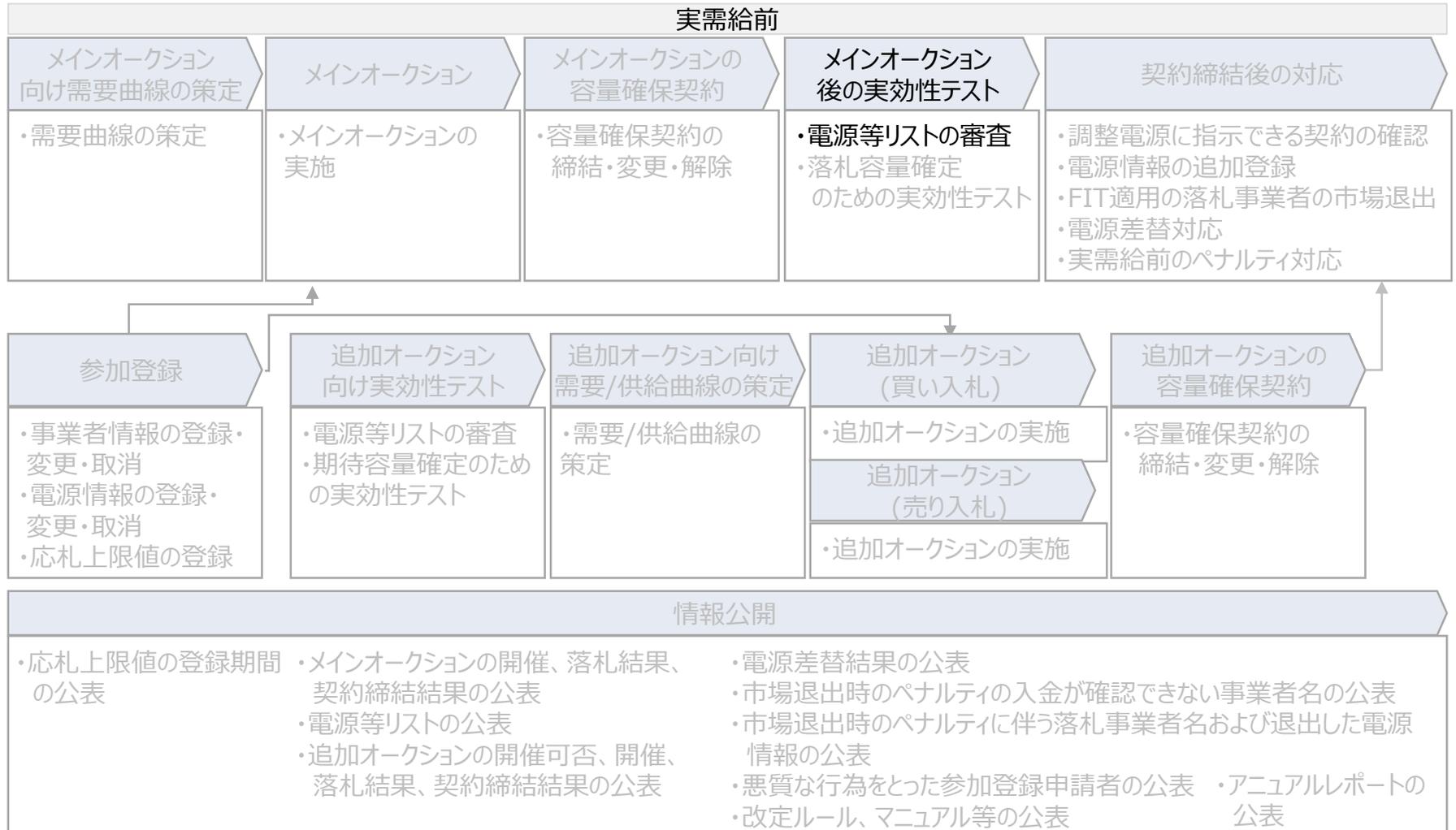


業務詳細フロー メインオークションの容量確保契約：容量確保契約の解除

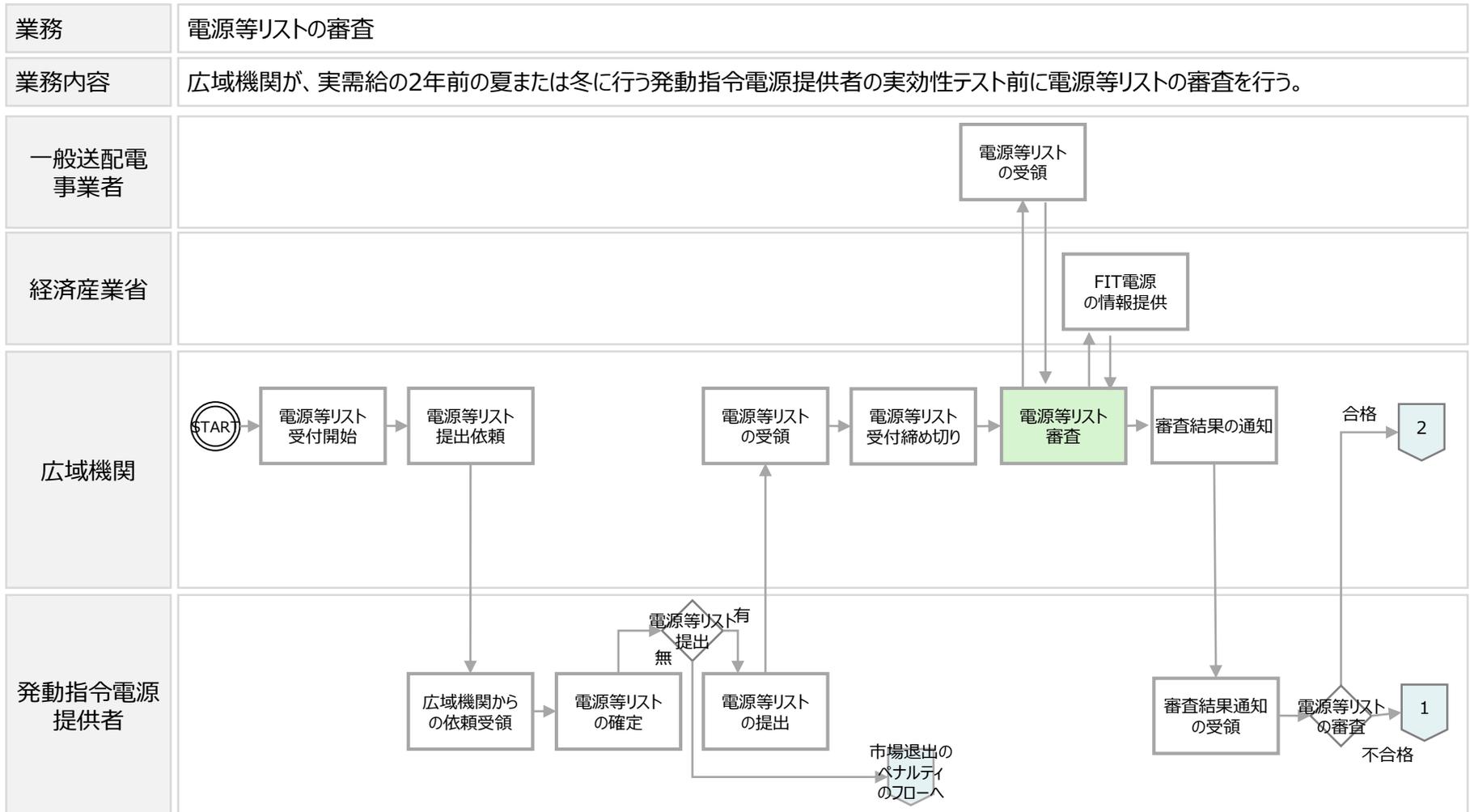
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	容量確保契約の解除	業務コード	BF043
業務内容	広域機関とメインオークションの落札事業者との間で、電源単位で契約を管理し、落札事業者単位で容量確保契約を解除する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
広域機関	<p>容量確保契約解除の登録</p>		
落札事業者			
システム			

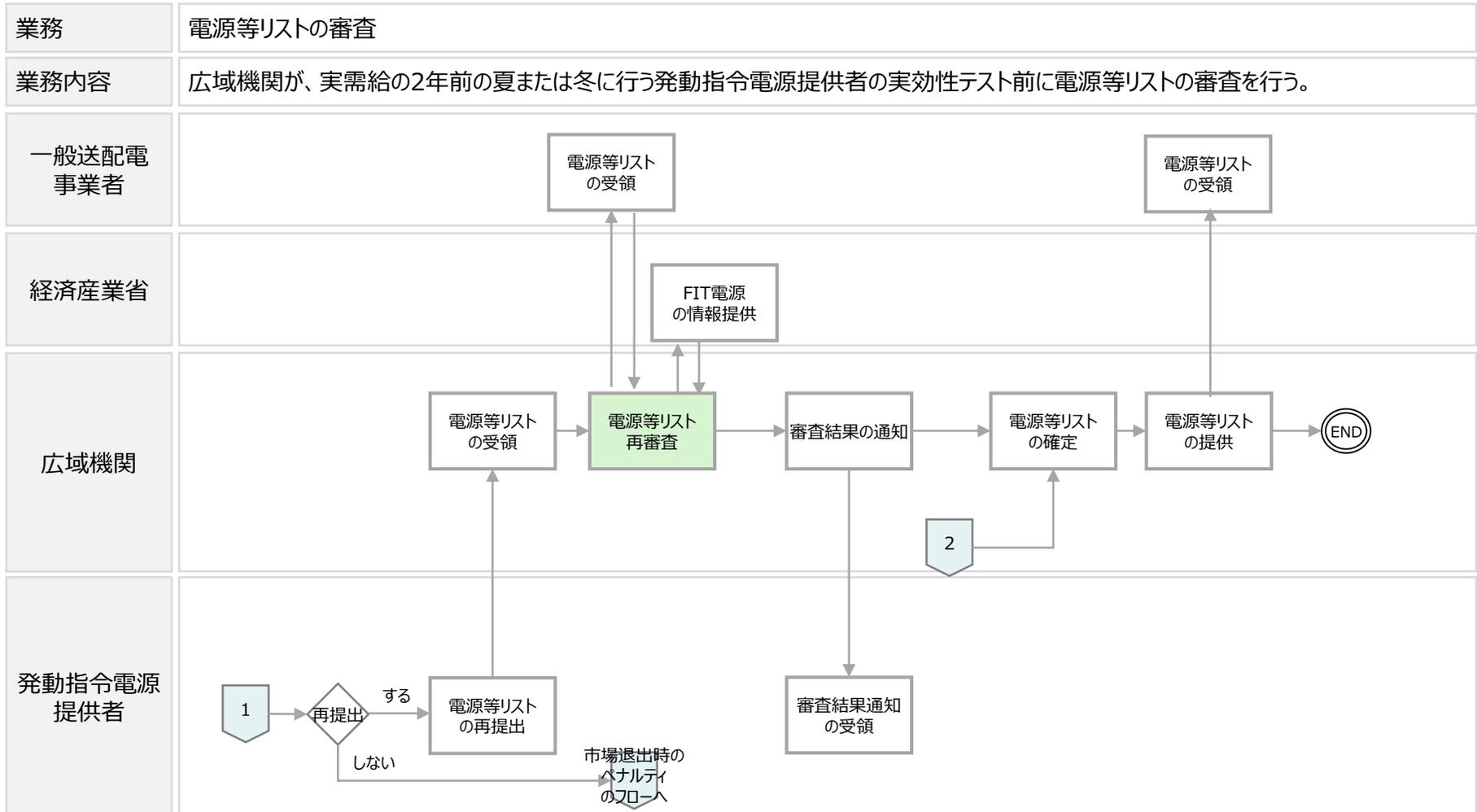
■ メインオークション後の実効性テスト：電源等リストの審査



凡例 詳細の可視化

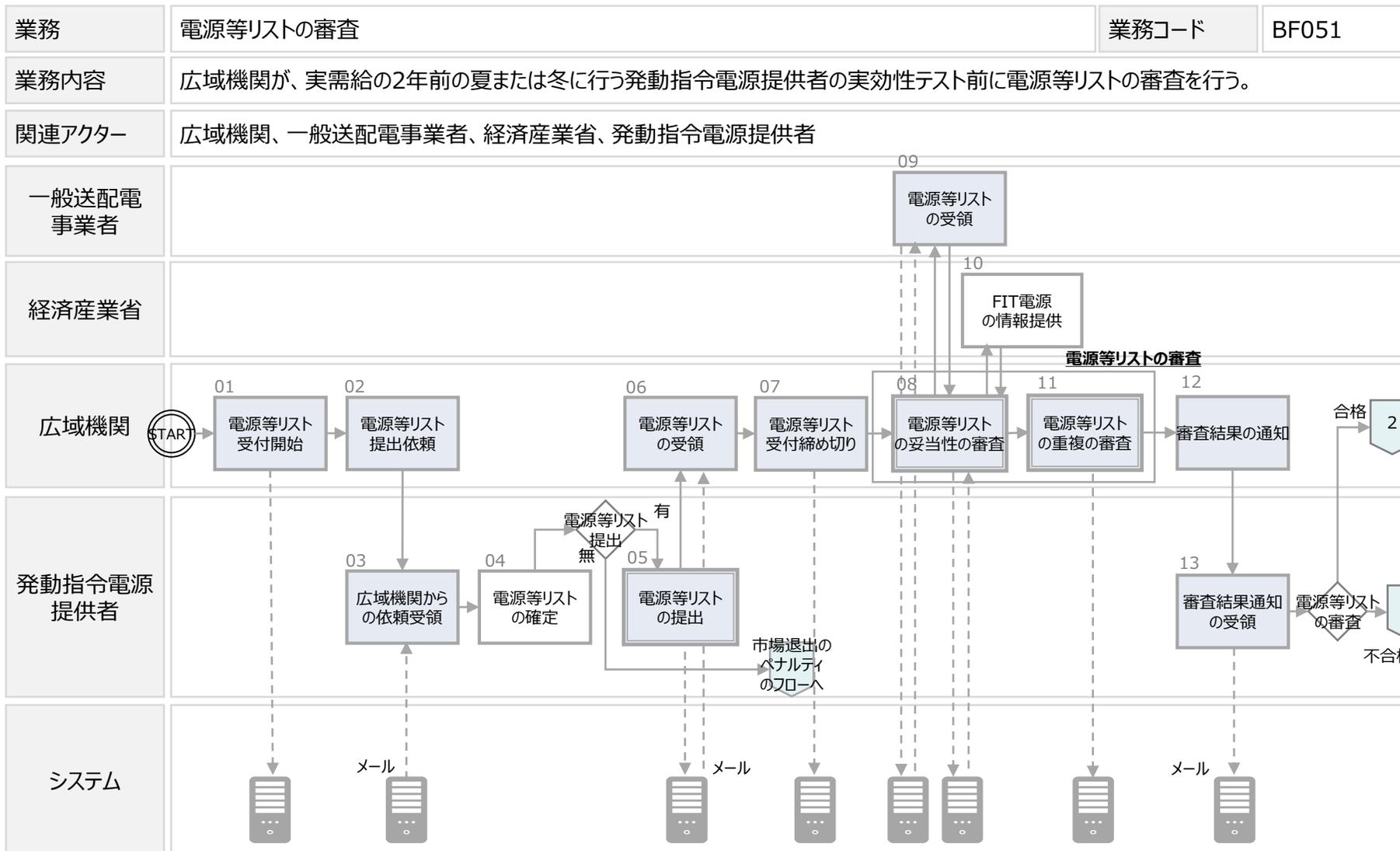


凡例 詳細の可視化

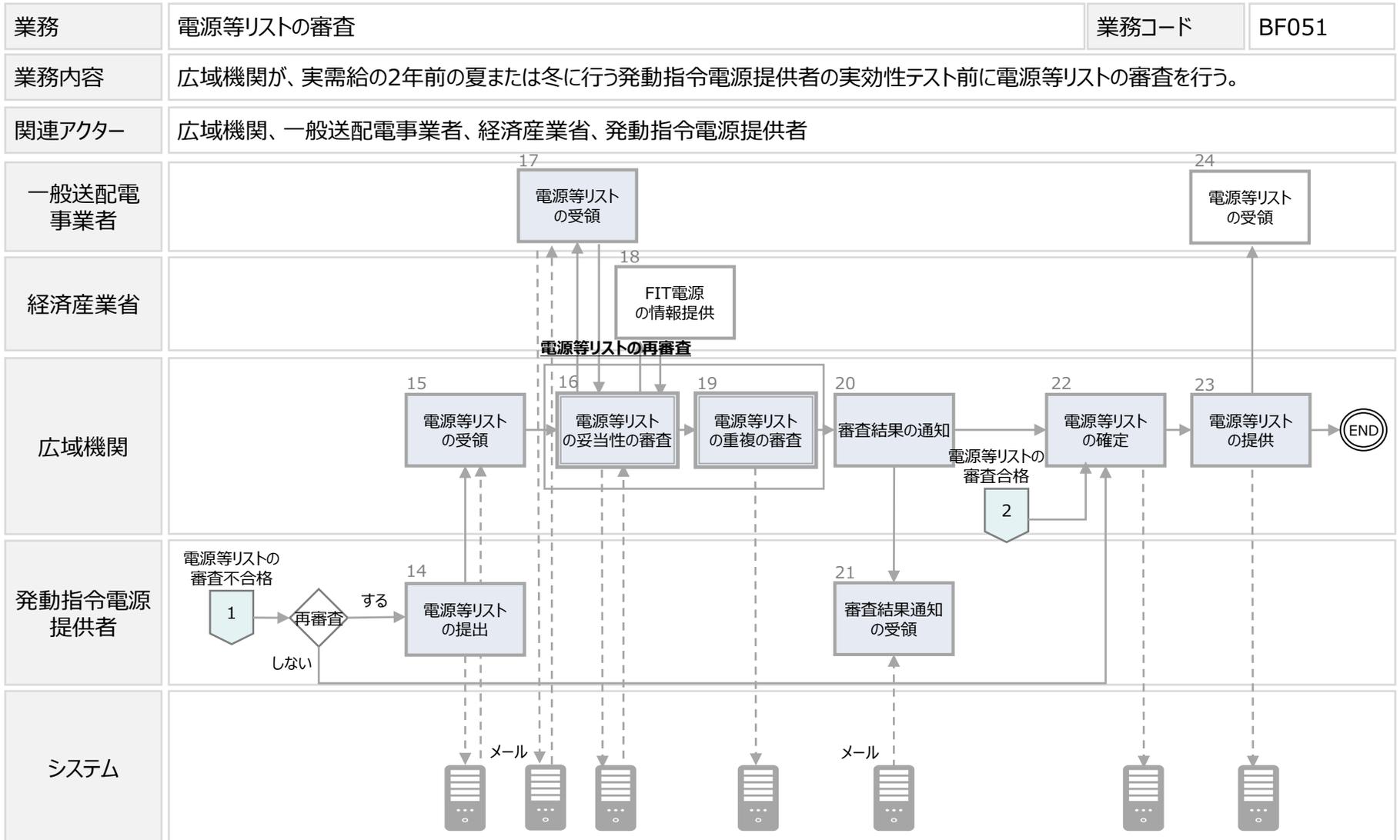


業務詳細フロー メインオークション後の実効性テスト：電源等リストの審査

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書

電源等リストの審査：電源等リストの(再)提出

業務詳細プロセス	電源等リストの(再)提出
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの(再)提出(1/2)

発動指令電源提供者は、以下の情報を広域機関に提出する
実効性テスト中の電源等リスト内の電源等の変更は認めない

情報	項目詳細	提出書類
電源	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実需給の前々年度発動実績の利用の希望有無 ・ リスト名 ・ エリア名 ・ 電源等の名称(発電所、号機) ・ 受電地点特定番号 ・ 電源種別の区分 ・ 発電方式の区分 ・ バイオマス混焼有無(電源種別に火力を選択した電源のみ) ・ 設備容量 ・ 電源等の所有者 ・ 運開年月 ・ 計器番号、所在地 ・ 期待容量 ・ L5対象区分 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受電地点特定番号が分かる書類(検針票等) ・ 発電事業届出書 ・ 発電事業変更届出書 ・ 自家用電気工作物使用開始届出書 ・ 特定自家用電気工作物接続届出書 ・ 接続検討回答書 ・ 工事計画届出書 ・ 電源の適合証明書 ・ 供給計画内訳表(応札単位毎の期待容量が分かる書類) ・ 供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類 ・ 3時間以上安定して発電し得ることを証明する書類

業務仕様書

電源等リストの審査：電源等リストの(再)提出

業務詳細プロセス

電源等リストの(再)提出

関連アクター

広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの(再)提出(2/2)

発動指令電源提供者は、以下の情報を広域機関に提出する
実効性テスト中の電源等リスト内の電源等の変更は認めない

情報	項目詳細	提出書類
需要家	<ul style="list-style-type: none">実需給の前々年度発動実績の利用の希望有無リスト名エリア名需要家名、計器番号、所在地、供給地点特定番号期待容量	<ul style="list-style-type: none">需要家名、計器番号、所在地、供給地点特定番号が記載されている書類(電気料金請求書、検針票等)

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(1/5)

広域機関は、電源等リスト内の各電源の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象電源種別	
			非安定自家発以外の電源	非安定自家発
電源	実需給の前々年度発動実績の利用の希望有無	<ul style="list-style-type: none"> 提出されたリスト内訳に、前々年度実績リスト内訳が含まれていることを確認する ※利用有の場合、提出されたリスト内訳に前々年度実績リスト内訳が含まれていることを実需給中にも確認する 	○	○
	エリア名	<ul style="list-style-type: none"> 受電地点特定番号が分かる書類、接続検討回答書をもとに、該当エリア名に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当エリア名に誤りがないことを確認する 電源情報登録時に登録したエリア名と同じであることを確認する 	○	○
	電源等の名称(発電所、号機)	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・供給計画届出書・接続検討回答書・工事計画届出書などをもとに該当発電所名および号機に誤りがないことを確認する 電源の適合証明書をもとに該当電源がFIT対象外であることを確認する FIT対象外電源の中で、運開年度が2012年7月以前の電源、またはバイオマス混焼の有無が有となっている電源について、経済産業省にFITでないことを問い合わせ再確認する 	○	○
	受電地点特定番号	<ul style="list-style-type: none"> 受電地点特定番号が分かる書類をもとに該当電源の受電地点特定番号に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当電源の受電地点特定番号が存在することを確認する ※建設中の電源に限り、受電地点特定番号を登録していなくても審査は合格とする 	○	○

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(2/5)

広域機関は、電源等リスト内の各電源の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象電源種別	
			非安定自家発以外の電源	非安定自家発
電源	電源種別の区分 発電方式の区分	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・接続検討回答書・工事計画届出書などをもとに、該当電源種別の区分・発電方式の区分に誤りがないことを確認する 	○	○
	バイオマス混焼有無 ※電源種別に火力を選択した電源のみ	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された工事計画届出書などをもとに、該当バイオマス混焼の有無に誤りがないことを確認する 	○	○
	設備容量	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・供給計画届出書・接続検討回答書・工事計画届出書などをもとに、設備容量(認可出力)に誤りがないことを確認する 	○	○
	電源等の所有者	<ul style="list-style-type: none"> 事業者名の法人番号で法人登録されていることを確認する 法人ではない事業者の場合、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、受電地点特定番号を保持していることを確認する 	○	○

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(3/5)

広域機関は、電源等リスト内の各電源の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象電源種別	
			非安定自家発以外の電源	非安定自家発
電源	運開年月	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・接続検討回答書・工事計画届出書・供給計画届出書をもとに、運開年月に誤りがないことを確認する 運開年月が2010年度末以前であれば経過措置対象電源として登録する 	○	○
	計器番号 所在地	<ul style="list-style-type: none"> 電源名、計器番号、所在地、受電地点特定番号が記載されている書類をもとに、計器番号・所在地に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、計器番号・所在地に誤りがないことを確認する 	○	○
	期待容量	<ul style="list-style-type: none"> L5評価する電源については、供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類の期待容量と一致していることを確認する 実効性テストにより期待容量を確定する電源については、参加登録申請者は、過去の発動実績などをもとに期待容量の推定値を登録し、期待容量が1,000kW未満であることを確認する L5対象電源のみで構成される電源等リスト内の期待容量の合計が1,000kW以上であることを確認する 	○	-

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(4/5)

広域機関は、電源等リスト内の各電源の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象電源種別	
			非安定自家発以外の電源	非安定自家発
電源	L5対象区分	<ul style="list-style-type: none"> 供給計画届出書・供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類をもとに、L5評価対象を選択した電源が、一般水力(自流式)、太陽光、風力であることを確認する これらの電源が実効性テストを選択した場合は、3時間以上安定して発電し得ることを確認する 	○	-

電源等リストの審査：電源等リストの妥当性の審査

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(5/5)

広域機関は、電源等リスト内の各需要家を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象
需要家	エリア名	<ul style="list-style-type: none"> 各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当発電エリアに誤りがないことを確認する 電源情報登録時に登録した発電エリアと同等であることを確認する 	○
	需要家名 計器番号 所在地 供給地点特定番号	<ul style="list-style-type: none"> 各エリアのネットワークサービスセンターに対して、需要家名・計器番号・所在地・供給地点特定番号に誤りがないことを確認する 	○

業務詳細プロセス	電源等リストの重複の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

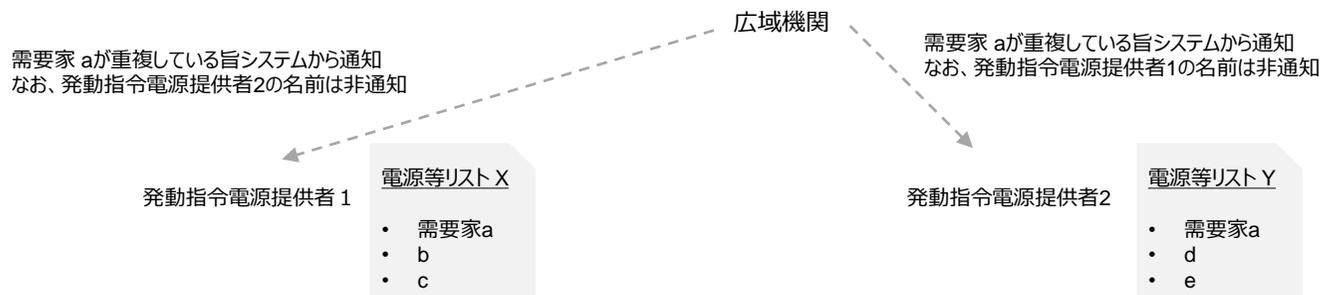
詳細内容

電源等リストの重複の審査

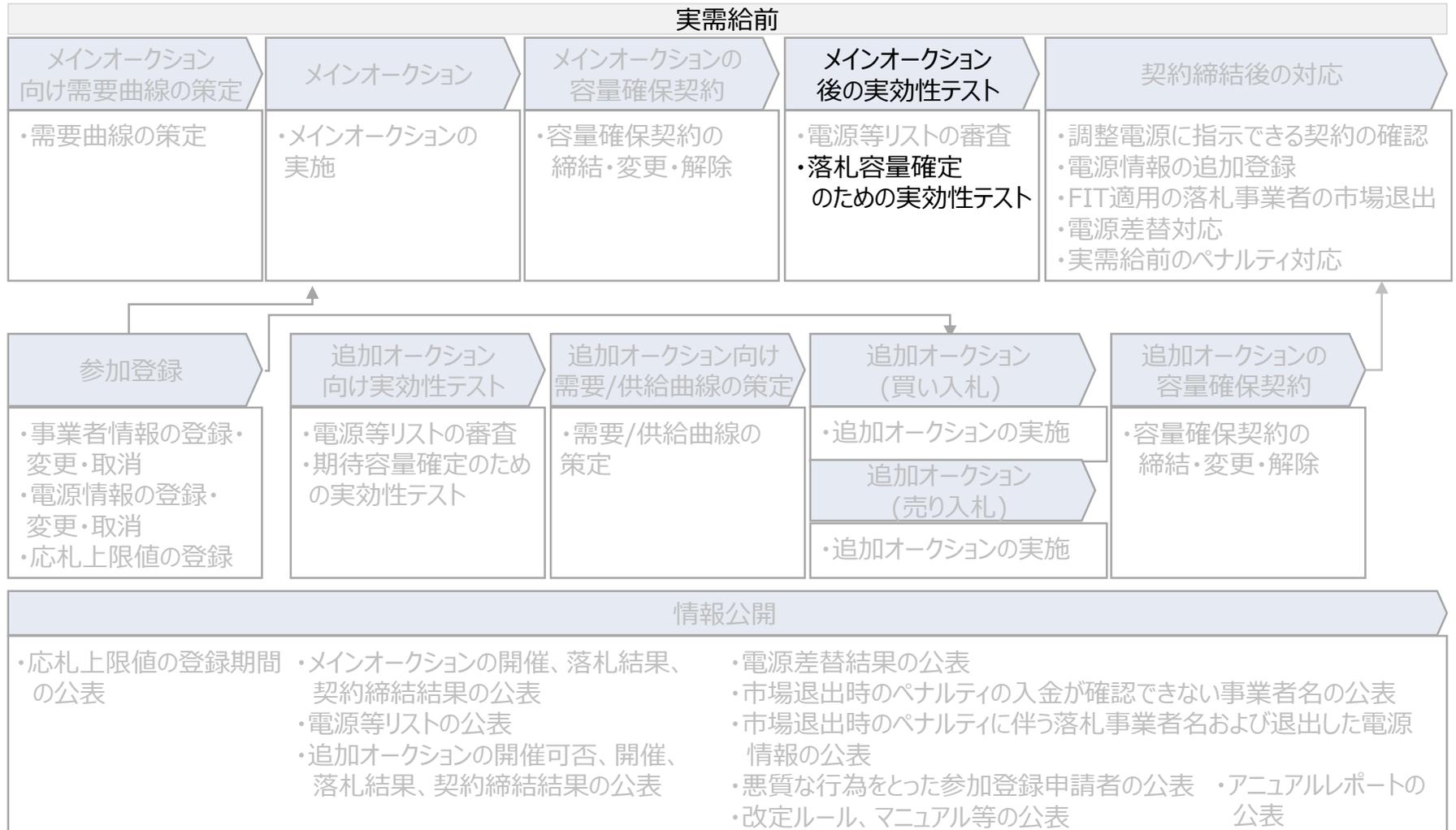
登録された発動指令電源提供者の電源等が重複していないことを確認する

【審査方法】

- 重複を確認するための情報を一意にする
 - 受電地点特定番号がある場合
受電地点特定番号で一意とする
 - 受電地点特定番号が無い新設電源の場合
電源種別、エリア名、所在地で一意とする
 - 供給地点特定番号がある場合
供給地点特定番号で一意とする
- 同じ実需給年度の実効性テスト対象として電源および需要家が重複していないことを確認する
※重複した場合、発動指令電源提供者に重複した電源名および需要家名は伝えるが、重複した電源または需要家を登録した他の発動指令電源提供者名は伝えない

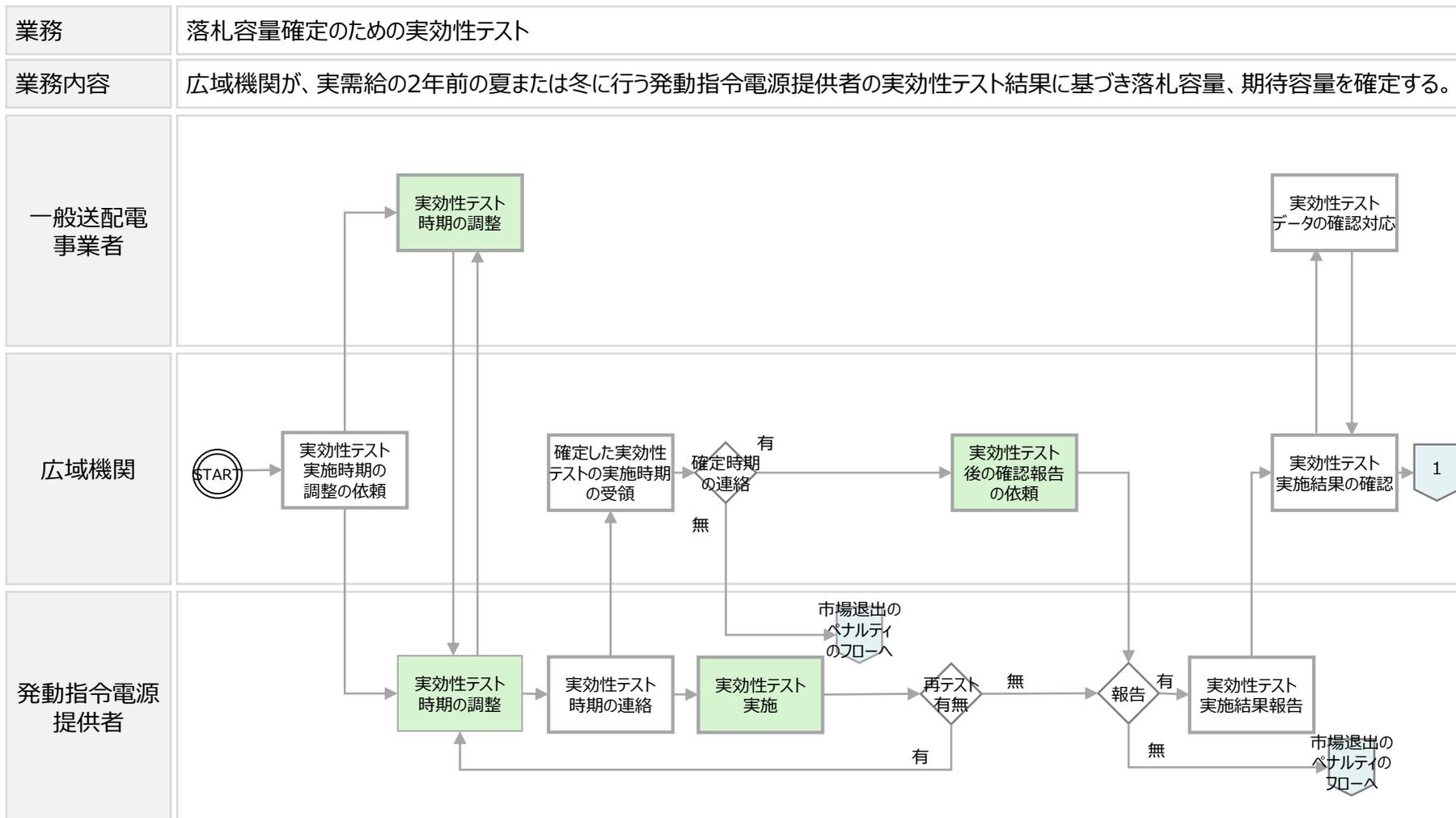


■ メインオークション後の実効性テスト：落札容量確定のための実効性テスト



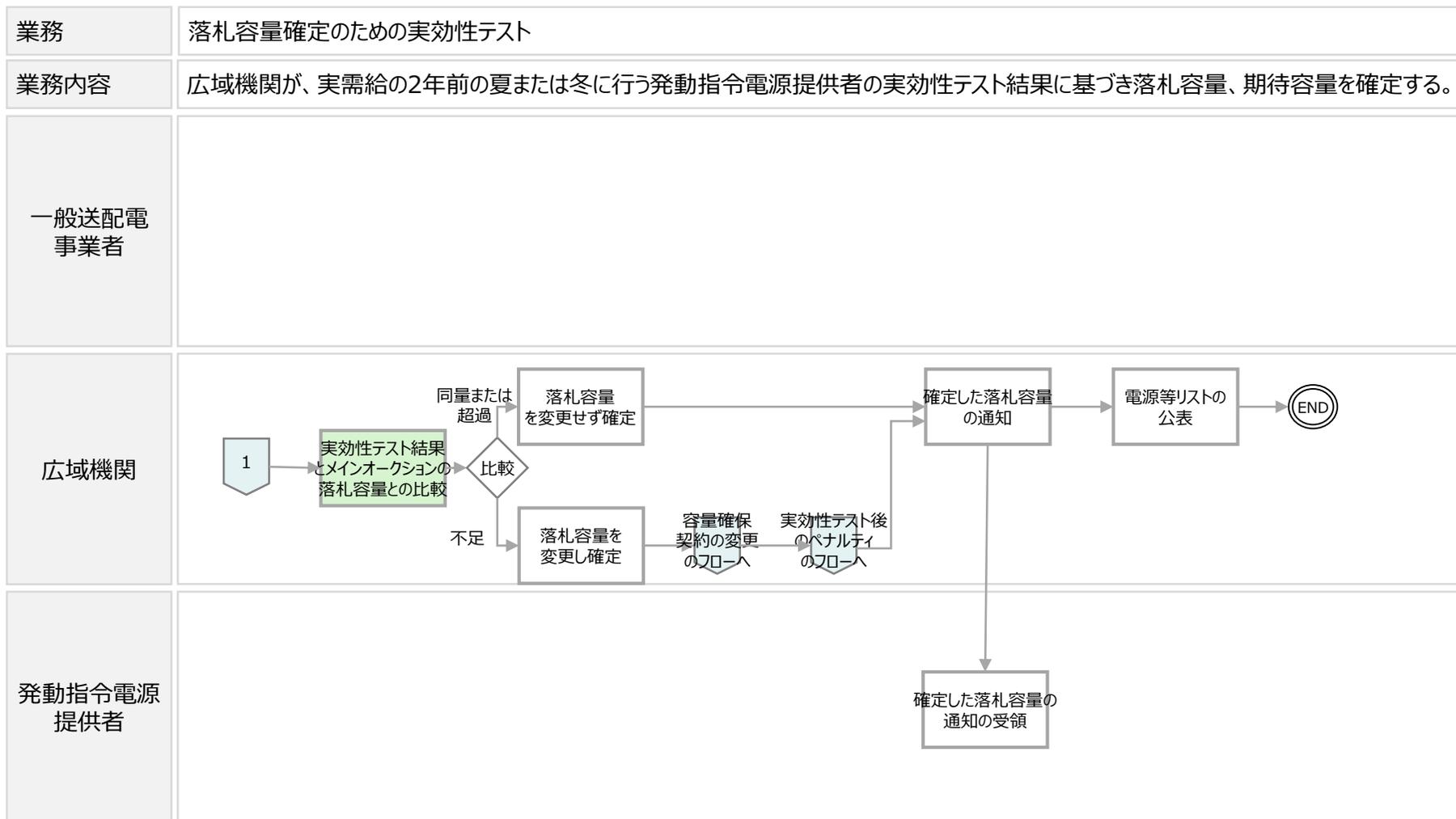
メインオークション後の実効性テスト：落札容量確定のための実効性テスト

凡例 詳細の可視化



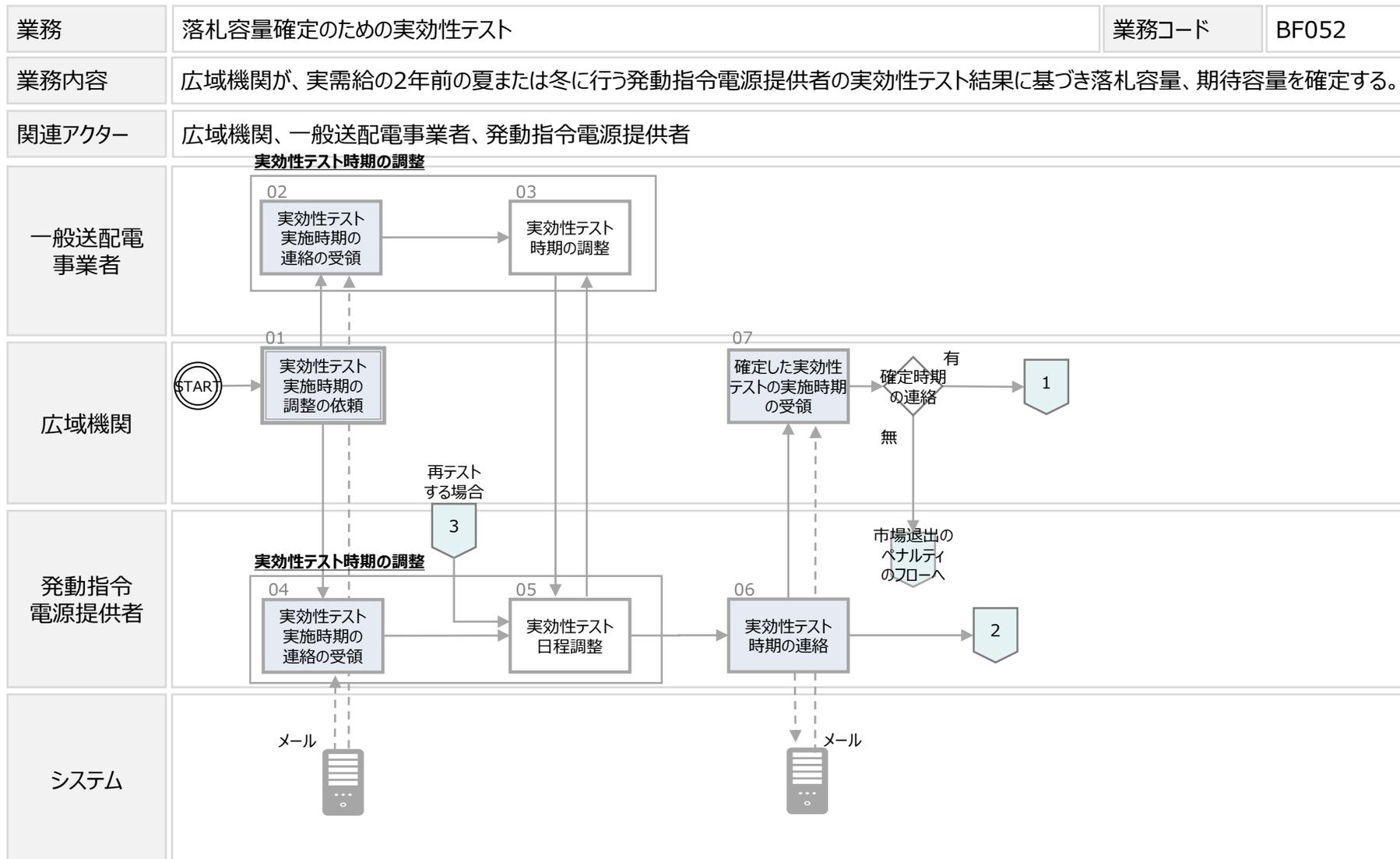
メインオークション後の実効性テスト：落札容量確定のための実効性テスト

凡例 詳細の可視化

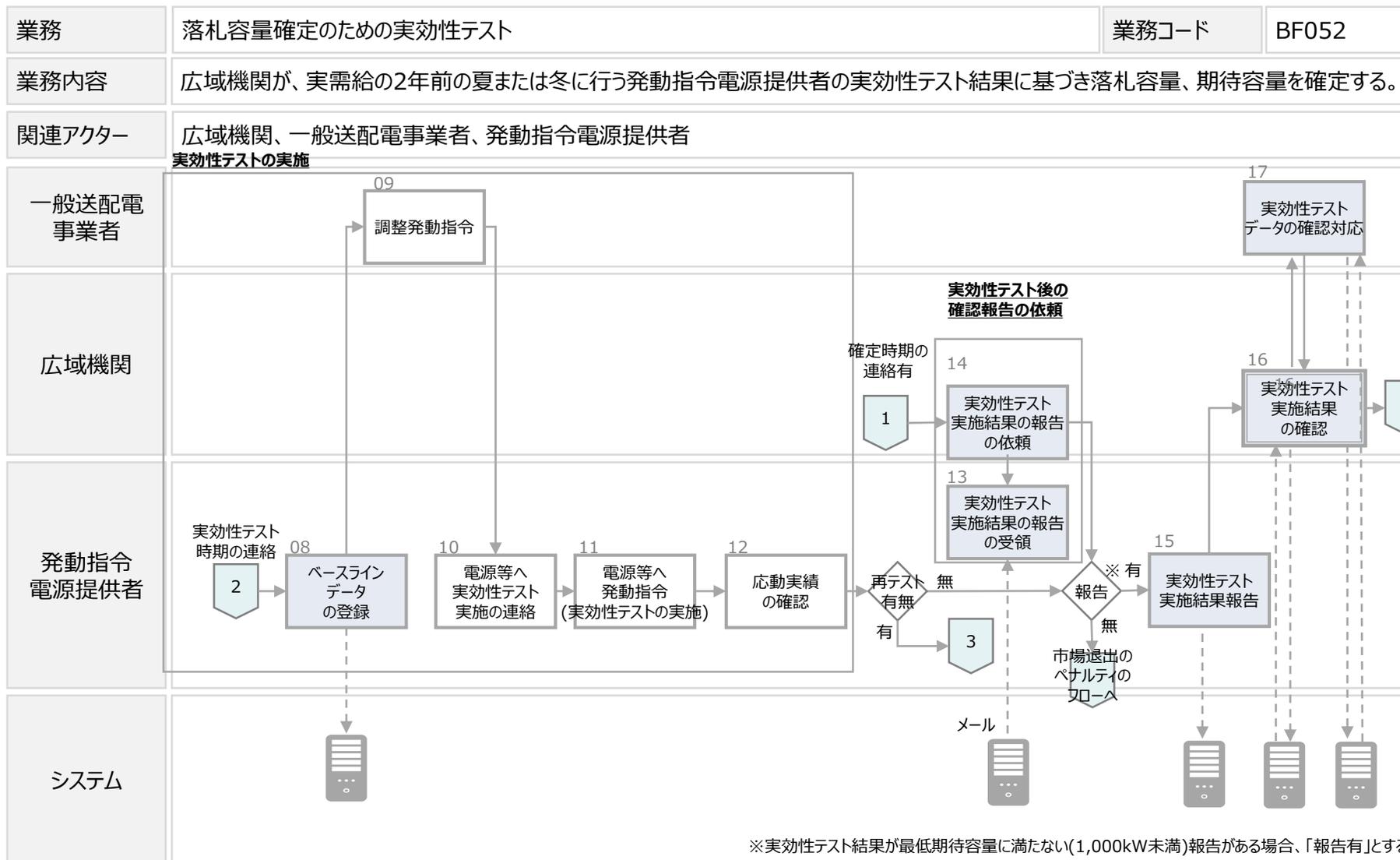


メインオークション後の実効性テスト：落札容量確定のための実効性テスト

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

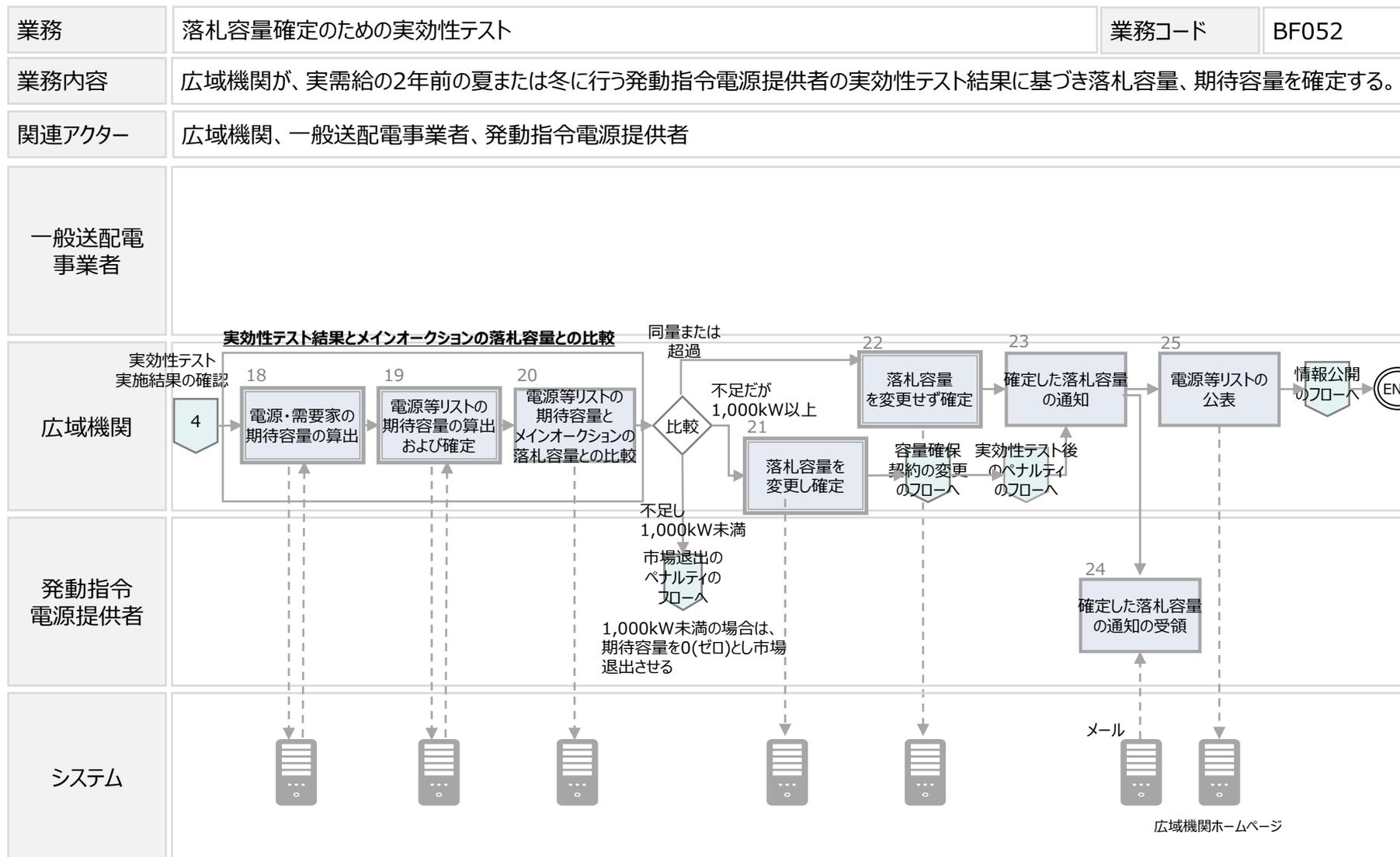


凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



メインオークション後の実効性テスト：落札容量確定のための実効性テスト

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



落札容量確定のための実効性テスト：実効性テスト実施時期の調整の依頼

業務詳細プロセス	実効性テスト実施時期の調整の依頼
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者
詳細内容	
<p>実効性テスト実施時期の調整の依頼 広域機関が、実効性テスト実施時期の調整依頼を行うにあたり、以下の対応を行う</p> <p>【提出依頼の対象者】</p> <ul style="list-style-type: none">発動指令電源提供者(メインオークション後に容量確保契約を締結し、実効性テスト対象の電源等リストを登録完了している前提)一般送配電事業者 <p>【対応】</p> <ul style="list-style-type: none">メール連絡 ※実効性テスト実施確定時期を登録完了後、または実効性テスト実施可能時期まで、発動指令電源提供者に対して複数回リマインドメールを送信する ※実効性テスト実施年度の5月末を過ぎても登録がない場合は、一般送配電事業者に対して複数回メールで実効性テスト実施日程の共有依頼を送信する電話連絡 ※実効性テスト実施年度の5月末に、発動指令電源提供者に電話で連絡する ※実効性テスト実施年度の5月末を過ぎても登録がない場合、一般送配電事業者に電話で連絡する <p>【市場退出ペナルティの時期】 発動指令電源提供者から実施年度末までに実効性テストの実施時期に関する連絡がない場合、または一般送配電事業者から実効性テストの実施時期に関する連絡がない場合は、発動指令電源提供者に対して市場退出のペナルティが課せられることとなる</p>	

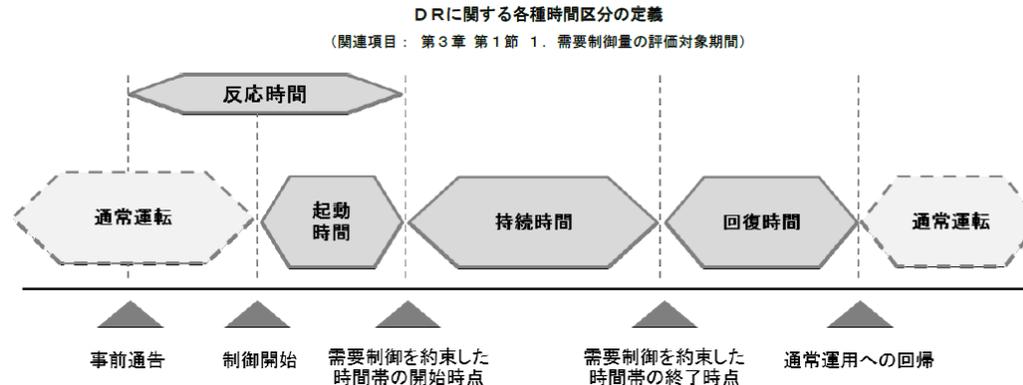
業務詳細プロセス	実効性テスト実施結果の確認
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者

詳細内容

実効性テスト実施結果の確認

1. 一般送配電事業者に実効性テスト当日の需給データを照会し、提出された実効性テスト日時の値を確認する
2. 評価対象期間に関して、需要制御を約束した持続時間を基本として、起動時間(DRを開始してから持続時間が始まるまでの時間をいう)および回復時間(持続時間を終了してから通常運転に戻るまでの時間をいう)を、評価対象期間に含めるかどうかを定める
3. 評価対象期間において、期間中の総平均値として需要制御量を達成すべきなのか、または期間中の一定の時間単位の全てのコマで需要制御量を達成すべきなのか、どちらかに定める。その定義に基づいて、評価対象期間において需要制御量を達成できているか確認する

※変動電源は、蓄電池の設備等を行うなどの工夫がある場合、実効性テスト結果を用いることを認めるが、そのような工夫が無い場合はL5で扱う



時間区分の定義

出所) 資源エネルギー庁 エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネスに関するガイドライン
<http://www.meti.go.jp/press/2017/11/20171129001/20171129001-1.pdf>

落札容量確定のための実効性テスト：電源・需要家の期待容量の算出

業務詳細プロセス	電源・需要家の期待容量の算出
----------	----------------

関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者
--------	-------------------------

詳細内容

電源・需要家の期待容量の算出(1/2)

広域機関は、以下の算出方法によって、実効性テスト結果から電源等リスト内の電源または需要家の期待容量を算出する(発動実績を利用する場合も含む)

※発動実績を実効性テスト結果として利用する場合、次頁の審査に合格した電源等リストを対象に各電源・需要家の期待容量を算出する

※各電源の期待容量をL5で算出する場合は、登録された期待容量で確定する(実効性テストの実施対象外とする)

【算出方法】

対象		算出方法
電源	非安定自家発 以外	提出された実効性テスト結果と電源等リストの審査で確定した期待容量を比較し、 <ul style="list-style-type: none"> 発電量\geq期待容量 の場合 期待容量の変更なし 発電量$<$期待容量 の場合 発電量を期待容量とする
	非安定自家発	提出された実効性テスト結果をもとに発電量を期待容量とする
需要家		提出された実効性テスト結果をもとに抑制量を期待容量とする

業務詳細プロセス	電源・需要家の期待容量の算出
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者

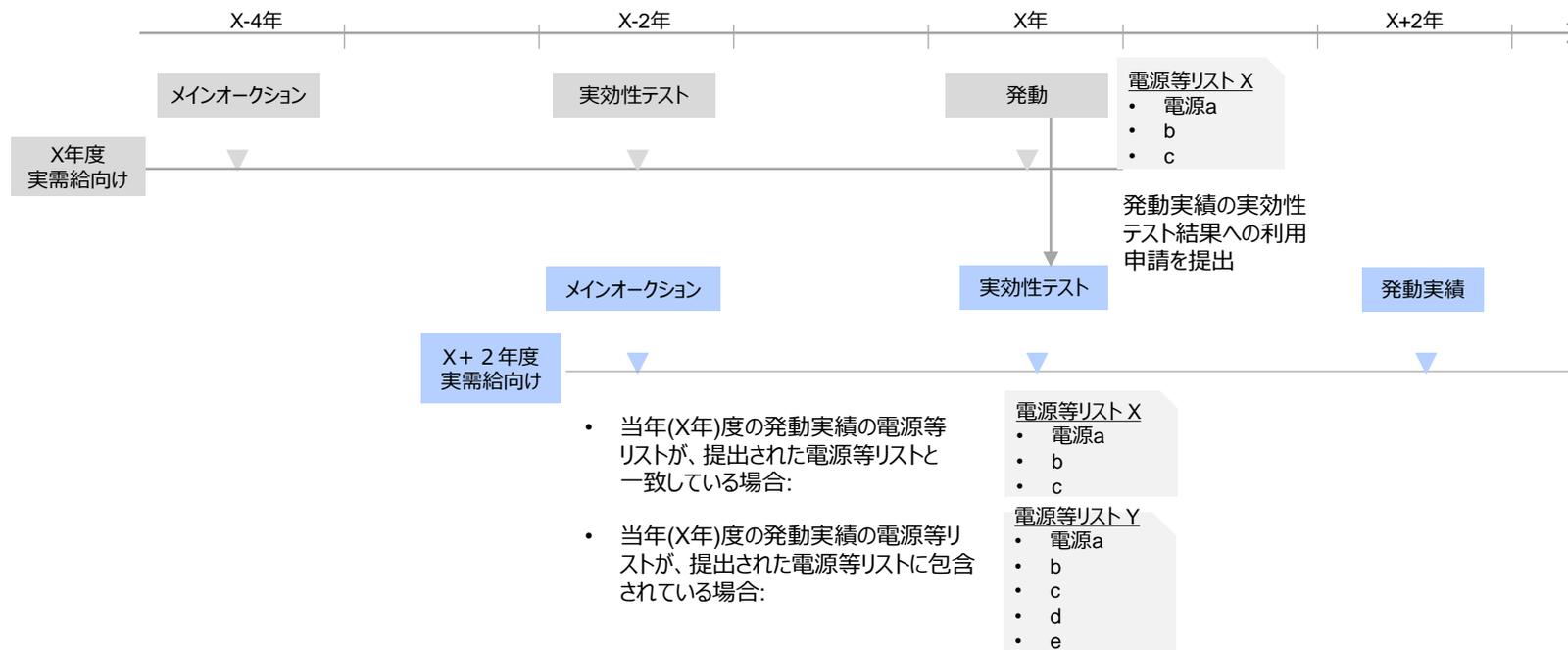
詳細内容

電源・需要家の期待容量の算出(2/2)

発動実績を実効性テスト結果へ利用する申請を行った場合、参加登録申請者の電源等リストが利用条件を満たしているか、以下の審査を行う
(実効性テスト時だけでなく電源等リスト審査時も確認する)

【審査方法】

当年(X年)度の発動実績を利用する場合、当年(X年)度の発動実績の電源等リストが、提出された電源等リストに含まれることを確認する



落札容量確定のための実効性テスト：電源等リストの期待容量の算出および確定

業務詳細プロセス	電源等リストの期待容量の算出および確定
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者
詳細内容	
電源等リストの期待容量の算出および確定 広域機関は、以下の算出方法に従って、電源等リストの期待容量を算出する	
【算出方法】	
1. 電源等リストにL5評価対象の電源が含まれる場合、電源等リストの審査時に確定された各電源の期待容量を確認する	
2. 電源等リストの期待容量を算出する	
• 実効性テスト結果を利用して電源等リストの期待容量を算出する場合 電源等リストの期待容量 = Σ 実効性テスト結果から算出された各電源(L5評価対象外)の期待容量 + Σ 実効性テスト結果から算出された各需要家の期待容量 + Σ L5評価対象の各電源の期待容量	
• 当年度の発動実績を利用して電源等リストの期待容量を算出する場合 電源等リストの期待容量 = Σ 発動実績から算出された各電源(L5評価対象外)の期待容量 + Σ 発動実績から算出された各需要家の期待容量 + Σ L5評価対象の各電源の期待容量	
3. 電源等リストの期待容量が1,000kW未満の場合は、期待容量を0(ゼロ)とし、該当する電源等リストは市場退出させることとする	
※実効性テスト結果の確認時に、実効性テスト結果が電源等リストの提出時の期待容量を下回った場合は期待容量を実績値に変更し確定する また、実効性テスト結果が電源等リストの提出時の期待容量を上回った場合、期待容量は実績値に変更し確定する 需要家は実績値を期待容量として確定する	

落札容量確定のための実効性テスト：落札容量を変更せず確定・落札容量を変更し確定

業務詳細プロセス

落札容量を変更せず確定・落札容量を変更し確定

関連アクター

広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者

詳細内容

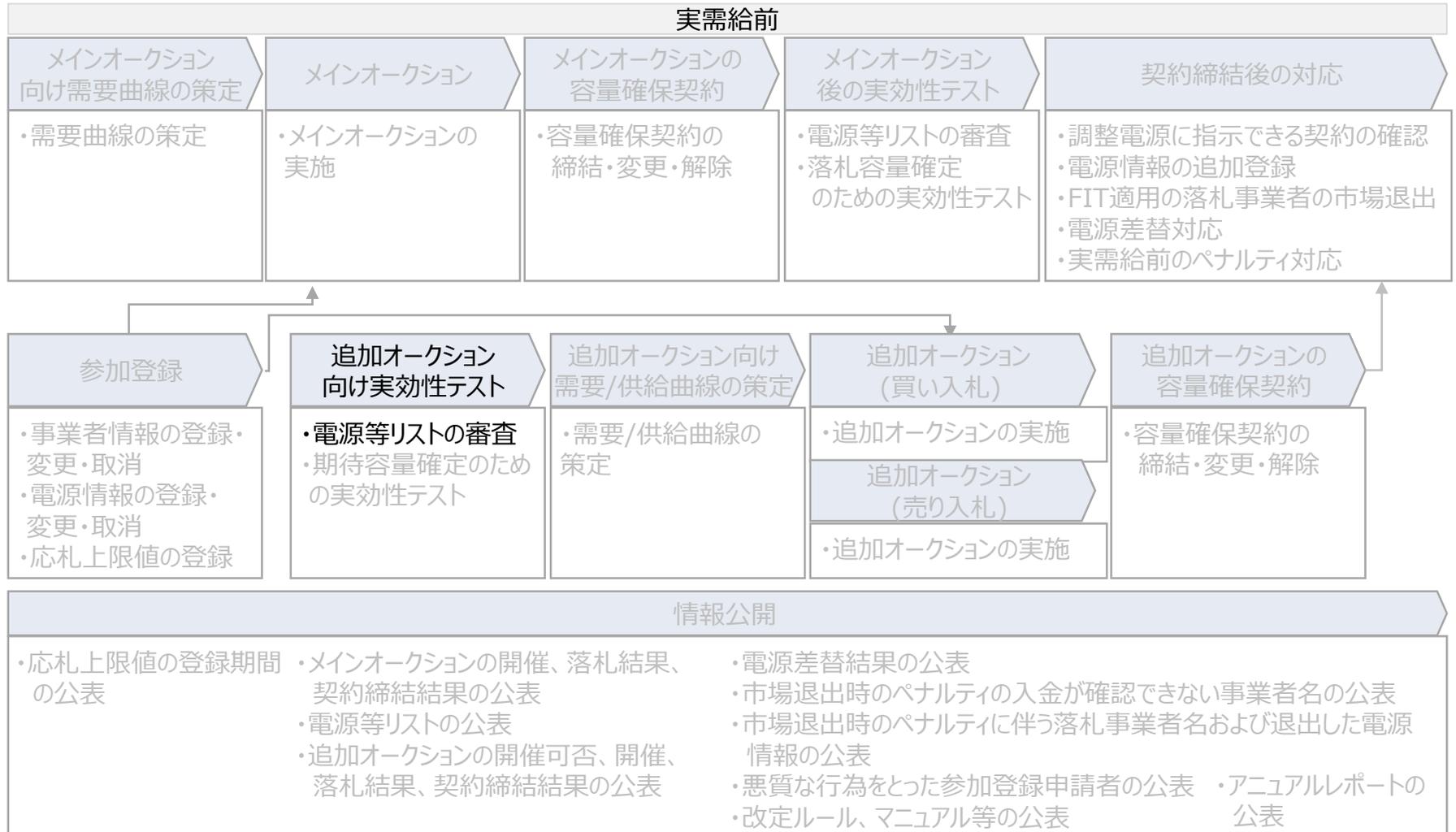
落札容量を変更せず確定・落札容量を変更し確定

確定された電源等リストの期待容量を用いて、以下の確定方法に従って、落札容量を確定する

【確定方法】

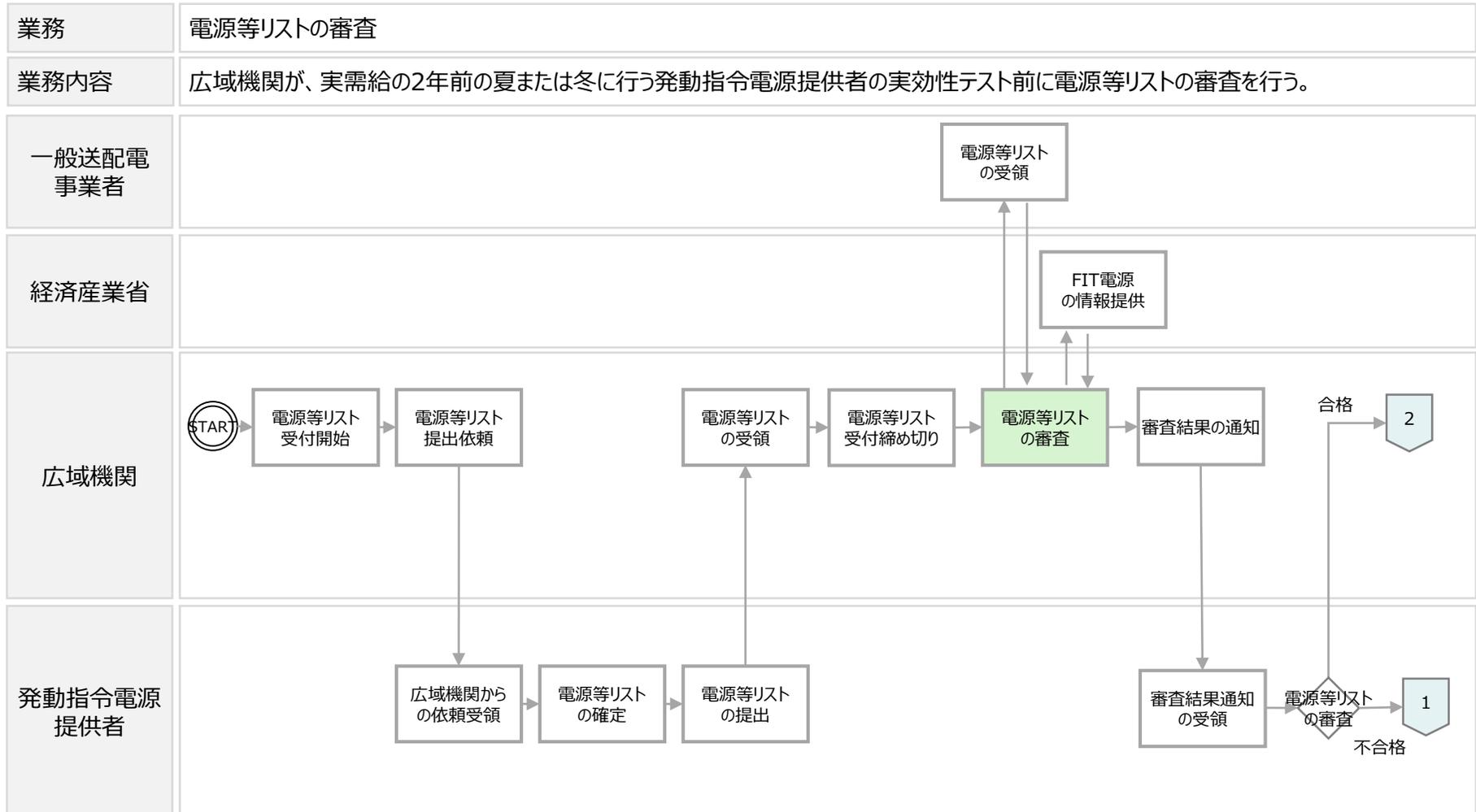
- 容量確保契約締結済の落札容量 \leq 電源等リストの期待容量 の場合
落札容量を変更せず確定する
- 容量確保契約締結済の落札容量 $>$ 電源等リストの期待容量 の場合
落札容量を期待容量と等しくなるよう変更し確定する

■ 追加オークション向け実効性テスト：電源等リストの審査



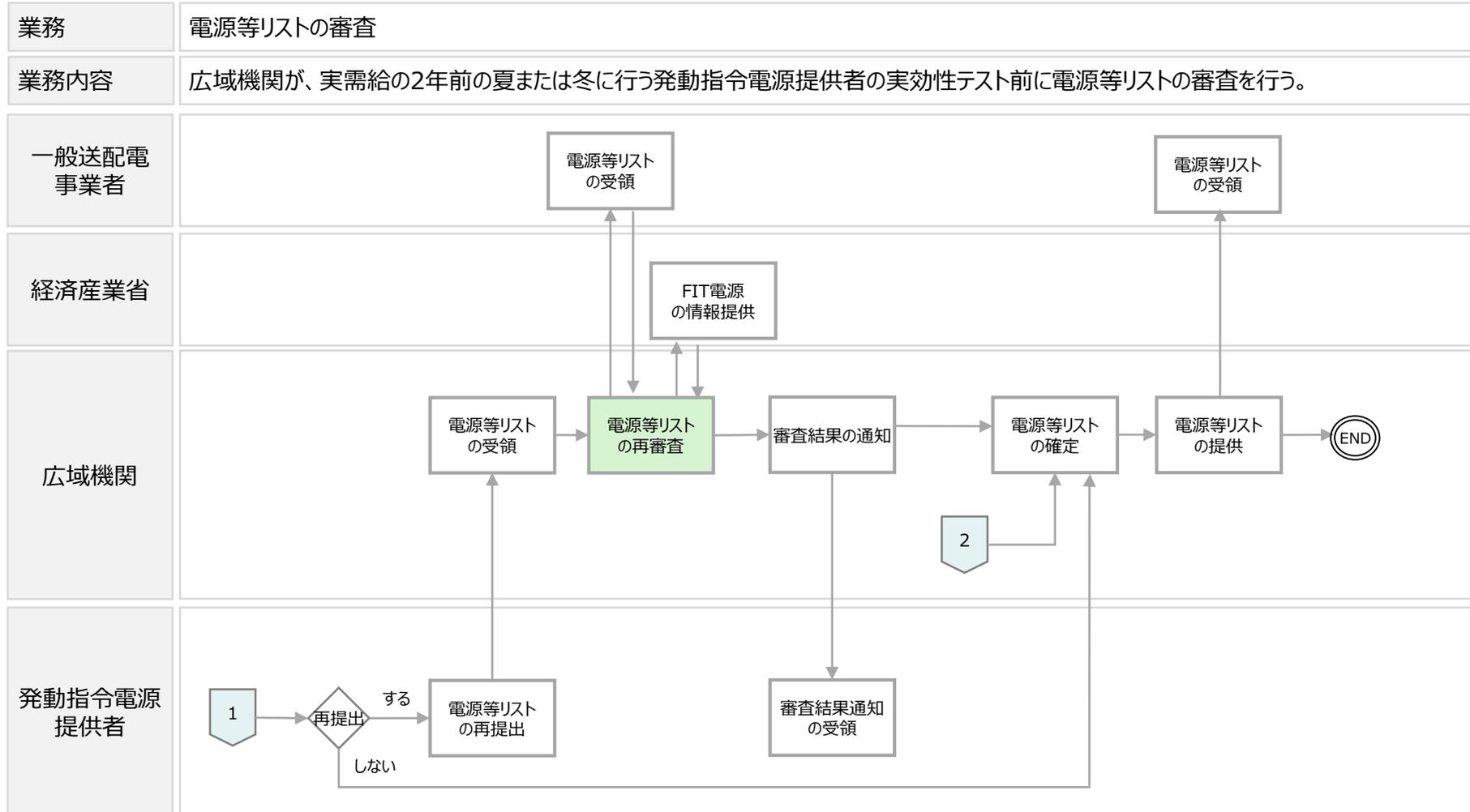
業務概要フロー 追加オークション向け実効性テスト：電源等リストの審査

凡例 詳細の可視化



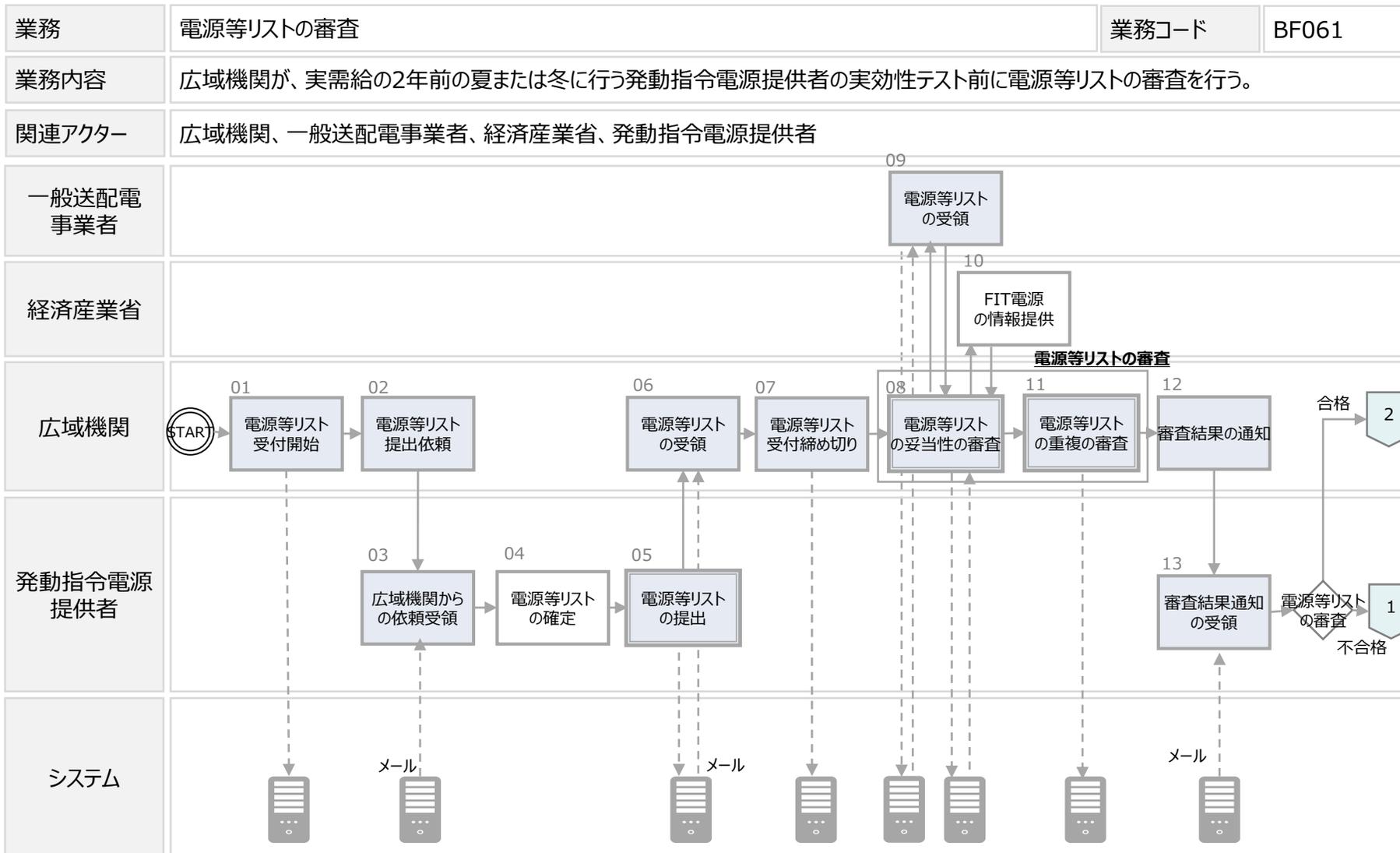
業務概要フロー 追加オークション向け実効性テスト：電源等リストの審査

凡例 詳細の可視化



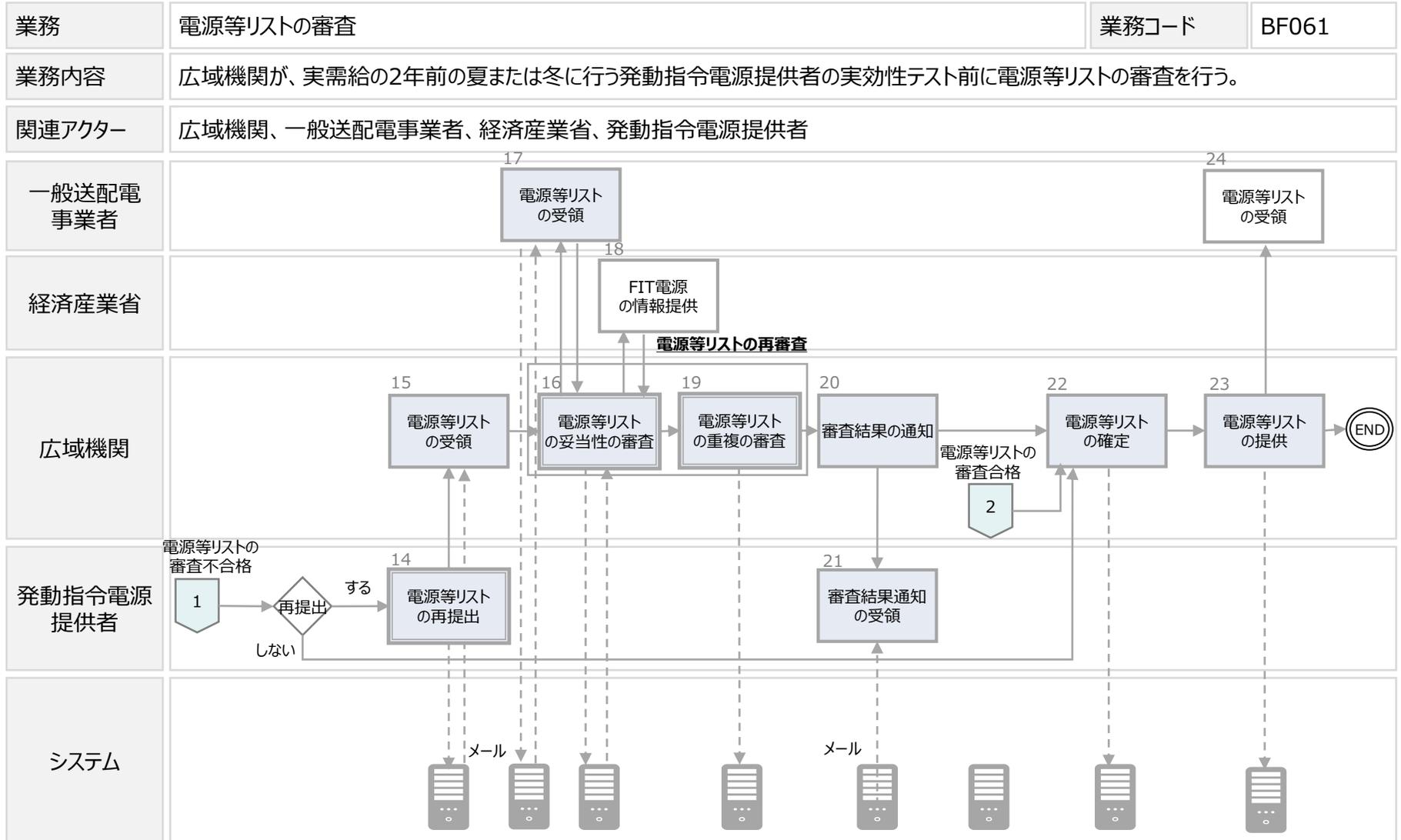
業務詳細フロー 追加オークション向け実効性テスト：電源等リストの審査

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー 追加オークション向け実効性テスト：電源等リストの審査

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書

電源等リストの審査：電源等リストの(再)提出

業務詳細プロセス	電源等リストの(再)提出
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの(再)提出(1/2)

発動指令電源提供者は、以下の情報を広域機関に提出する
実効性テスト中の電源等リスト内の電源等の変更は認めない

情報	項目詳細	提出書類
電源	<ul style="list-style-type: none">• 実需給の前々年度発動実績の利用の希望有無• リスト名• エリア名• 電源等の名称(発電所、号機)• 受電地点特定番号• 電源種別の区分• 発電方式の区分• バイオマス混焼有無(電源種別に火力を選択した電源のみ)• 設備容量• 電源等の所有者• 運開年月• 計器番号、所在地• 期待容量• L5対象区分	<ul style="list-style-type: none">• 受電地点特定番号が分かる書類(検針票等)• 発電事業届出書• 発電事業変更届出書• 自家用電気工作物使用開始届出書• 特定自家用電気工作物接続届出書• 接続検討回答書• 工事計画届出書• 電源の適合証明書• 供給計画内訳表(応札単位毎の期待容量が分かる書類)• 供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類• 3時間以上安定して発電し得ることを証明する書類

業務仕様書

電源等リストの審査：電源等リストの(再)提出

業務詳細プロセス	電源等リストの(再)提出
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの(再)提出(2/2)

発動指令電源提供者は、以下の情報を広域機関に提出する
実効性テスト中の電源等リスト内の電源等の変更は認めない

情報	項目詳細	提出書類
需要家	<ul style="list-style-type: none">実需給の前々年度発動実績の利用の希望有無リスト名エリア名需要家名、計器番号、所在地、供給地点特定番号期待容量	<ul style="list-style-type: none">需要家名、計器番号、所在地、供給地点特定番号が記載されている書類(電気料金請求書、検針票等)

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(1/5)

広域機関は、電源等リスト内の各電源の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象電源種別	
			非安定自家発以外の電源	非安定自家発
電源	実需給の前々年度発動実績の利用の希望有無	<ul style="list-style-type: none"> 提出されたリスト内訳に、前々年度実績リスト内訳が含まれていることを確認する ※利用有の場合、提出されたリスト内訳に前々年度実績リスト内訳が含まれていることを実需給中にも確認する 	○	○
	エリア名	<ul style="list-style-type: none"> 受電地点特定番号が分かる書類、接続検討回答書をもとに、該当エリア名に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当エリア名に誤りがないことを確認する 電源情報登録時に登録したエリア名と同じであることを確認する 	○	○
	電源等の名称(発電所、号機)	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・供給計画届出書・接続検討回答書・工事計画届出書などをもとに該当発電所名および号機に誤りがないことを確認する 電源の適合証明書をもとに該当電源がFIT対象外であることを確認する FIT対象外電源の中で、運開年度が2012年7月以前の電源、またはバイオマス混焼の有無が有となっている電源について、経済産業省にFITでないことを問い合わせ再確認する 	○	○
	受電地点特定番号	<ul style="list-style-type: none"> 受電地点特定番号が分かる書類をもとに該当電源の受電地点特定番号に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当電源の受電地点特定番号が存在することを確認する ※建設中の電源に限り、受電地点特定番号を登録していなくても審査は合格とする 	○	○

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(2/5)

広域機関は、電源等リスト内の各電源の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象電源種別	
			非安定自家発以外の電源	非安定自家発
電源	電源種別の区分 発電方式の区分	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・接続検討回答書・工事計画届出書などをもとに、該当電源種別の区分・発電方式の区分に誤りがないことを確認する 	○	○
	バイオマス混焼有無 ※電源種別に火力を選択した電源のみ	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された工事計画届出書などをもとに、該当バイオマス混焼の有無に誤りがないことを確認する 	○	○
	設備容量	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・供給計画届出書・接続検討回答書・工事計画届出書などをもとに、設備容量(認可出力)に誤りがないことを確認する 	○	○
	電源等の所有者	<ul style="list-style-type: none"> 事業者名の法人番号で法人登録されていることを確認する 法人ではない事業者の場合、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、受電地点特定番号を保持していることを確認する 	○	○

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(3/5)

広域機関は、電源等リスト内の各電源の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象電源種別	
			非安定自家発以外の電源	非安定自家発
電源	運開年月	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省に提出された発電事業届出書・発電事業変更届出書・自家用電気工作物使用開始届出書・特定自家用電気工作物接続届出書・接続検討回答書・工事計画届出書・供給計画届出書をもとに、運開年月に誤りがないことを確認する 運開年月が2010年度末以前であれば経過措置対象電源として登録する 	○	○
	計器番号 所在地	<ul style="list-style-type: none"> 電源名、計器番号、所在地、受電地点特定番号が記載されている書類をもとに、計器番号・所在地に誤りがないことを確認する 確認できない場合は、各エリアのネットワークサービスセンターに対して、計器番号・所在地に誤りがないことを確認する 	○	○
	期待容量	<ul style="list-style-type: none"> L5評価する電源については、供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類の期待容量と一致していることを確認する 実効性テストにより期待容量を確定する電源については、参加登録申請者は、過去の発動実績などをもとに期待容量の推定値を登録し、期待容量が1,000kW未満であることを確認する L5対象電源のみで構成される電源等リスト内の期待容量の合計が1,000kW以上であることを確認する 	○	-

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(4/5)

広域機関は、電源等リスト内の各電源の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象電源種別	
			非安定自家発以外の電源	非安定自家発
電源	L5対象区分	<ul style="list-style-type: none"> 供給計画届出書・供給計画ガイドラインに基づいて期待容量を算定した書類をもとに、L5評価対象を選択した電源が、一般水力(自流式)、太陽光、風力であることを確認する これらの電源が実効性テストを選択した場合は、3時間以上安定して発電し得ることを確認する 	○	-

電源等リストの審査：電源等リストの妥当性の審査

業務詳細プロセス	電源等リストの妥当性の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

詳細内容

電源等リストの妥当性の審査(5/5)

広域機関は、電源等リスト内の各需要家の妥当性を以下の方法にて審査する

凡例. ○:審査対象、-:審査対象外

情報	情報項目	審査方法	審査対象
需要家	エリア名	<ul style="list-style-type: none"> 各エリアのネットワークサービスセンターに対して、該当発電エリアに誤りがないことを確認する 電源情報登録時に登録した発電エリアと同等であることを確認する 	○
	需要家名 計器番号 所在地 供給地点特定番号	<ul style="list-style-type: none"> 各エリアのネットワークサービスセンターに対して、需要家名・計器番号・所在地・供給地点特定番号に誤りがないことを確認する 	○

業務詳細プロセス	電源等リストの重複の審査
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、経済産業省、発動指令電源提供者

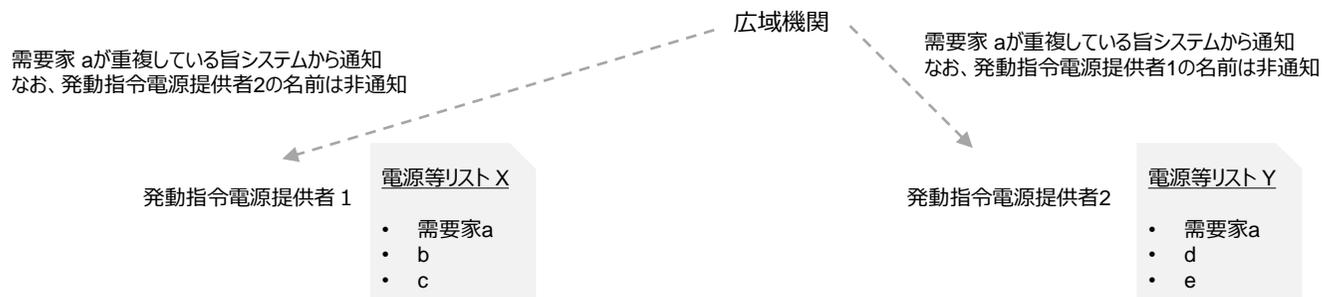
詳細内容

電源等リストの重複の審査

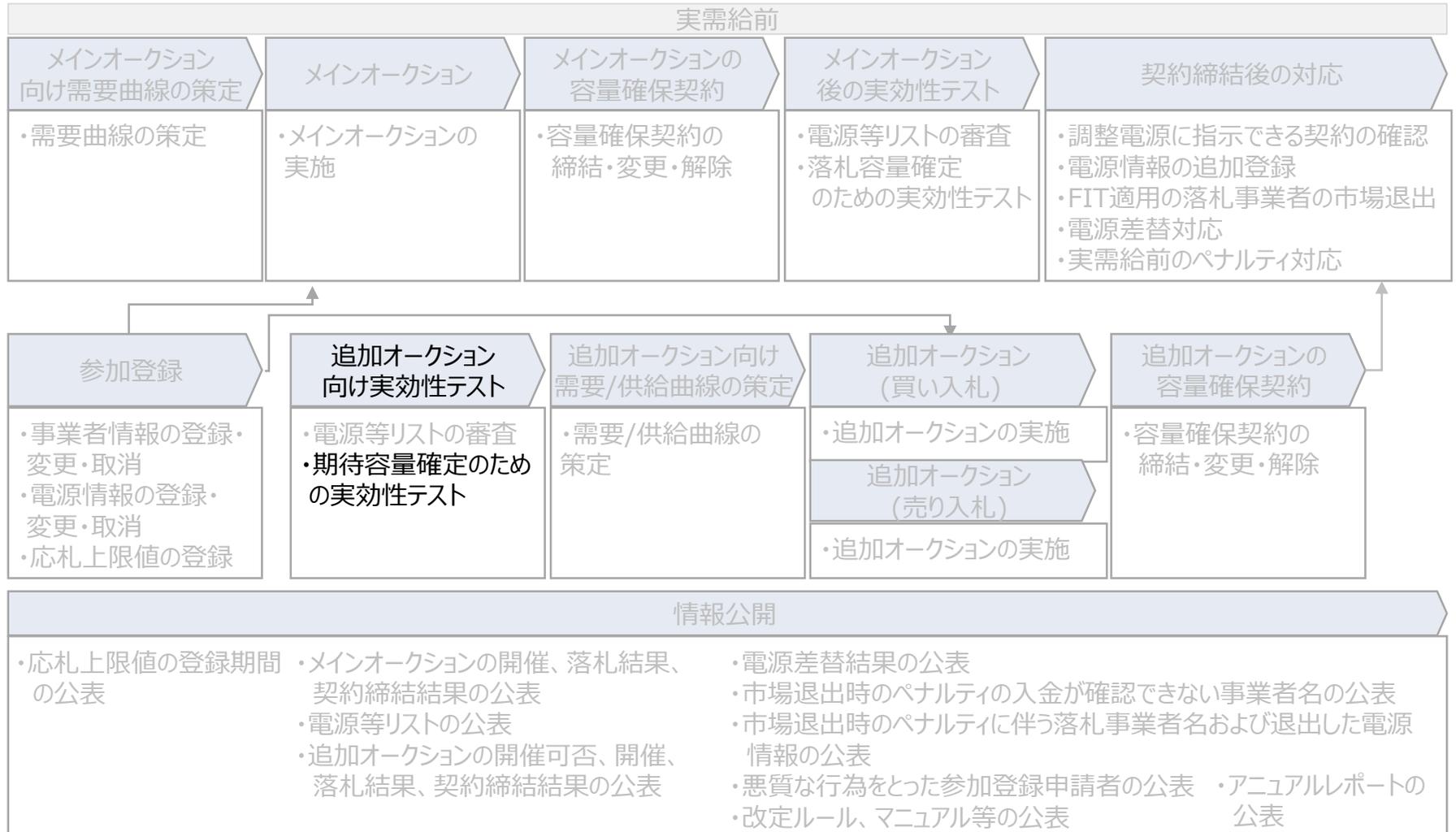
登録された発動指令電源提供者の電源等が重複していないことを確認する

【審査方法】

- 重複を確認するための情報を一意にする
 - 受電地点特定番号がある場合
受電地点特定番号で一意とする
 - 受電地点特定番号が無い新設電源の場合
電源種別、エリア名、所在地で一意とする
 - 供給地点特定番号がある場合
供給地点特定番号で一意とする
- 同じ実需給年度の実効性テスト対象として電源および需要家が重複していないことを確認する
※重複した場合、発動指令電源提供者に重複した電源名および需要家名は伝えるが、重複した電源または需要家を登録した他の発動指令電源提供者名は伝えない

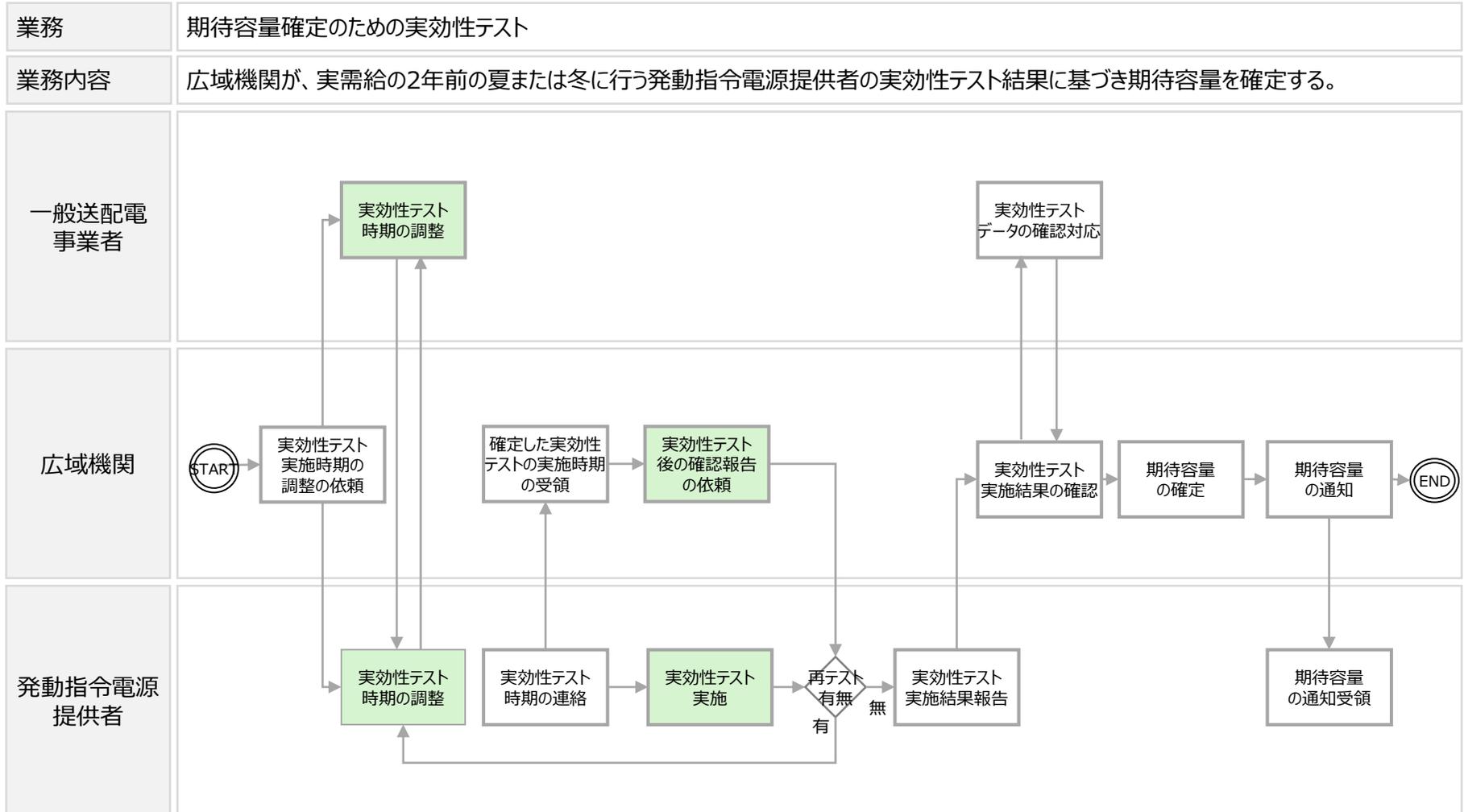


■ 追加オークション向け実効性テスト：期待容量確定のための実効性テスト

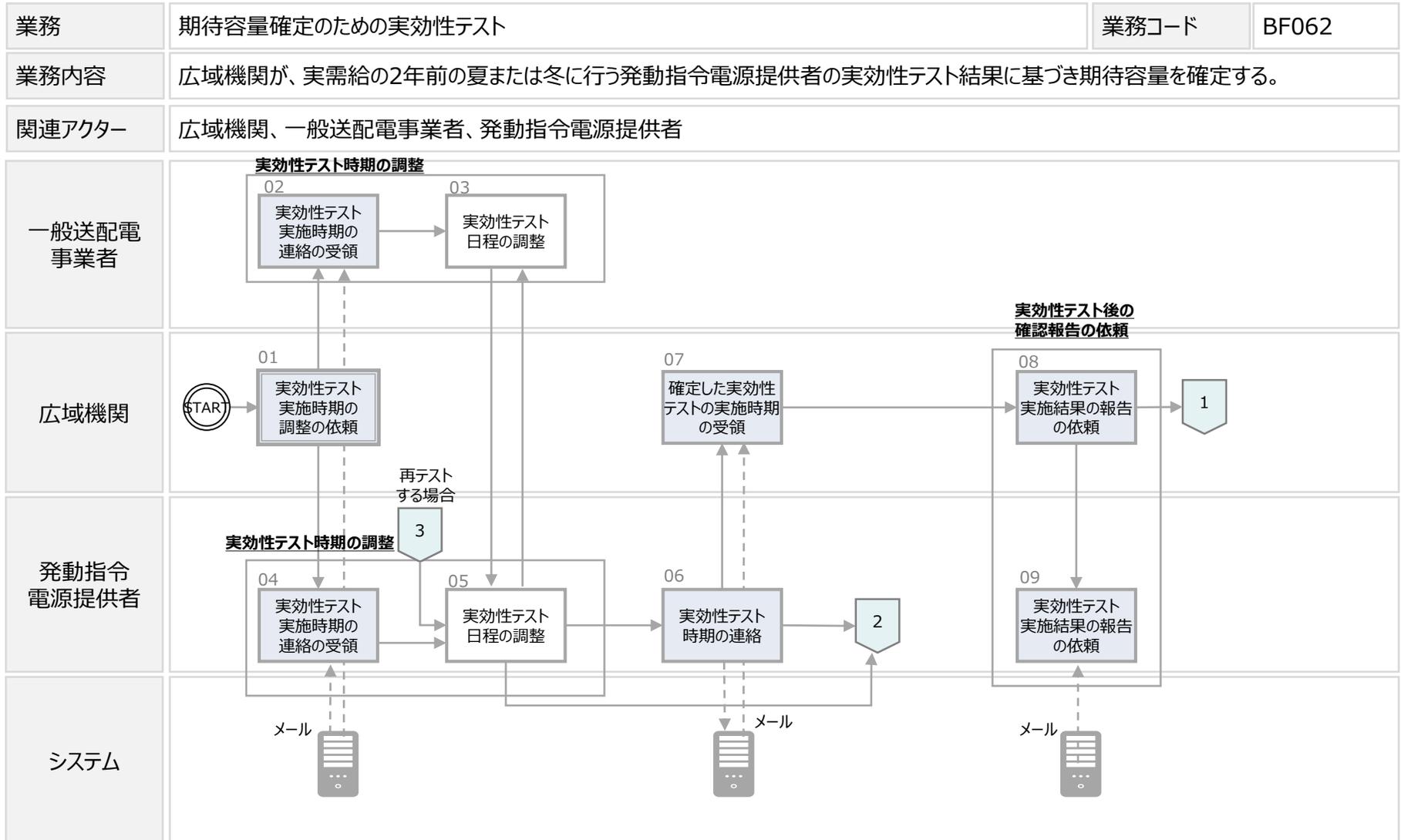


追加オークション向けの実効性テスト：期待容量確定のための実効性テスト

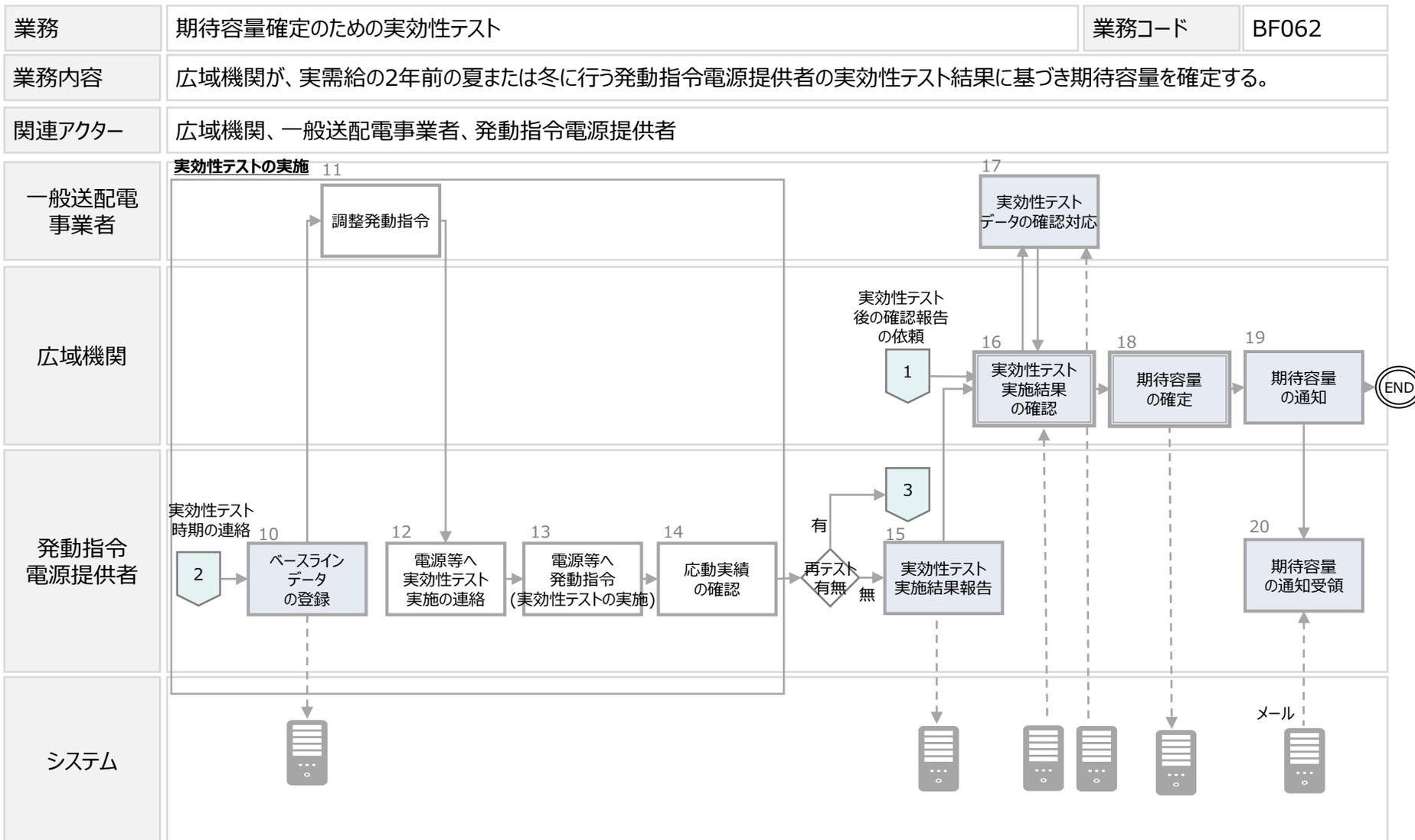
凡例 詳細の可視化



凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



期待容量確定のための実効性テスト：実効性テスト実施時期の調整の依頼

業務詳細プロセス

実効性テスト実施時期の調整の依頼

関連アクター

広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者

詳細内容

実効性テスト実施時期の調整の依頼

広域機関が、実効性テスト実施時期の調整依頼を行うにあたり、以下の対応を行う

【提出依頼の対象者】

- 発動指令電源提供者
- 一般送配電事業者

【対応】

- メール連絡

※実効性テスト実施確定時期を登録完了後、または実効性テスト実施可能時期まで、発動指令電源提供者に対して複数回リマインドメールを送信する

※実効性テスト実施年度の2月末を過ぎても登録がない場合は、一般送配電事業者に対して複数回メールで実効性テスト実施日程の共有依頼を送信する

- 電話連絡

※実効性テスト実施年度の2月末に、発動指令電源提供者に電話で連絡する

※実効性テスト実施年度の2月末を過ぎても登録がない場合、一般送配電事業者に電話で連絡する

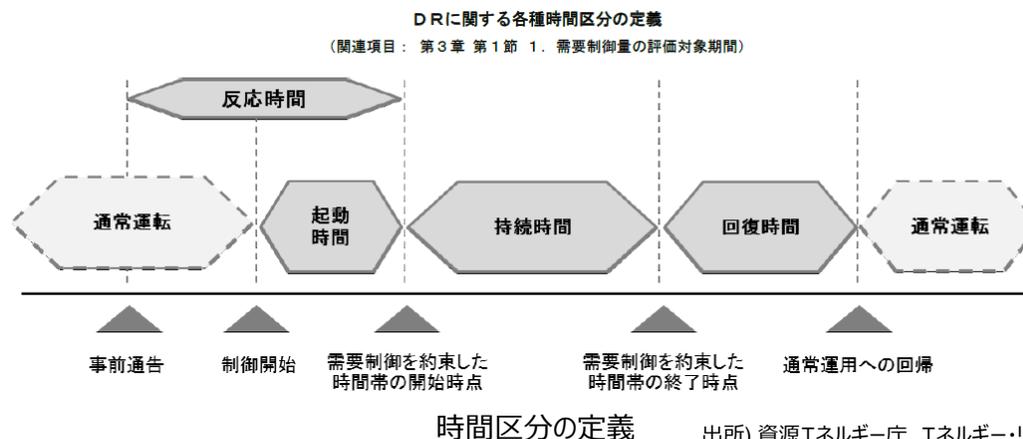
業務詳細プロセス	実効性テスト実施結果の確認
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者

詳細内容

実効性テスト実施結果の確認

1. 一般送配電事業者の実効性テスト当日の需給データを照会し、提出された実効性テスト日時の値を確認する
2. 評価対象期間に関して、需要制御を約束した持続時間を基本として、起動時間(DRを開始してから持続時間が始まるまでの時間をいう)および回復時間(持続時間を終了してから通常運転に戻るまでの時間をいう)を、評価対象期間に含めるかどうかを定める
3. 評価対象期間において、期間中の総平均値として需要制御量を達成すべきなのか、または期間中の一定の時間単位の全てのコマで需要制御量を達成すべきなのか、どちらかに定める
その定義に基づいて、評価対象期間において需要制御量を達成できているか確認する

※変動電源は、蓄電池の設備等を行うなどの工夫がある場合、実効性テスト結果を用いることを認めるが、そのような工夫が無い場合はL5で扱う



業務詳細プロセス	期待容量の確定
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者

詳細内容

期待容量の確定

広域機関は、以下の算出方法によって、実効性テスト結果から電源等リスト内の電源または需要家の期待容量を算出する(発動実績を利用する場合も含む)

※発動実績を実効性テスト結果として利用する場合、次頁の審査に合格した電源等リストを対象に各電源・需要家の期待容量を算出する

【算出方法】

対象		算出方法
電源	非安定自家発 以外	提出された実効性テスト結果と電源等リストの審査で確定した期待容量を比較し、 <ul style="list-style-type: none"> 発電量 \geq 期待容量 の場合 期待容量の変更なし 発電量 $<$ 期待容量 の場合 発電量を期待容量とする
	非安定自家発	提出された実効性テスト結果をもとに発電量を期待容量とする
需要家		提出された実効性テスト結果をもとに抑制量を期待容量とする

業務仕様書

期待容量確定のための実効性テスト：期待容量の確定

業務詳細プロセス

期待容量の確定

関連アクター

広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者

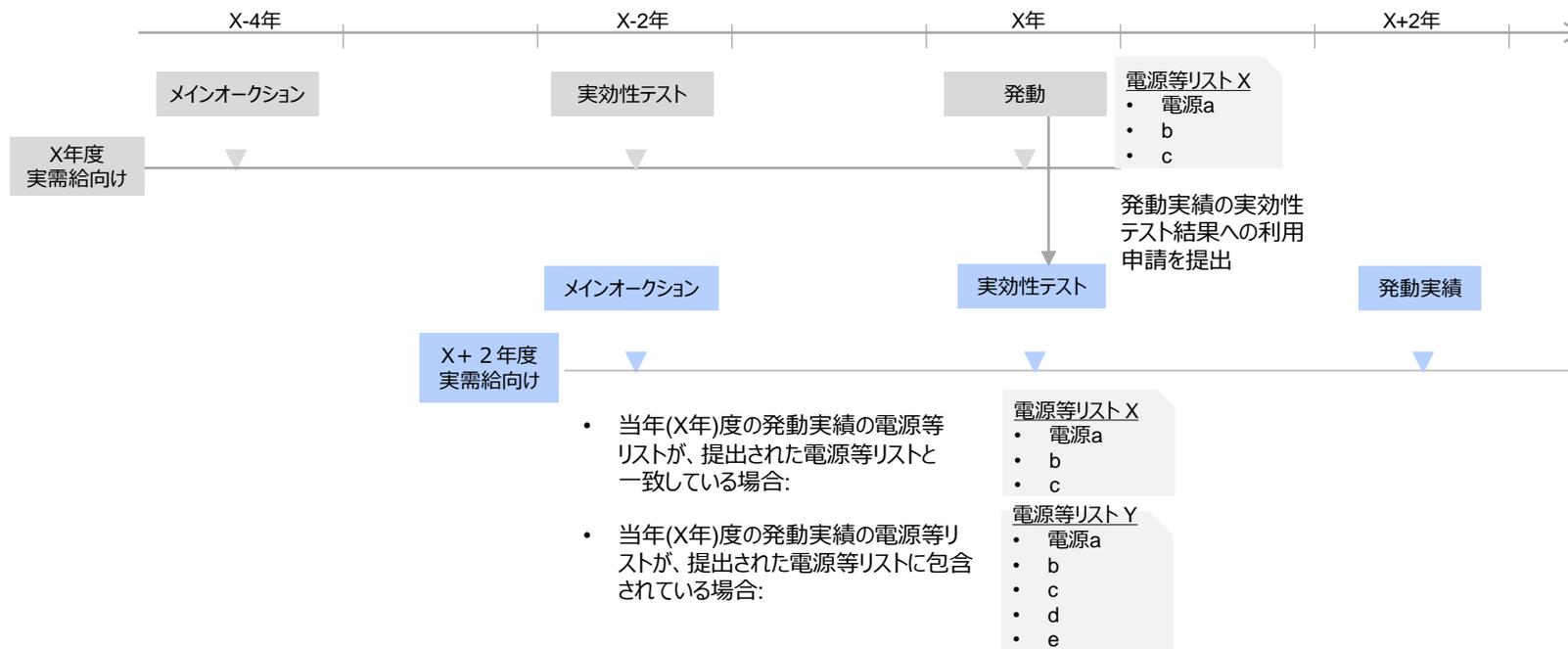
詳細内容

期待容量の確定

発動実績を実効性テスト結果へ利用する申請を行った場合、参加登録申請者の電源等リストが利用条件を満たしているか、以下の審査を行う（実効性テスト時だけでなく電源等リスト審査時も確認する）

【審査方法】

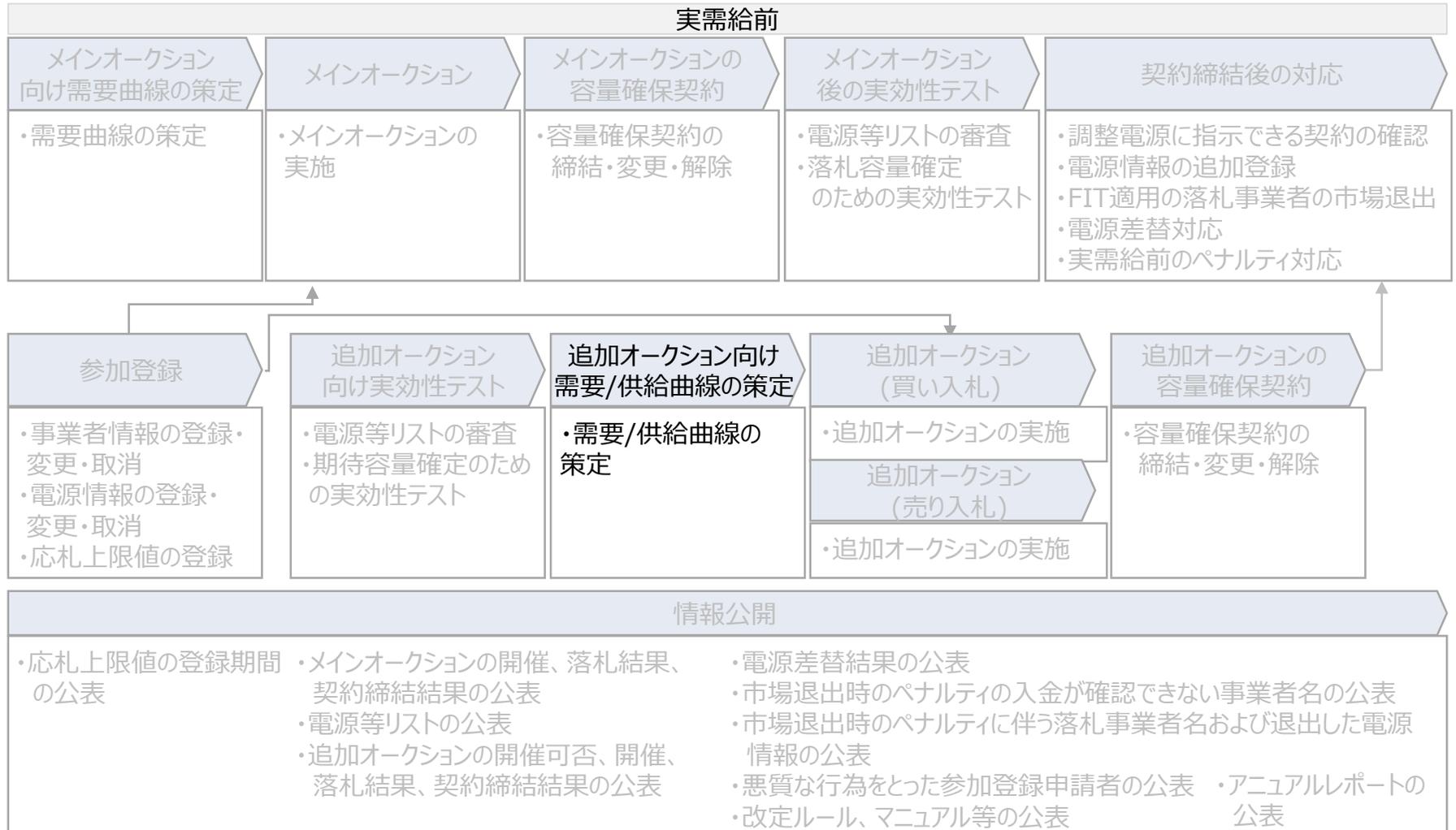
当年(X年)度の発動実績を利用する場合、当年(X年)度の発動実績の電源等リストが、提出された電源等リストに含まれることを確認する



期待容量確定のための実効性テスト：期待容量の確定

業務詳細プロセス	期待容量の確定
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、発動指令電源提供者
詳細内容	
<p>期待容量の確定 広域機関は、以下の算出方法に従って、電源等リストの期待容量を算出し確定する</p> <p>【算出方法】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 電源等リストにL5評価対象の電源が含まれる場合、電源等リストの審査に確定された各電源の期待容量を確認する2. 電源等リストの期待容量を算出する<ul style="list-style-type: none">• 実効性テスト結果を利用して電源等リストの期待容量を算出する場合 電源等リストの期待容量 = Σ実効性テスト結果から算出された各電源(L5評価対象外)の期待容量 + Σ実効性テスト結果から算出された各需要家の期待容量 + Σ L5評価対象の各電源の期待容量• 当年度の発動実績を利用して電源等リストの期待容量を算出する場合 電源等リストの期待容量 = Σ発動実績から算出された各電源(L5評価対象外)の期待容量 + Σ発動実績から算出された各需要家の期待容量 + Σ L5評価対象の各電源の期待容量3. 電源等リストの期待容量が1,000kW未満の場合は、期待容量を0(ゼロ)とする	

■ 追加オークション向けの需要/供給曲線の策定



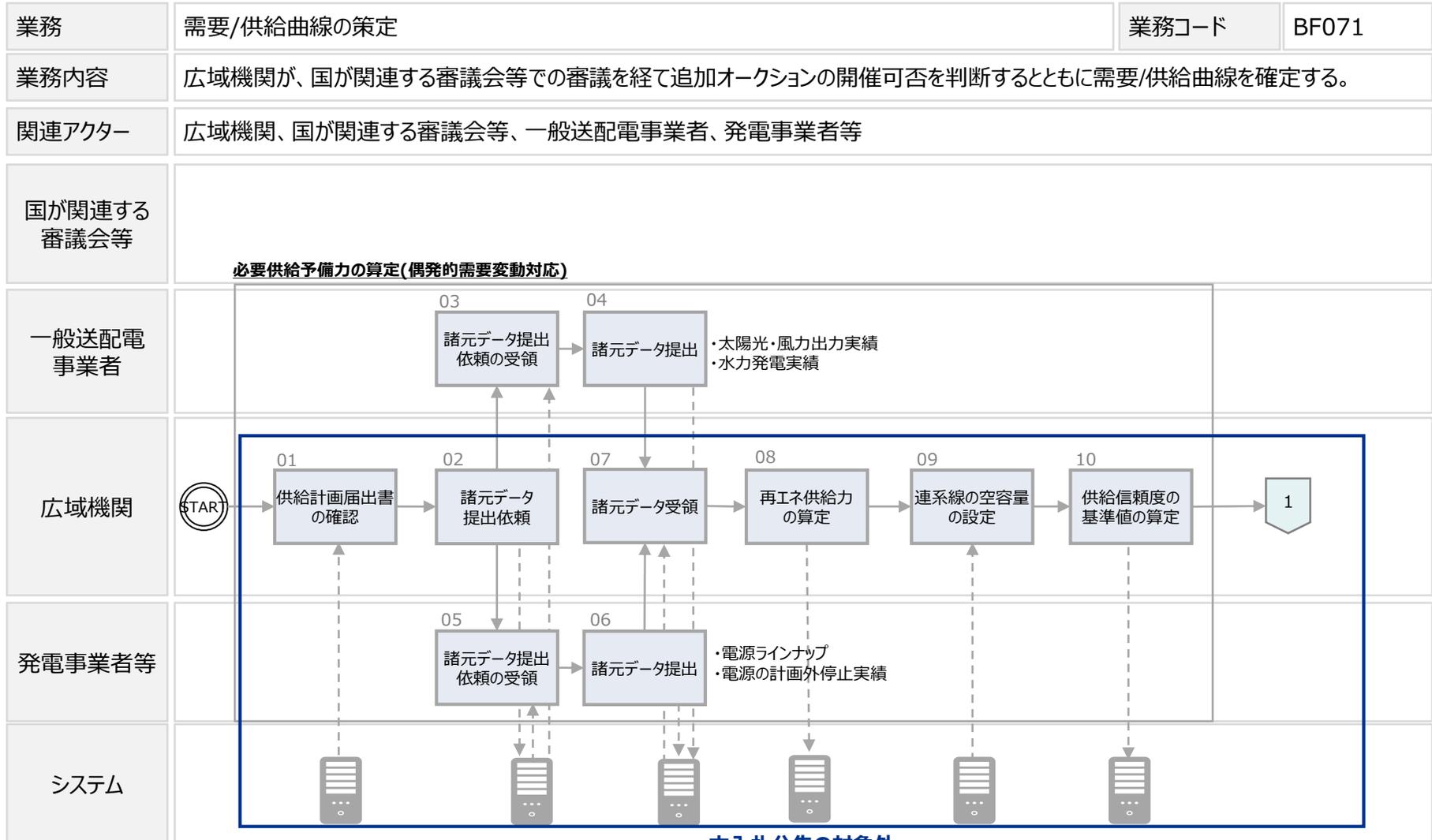
凡例 詳細の可視化

業務	需要/供給曲線の策定
業務内容	広域機関が、国が関連する審議会等での審議を経て追加オークションの開催可否を判断するとともに需要/供給曲線を確定する。
国が関連する審議会等	
広域機関	<pre> graph LR START((START)) --> A[必要供給予備力の算定 (偶発的需要変動対応)] A --> B[必要供給予備力の算定 (持続的需要変動対応)] B --> C[必要供給予備力の算定 (電源の計画停止の考慮)] C --> D[必要供給予備力の算出] D --> E[メインオークション 落札容量の確認] E --> F[電源毎の退出容量の確認] F --> G[1] F <--> H[電源毎の退出容量の連絡] </pre>
発電事業者等	

凡例 詳細の可視化

業務	需要/供給曲線の策定
業務内容	広域機関が、国が関連する審議会等での審議を経て追加オークションの開催可否を判断するとともに需要/供給曲線を確定する。
国が関連する審議会等	<pre> graph LR A[需要/供給曲線原案の審議] --> B[需要/供給曲線原案の承認] </pre>
広域機関	<pre> graph LR 1{{1}} --> A[メインオークション後に退出した全電源の退出容量合計の確認] A --> B[発動指令電源提供者の確定した落札容量確認 メインオークション後の実効性テスト結果から過不足分の確認] B --> C[供給力の過不足の確認] C --> D[目標調達量の確定] D --> E[需要/供給曲線原案の作成 ・買い入札の場合：需要曲線の原案作成 ・売り入札の場合：供給曲線の原案作成] E --> F[需要/供給曲線および開催可否の確定] F --> G[開催可否の公表] G --> END((END)) </pre>
発電事業者等	

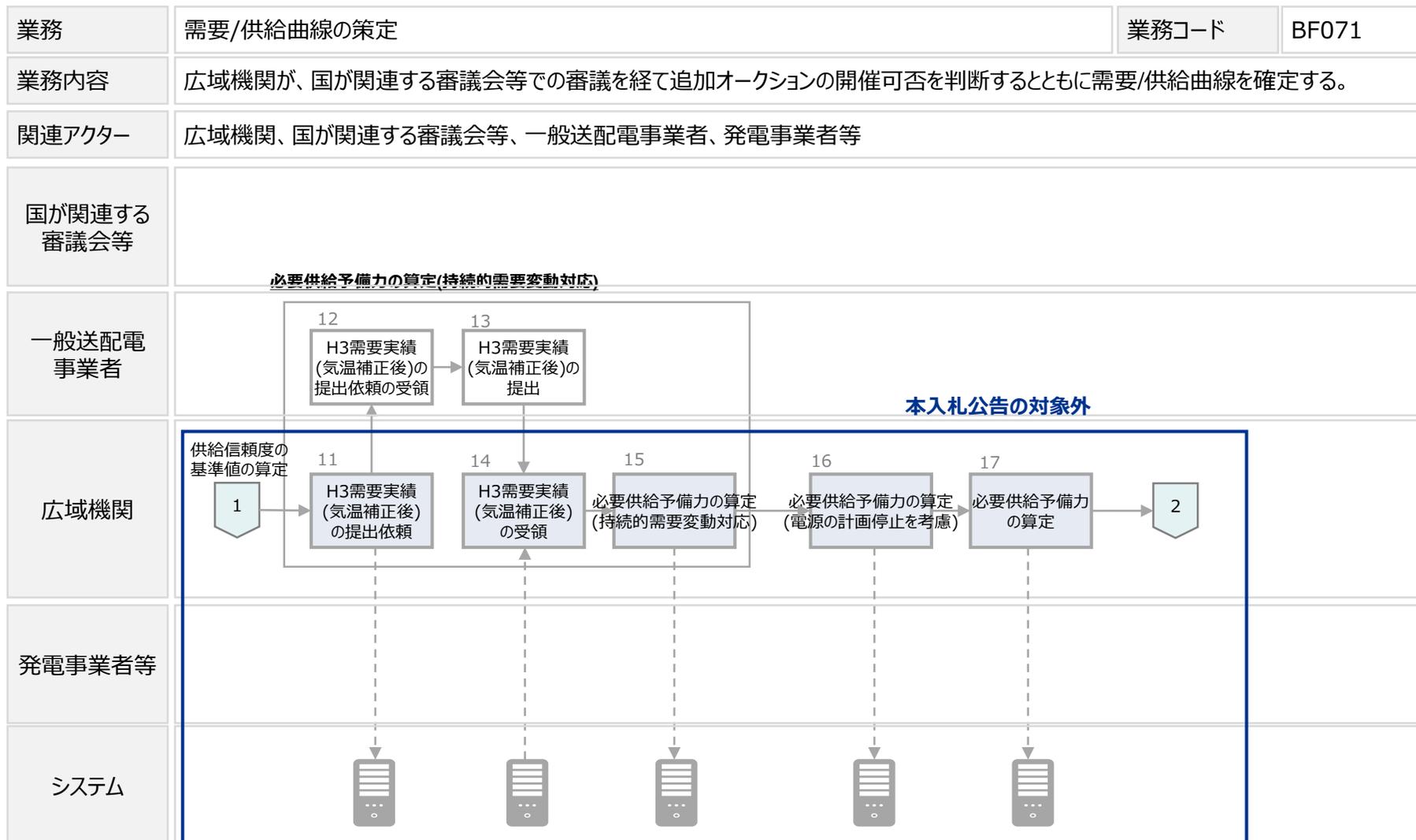
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



本入札公告の対象外

追加オークション向け需要/供給曲線の策定：需要/供給曲線の策定

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



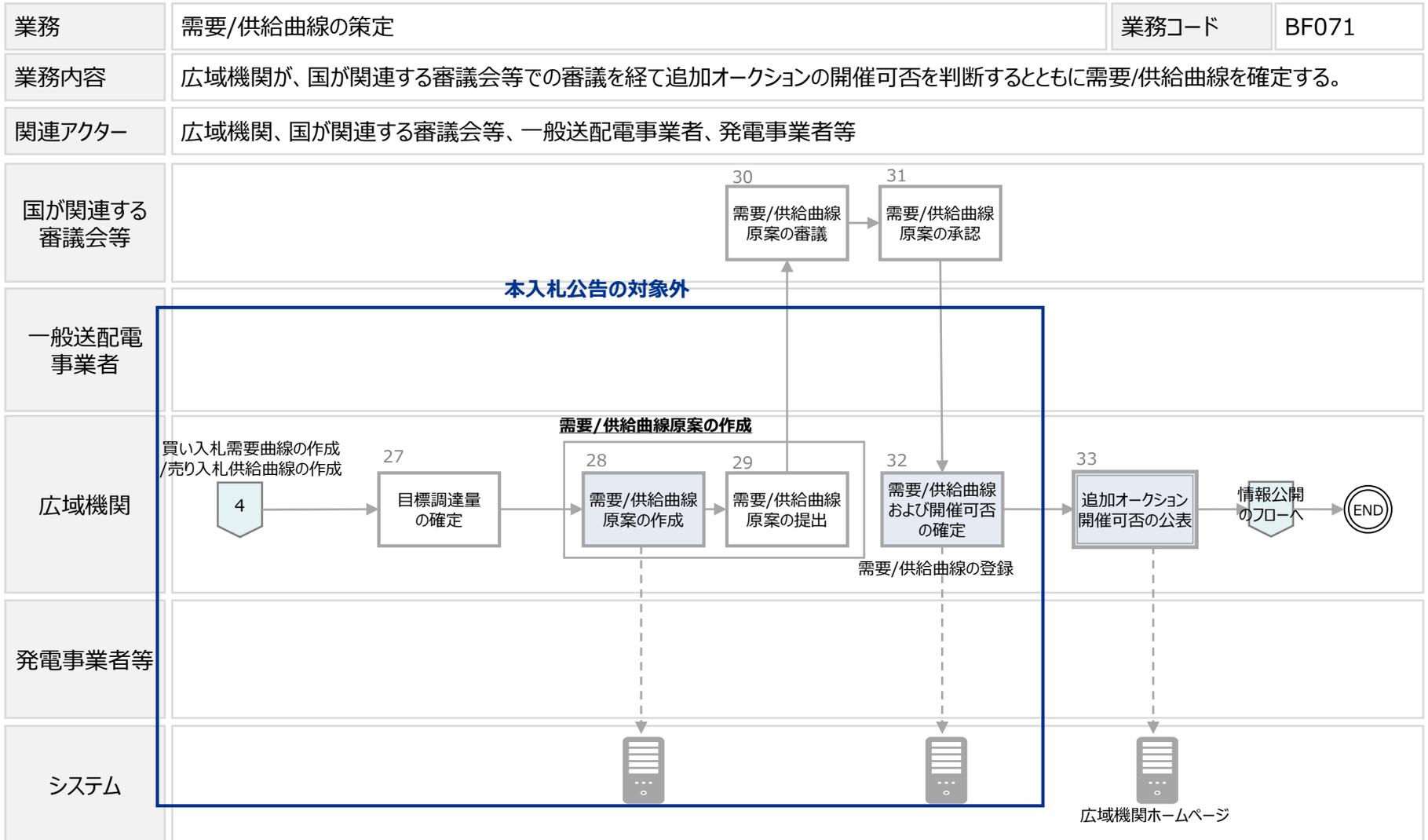
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	需要/供給曲線の策定	業務コード	BF071
業務内容	広域機関が、国が関連する審議会等での審議を経て追加オークションの開催可否を判断するとともに需要/供給曲線を確定する。		
関連アクター	広域機関、国が関連する審議会等、一般送配電事業者、発電事業者等		
国が関連する審議会等			
一般送配電事業者			
広域機関	<pre> graph LR A[必要供給予備力の算定] --> B[2] B --> C[18: メインオークション落札容量の確認] C --> D[19: 電源毎の退出容量の確認] D --> E[21: メインオークション後に市場退出した全電源の退出容量合計の確認] E --> F[22: 発動指令電源提供者の確定した落札容量の確認] F --> G[3] H[20: 電源毎の退出容量の確認] I[メール] --> C J[メール] --> D K[メール] --> H L[実効性テスト結果によって確定した発動指令電源提供者の落札容量を抽出する] --> F </pre>		
発電事業者等			
システム			

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	需要/供給曲線の策定	業務コード	BF071
業務内容	広域機関が、国が関連する審議会等での審議を経て追加オークションの開催可否を判断するとともに需要/供給曲線を確定する。		
関連アクター	広域機関、国が関連する審議会等、一般送配電事業者、発電事業者等		
国が関連する審議会等			
一般送配電事業者	本入札公告の対象外		
広域機関	<pre> graph TD 3{{3}} --> 23[23 必要供給予備力から対象容量を 控除および加算] 23 --> 24[24 控除および加算後の供給力の確認] 24 --> D{過不足の有無} D -- 有 --> 25[25 買い入札 需要曲線の作成] D -- 過不足 --> 26[26 売り入札 供給曲線の作成] D -- 無 --> 4{{4}} 25 --> 4 26 --> 4 4 --> 23 25 -.-> 26 26 -.-> 25 </pre>		
発電事業者等			
システム			

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



需要/供給曲線の策定：メインオークション後に市場退出した電源の退出容量合計の確認

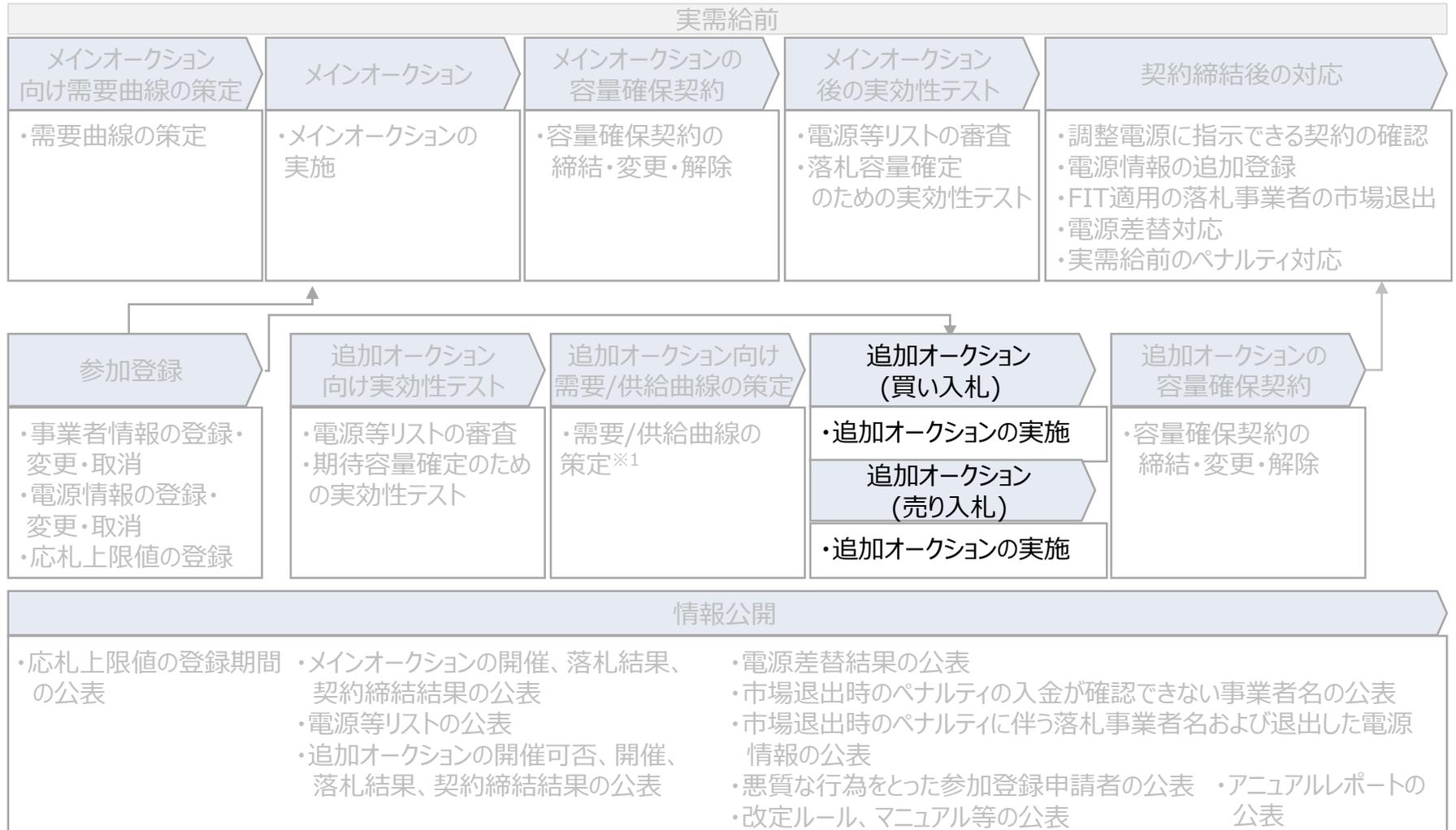
業務詳細プロセス	メインオークション後に市場退出した電源の退出容量合計の確認
関連アクター	広域機関、国が関連する審議会等、一般送配電事業者、発電事業者等

詳細内容

メインオークション後に市場退出した全電源の退出容量合計の確認

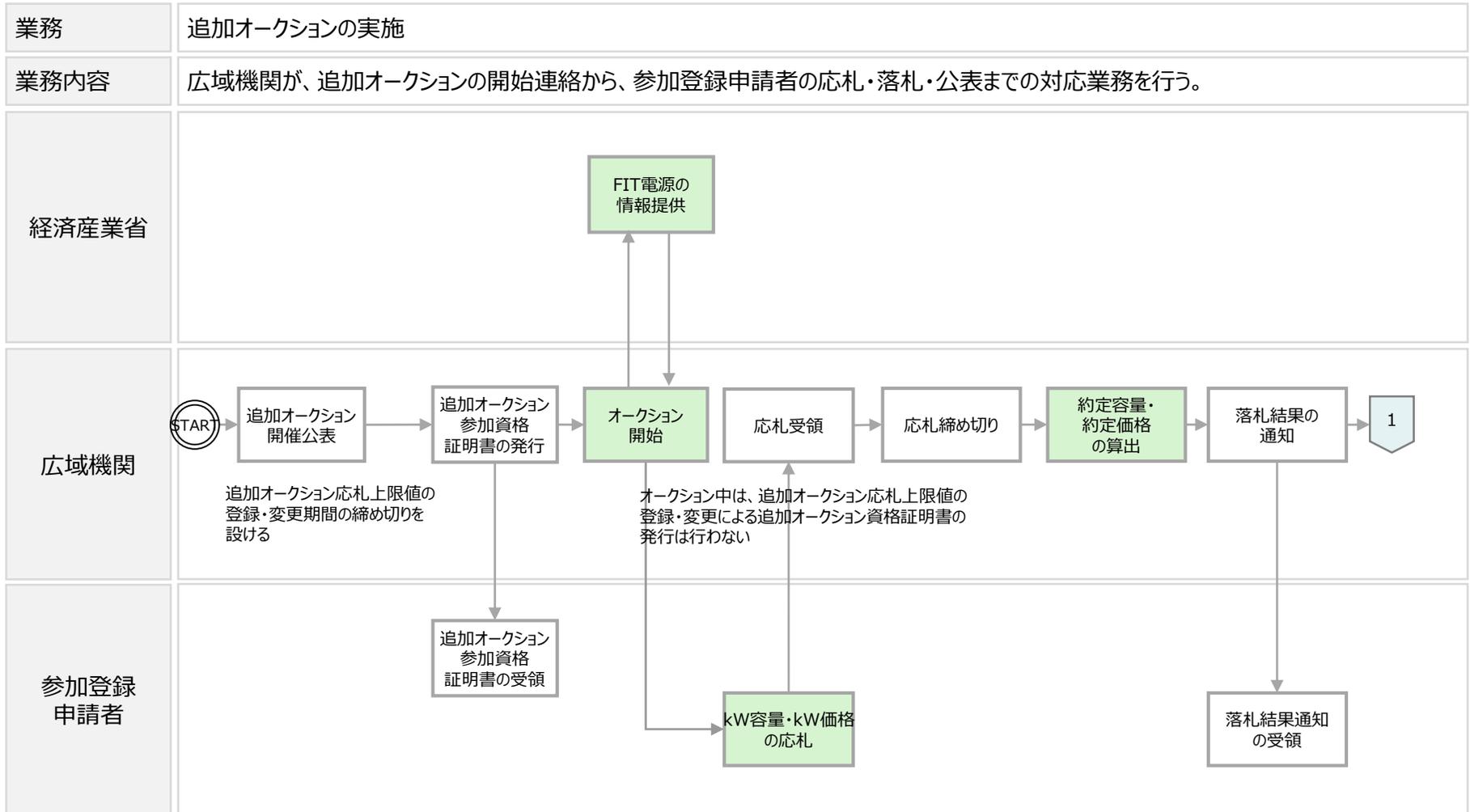
広域機関は、メインオークション後に市場退出または部分退出した電源の退出容量合計を確認する

■ 追加オークション



業務概要フロー 追加オークション(買入札)：追加オークションの実施

凡例 詳細の可視化



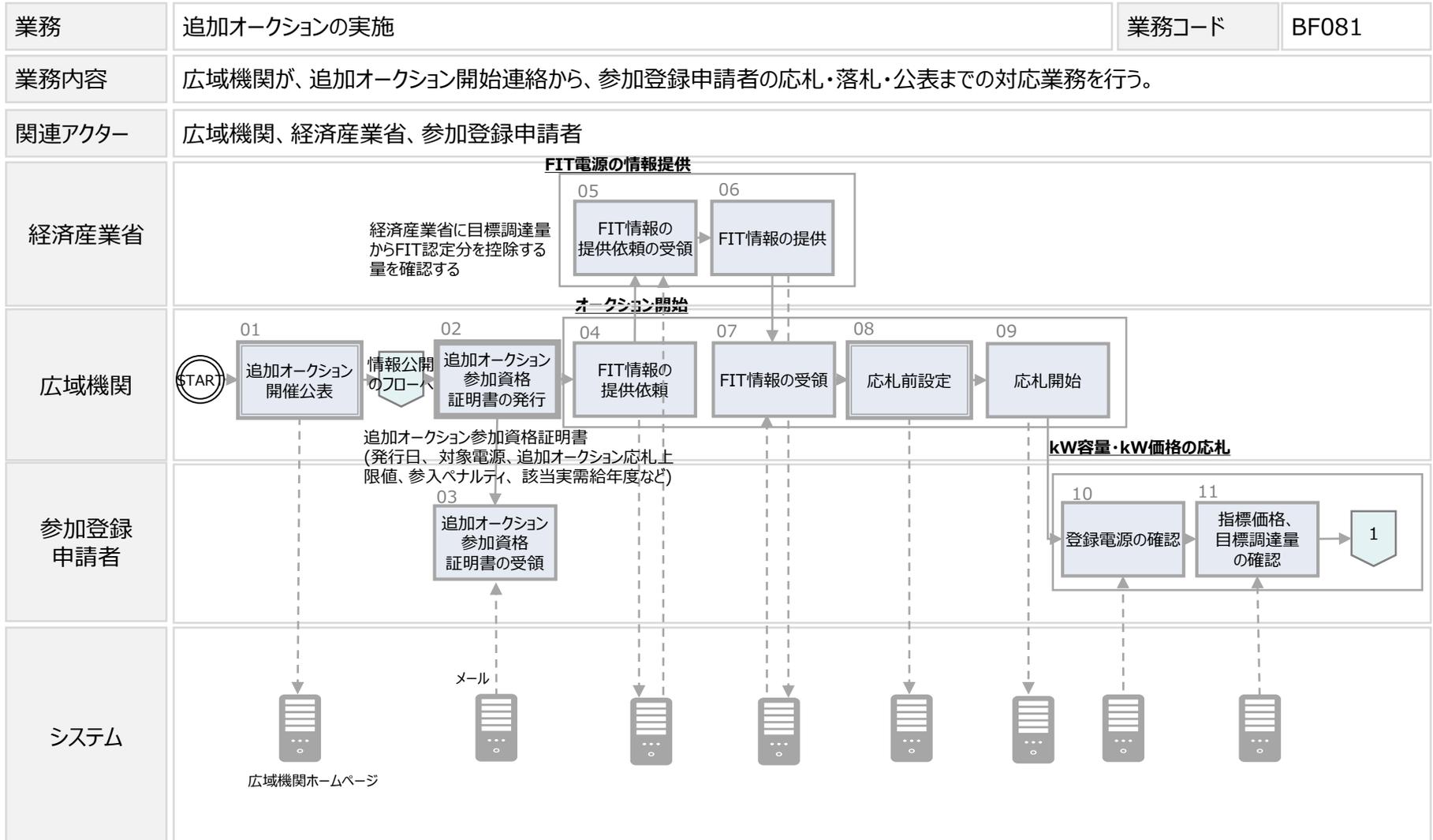
業務概要フロー 追加オークション(買入札)：追加オークションの実施

凡例  詳細の可視化

業務	追加オークションの実施
業務内容	広域機関が、追加オークションの開始連絡から、参加登録申請者の応札・落札・公表までの対応業務を行う。
経済産業省	
広域機関	 <pre>graph LR; 1[1] --> A[落札結果の公表]; A --> B[容量確保契約の締結のフロー入]; B --> C[契約締結結果の公表]; C --> END((END))</pre>
参加登録申請者	

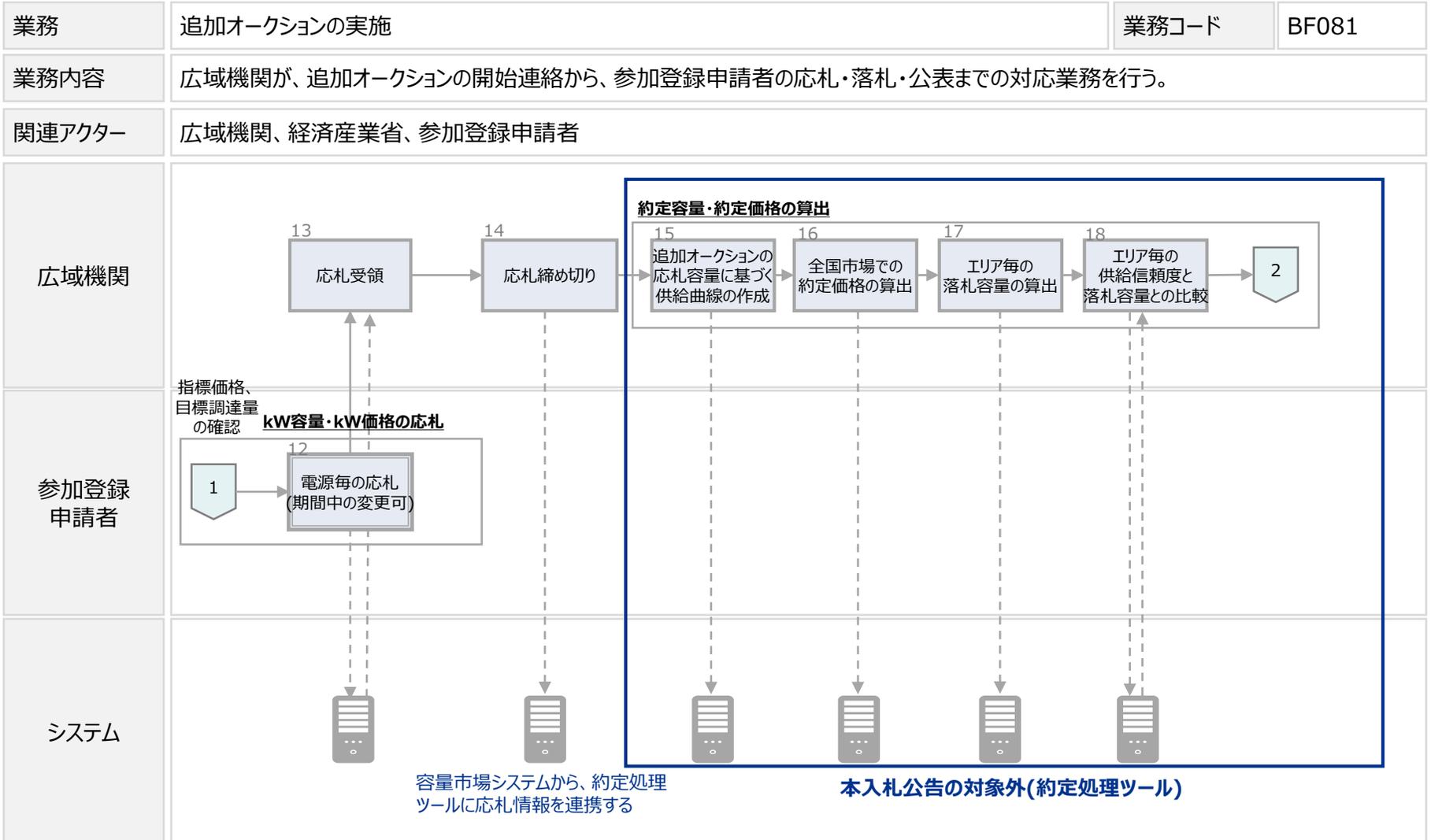
業務詳細フロー 追加オークション(買入札) : 追加オークションの実施

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー 追加オークション(買入札) : 追加オークションの実施

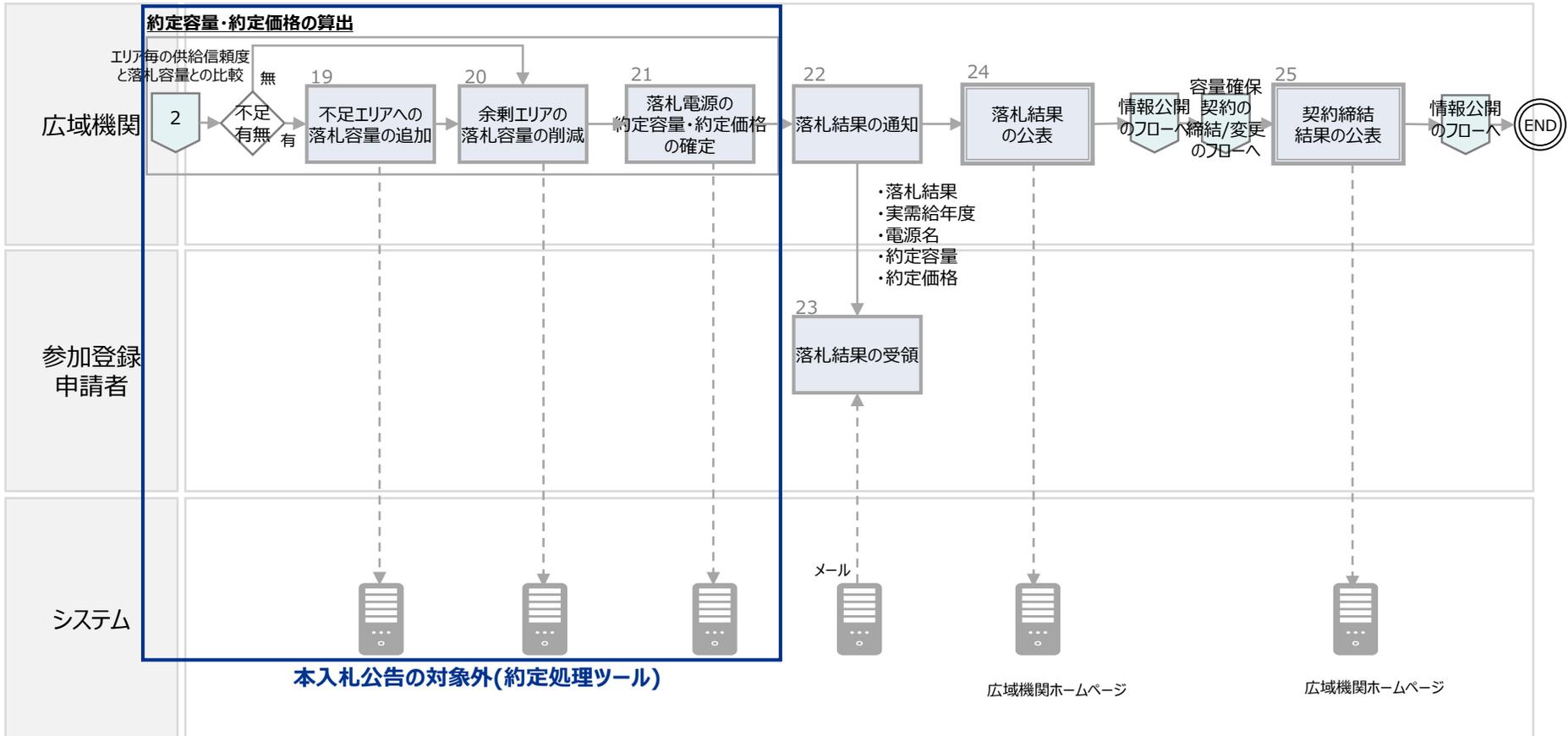
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー 追加オークション(買入札) : 追加オークションの実施

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	追加オークションの実施	業務コード	BF081
業務内容	広域機関が、追加オークション開始連絡から、参加登録申請者の応札・落札・公表までの対応業務を行う。		
関連アクター	広域機関、経済産業省、参加登録申請者		



追加オークションの実施(買入札) : 追加オークション参加資格証明書の発行

業務詳細プロセス	追加オークション参加資格証明書の発行
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

追加オークション参加資格証明書の発行

応札上限値の登録変更期間締め切り後、応札上限値を登録した参加登録申請者に対して、電源毎にメインオークション参加資格証明書を発行する
なお、追加オークションの開催判断時に、発動指令電源の調達上限量を超えている場合、発動指令電源に対して参加資格証明書は発行しない

追加オークション対象電源は、以下のいずれかの条件を満たしていることとする

1. 安定自家発以外の安定および変動電源
 - 同じ実需給年度のメインオークションで落札していない安定または変動電源
 - 同じ実需給年度のメインオークションに参加していないが、やむを得ない理由(メインオークション時に供給力として確定していなかった新設電源等)のある安定または変動電源
 - 設備更新に伴う増出力により、期待容量を登録または変更した安定または変動電源
2. 安定自家発
 - 同じ実需給年度のメインオークションで落札していない安定自家発
 - 同じ実需給年度のメインオークションで非落札となり、生産計画等の変更に伴う増分を期待容量として登録した安定自家発電源
 - 同じ実需給年度のメインオークションで落札し、生産計画等の変更に伴い落札容量を超える余力を期待容量として登録した安定自家発
3. 発動指令電源提供者
 - メインオークション後の実効性テストにて、落札容量を超えた容量を提供する発動指令電源
 - 追加オークションから参加し、追加オークション向けの実効性テストを完了している発動指令電源

追加オークションの実施(買入札) : 追加オークション参加資格証明書の発行

業務詳細プロセス	追加オークション参加資格証明書の発行
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

追加オークション参加資格証明書の発行

応札上限値の登録変更期間締め切り後、応札上限値を登録した参加登録申請者に対して、電源毎に追加オークション参加資格証明書を発行する

参加登録申請者		条件
安定電源提供者 および 変動電源提供者	安定自家発 以外	<ul style="list-style-type: none"> メインオークション非落札者で追加オークション応札上限値(メインオークション応札容量-アセスメント対象容量)が1,000kW以上である やむを得ない理由によりメインオークションに参加していない新設電源等の追加オークション応札上限値(期待容量-アセスメント対象容量)が1,000kW以上である メインオークション非落札者またはメインオークション不参加者で設備更新に伴う増出力により期待容量を変更し、追加オークション応札上限値(期待容量-「メインオークション落札容量またはアセスメント対象容量の値が大きい容量」)が1,000kW以上である
	安定自家発	<ul style="list-style-type: none"> メインオークション非落札者で期待容量を変更していない、追加オークション応札上限値(メインオークション応札容量-アセスメント対象容量)が1,000kW以上である メインオークション非落札者で期待容量を変更し、追加オークション応札上限値(期待容量-アセスメント対象容量)が1,000kW以上である メインオークション落札者で落札容量を超える余力を期待容量として変更済、かつ追加オークション応札上限値(期待容量-「メインオークション落札容量またはアセスメント対象容量の値が大きい容量」)が1,000kW以上である
発動指令電源提供者		<ul style="list-style-type: none"> メインオークション落札者で実効性テストまたは発動実績値を利用し落札容量以上の期待容量を確定済、かつ追加オークション応札上限値(期待容量-「メインオークション落札容量またはアセスメント対象容量の値が大きい容量」)が1,000kW以上である メインオークション非落札者またはメインオークション不参加者であり、実効性テストを完了しているか、または発動実績値を利用し期待容量を確定済しており、追加オークション応札上限値(期待容量-アセスメント対象容量)が1,000kW以上である

業務仕様書

追加オークションの実施(買入札)：応札前設定

業務詳細プロセス	応札前設定
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

応札前設定

広域機関は、応札前に以下の設定を行う

【基本】

- 応札開始日・終了日設定
- 入札上限価格の設定
※既設電源に対して、メインオークションおよび追加オークション応札時の入札上限価格を設定する場合、入札実施要綱で公開した入札上限価格に基づき、上限価格を設定する

【アクセス権限】

- 期間における公開設定を行う

期間	担当	公開情報項目	認可権限
応札期間中	広域機関職員(システム最高管理者)	全ての電源の応札情報	登録、参照、更新
	広域機関職員(運用担当者)	—	—
	参加登録申請者	参加登録申請者名に紐づく電源の応札情報	登録、参照、更新
応札締切後	広域機関職員(システム最高管理者)	全ての電源の応札情報	登録、参照、更新
	広域機関職員(運用担当者)	全ての電源の応札情報	参照
	参加登録申請者	参加登録申請者名に紐づく電源の応札情報	参照

【証跡】

- 応札情報へのアクセス等の監査

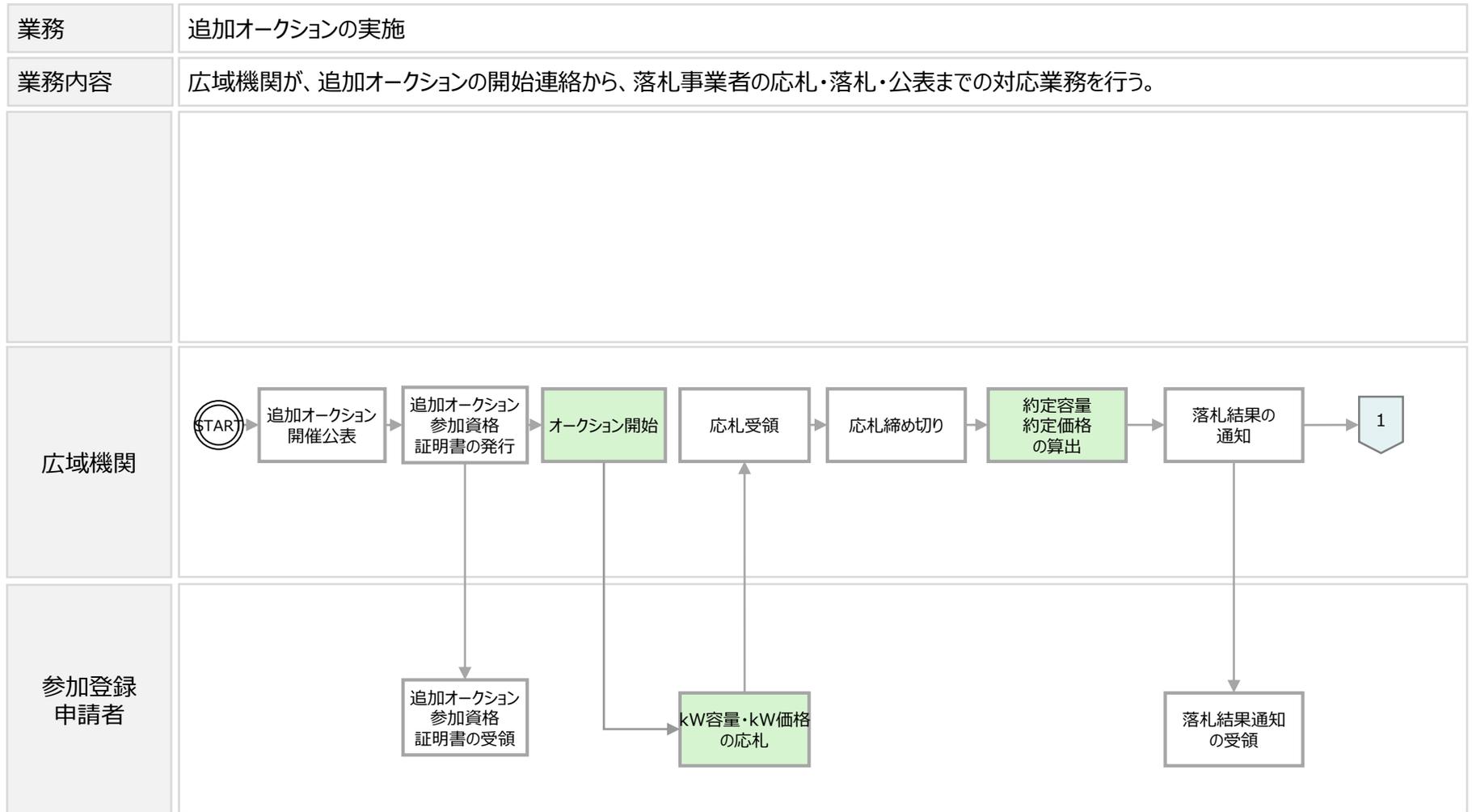
追加オークションの実施(買い入札) : 電源毎の応札

業務詳細プロセス	電源毎の応札
関連アクター	広域機関、参加登録申請者
詳細内容	
<p>電源毎の応札</p> <p>広域機関は、不適切な応札が行われないよう以下について確認する</p> <ul style="list-style-type: none">追加オークション対象電源として、同じ実需給年度の追加オークション(買い入札)向け追加オークション参加資格証明書が発行された電源となっていること追加オークション応札上限値を超えたkW容量を設定していないこと最低応札容量が1,000kW以上であり、容量を刻む最小単位が1kWであること <p>参加登録申請者は、登録した電源毎に応札情報を入力する なお、応札期間内であれば、参加登録申請者は何度でも応札情報を変更できる</p> <p>応札情報とは、以下を指す</p> <ul style="list-style-type: none">kW容量kW価格	

業務概要フロー

追加オークション(売り入札)：追加オークションの実施

凡例 詳細の可視化



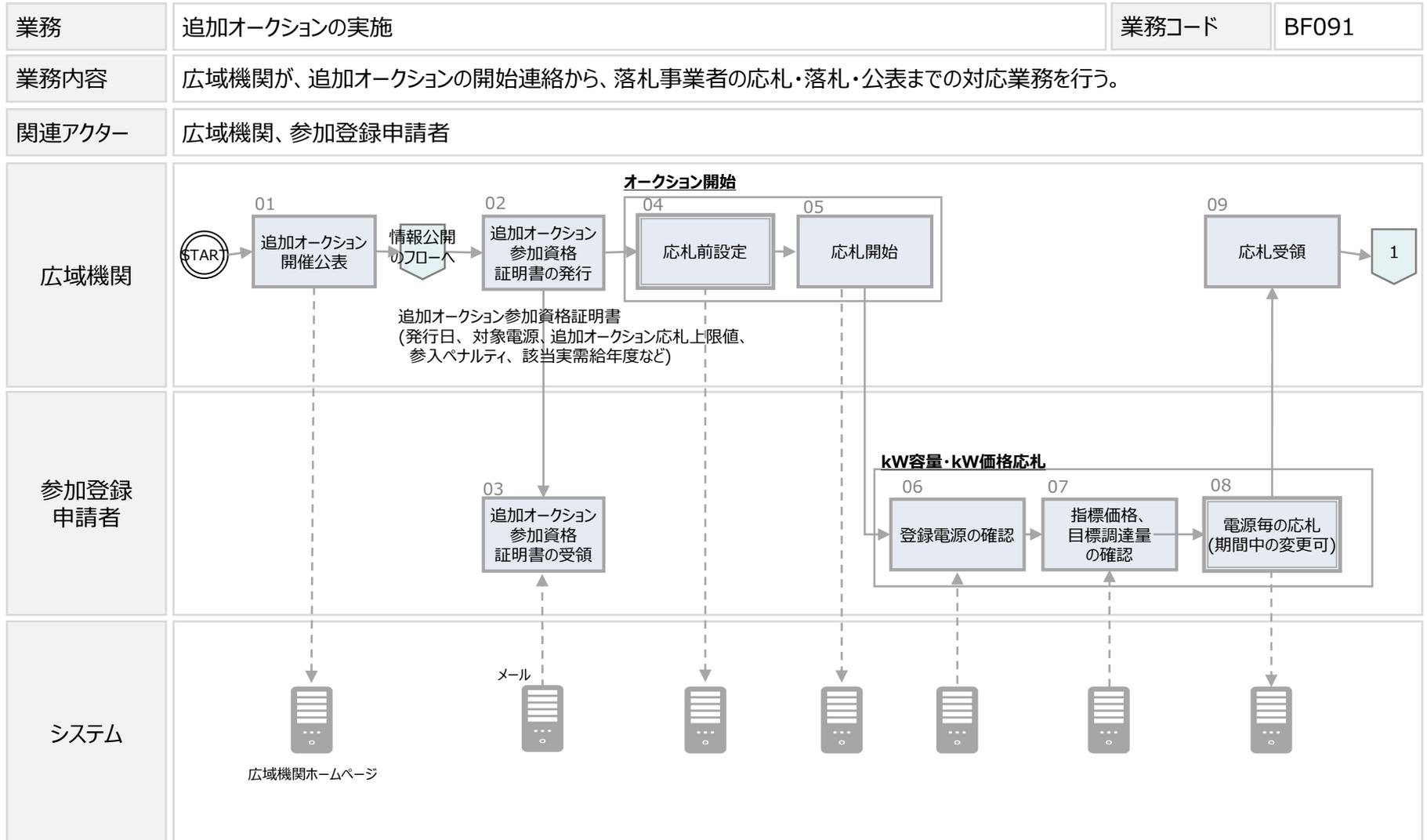
業務概要フロー 追加オークション(売り入札)：追加オークションの実施

凡例  詳細の可視化

業務	追加オークションの実施
業務内容	広域機関が、追加オークションの開始連絡から、落札事業者の応札・落札・公表までの対応業務を行う。
広域機関	
参加登録申請者	

業務詳細フロー 追加オークション(売り入札)：追加オークションの実施

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



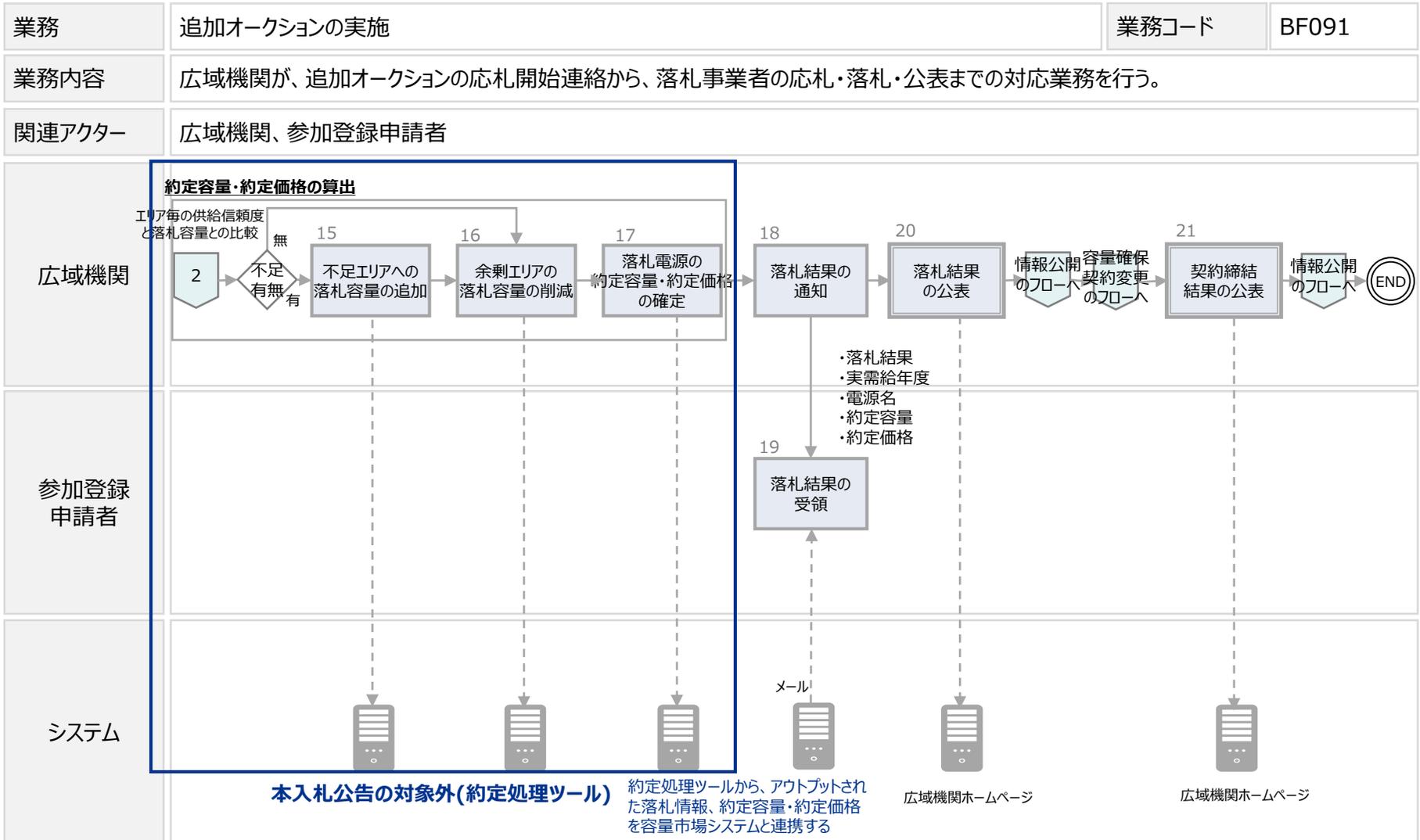
業務詳細フロー 追加オークション(売り入札) : 追加オークションの実施

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	追加オークションの実施	業務コード	BF091
業務内容	広域機関が、追加オークションの応札開始連絡から、落札事業者の応札・落札・公表までの対応業務を行う。		
関連アクター	広域機関、参加登録申請者		
広域機関	<pre> graph LR 1[1 応札受領] --> 10[10 応札締め切り] 10 --> 11[11 供給曲線の作成] 11 --> 12[12 全国市場での 約定価格の算出] 12 --> 13[13 エリア毎の落札 容量の算出] 13 --> 14[14 エリア毎の 供給信頼度 と落札容量との比較] 14 --> 2[2] style 11 fill:#d3d3d3,stroke:#000,stroke-width:2px style 12 fill:#d3d3d3,stroke:#000,stroke-width:2px style 13 fill:#d3d3d3,stroke:#000,stroke-width:2px style 14 fill:#d3d3d3,stroke:#000,stroke-width:2px subgraph "約定容量・約定価格の算出" 11 12 13 14 end </pre>		
参加登録申請者			
システム	<p>容量市場システムから、応札情報を約定処理ツールと連携する</p> <p style="text-align: center;">本入札公告の対象外(約定処理ツール)</p>		

業務詳細フロー 追加オークション(売り入札)：追加オークションの実施

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



追加オークションの実施(売り入札)：追加オークション参加資格証明書の発行

業務詳細プロセス	追加オークション参加資格証明書の発行
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

追加オークション参加資格証明書の発行

【対象者】

追加オークション(売り入札)を開催する場合、追加オークション参加資格証明書を発行する対象は以下を条件とする

- 同じ実需給年度のメインオークションの容量確保契約を締結している参加登録申請者の電源であること(発動指令電源はメインオークション後に期待容量が確定しているものに限る)

【対象容量】

応札上限値は、容量確保契約量とする

業務詳細プロセス	応札前設定
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

応札前設定

広域機関は、応札前に以下の設定を行う

【基本】

- 応札開始日・終了日設定

【アクセス権限】

- 期間における公開設定を行う

期間	担当	公開情報項目	認可権限
応札期間中	広域機関職員(システム最高管理者)	全ての電源の応札情報	登録、参照、更新
	広域機関職員(運用担当者)	—	—
	参加登録申請者	参加登録申請者名に紐づく電源の応札情報	登録、参照、更新
応札締切後	広域機関職員(システム最高管理者)	全ての電源の応札情報	登録、参照、更新
	広域機関職員(運用担当者)	全ての電源の応札情報	参照
	参加登録申請者	参加登録申請者名に紐づく電源の応札情報	参照

【証跡】

- 応札情報へのアクセス等の監査

追加オークションの実施(売り入札) : 電源毎の応札

業務詳細プロセス	電源毎の応札
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

電源毎の応札

広域機関は、不適切な応札が行われないように以下について確認する

- 追加オークション対象電源として、同じ実需給年度の追加オークション(売り入札)向け追加オークション参加資格証明書が発行された電源のみとなっていること
- 追加オークション応札上限値(容量確保契約量)を超えたkW容量を設定していないこと
- 容量確保契約量から追加オークション応札容量を差し引いた容量が1kW～999kWとなる追加オークション応札容量を設定していないこと

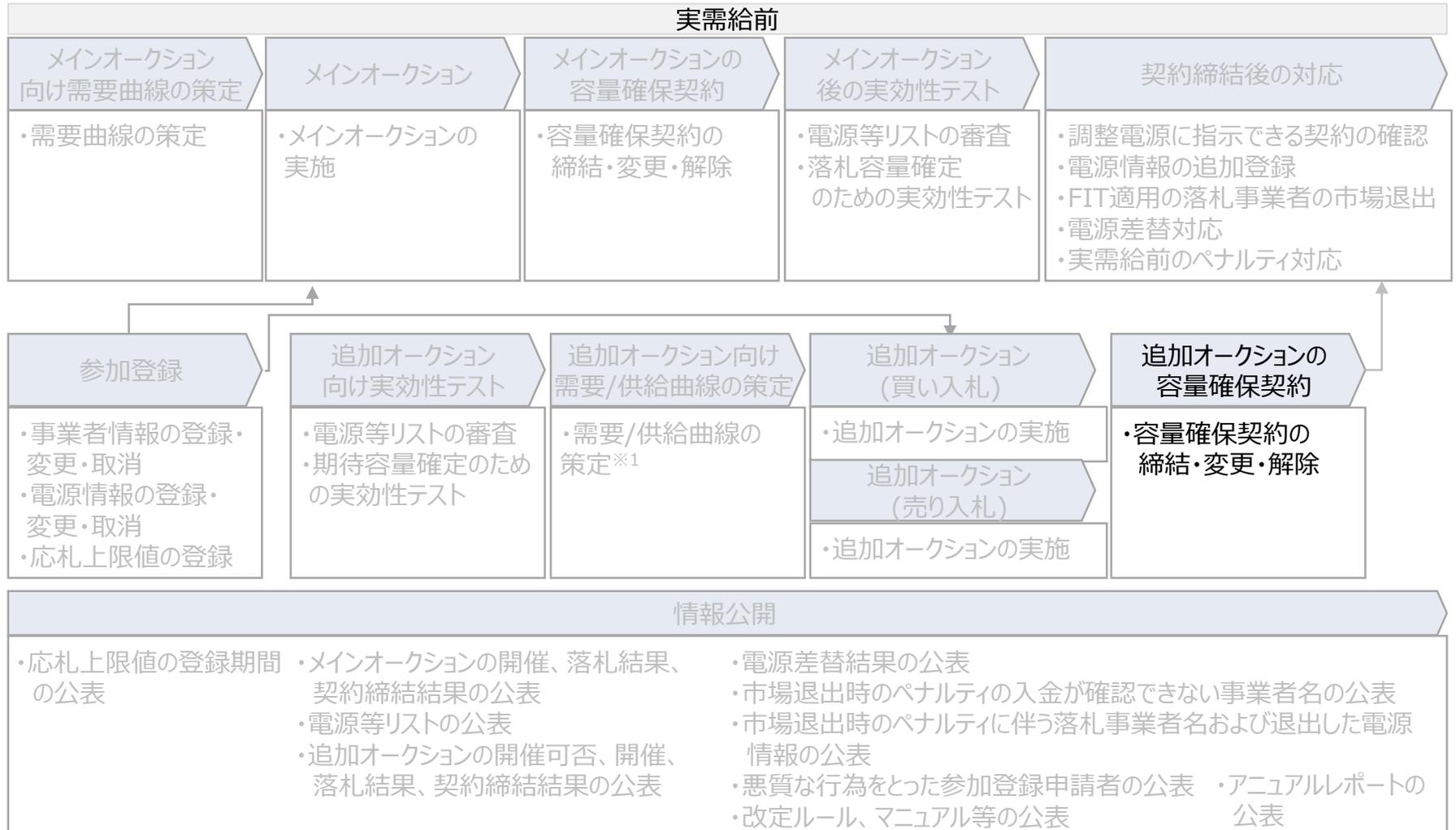
参加登録申請者は、登録された電源毎に応札情報を入力する

なお、応札期間内であれば、参加登録申請者は何度でも応札情報を変更できる

応札情報とは、以下を指す

- kW容量
- kW価格

■ 追加オークションの容量確保契約



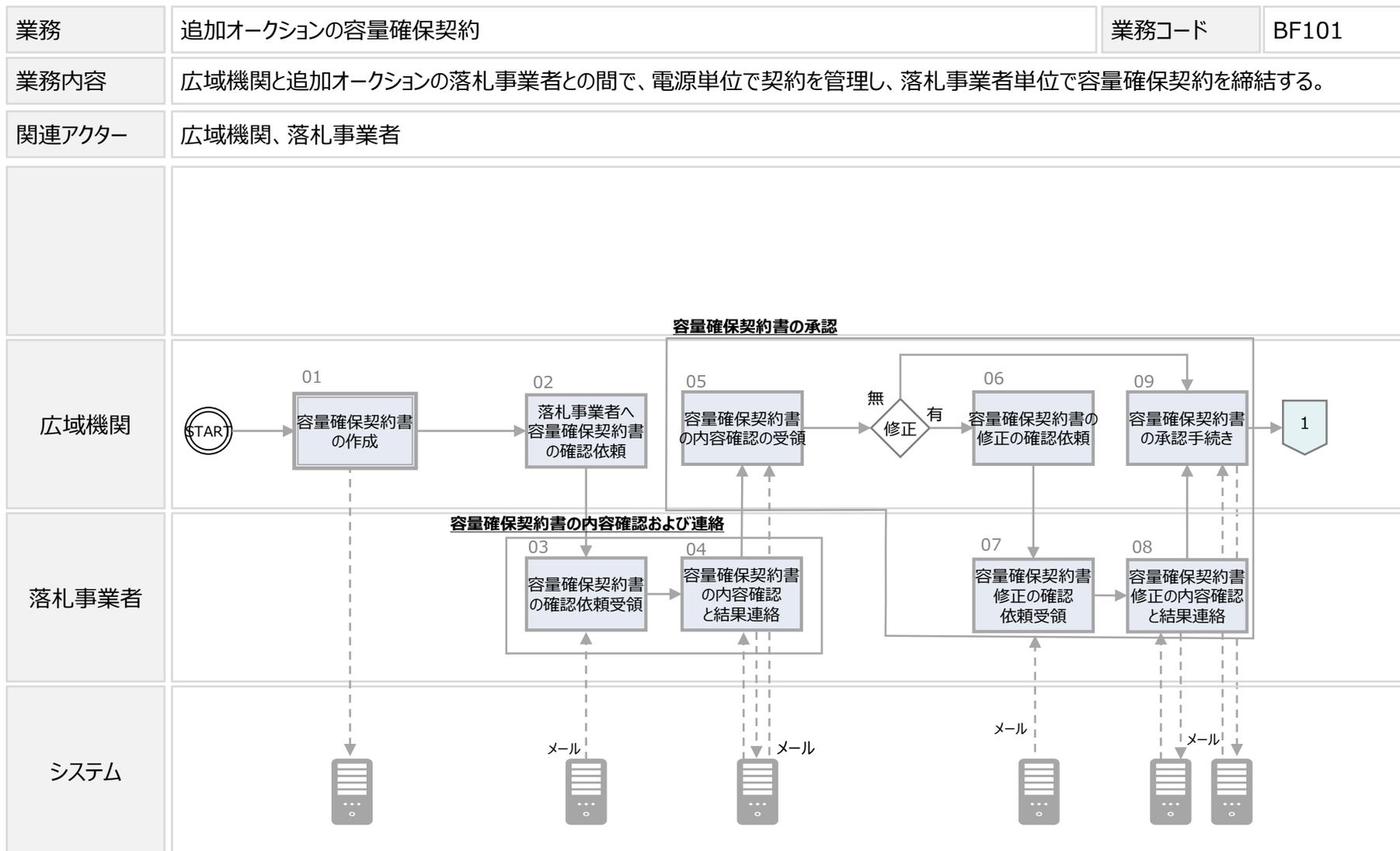
業務概要フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の締結

凡例 詳細の可視化

業務	容量確保契約の締結
業務内容	広域機関と追加オークションの落札事業者との間で、電源単位で契約を管理し、落札事業者単位で容量確保契約を締結する。
広域機関	<pre> graph LR START((START)) --> A[容量確保契約書の作成] A --> B[容量確保契約書の確認依頼] B --> C[容量確保契約書の承認] C --> D[容量確保契約書の署名・捺印・印紙貼付] D --> E[容量確保契約書の登録] E --> END((END)) </pre>
落札事業者	<pre> graph LR A[容量確保契約書の内容確認および連絡] --> B[容量確保契約書の受領および署名・捺印・印紙貼付] B --> C[署名済み容量確保契約書の送付] </pre>

業務詳細フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の締結

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の締結

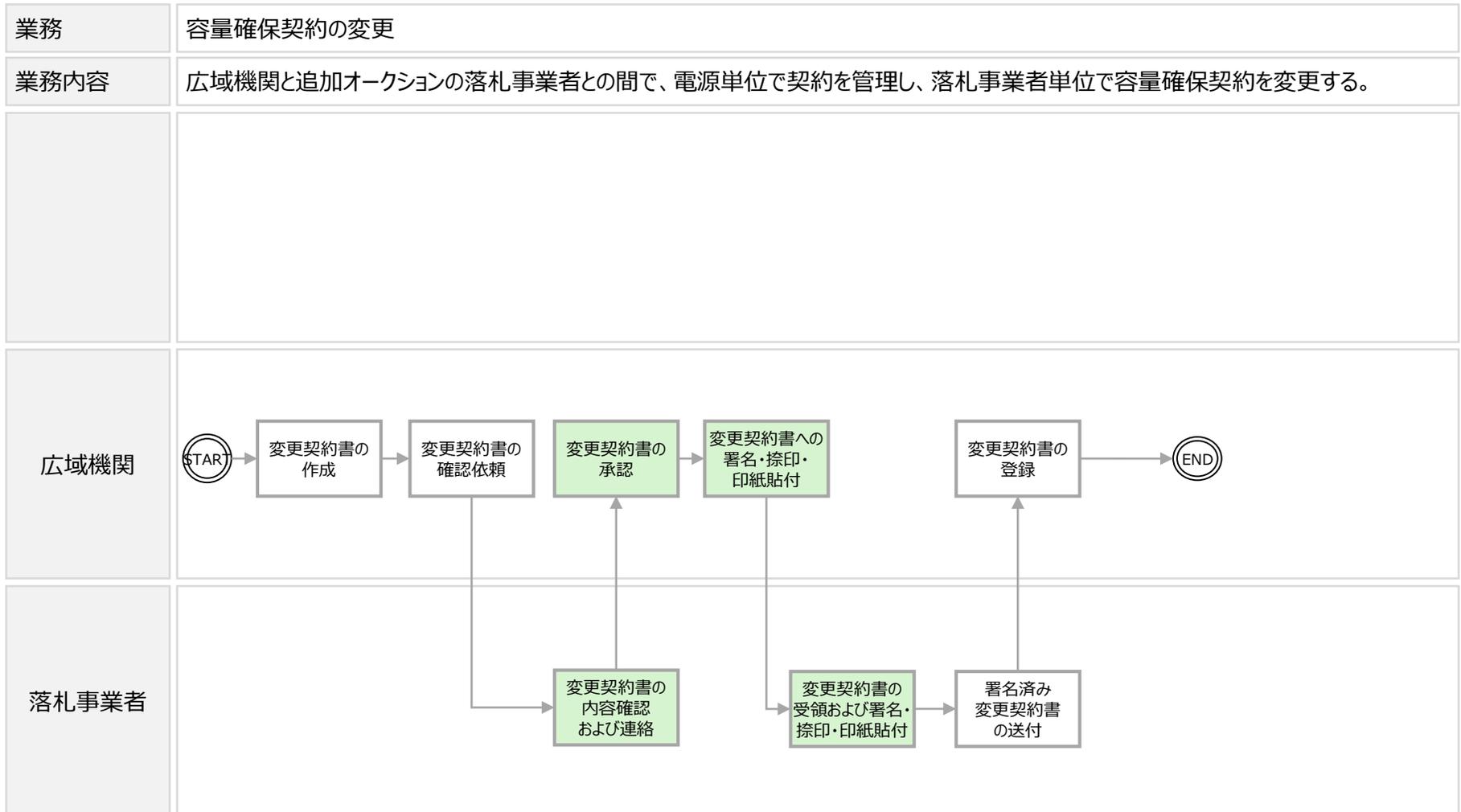
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	追加オークションの容量確保契約	業務コード	BF101
業務内容	広域機関と追加オークションの落札事業者との間で、電源単位で契約を管理し、落札事業者単位で容量確保契約を締結する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
広域機関	<p style="text-align: center;">容量確保契約書の署名・捺印・印紙貼付</p> <p>容量確保契約書の承認手続き</p>		
落札事業者	<p style="text-align: center;">容量確保契約書の受領および署名・捺印・印紙貼付</p>		
システム			

業務詳細プロセス	容量確保契約書の作成
関連アクター	広域機関、落札事業者
詳細内容	
容量確保契約書の作成 <ul style="list-style-type: none">追加オークション(買入札)から参加した参加登録申請者に対してのみ、容量確保契約書を新規に作成する メインオークション落札事業者が追加オークション(買入札)で落札した場合や追加オークション(売入札)で落札した場合は、締結済みの容量確保契約を変更することとなる経過措置対象電源の場合は、約定価格に経過措置係数を乗じる容量市場開設時点の控除率は、経過措置起算時点以前に建設された全ての電源の7割とし、2020年以降、段階的に減少させていくこととする2020年度に取引され、2024年度実需給分の経過措置対象電源の控除率は42%と算定するメインオークションと追加オークション(買入札)で約定価格が異なる場合、加重平均した値を容量確保契約書に記載する	

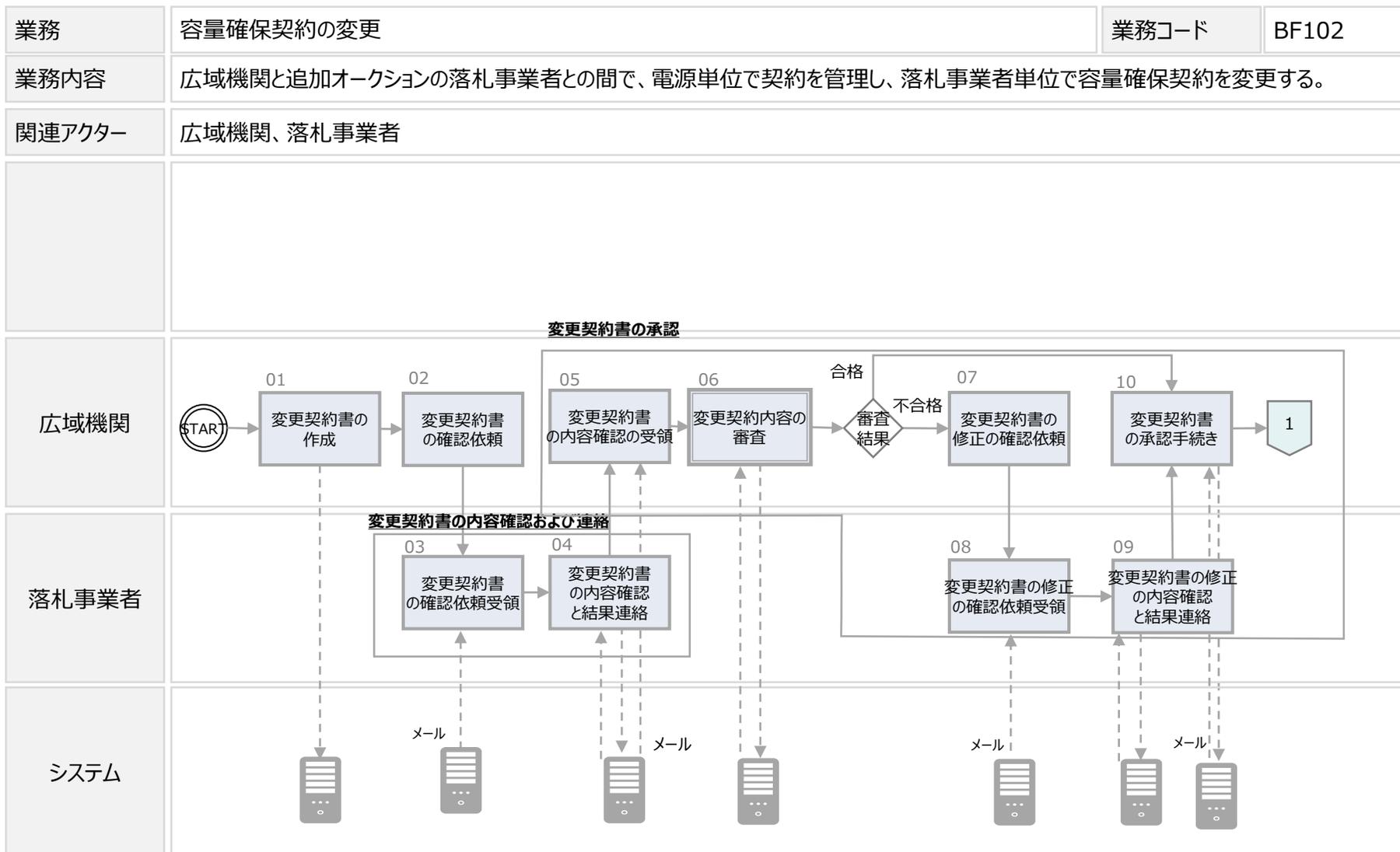
業務概要フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の変更

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の変更

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の変更

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	容量確保契約の変更	業務コード	BF102
業務内容	広域機関と追加オークションの落札事業者との間で、電源単位で契約を管理し、落札事業者単位で容量確保契約を変更する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
広域機関	<p style="text-align: center;">変更契約書の署名・捺印・印紙貼付</p>		
落札事業者	<p style="text-align: center;">変更契約書の受領および署名・捺印・印紙貼付</p>		
システム			

業務仕様書

容量確保契約の変更：変更契約内容の審査

業務詳細プロセス	変更契約内容の審査
関連アクター	広域機関、落札事業者

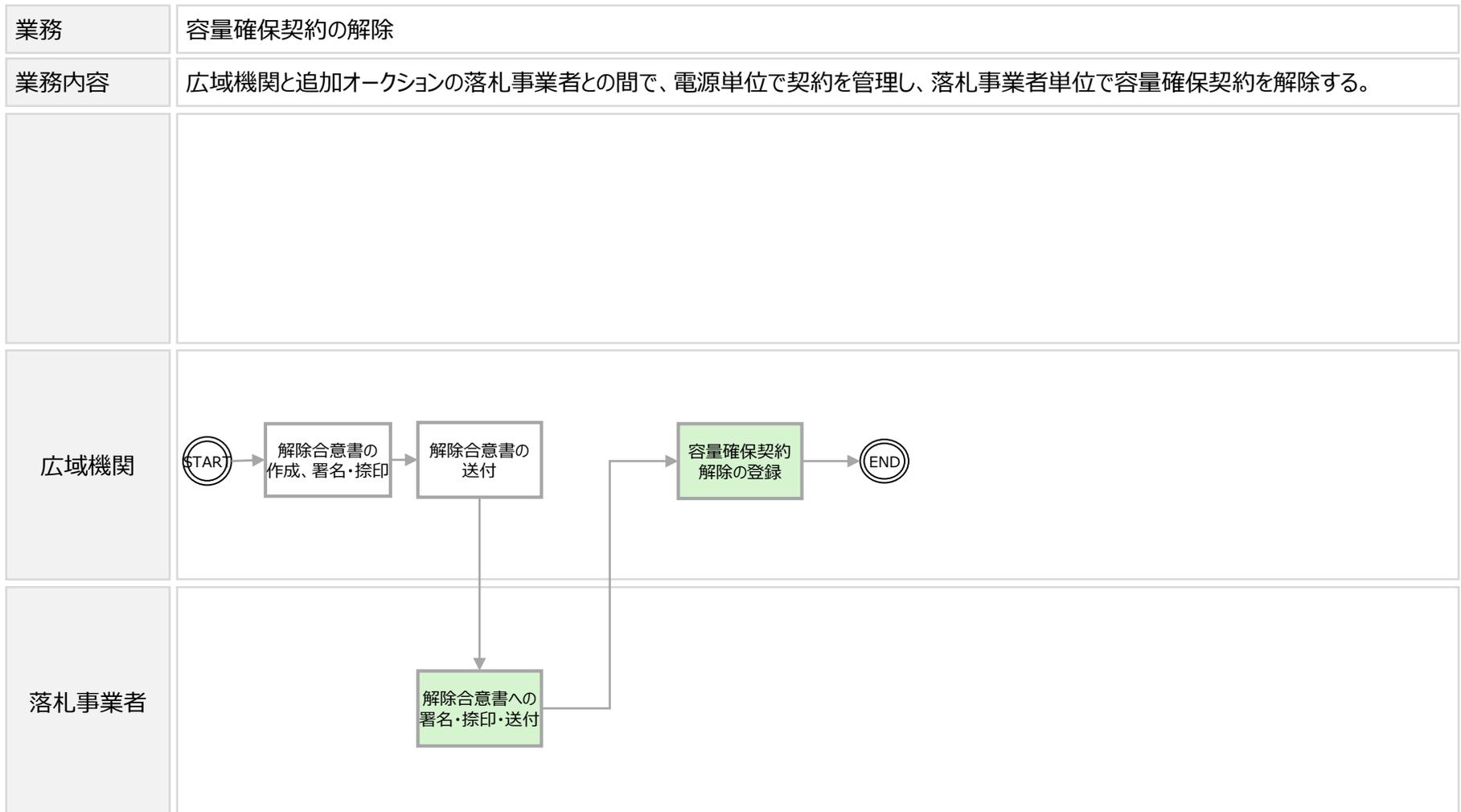
詳細内容

容量確保契約変更に伴う変更契約内容の審査

広域機関は、以下に基づいて容量確保契約を審査する

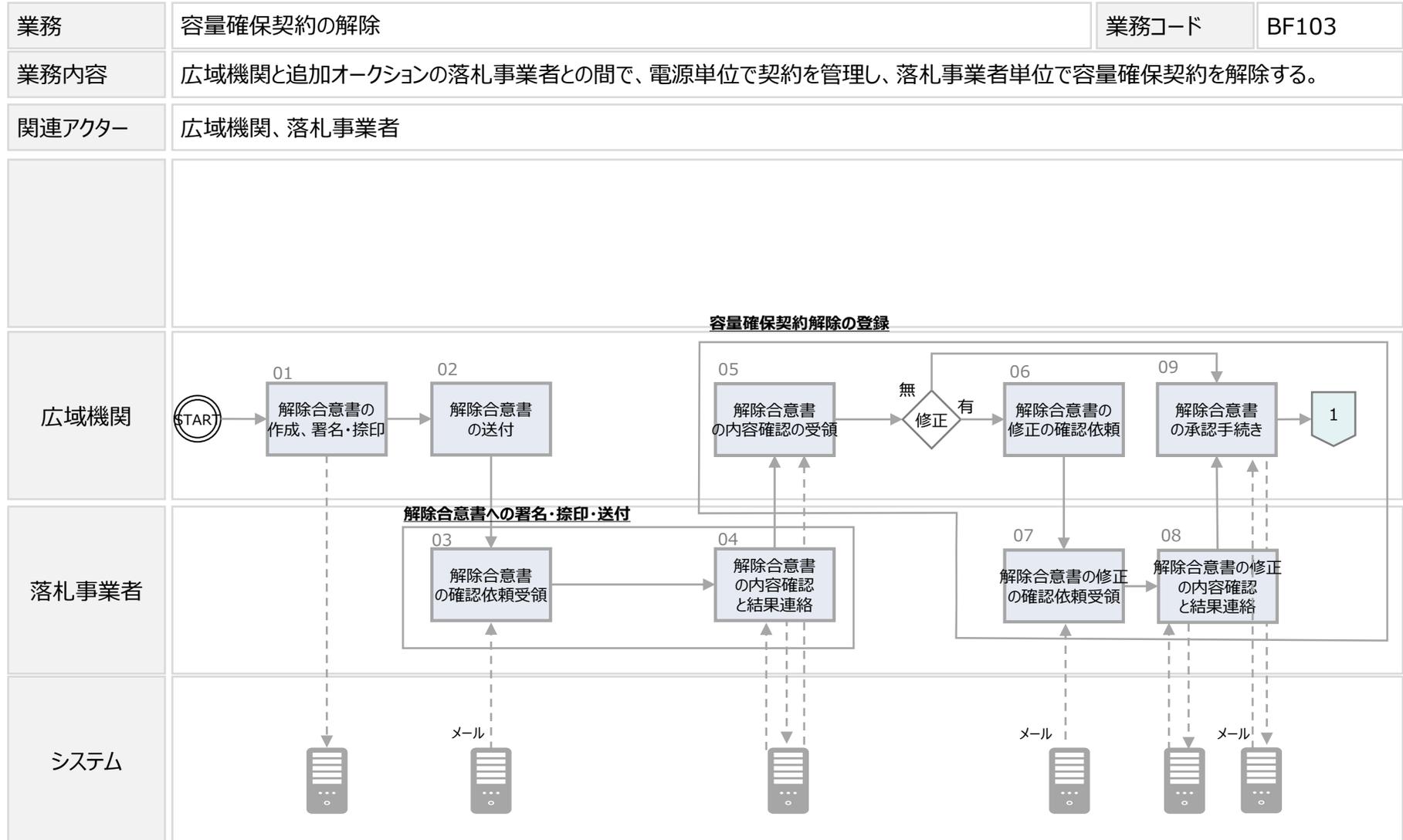
容量確保契約が変更となるケース	審査有無	審査内容
電源差替が発生した場合	無	—
全量退出、または一部退出が発生した場合	有	・電源差替を行っていた場合、部分退出に伴い、アセスメント対象容量、差替容量および、差替元電源等提供者から提出されたペナルティ配分方法が明記された書類を確認する

業務概要フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の解除

凡例  詳細の可視化

業務詳細フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の解除

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

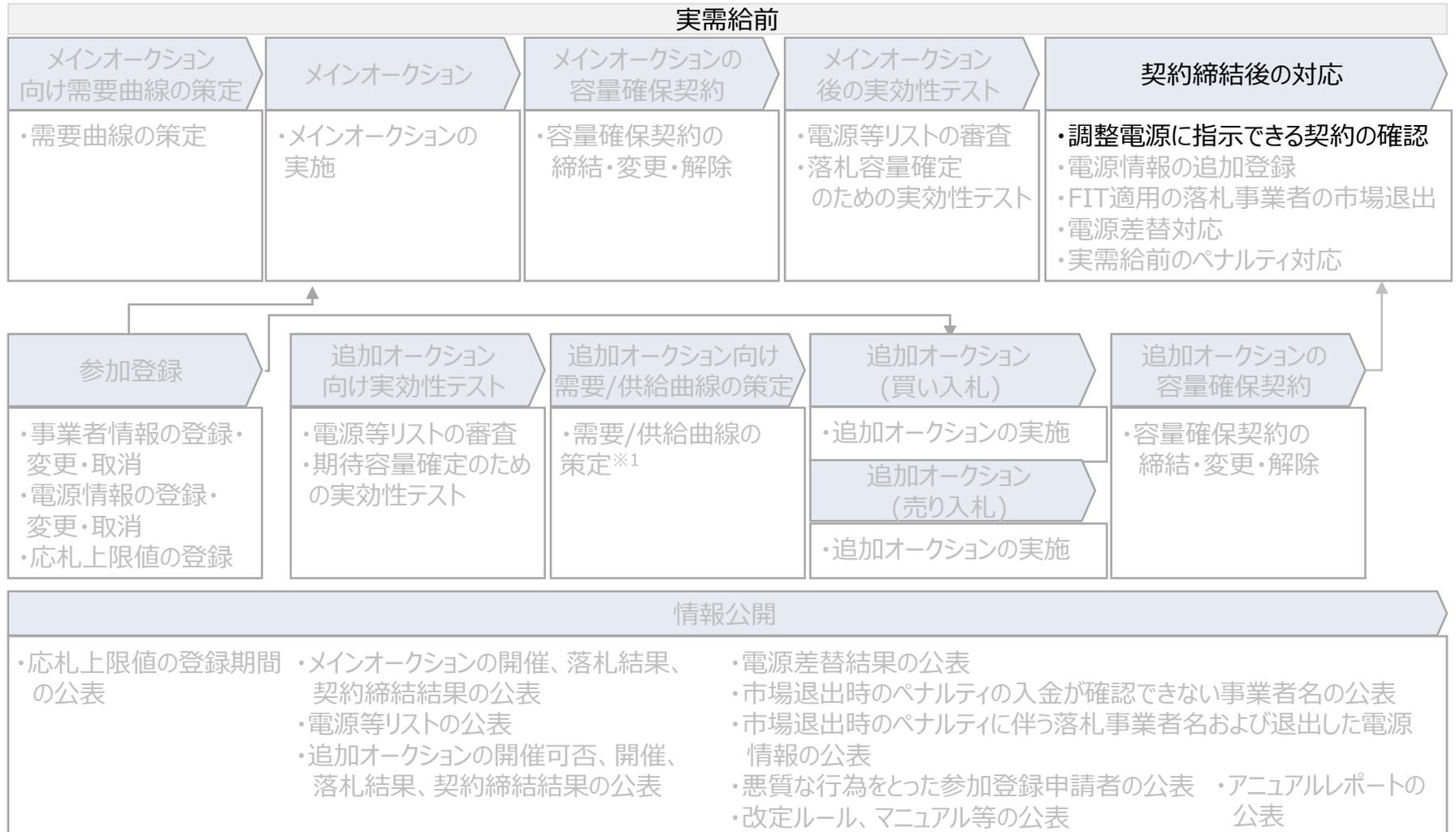


業務詳細フロー 追加オークションの容量確保契約：容量確保契約の解除

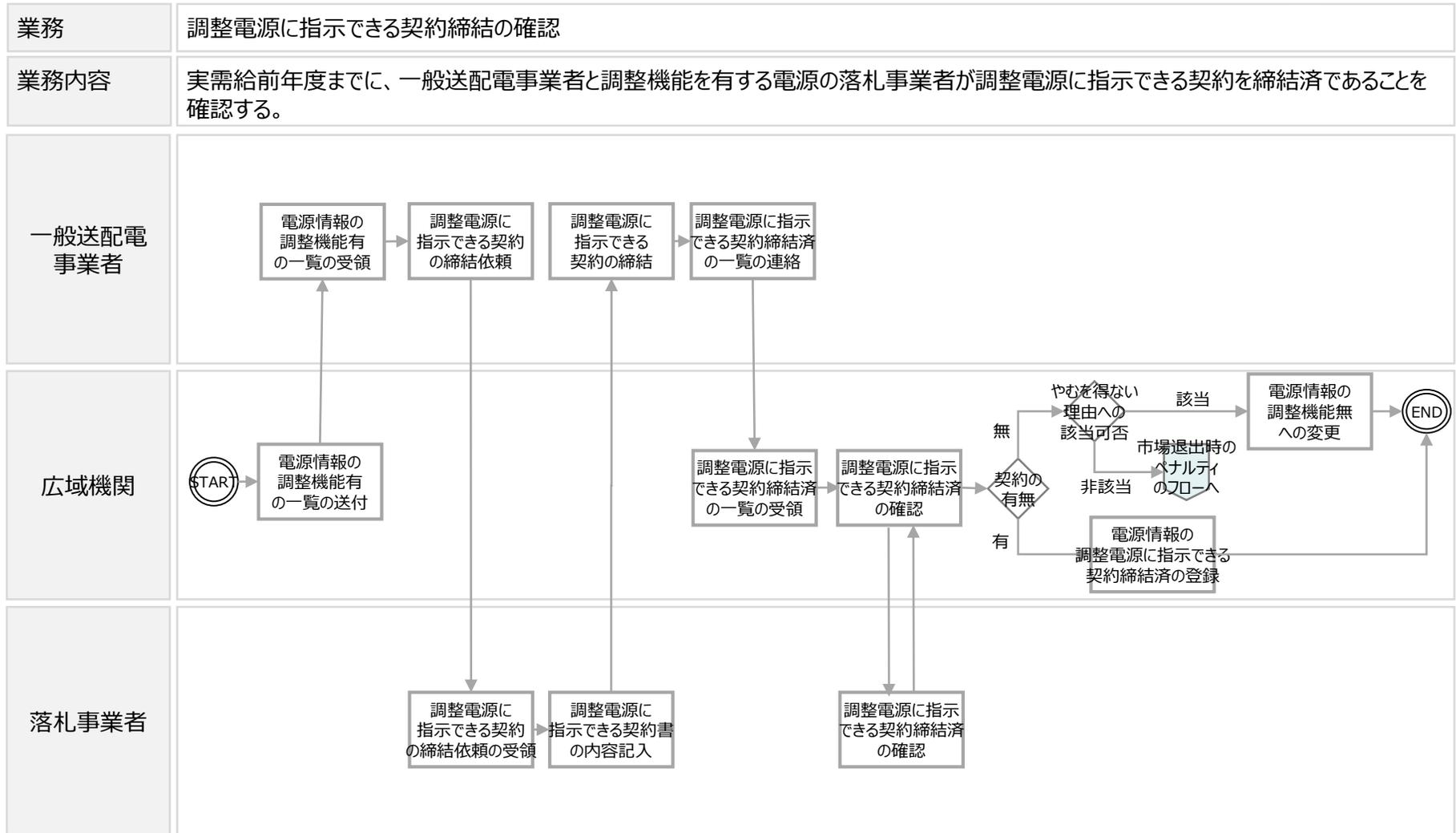
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	容量確保契約の解除	業務コード	BF103
業務内容	広域機関と追加オークションの落札事業者との間で、電源単位で契約を管理し、落札事業者単位で容量確保契約を解除する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
	<p style="text-align: center;">容量確保契約解除の登録</p>		
広域機関			
落札事業者			
システム			

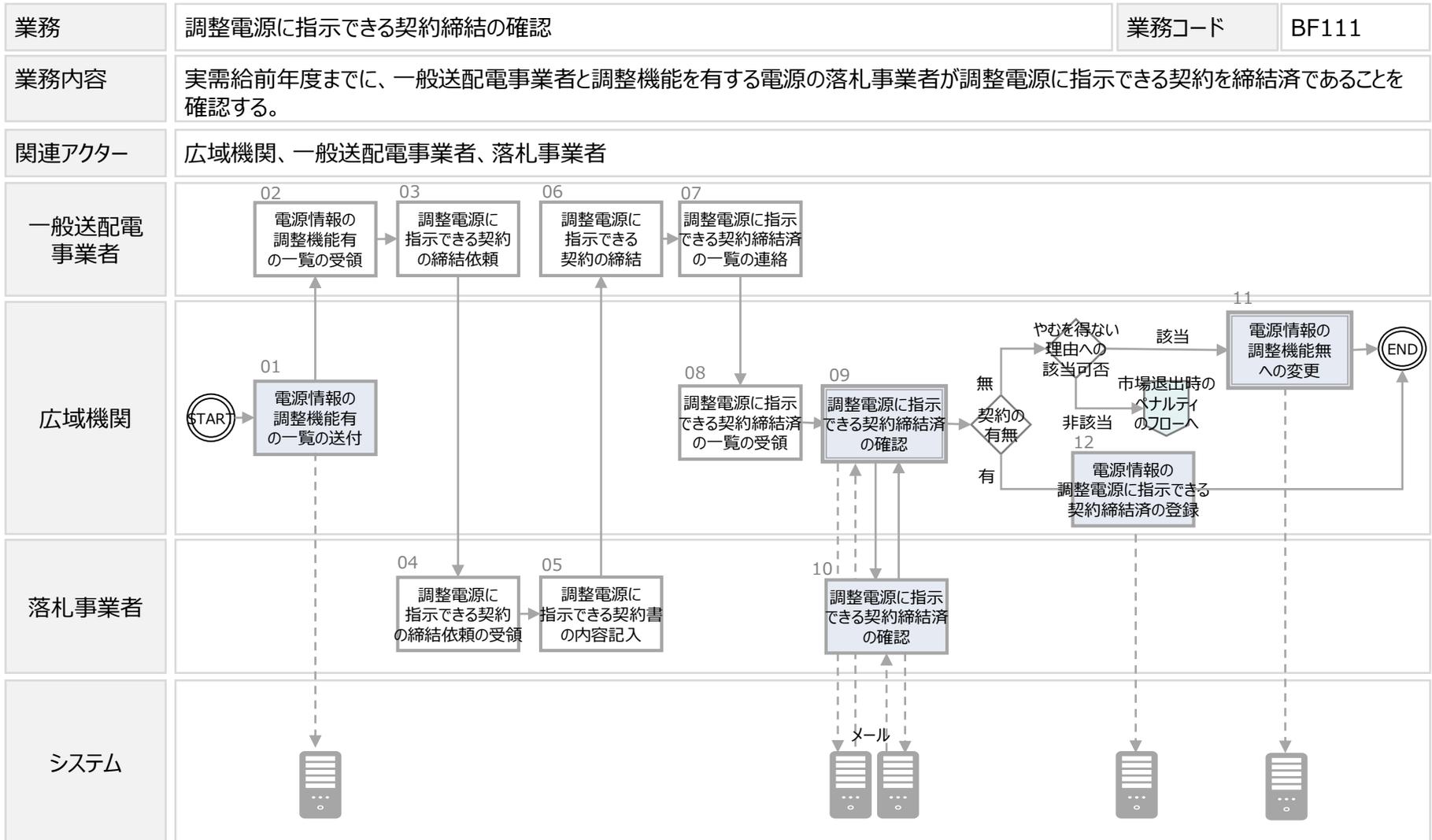
■ 契約締結後の対応：調整電源に指示できる契約の確認



凡例 詳細の可視化



凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



調整電源に指示できる契約の確認：調整電源に指示できる契約締結済の確認

業務詳細プロセス	調整電源に指示できる契約締結済の確認
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、落札事業者
詳細内容	
<p>調整電源に指示できる契約締結済の確認</p> <p>調整機能を有する電源を提供する落札事業者から、調整電源に指示できる契約を締結済である旨の連絡が、連絡期限(実需給前年度第3四半期末)までに無い場合、広域機関は当該事業者に対して速やかに一般送配電事業者と締結した当該契約を連絡するよう促す</p>	

調整電源に指示できる契約の確認：電源情報の調整機能無への変更

業務詳細プロセス	電源情報の調整機能無へ変更
関連アクター	広域機関、一般送配電事業者、落札事業者

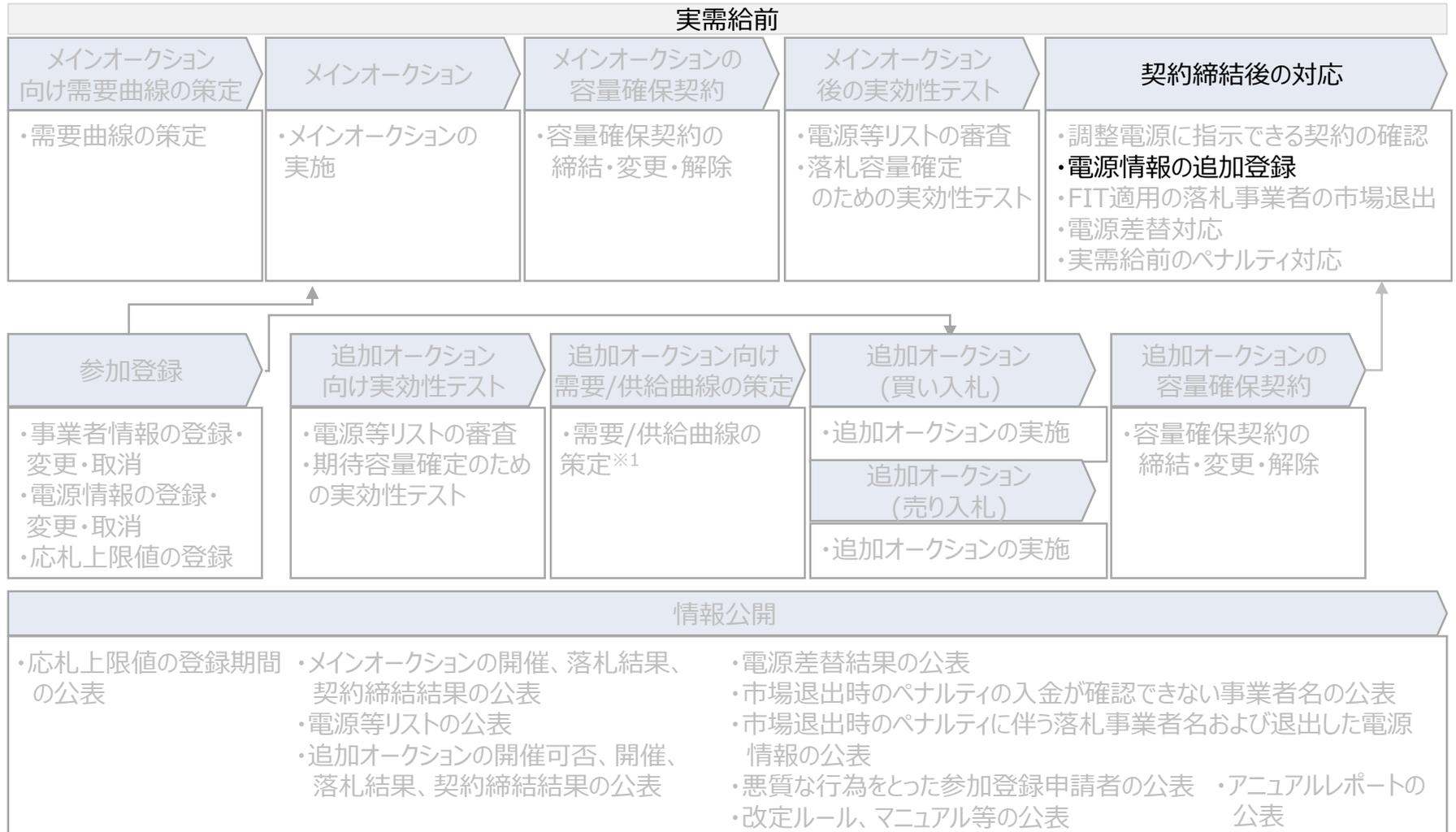
詳細内容

電源情報の調整機能無への変更

実需給年度開始時に、調整機能を有する電源を提供する落札事業者から調整電源に指示できる契約を締結済である連絡が無く、当該理由がやむを得ない理由であると認められる場合、当該電源の調整機能を「無」へ変更する。この場合においては、当該変更に伴う経済的ペナルティは課されない

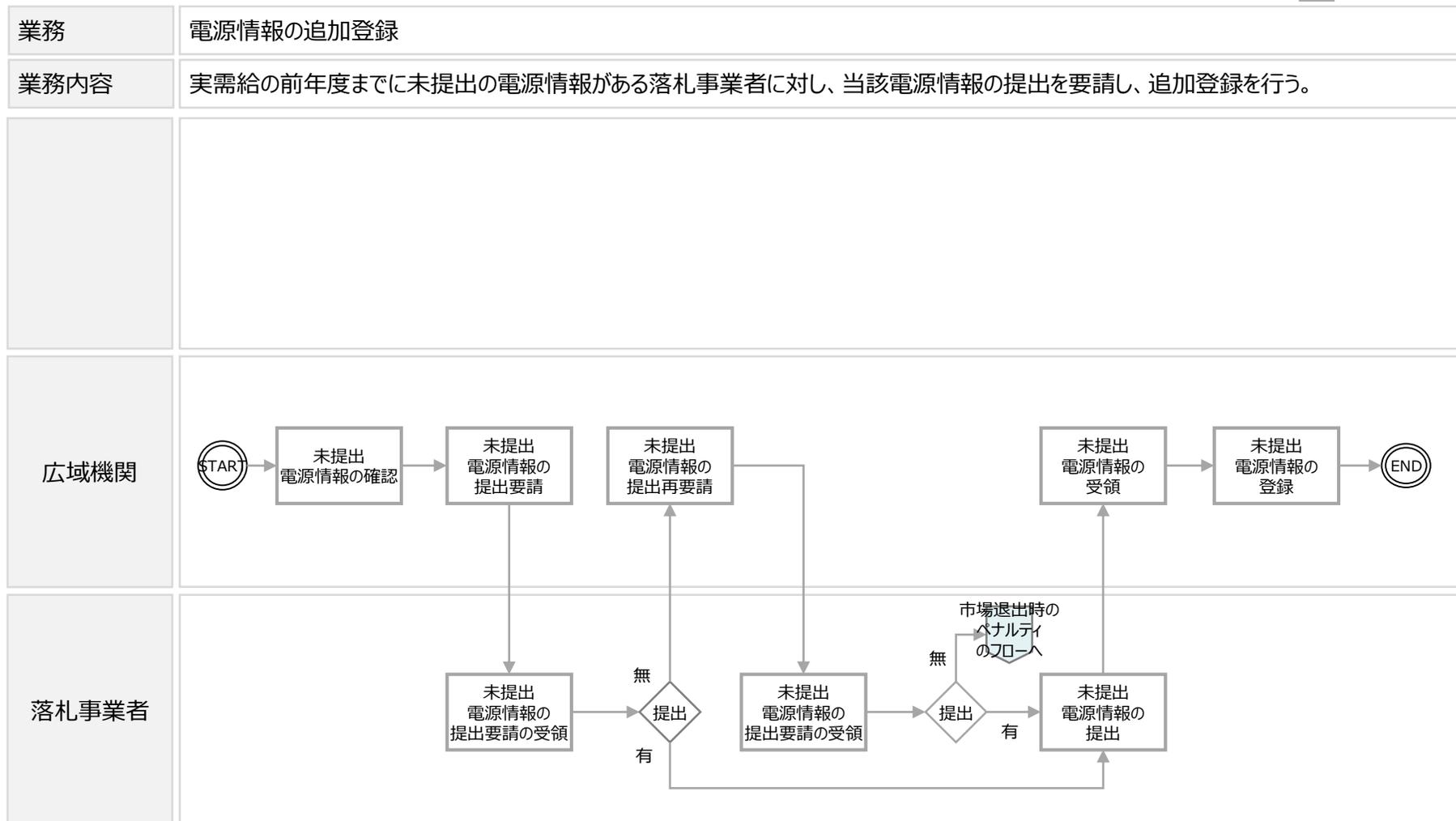
一方、やむを得ない理由と認められない場合は市場退出させる

■ 契約締結後の対応：電源情報の追加登録



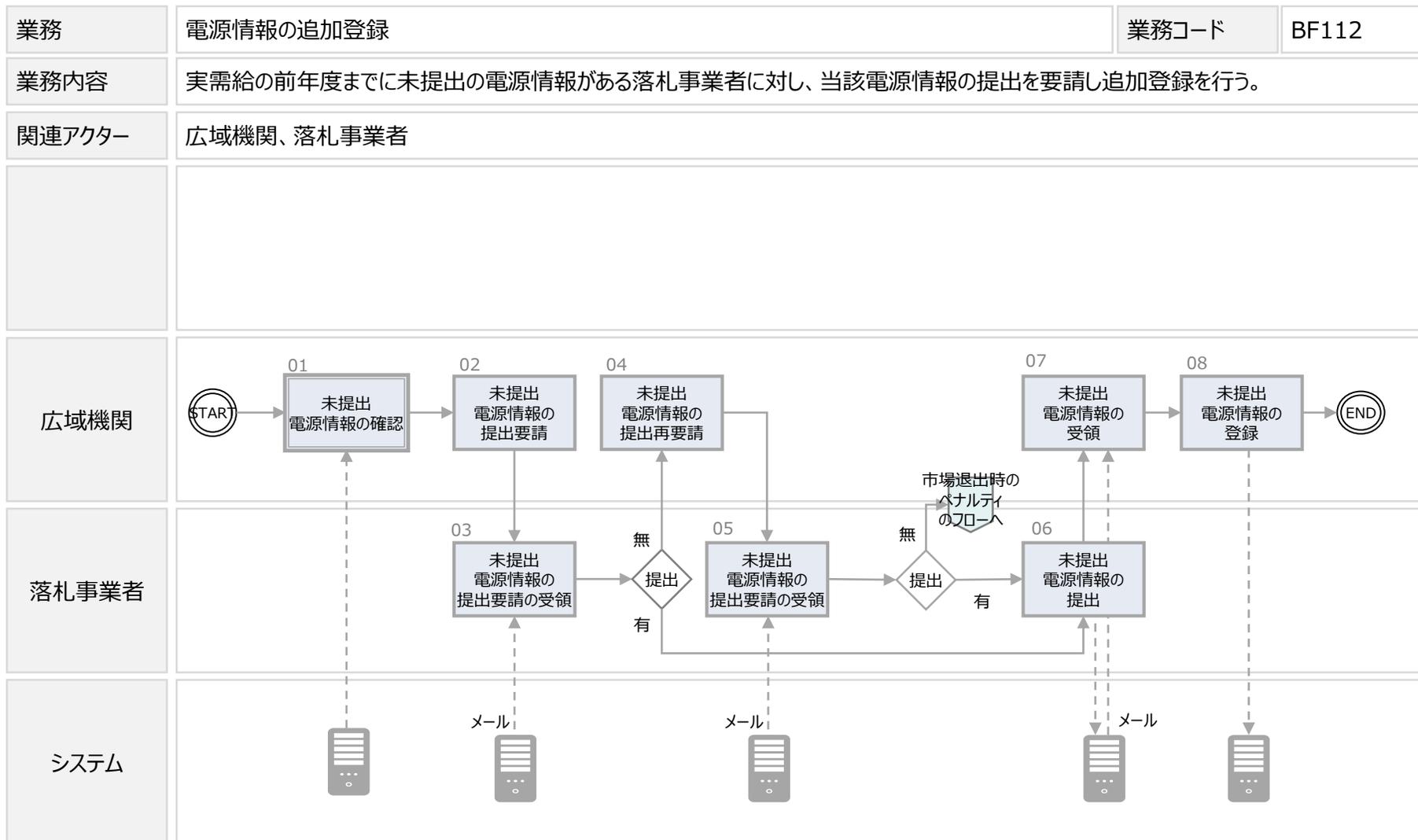
業務概要フロー 契約締結後の対応：電源情報の追加登録

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー 契約締結後の対応：電源情報の追加登録

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書

電源情報の追加登録：未提出電源情報の確認

業務詳細プロセス	未提出電源情報の確認
関連アクター	広域機関、落札事業者

詳細内容

未提出電源情報の確認

広域機関は、電源情報登録時に未提出電源情報がある落札事業者に対し、当該情報を提出させ、登録する。なお、落札事業者が実需給直前までに当該情報を未提出の場合、市場退出させる

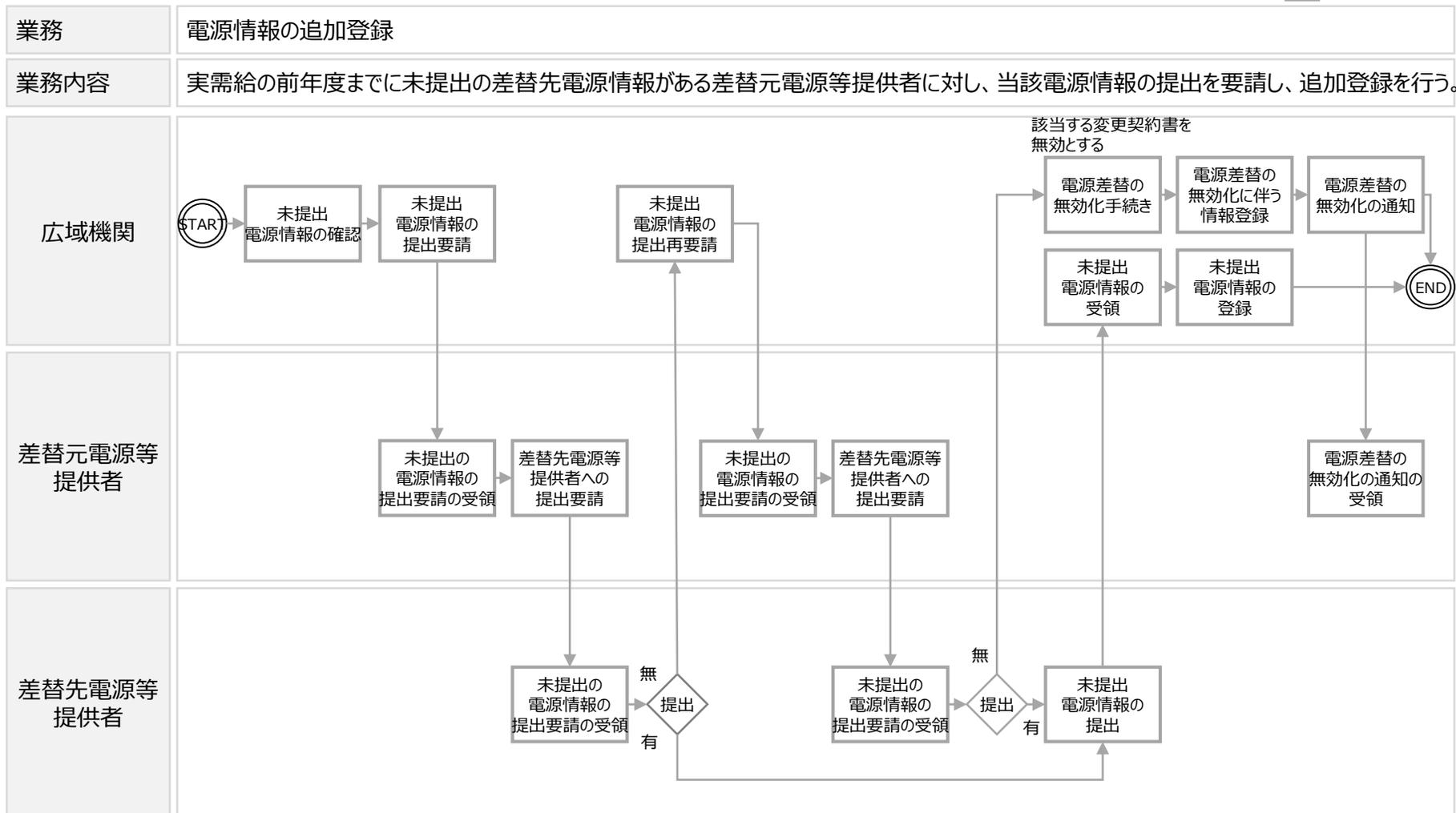
【実需給前までに提出が必要な電源情報】

安定電源提供者のみ

- JEPX取引会員名
- 電源等の起動時間
- 相対契約上の通告締切時刻
- 調整電源に指示できる契約

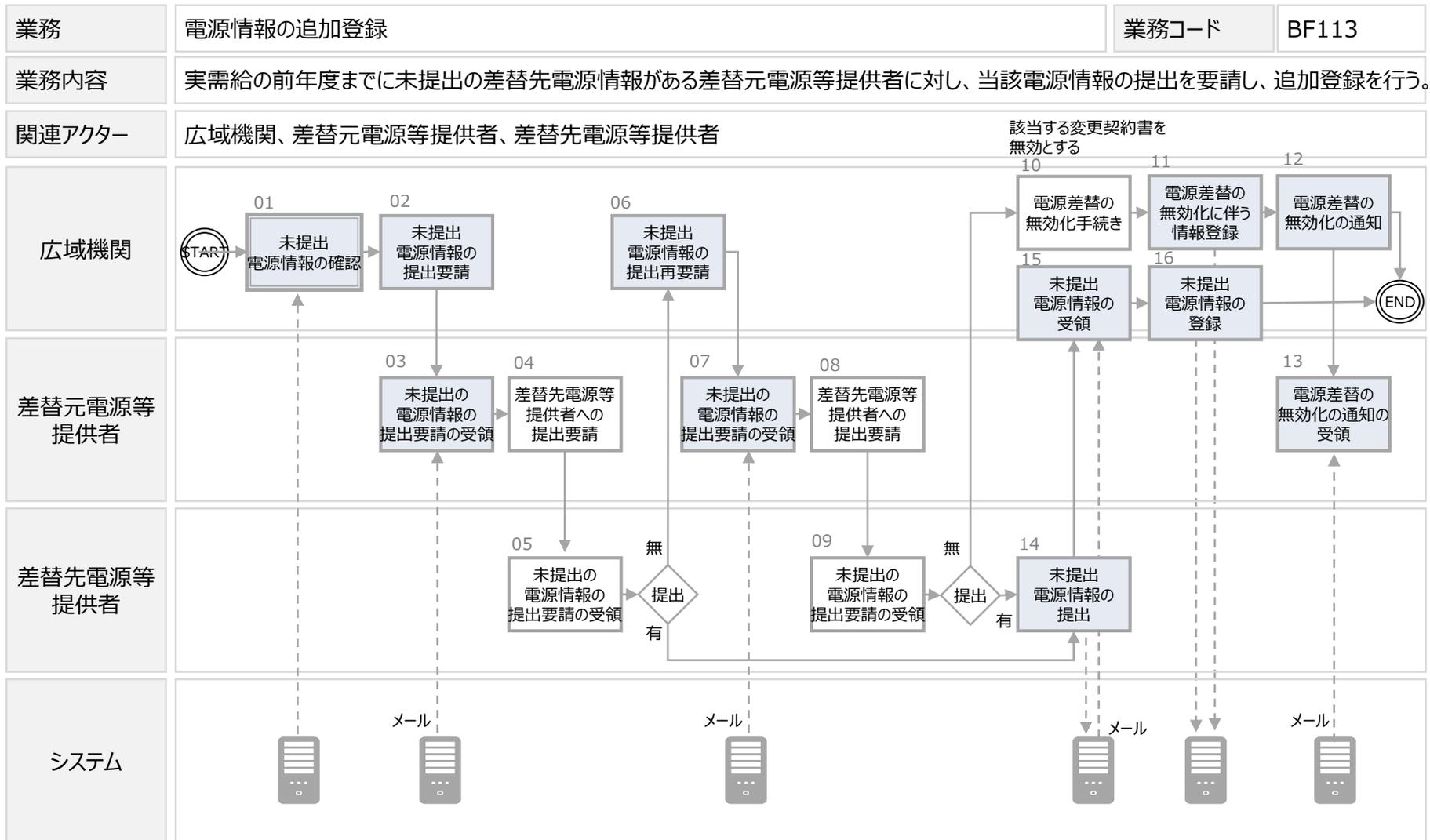
業務概要フロー 契約締結後の対応：電源情報の追加登録

凡例 詳細の可視化



業務詳細フロー 契約締結後の対応：電源情報の追加登録

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書

電源情報の追加登録：未提出電源情報の確認

業務詳細プロセス

未提出電源情報の確認

関連アクター

広域機関、差替元電源等提供者、差替先電源等提供者

詳細内容

未提出電源情報の確認

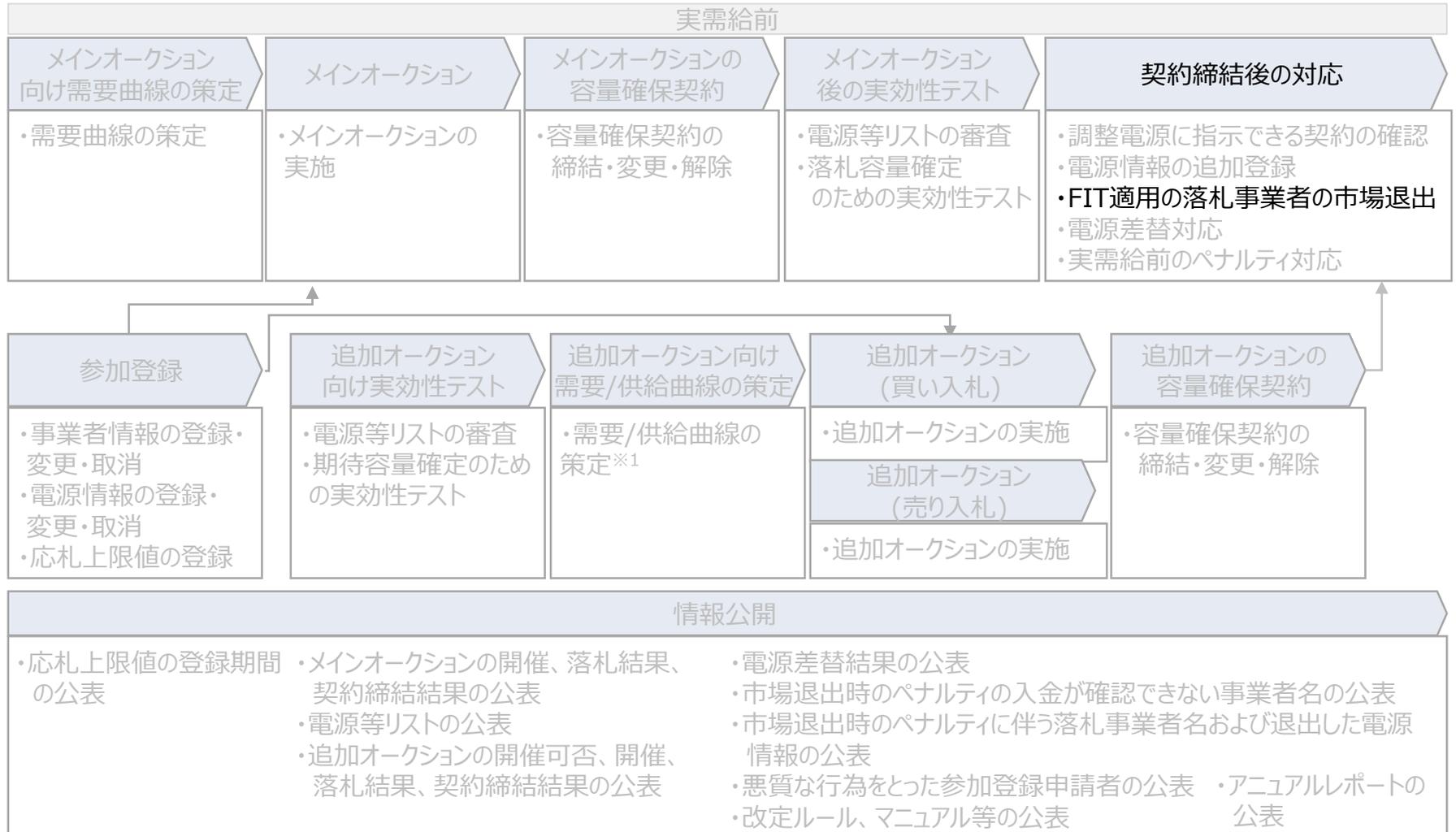
広域機関は、差替審査時に差替先の未提出電源情報がある差替先電源等提供者に対し、当該情報を提出させ、登録する。なお、差替先電源等提供者から実需給直前までに当該情報を未提出の場合、広域機関は電源差替を無効とする

【実需給前までに提出が必要な電源情報】

安定電源提供者のみ

- JEPX取引会員名
- 電源等の起動時間
- 相対契約上の通告締切時刻
- 調整電源に指示できる契約

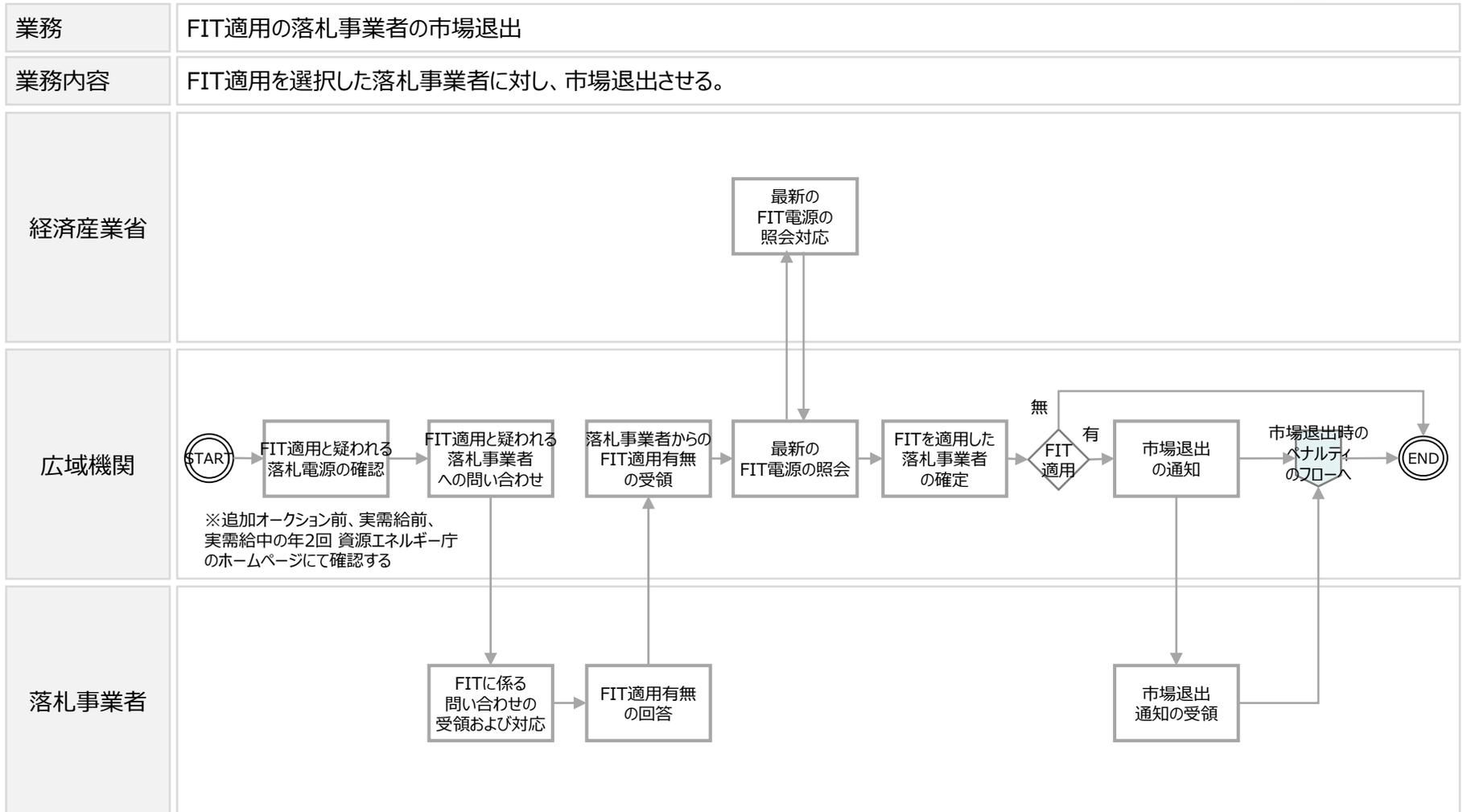
■ 契約締結後の対応：FIT適用の落札事業者の市場退出



業務概要フロー

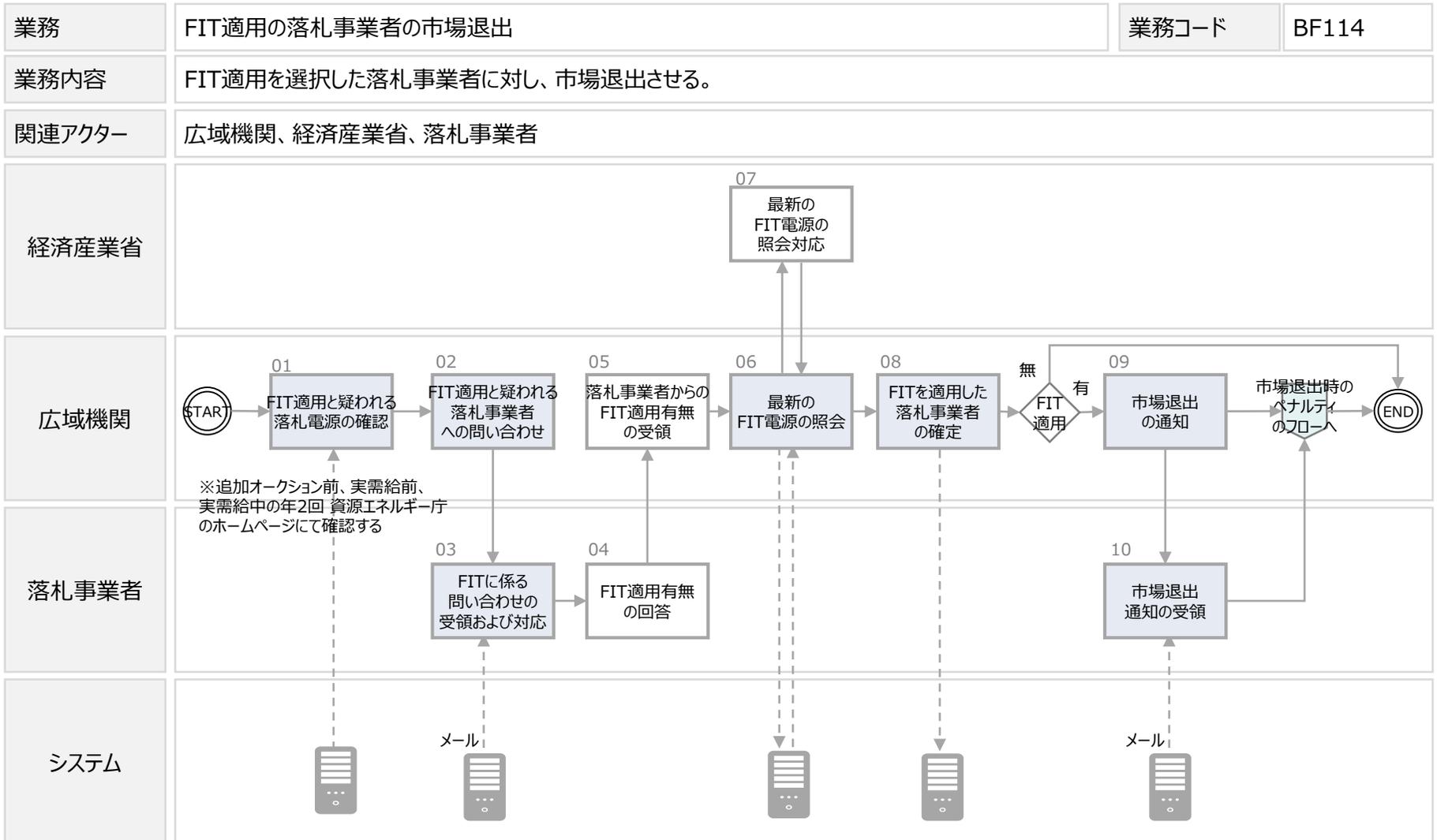
契約締結後の対応：FIT適用の落札事業者の市場退出

凡例 詳細の可視化

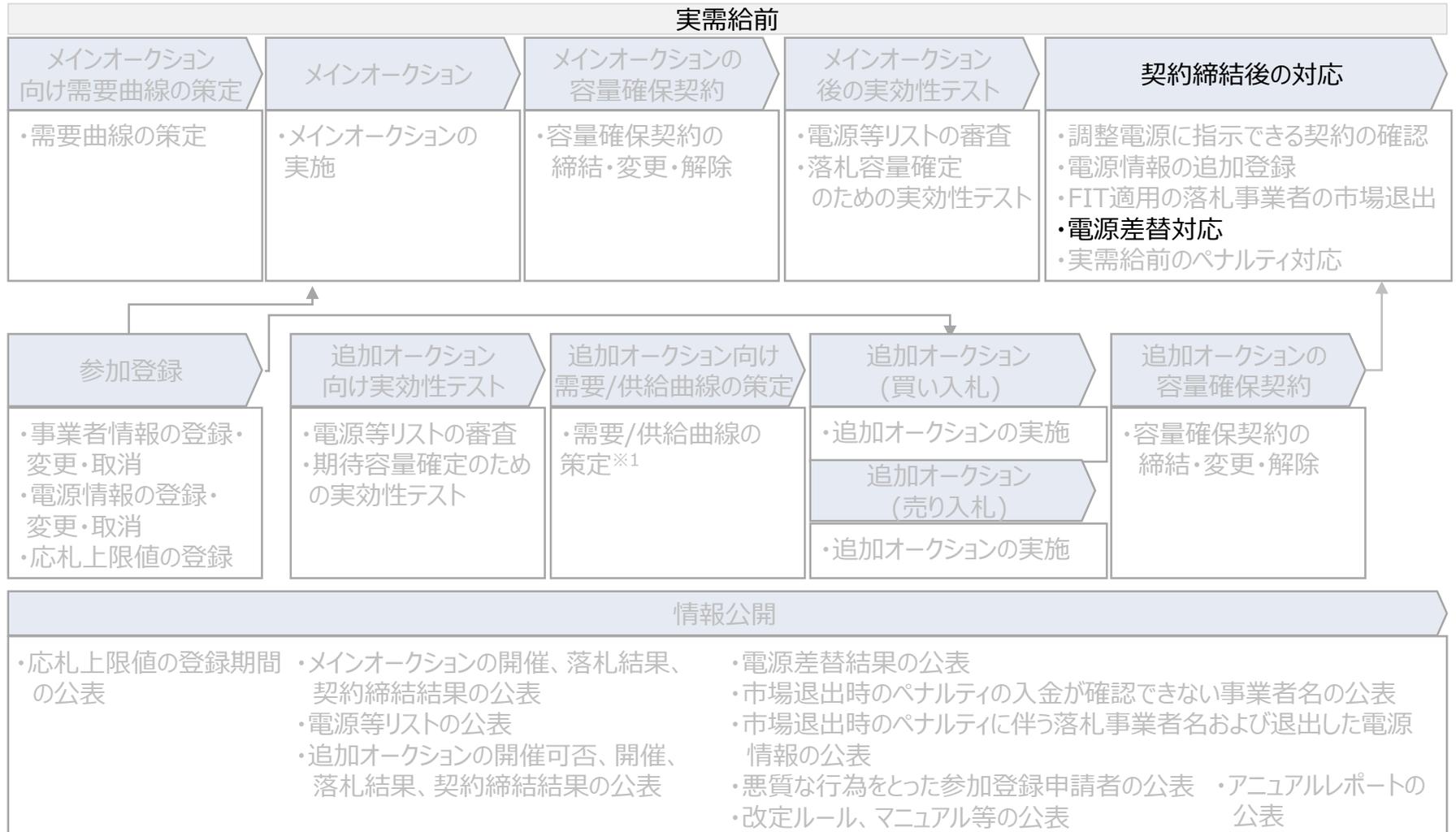


業務詳細フロー 契約締結後の対応：FIT適用の落札事業者の市場退出

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

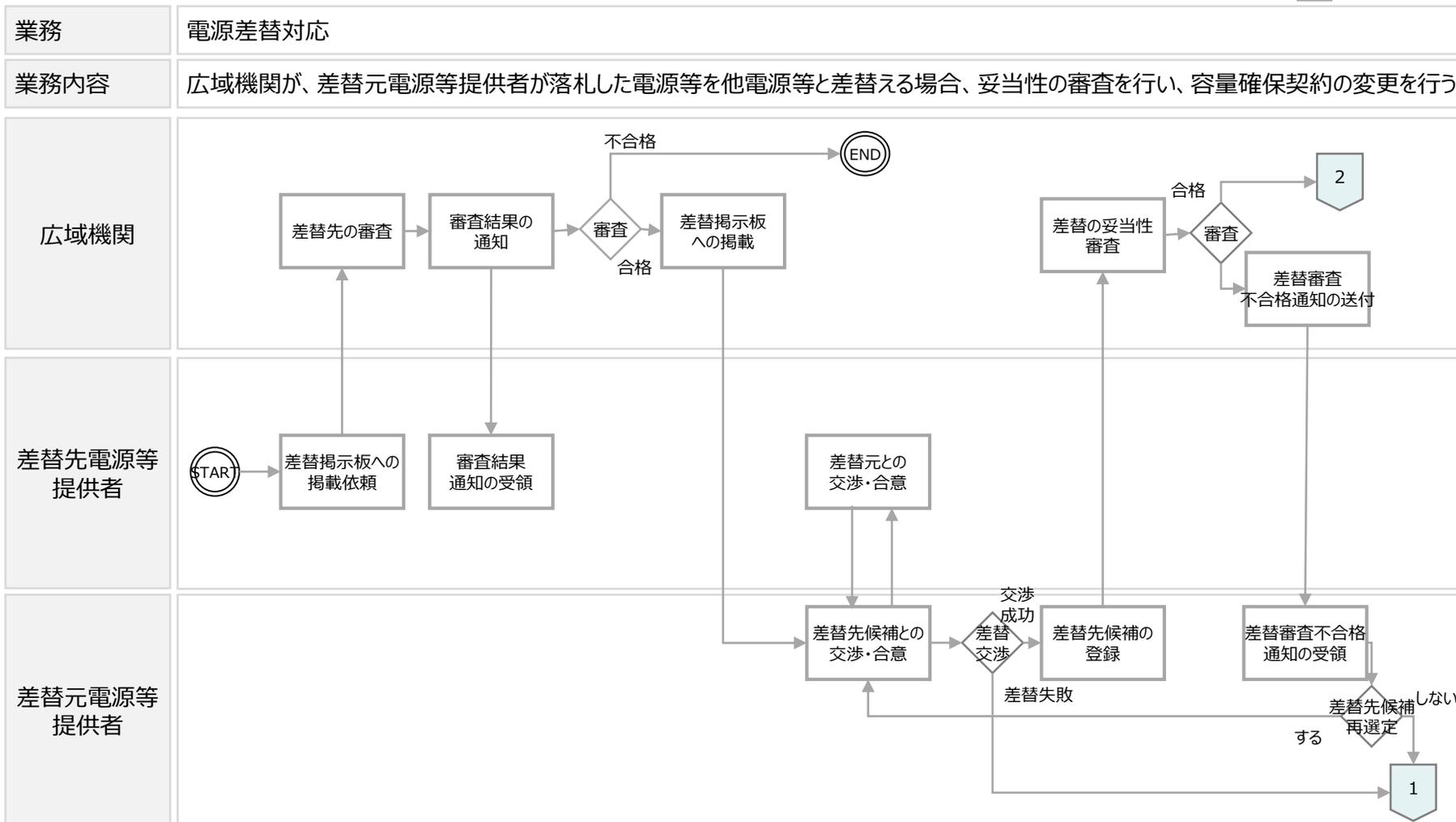


■ 契約締結後の対応：電源差替対応



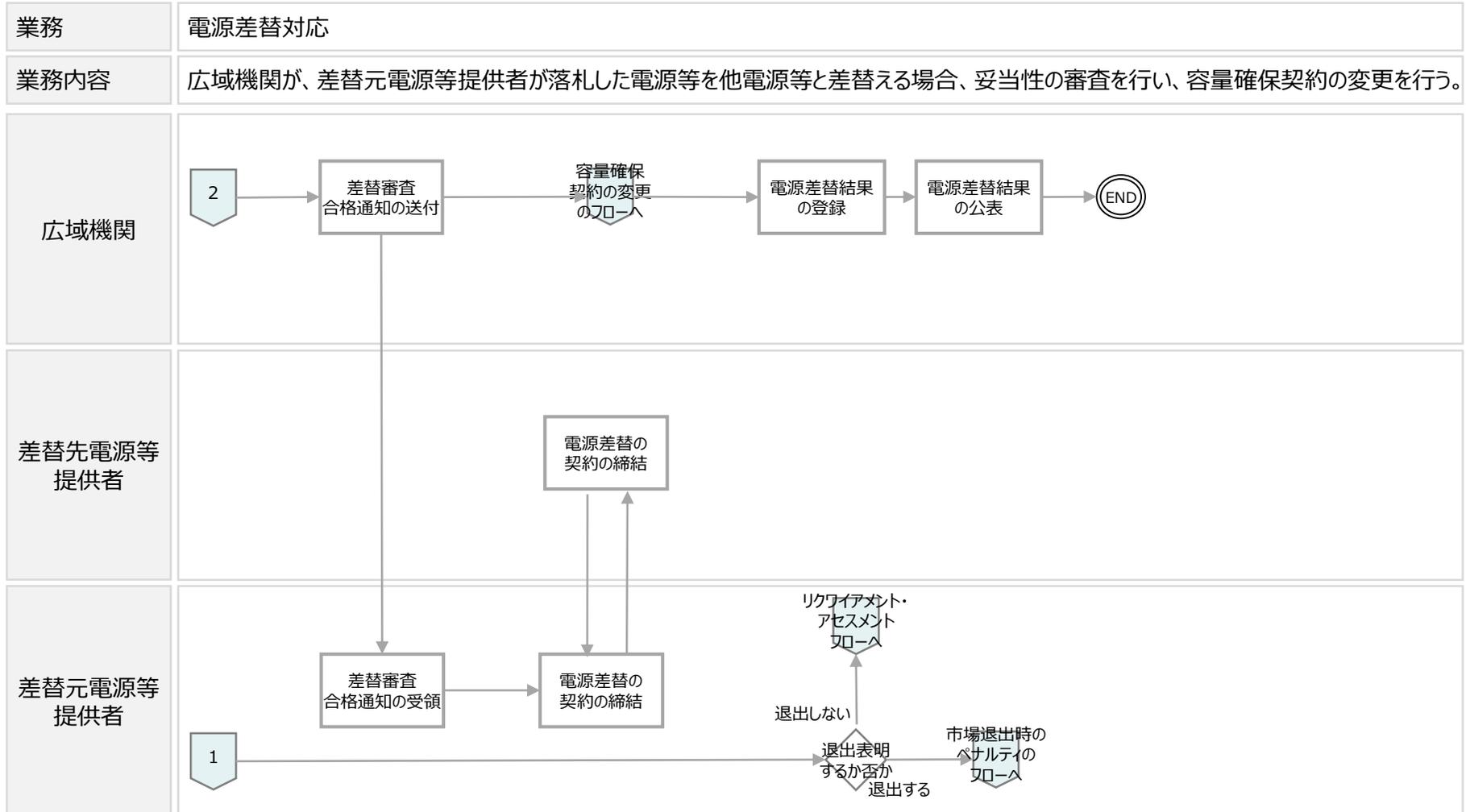
業務概要フロー 契約締結後の対応：電源差替対応

凡例 詳細の可視化



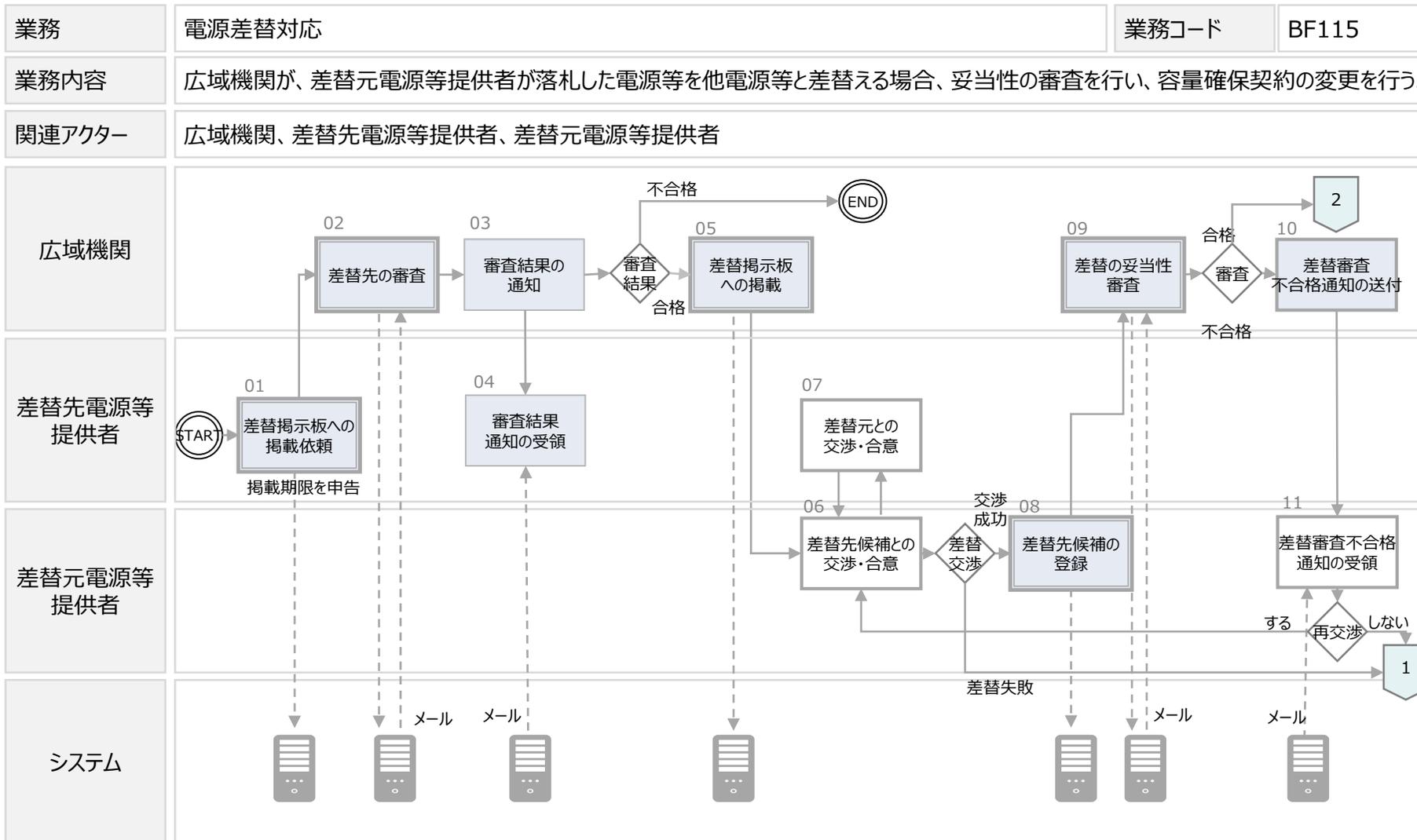
業務概要フロー 契約締結後の対応：電源差替対応

凡例 詳細の可視化



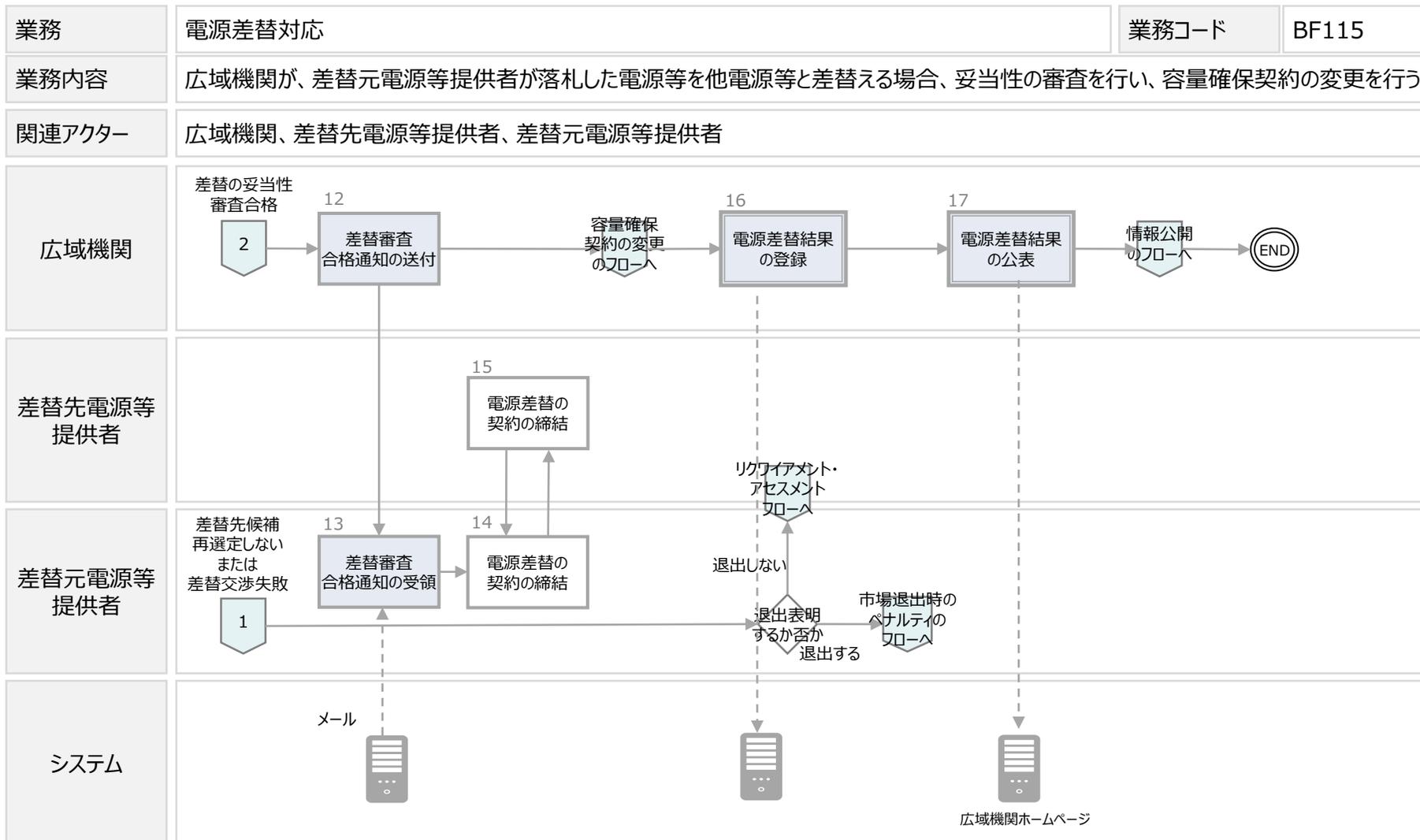
業務詳細フロー 契約締結後の対応：電源差替対応

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー 契約締結後の対応：電源差替対応

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細プロセス	差替掲示板への掲載依頼
関連アクター	広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者

詳細内容

差替掲示板への掲載依頼

差替先電源等提供者は、差替先電源候補として掲示板に掲載されるために広域機関に審査依頼を行う

【差替先電源が登録する情報】

- 発電所名および号機(またはリスト名)
- 差替可能容量(自動算出項目)
- 掲示期限
- 担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、住所、所属部署)

業務仕様書

電源差替対応：差替先の審査

業務詳細プロセス

差替先の審査

関連アクター

広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者

詳細内容

差替先の審査

広域機関は、差替先電源等について以下の項目で審査し、全項目が合格の場合には、掲示板に差替先電源等を掲載する

参加登録申請者	審査内容
発動指令電源提供者	実効性テストを完了していることを確認する
安定電源提供者	<p>当該年度のオークションに応札しているかつ非落札電源または元差替元電源であることを確認する</p> <p>ただし、新設電源は、当該年度のオークションに参加していない場合においても電源差替を可能とする</p> <p>※応札上限値の登録を行わなかった新設電源は、差替先の掲載依頼前に、応札上限値の登録を行うこととする</p> <p>※安定自家発、または設備更新による増出力がある安定または変動電源は、差替先の掲載依頼前に、応札上限値の変更を行うこととする</p>
変動電源提供者	<p>※安定電源提供者のうち、新設電源については実需給の前年度までに以下の書類の提出を求める</p> <p>なお、実需給直前までに書類が未提出の場合、条件付き合格を取り消すとともに電源差替を無効とする</p> <ul style="list-style-type: none"> • JEPX取引会員名 • 電源等の起動時間 • 相対契約上の通告締切時刻 • 調整電源に指示できる契約

業務仕様書

電源差替対応：差替掲示板への掲載

業務詳細プロセス	差替掲示板への掲載
関連アクター	広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者
詳細内容	
差替掲示板への掲載 広域機関は差替先電源の掲載合否を決定後、合格者に係る以下の情報を差替掲示板に公開する 【公開される差替先電源の情報】 <ul style="list-style-type: none">参加登録申請者名実需給年度差替可能容量提供エリア掲示期限担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、住所、所属部署) ※ただし、安定電源提供者に対して、JEPX取引会員名、電源等の起動時間、相対契約上の通告締切時刻、調整電源に指示できる契約が実需給直前になっても未提出の場合、当該年度に対する掲載を取り下げる	

業務仕様書

電源差替対応：差替先候補の登録

業務詳細プロセス	差替先候補の登録
関連アクター	広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者

詳細内容

差替先候補の登録(1/2)

差替元電源等提供者は、以下の差替元電源の情報を登録する

【差替元電源等提供者に関する情報】

安定および変動電源

- 発電所名および号機
- 差替容量
- 実需給年度
- 電源差替理由

発動指令電源

- リスト名
- 差替容量
- 実需給年度
- 電源差替理由

※広域機関は、差替先電源に対して差替元電源が複数になる場合、差替に係るすべての差替元電源等提供者・差替先電源等提供者が電源差替に伴うペナルティ配分方法に同意したことを示す署名・捺印済の書類を差替元電源に提出させる

業務詳細プロセス	差替先候補の登録
関連アクター	広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者
詳細内容	
<p>差替先候補の登録(2/2)</p> <p>差替元電源等提供者は、以下の差替先電源の情報を登録する</p> <p>【差替先電源等提供者に関する情報】</p> <p>安定または変動電源</p> <ul style="list-style-type: none">・ 発電所名および号機・ 差替容量・ 実需給年度・ ペナルティの配分 <p>発動指令電源</p> <ul style="list-style-type: none">・ リスト名・ 差替容量・ 実需給年度・ ペナルティの配分	

業務詳細プロセス	差替の妥当性審査
関連アクター	広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者
詳細内容	
差替の妥当性審査 <p>広域機関は、電源差替の妥当性の審査を行う。なお、差替先電源が必要書類を未提出のまま差替先の審査に合格し、続いて差替の妥当性審査に合格した場合、広域機関は条件付き合格を付与するものとし、実需給直前までに当該書類の提出がない場合は電源差替が無効化される</p> <p>【審査内容】</p> <ul style="list-style-type: none">差替先電源が掲示板掲載の電源であることを確認する差替元電源の電源差替の理由がやむを得ない理由であることを確認する やむを得ない理由としては以下と定義し、それ以外のものは電源差替を認めない<ul style="list-style-type: none">差替元電源が稼働不可能となり、当該電源で供給力を提供することが困難な場合差替元電源が稼働可能だが、差し替えにより、経済的に供給力を提供できる場合差替元電源と差替先電源とで実需給年度が一致していることを確認する差替先と差替元で合意したことを示す捺印済の書類を確認する差替先電源に対して差替元電源が複数になる場合、差替元電源提出された、差替に係るすべての差替元電源等提供者・差替先電源等提供者が電源差替に伴うペナルティ配分方法に同意したことを示す署名・捺印済の書類を確認する差替先電源が差替元電源と同一エリアであることを確認する差替元電源と差替先電源の差替容量が設定されていることを確認する差替元電源と差替先電源が、同一リクワイアメントを課せられている電源であることを確認する発動指令電源提供者は、実効性テスト以降(期待容量確定後)であることを確認する差替先電源が、新設の前倒し等オークション時には供給力として確定しておらず、オークションに応札していない電源の場合、供給力としての確認に加えて市場操作や売り惜しみをを行った事実がないことを確認する <p>※追加オークション実施中および容量確保契約の締結完了までは、電源差替の対応をしないが、その後は随時電源差替対応を行う</p> <p>※他社電源でも電源差替可能とする</p> <p>※差替容量の最小単位(刻み)は1kWとする</p>	

業務詳細プロセス	電源差替結果の登録
関連アクター	広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者
詳細内容	
<p>電源差替結果の登録(1/2)</p> <p>広域機関は、電源差替の変更契約の締結後、電源差替に関連する情報の登録を行う</p> <p>【登録・変更する内容】</p> <p>差替元電源</p> <ul style="list-style-type: none">• 差替先電源の情報(電源を識別できる情報)の登録• 差替容量の登録• アセスメント対象容量の変更• 差替可能容量の登録• ペナルティ配分方法の登録・変更 <p>差替先電源</p> <ul style="list-style-type: none">• 差替元電源の情報(電源を識別できる情報)の登録• 差替容量の登録• アセスメント対象容量の登録• 差替可能容量の登録• 実需給中におけるアセスメント情報 <p>【差替可能容量の算出方法】</p> <p>次頁以降で整理</p>	

業務仕様書

電源差替対応：電源差替結果の登録

業務詳細プロセス	電源差替結果の登録
関連アクター	広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者

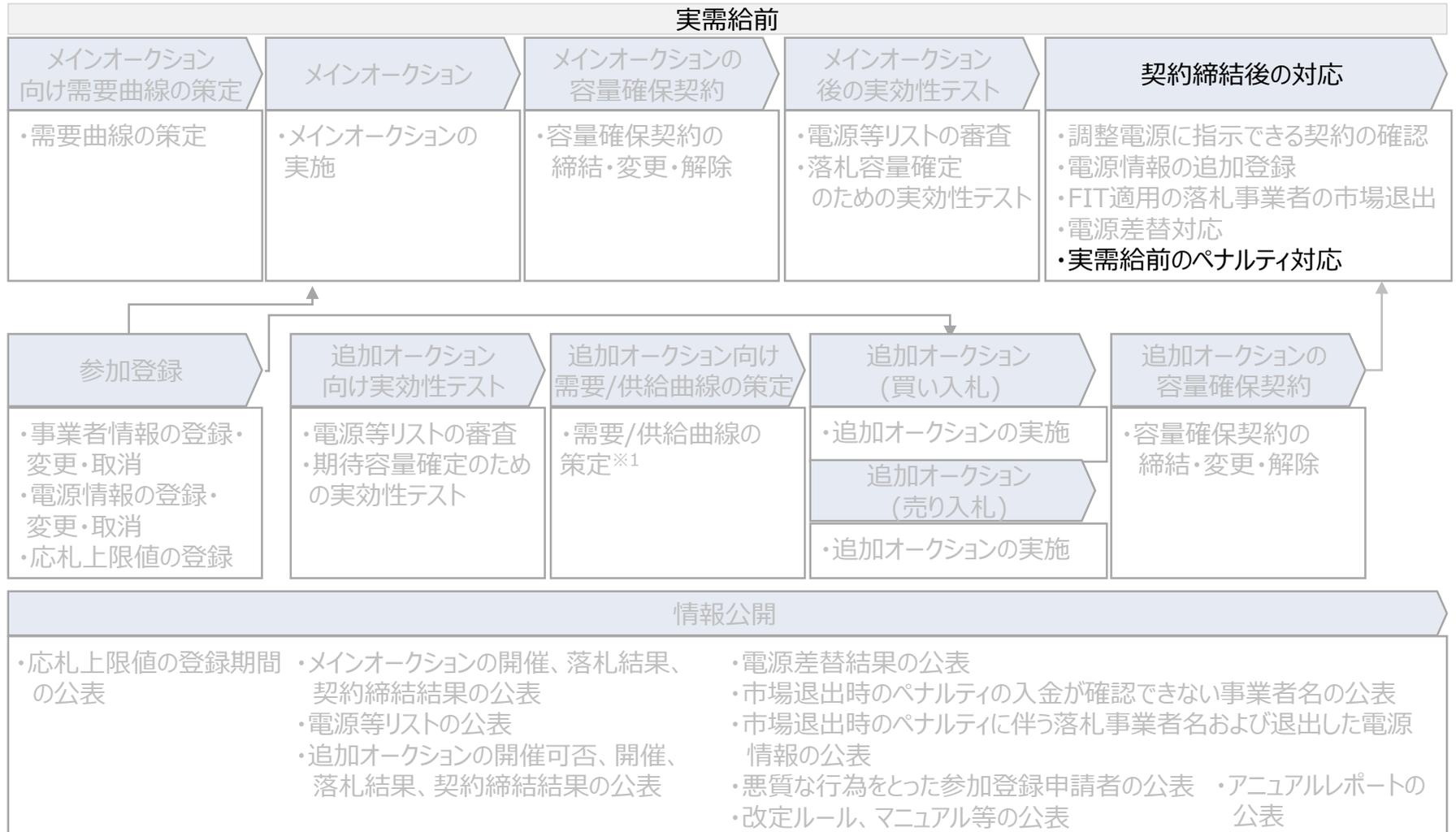
詳細内容

電源差替結果の登録(2/2)

広域機関は、電源差替の変更契約の締結後、電源差替に関連する情報の登録を行う
【差替可能容量の算出方法】

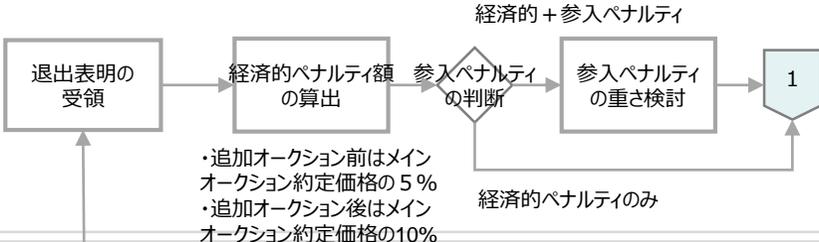
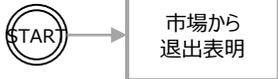
対象事業者	差替元電源の差替可能容量の算出式	差替先電源の差替可能容量の算出式
安定電源提供者 変動電源提供者	<ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 容量確保契約量 - アセスメント対象容量 	<ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 応札容量 - アセスメント対象容量
安定電源提供者のうち 安定自家発・ 増出力を伴う安定・変動 電源提供者	<p>期待容量が増加せず、電源差替のみ行う場合または 期待容量が増加せず、部分退出し、電源差替を行う場合または 部分退出後、期待容量が増加し、電源差替を行う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 容量確保契約量 - アセスメント対象容量 <p>期待容量が増加後、電源差替を行う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 期待容量 - アセスメント対象容量 <p>期待容量の増加後に部分退出し、電源差替を行う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 期待容量 - アセスメント対象容量 - 退出容量 	<p>期待容量が増加しない場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 応札容量 - アセスメント対象容量 <p>期待容量が増加した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 期待容量 - アセスメント対象容量
発動指令電源提供者	<p>期待容量が増加せず、電源差替のみ行う場合 期待容量が増加せず、部分退出し、電源差替を行う場合 期待容量が増加後、電源差替を行う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 期待容量 - アセスメント対象容量 <p>期待容量の増加前後に部分退出し、電源差替を行う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 期待容量 - アセスメント対象容量 - 退出容量 	<ul style="list-style-type: none"> 差替可能容量 = 期待容量 - アセスメント対象容量

■ 契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応



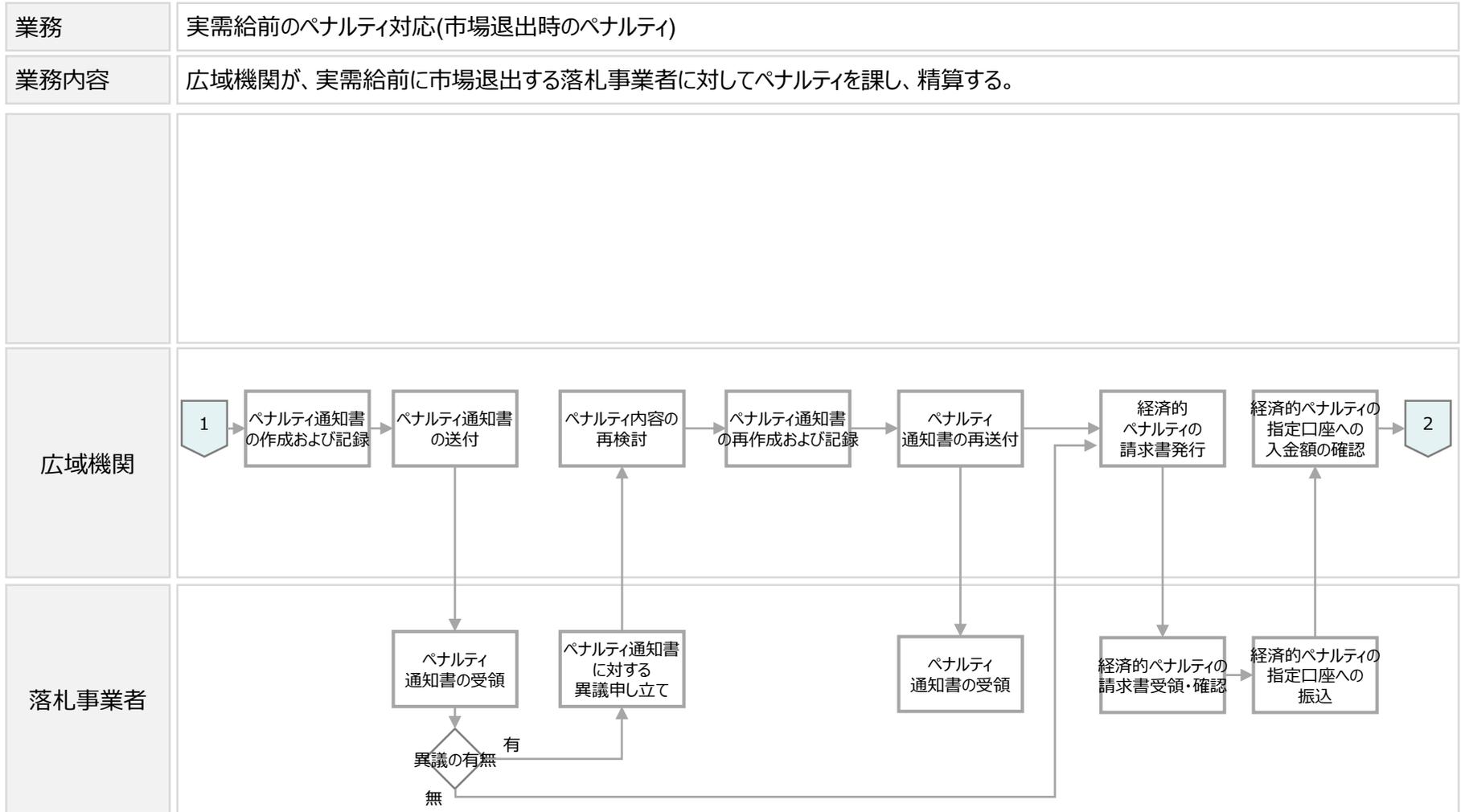
契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)

凡例  詳細の可視化

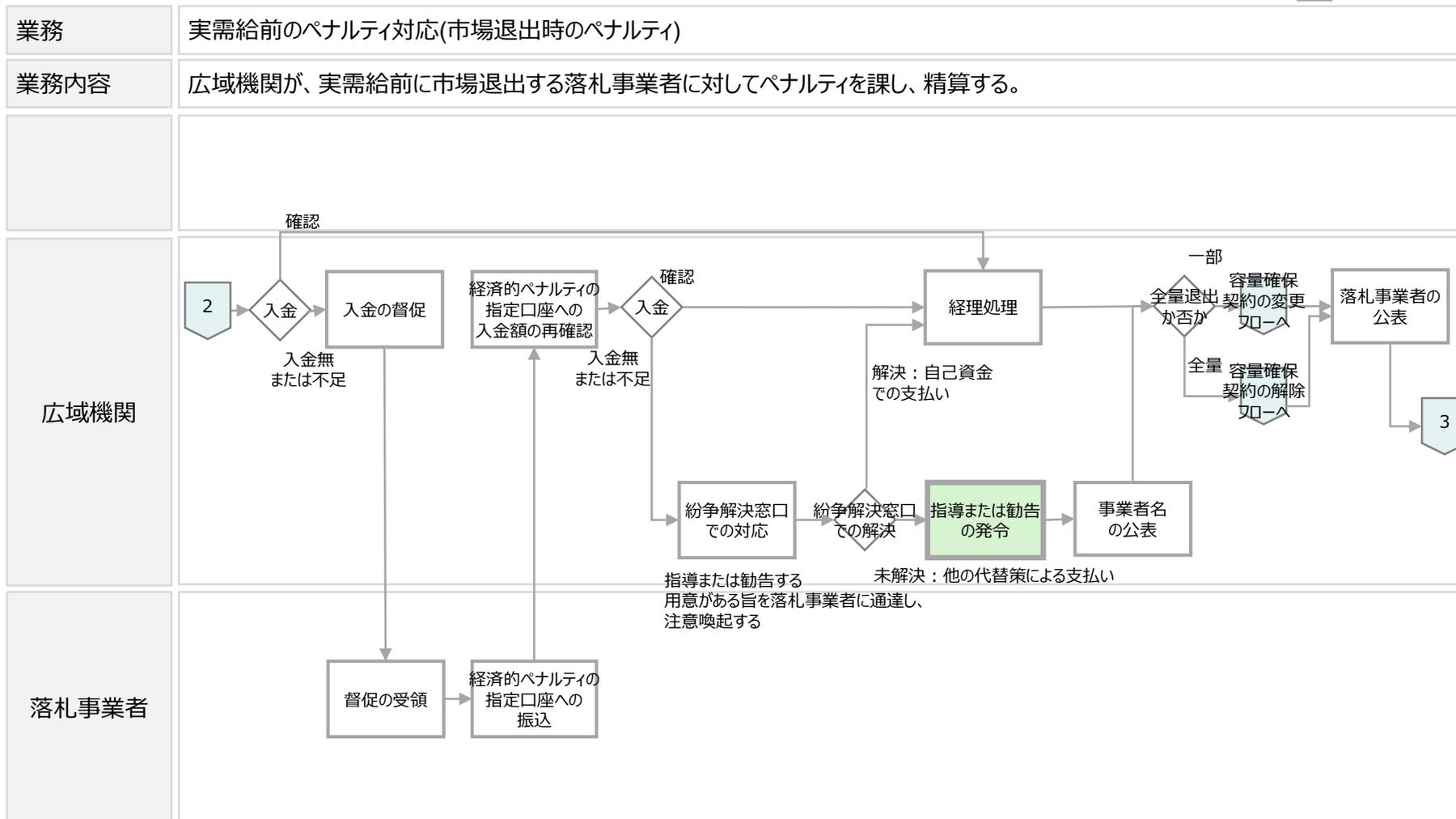
業務	実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)
業務内容	広域機関が、実需給前に市場退出する落札事業者に対してペナルティを課し、精算する。
広域機関	 <pre> graph TD A[START] --> B[市場から退出表明] B --> C[退出表明の受領] C --> D[経済的ペナルティ額の算出] D --> E{参入ペナルティの判断} E -- "経済的 + 参入ペナルティ" --> F[参入ペナルティの重さ検討] E -- "経済的ペナルティのみ" --> G[1] F --> G style G fill:#d9ead3,stroke:#333,stroke-width:1px style G shape:hexagon </pre> <p>・追加オークション前はメインオークション約定価格の5% ・追加オークション後はメインオークション約定価格の10%</p>
落札事業者	 <p>START → 市場から退出表明</p>

契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)

凡例 詳細の可視化

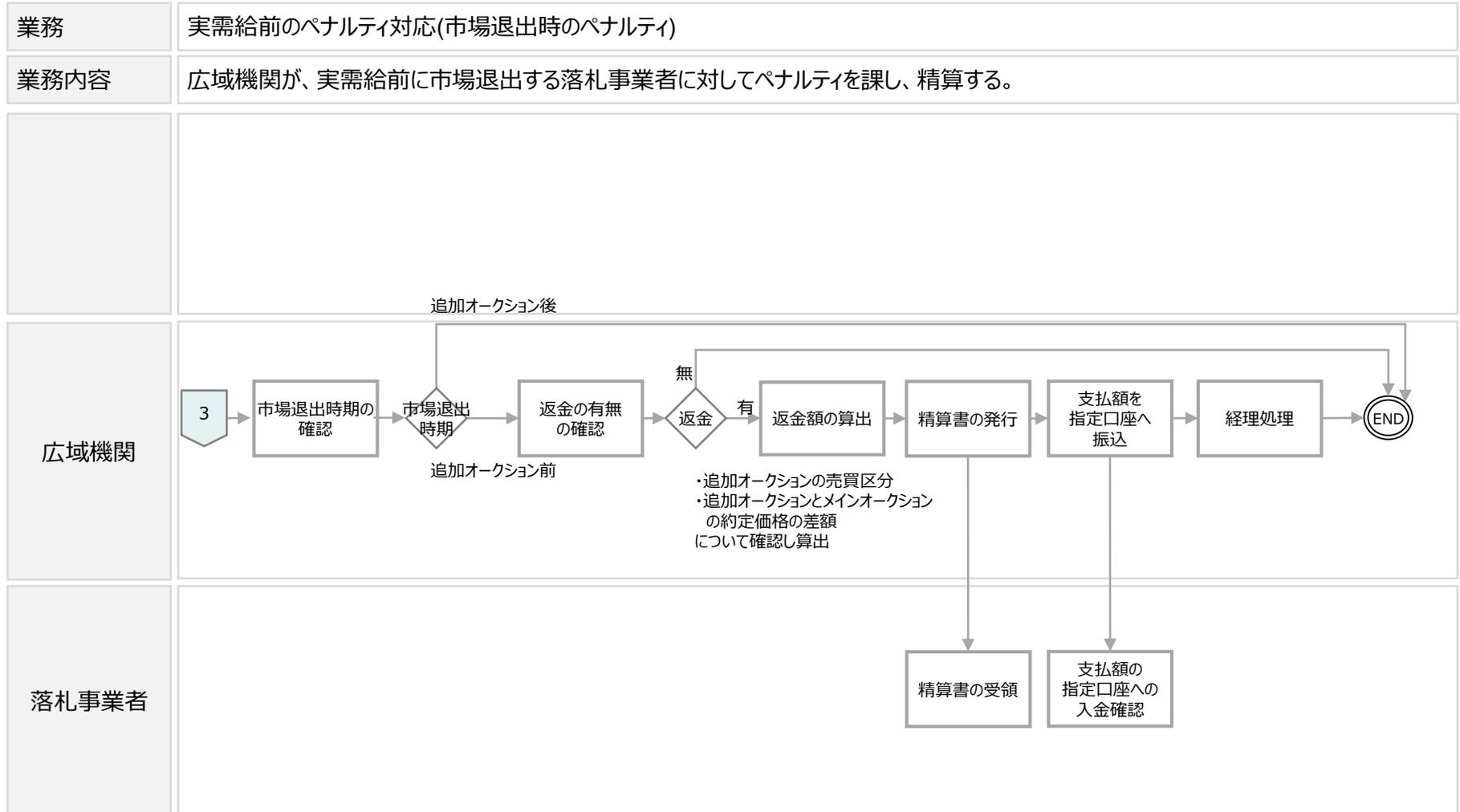


凡例 詳細の可視化



契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)

凡例 詳細の可視化



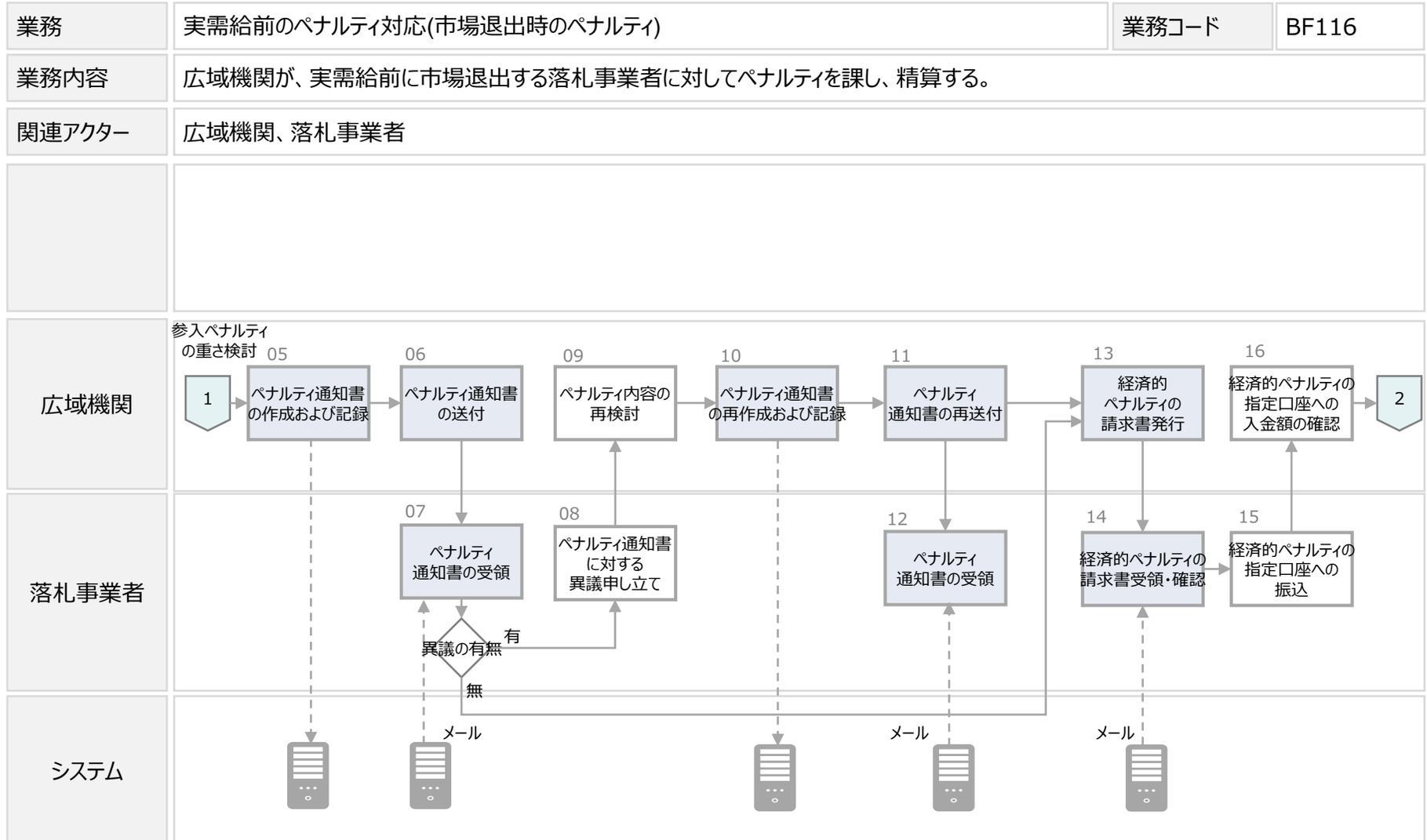
契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)	業務コード	BF116
業務内容	広域機関が、実需給前に市場退出する落札事業者に対してペナルティを課し、精算する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
広域機関	<pre> graph TD subgraph Actor1 [広域機関] direction TB 02[02 退出表明の受領] 03[03 経済的ペナルティ額の算出] 04[04 参入ペナルティの重さ検討] 1{{1}} end subgraph Actor2 [落札事業者] direction TB 01[01 市場から退出表明] end subgraph Actor3 [システム] direction TB S1[メール] S2[メール] end 01 -.-> 02 02 --> 03 03 --> 04 04 --> 1 04 -- "経済的ペナルティのみ" --> 1 03 -.-> S1 03 -.-> S2 </pre>		
落札事業者			
システム			

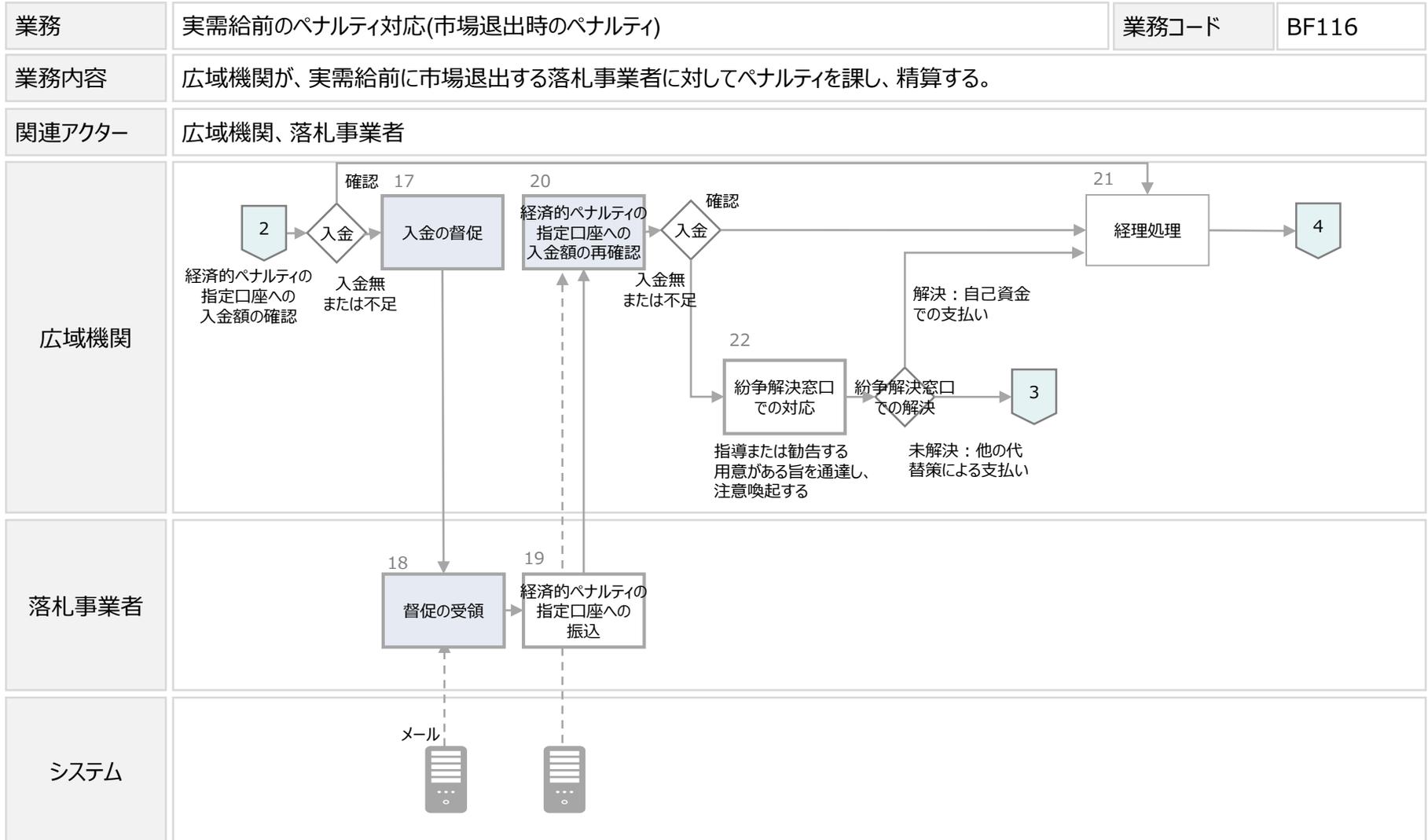
契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



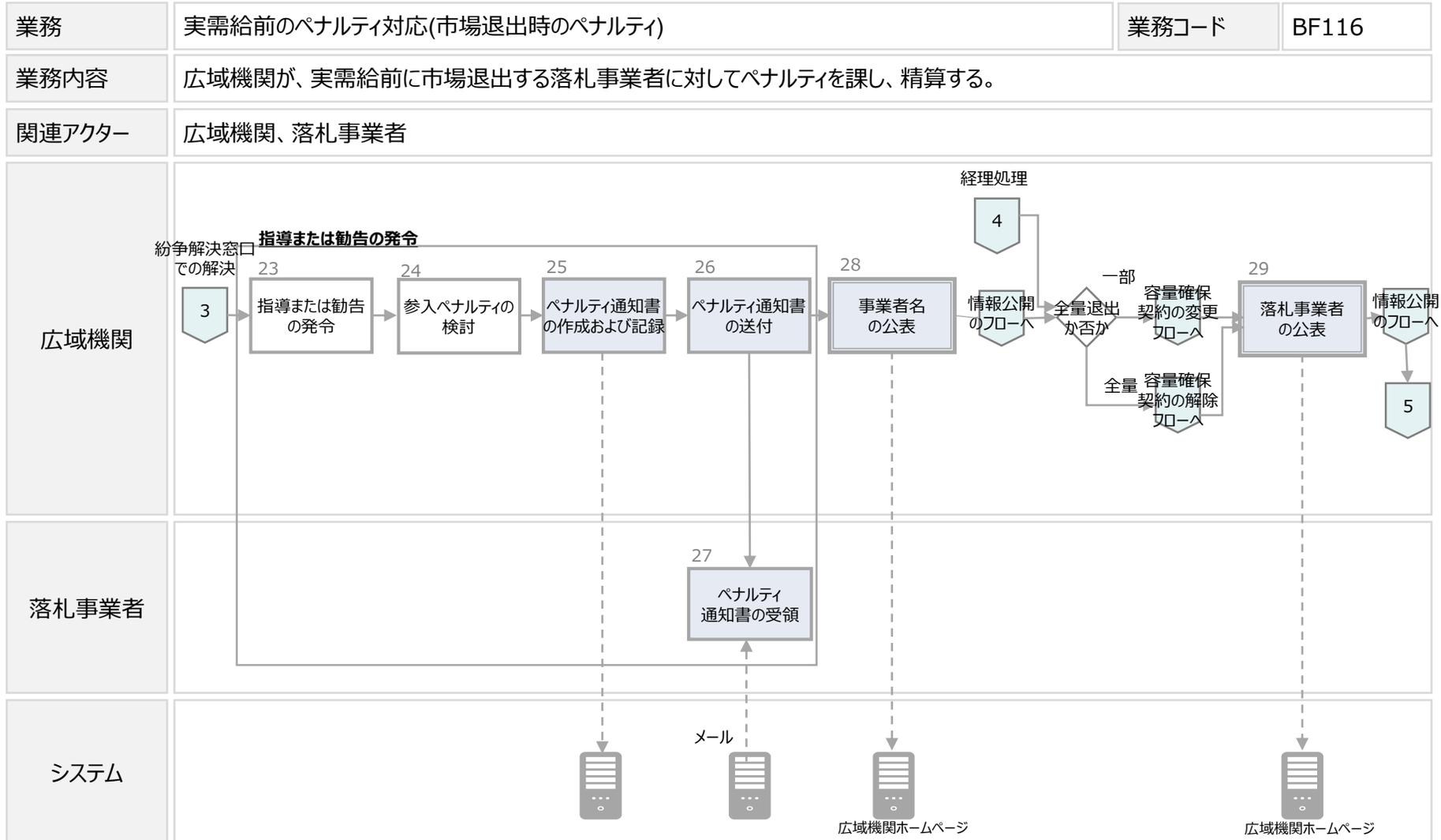
契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



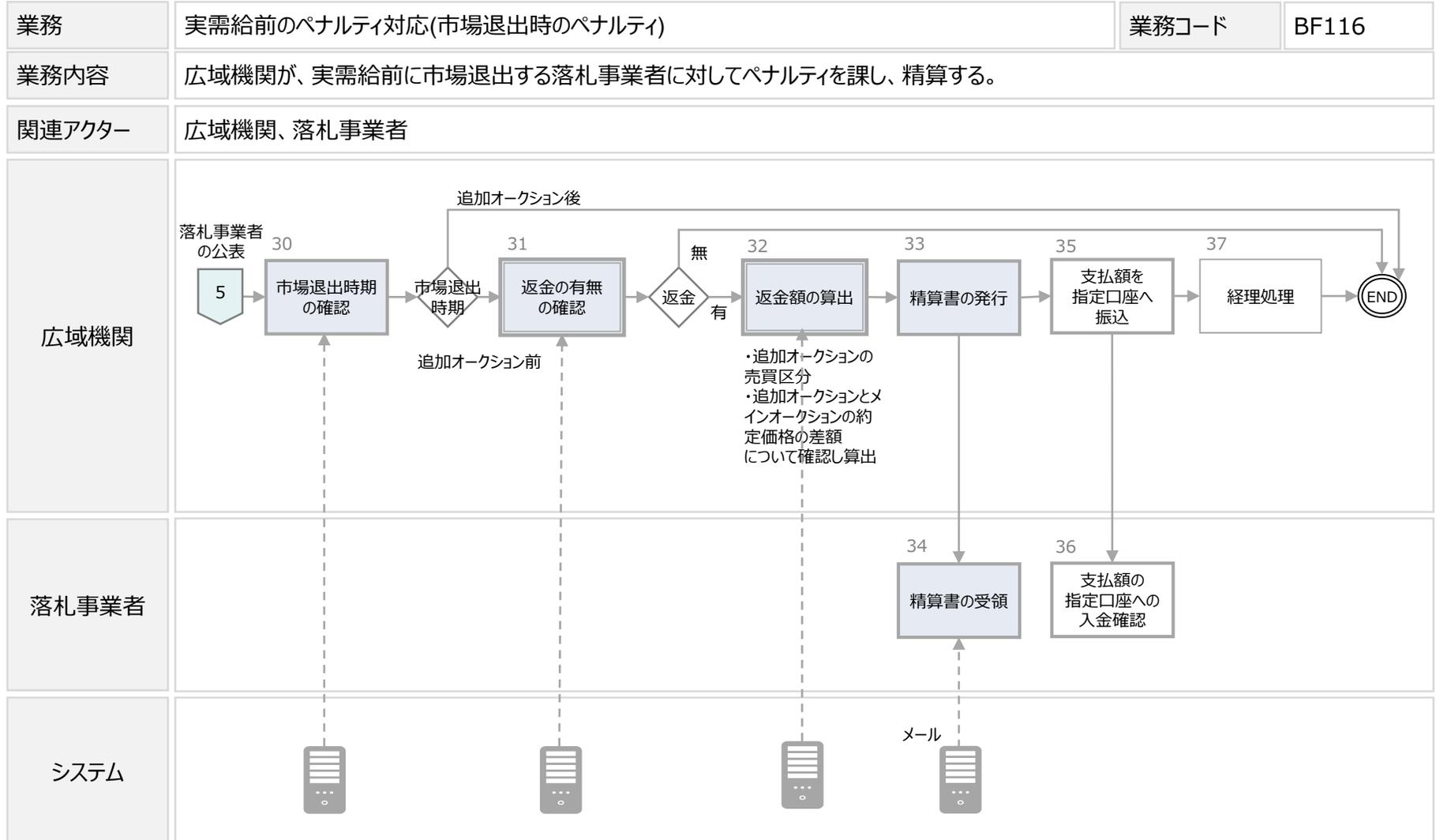
契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ):経済的ペナルティ額の算出

業務詳細プロセス	経済的ペナルティ額の算出
関連アクター	広域機関、落札事業者

詳細内容

経済的ペナルティ額の算出

落札事業者が市場退出または部分退出する場合、同事業者に対してペナルティ対応を行い、経済的ペナルティを徴収する

全量退出または部分退出の場合のペナルティ額の算出方法

- メインオークション後～追加オークション開催まで

経済的ペナルティ額 = メインオークション約定価格[¥/kW] × 5% × 退出容量[kW]

- 追加オークション後～実需給前まで

経済的ペナルティ額 = メインオークション約定価格[¥/kW] × 10% × 退出容量[kW]

実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ):返金の有無の確認

業務詳細プロセス	返金の有無の確認
関連アクター	広域機関、落札事業者

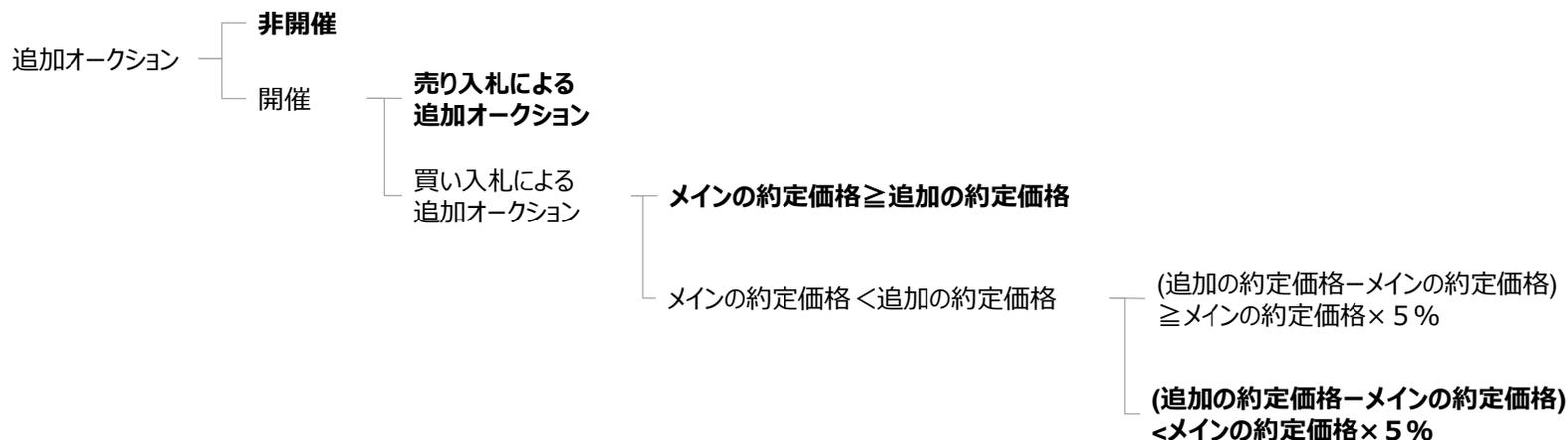
詳細内容

返金の有無の確認

追加オークション終了後、メインオークション・追加オークション開催可否・結果をもとに、市場退出時のペナルティを支払った参加登録申請者への返金の必要性を確認する

以下の条件(以下の表における**太字**)にあたる場合、返金業務が必要となる

- ・非開催
- ・売り入札による追加オークション開催
- ・買い入札による追加オークション開催かつメインの約定価格 \geq 追加の約定価格
- ・買い入札による追加オークション開催かつ(追加の約定価格-メインの約定価格) $<$ メインの約定価格 \times 5%



実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ):返金額の算出

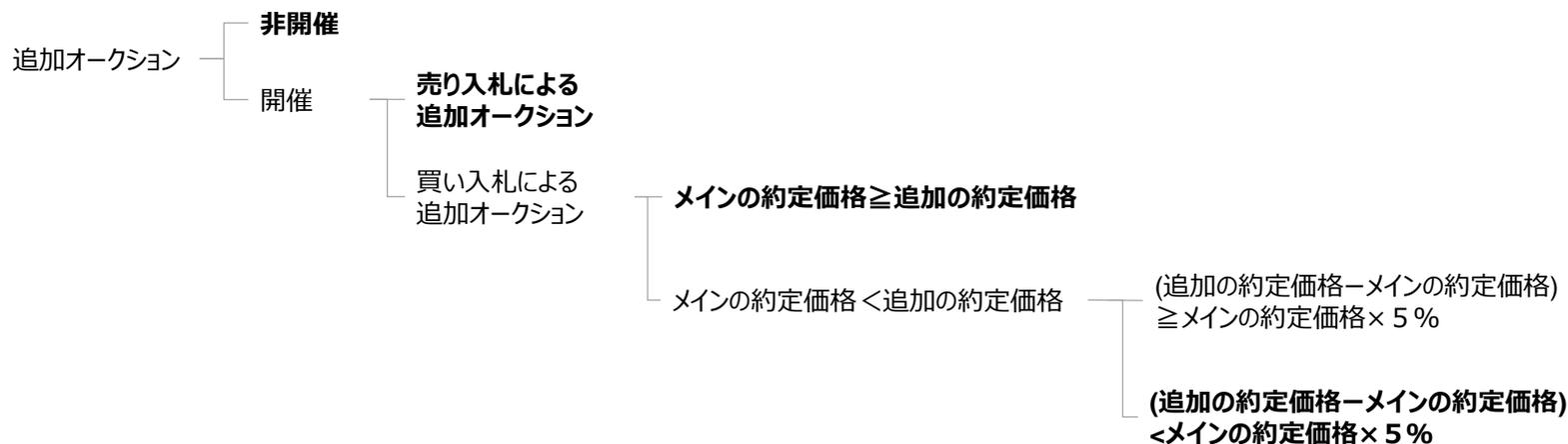
業務詳細プロセス	返金額の算出
関連アクター	広域機関、落札事業者

詳細内容

返金額の算出

追加オークション終了後、メインオークション・追加オークション開催可否・結果をもとに、市場退出時のペナルティを支払った参加登録申請者への返金額を算出する

- 追加オークション非開催、売り入札による追加オークションの開催、買い入札による追加オークション開催かつメインオークションの約定価格が追加オークションの約定価格より高かった場合
返金額 = 市場退出時に徴収したペナルティ額の全額
- 買い入札による追加オークション開催かつ追加オークションの約定価格 - メインオークションの約定価格の差額がメインオークションの約定価格の5%よりも低かった場合
返金額 = 市場退出時に徴収したペナルティ額 - メインオークションと追加オークションの約定価格の差額



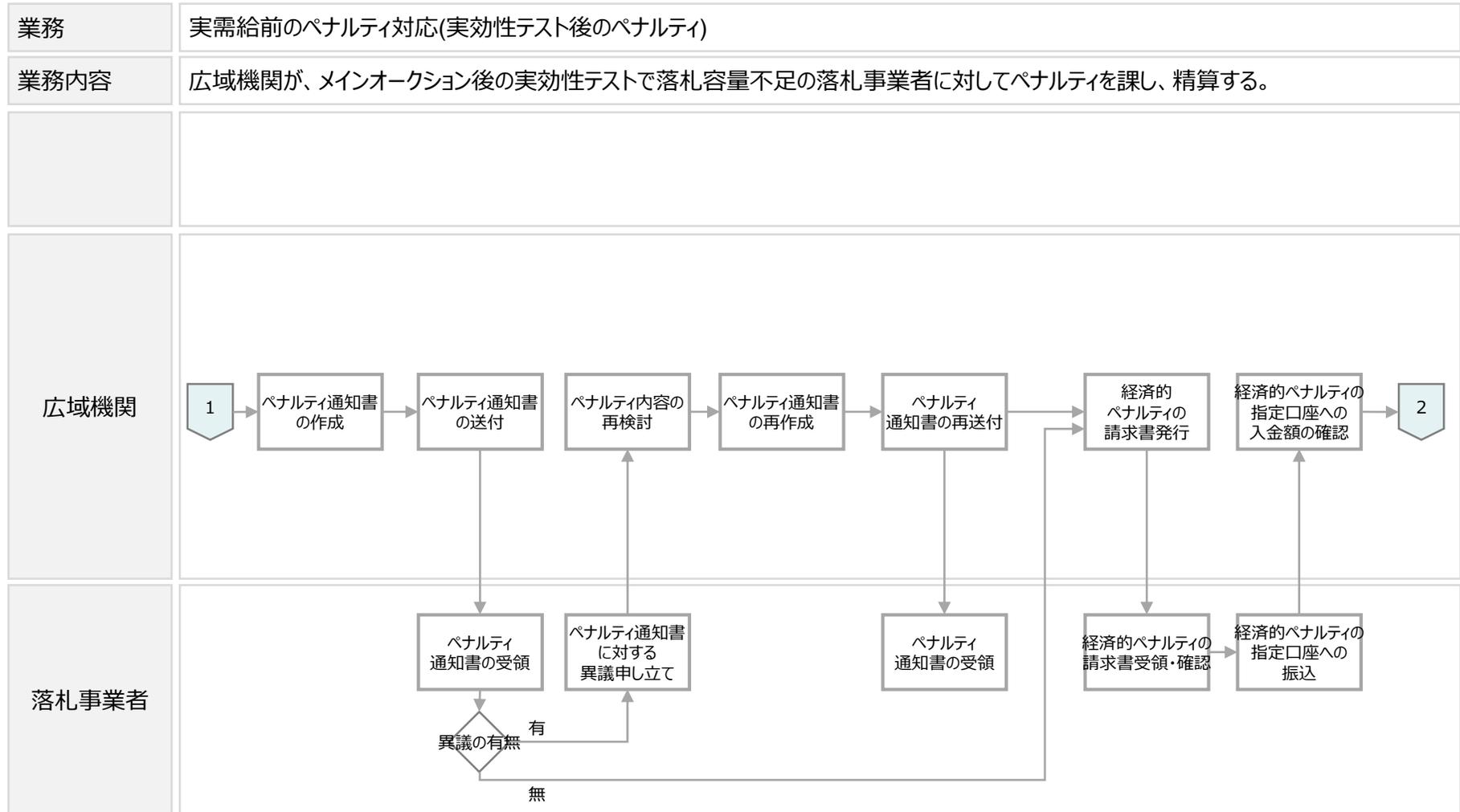
契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)

凡例 詳細の可視化

業務	実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)
業務内容	広域機関が、メインオークション後の実効性テストで落札容量不足の落札事業者に対してペナルティを課し、精算する。
広域機関	<pre> graph LR Start((START)) --> A[経済的ペナルティ額の算出] A --> B{参入ペナルティの判断} B --> C[経済的 + 参入ペナルティ] B --> D[経済的ペナルティのみ] C --> E[参入ペナルティの重さ検討] E --> F{{1}} D --> F </pre>
落札事業者	

契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)

凡例 詳細の可視化



契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)

凡例 詳細の可視化

業務	実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)
業務内容	広域機関が、メインオークション後の実効性テストで落札容量不足の落札事業者に対してペナルティを課し、精算する。
広域機関	
落札事業者	

契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)

凡例 詳細の可視化

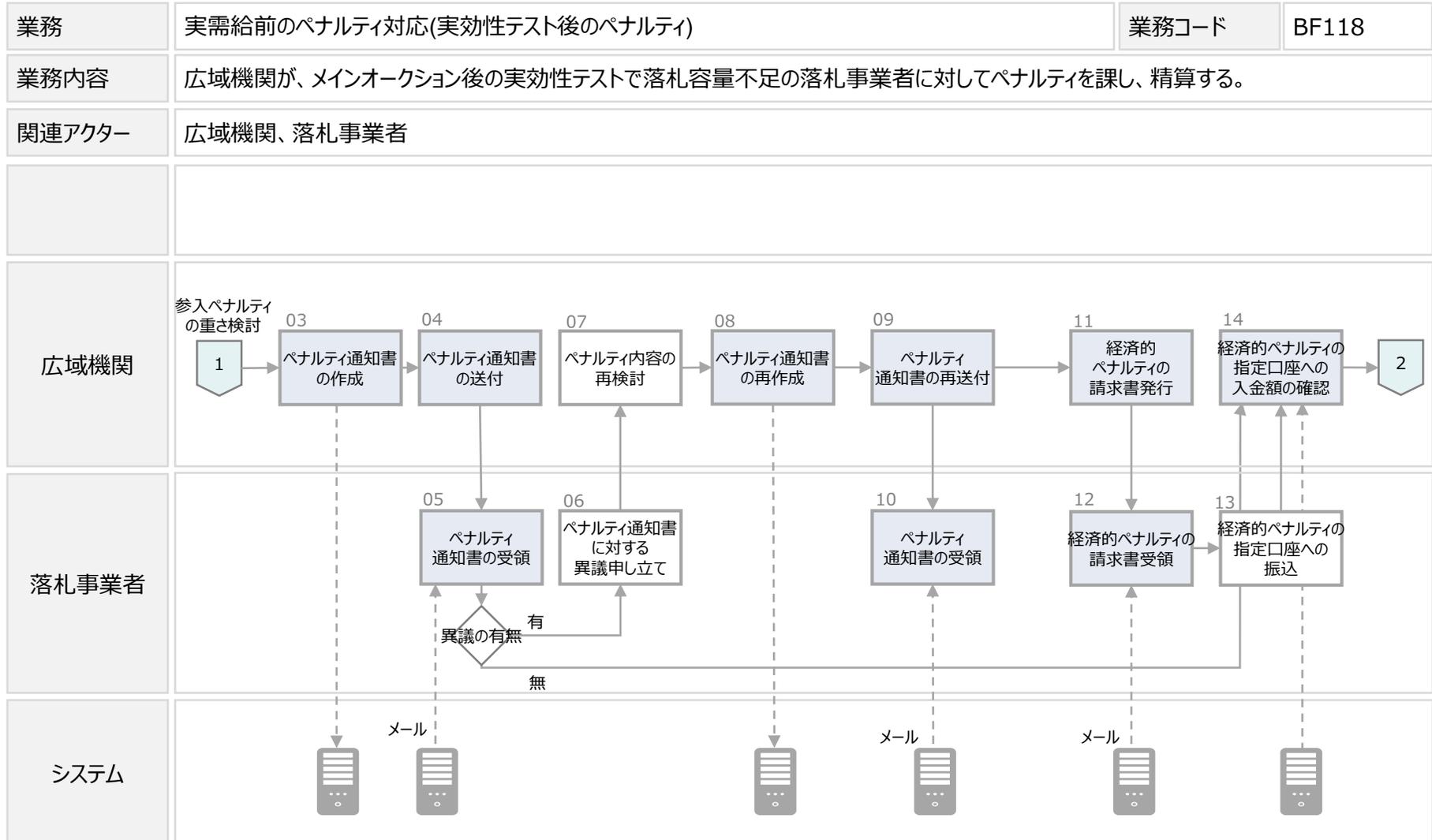
業務	実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)
業務内容	広域機関が、メインオークション後の実効性テストで落札容量不足の落札事業者に対してペナルティを課し、精算する。
広域機関	<pre> graph LR Start([3]) --> Confirm[返金の有無の確認] Confirm --> Refund{返金} Refund -- 有 --> Calc[返金額の算出] Refund -- 無 --> Transfer[支払額を指定口座へ振込] Calc --> Issue[精算書の発行] Issue --> Transfer Transfer --> Accounting[経理処理] Accounting --> End((END)) </pre> <p>・追加オークションの売買区分 ・追加オークションとメインオークションの約定価格の差額について確認し算出</p>
落札事業者	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="1056 1035 1212 1135" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">精算書の受領</div> <div data-bbox="1295 1035 1450 1135" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">支払額の指定口座への入金確認</div> </div>

契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

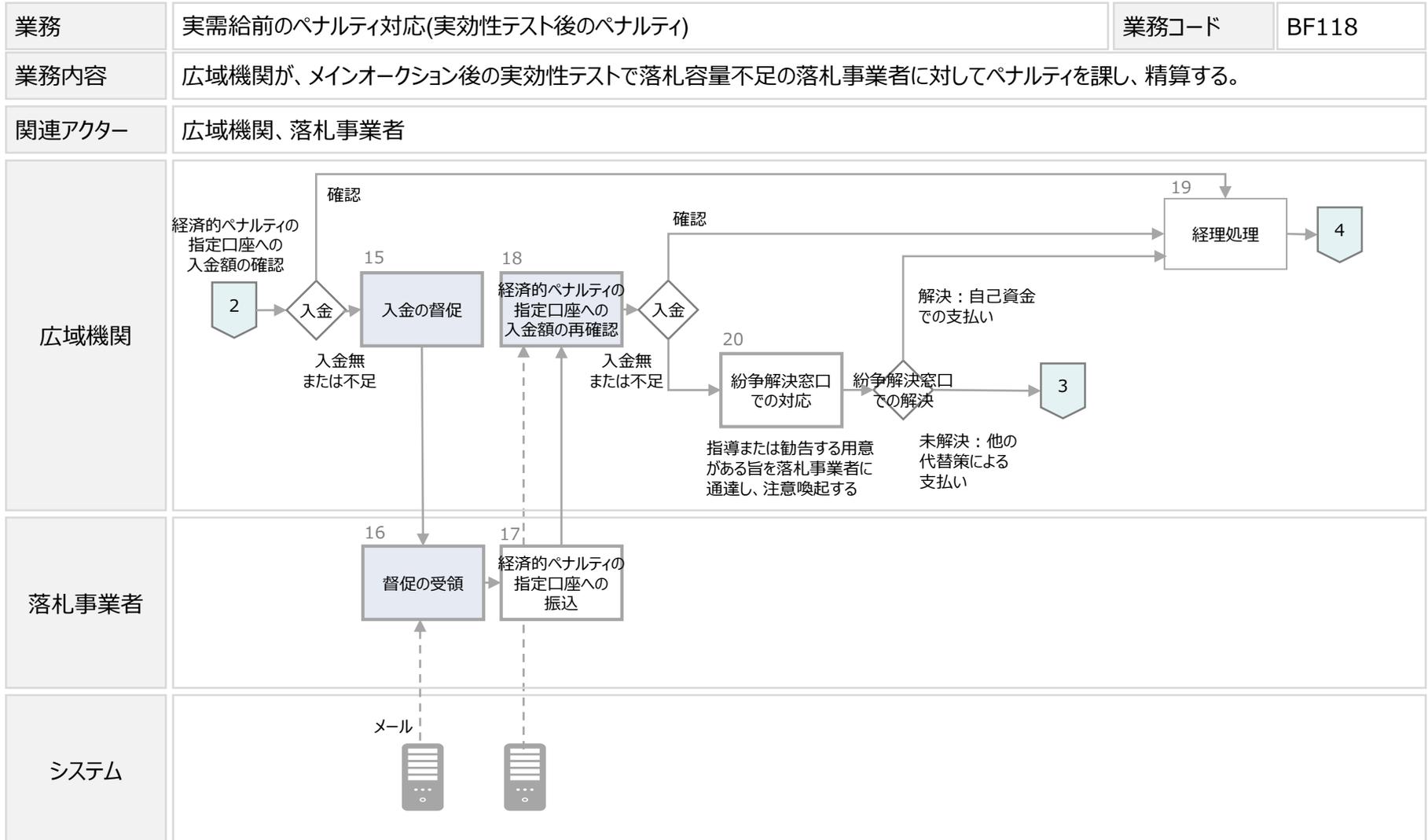
業務	実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)	業務コード	BF117
業務内容	広域機関が、メインオークション後の実効性テストで落札容量不足の落札事業者に対してペナルティを課し、精算する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
	経済的 + 参入ペナルティ		
広域機関	<pre> graph LR START((START)) --> 01[01 経済的ペナルティ額の算出] 01 --> 02{02 参入ペナルティの判断} 02 --> 1[1] 02 --> 1 style 01 fill:#d9e1f2 style 02 fill:#d9e1f2 </pre>		
落札事業者			
システム			

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)	業務コード	BF118
業務内容	広域機関が、メインオークション後の実効性テストで落札容量不足の落札事業者に対してペナルティを課し、精算する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
広域機関	<p style="text-align: center;">指導または勧告の発令</p> <pre> graph LR 3[3 紛争解決窓口での解決] --> D{所有落札電源数} D -- 単一 --> Exit[市場退出時のペナルティのフロー] D -- 複数 --> 21[21 指導または勧告の発令] 21 --> 22[22 参入ペナルティの検討] 22 --> 23[23 ペナルティ通知書の作成] 23 --> 24[24 ペナルティ通知書の送付] 24 --> 26[26 事業者名の公表] 24 --> 25[25 ペナルティ通知書の受領] 25 -.-> Mail[メール] 26 -.-> Home[広域機関ホームページ] 26 --> 5[5 情報公開のフロー] </pre>		
落札事業者			
システム			

契約締結後の対応：実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ)	業務コード	BF118
業務内容	広域機関が、メインオークション後の実効性テストで落札容量不足の落札事業者に対してペナルティを課し、精算する。		
関連アクター	広域機関、落札事業者		
広域機関			
発動指令電源提供者	<p>30 精算書の受領</p> <p>32 支払額の指定口座への入金確認</p>		
システム	<p>メール</p>		

需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ):経済的ペナルティ額の算出

業務詳細プロセス	経済的ペナルティ額の算出
関連アクター	広域機関、落札事業者
詳細内容	
<p>経済的ペナルティ額の算出</p> <p>実効性テスト結果で落札容量不足となった発動指令電源提供者に対して、広域機関が経済的ペナルティを課す</p> <ul style="list-style-type: none">ペナルティ額の算出方法 $\text{経済的ペナルティ額} = \text{メインオークション約定価格}[\text{¥/kW}] \times 5\% \times (\text{落札容量}[\text{kW}] - \text{実効性テスト結果}[\text{kW}])$	

実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ):返金の有無の確認

業務詳細プロセス	返金の有無の確認
関連アクター	広域機関、落札事業者

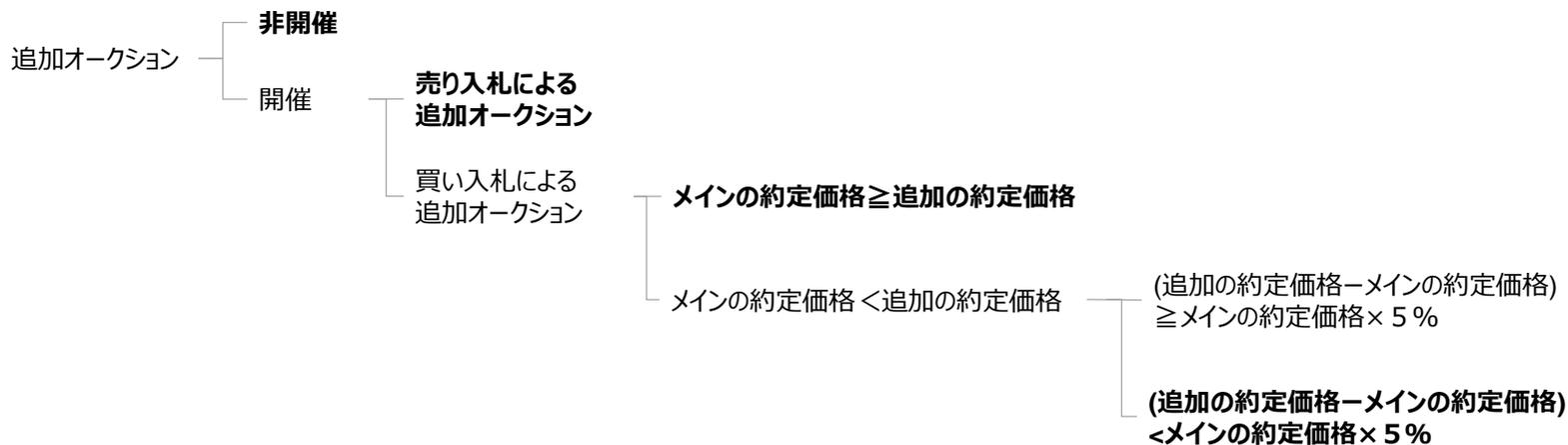
詳細内容

返金の有無の確認

追加オークション終了後、メインオークション・追加オークション開催可否・結果をもとに、実効性テスト後のペナルティを支払った参加登録申請者への返金の必要性を確認する

以下の条件(以下の表における**太字**)にあたる場合、返金業務が必要となる

- ・非開催
- ・売り入札による追加オークション開催
- ・買い入札による追加オークション開催かつメインの約定価格 \geq 追加の約定価格
- ・買い入札による追加オークション開催かつ(追加の約定価格-メインの約定価格) $<$ メインの約定価格 \times 5%



実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後のペナルティ):返金額の算出

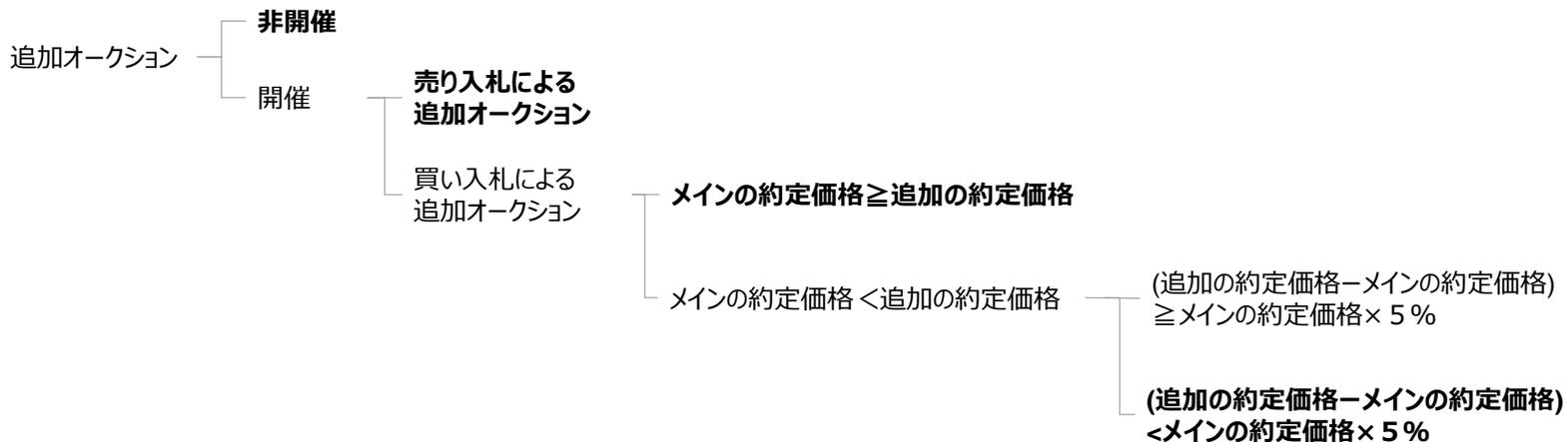
業務詳細プロセス	返金額の算出
関連アクター	広域機関、落札事業者

詳細内容

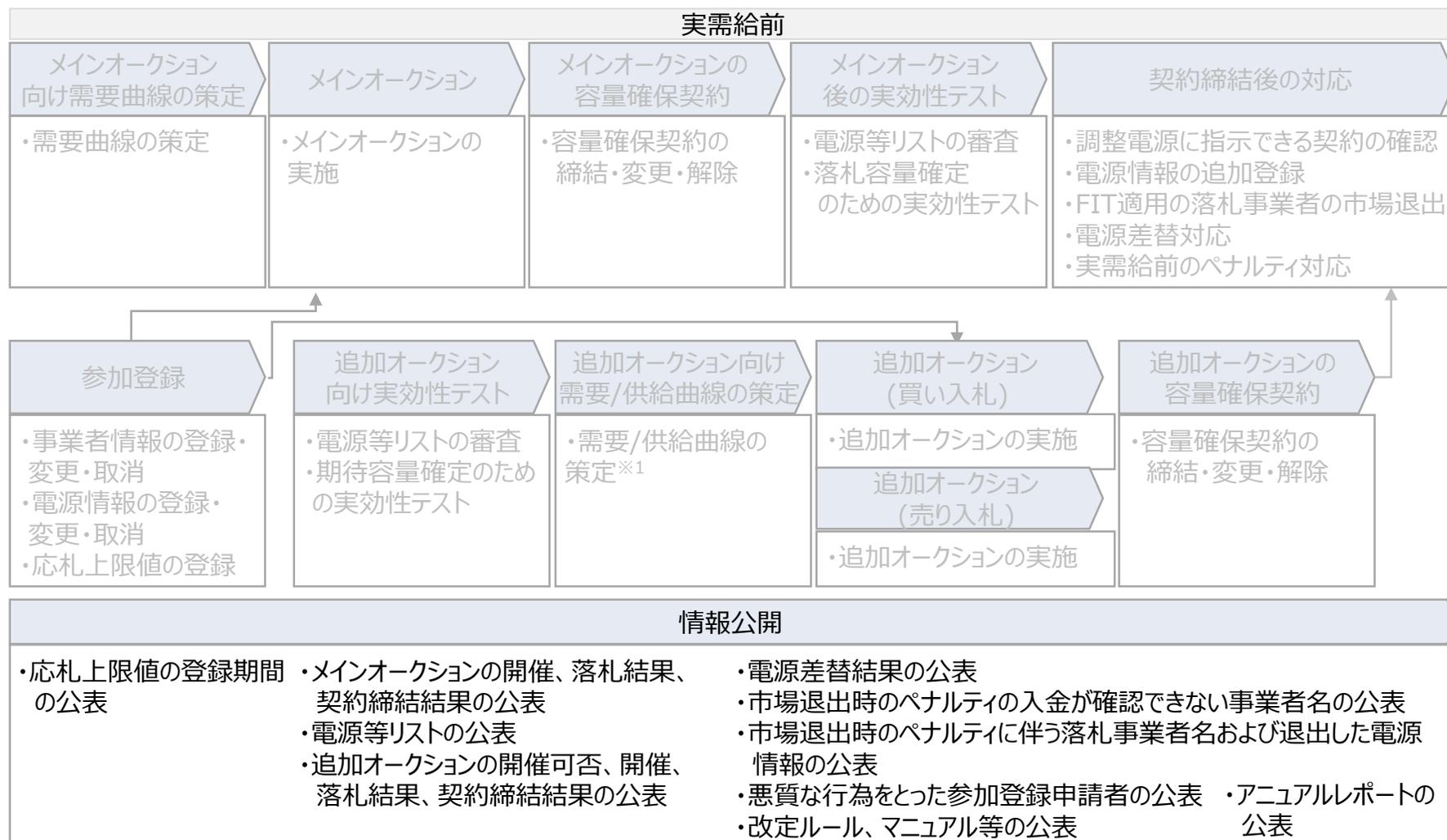
返金額の算出

追加オークション終了後、メインオークション・追加オークション開催可否・結果をもとに、実効性テスト後のペナルティを支払った参加登録申請者への返金額を算出する

- 追加オークション非開催、売り入札による追加オークションの開催、買い入札による追加オークション開催かつメインオークションの約定価格が追加オークションの約定価格より高かった場合
返金額 = 徴収した実効性テスト後のペナルティ額
- 買い入札による追加オークション開催かつ追加オークションの約定価格とメインオークションの約定価格の差額がメインオークションの約定価格の5%よりも低かった場合
返金額 = 徴収した実効性テスト後のペナルティ額
- (追加オークション約定価格[¥/kW] - メインオークション約定価格[¥/kW]) × (落札容量[kW] - 実効性テスト結果 [kW])

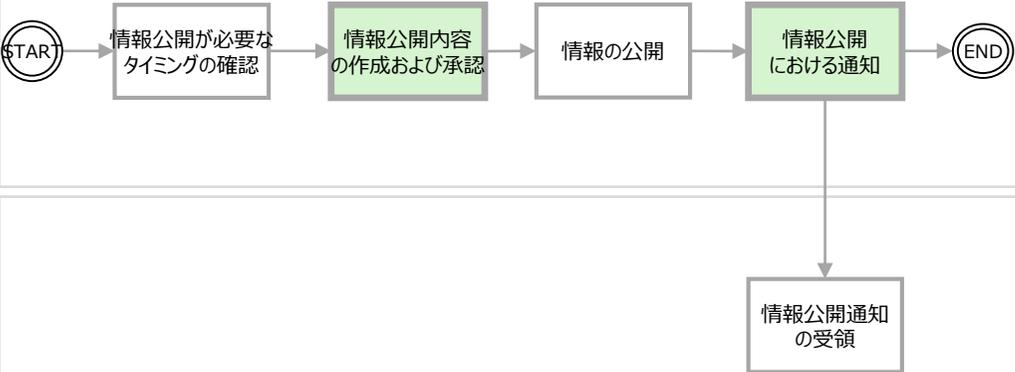


■ 情報公開



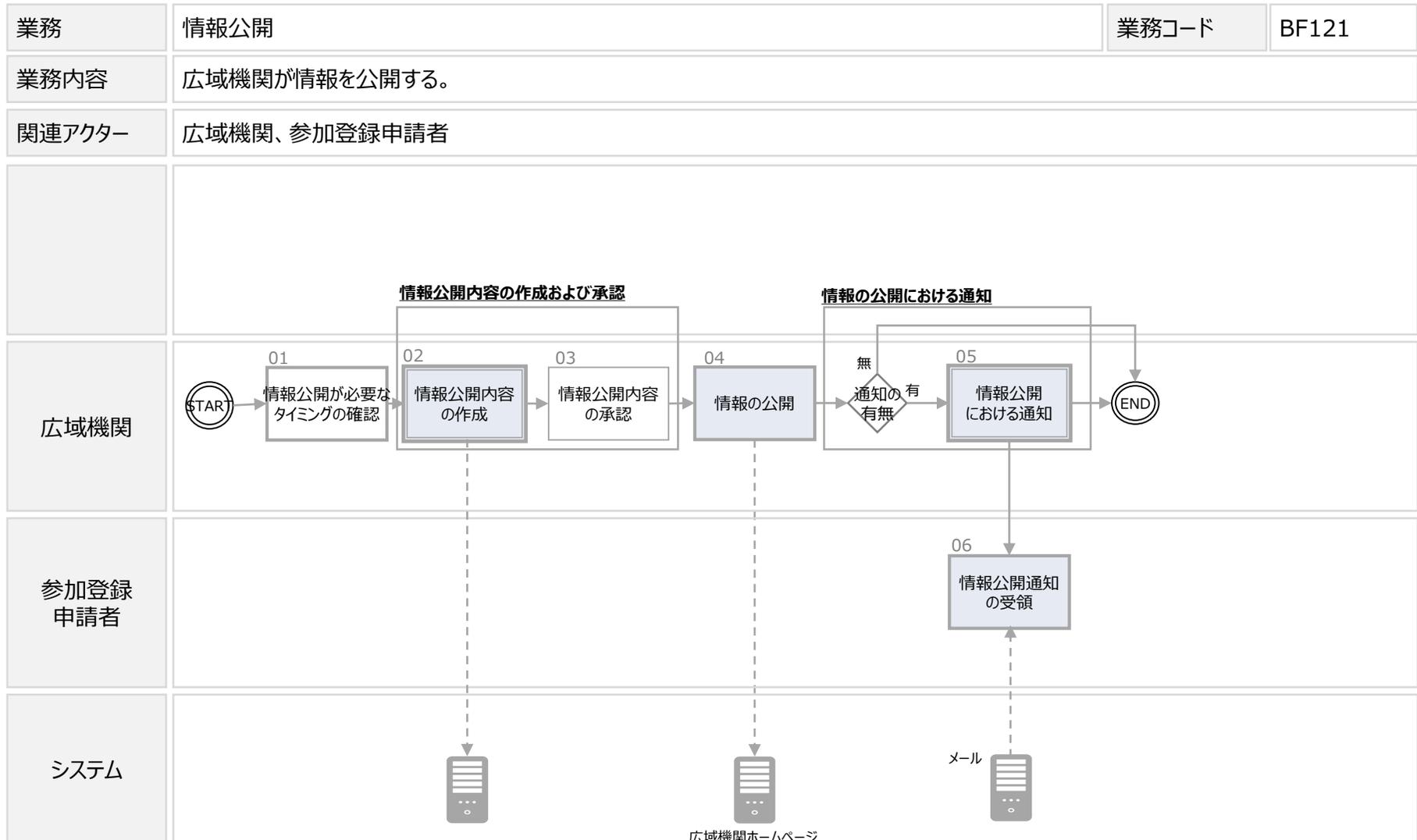
業務概要フロー 情報公開：情報公開

凡例  詳細の可視化

業務	情報公開
業務内容	広域機関が情報を公開する。
広域機関	 <pre>graph LR; START((START)) --> A[情報公開が必要な タイミングの確認]; A --> B[情報公開内容 の作成および承認]; B --> C[情報の公開]; C --> D[情報公開 における通知]; D --> END((END)); D --> E[情報公開通知 の受領];</pre>
参加登録 申請者	

業務詳細フロー 情報公開：情報公開

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



広域機関ホームページ

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

応札上限値の登録期間の公表

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「応札上限値の登録」のフローにおける「応札上限値の登録期間の公表」
※「メインオークションの実施」のフローにおける「メインオークション開催公表」と同じタイミングになる場合も考えられる

【公開内容】

- ・ 応札上限値の登録期間

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)
※電源情報登録済の事業者が応札情報を登録することが可能であるが、電源情報の登録を促す意図もこめて、事業者情報登録済の対象者とする

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者(通知受領者)
詳細内容	
<p>メインオークション開催の情報公開 以下の情報を予め定められた時期に公開する</p> <p>【タイミング】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「メインオークションの実施」のフローにおける「メインオークション開催の公表」 <p>【公開内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格：入札に必要な事業者情報・電源情報の登録 入札説明会の実施：入札説明会の有無、実施日時 入札開催スケジュール(メインオークション)：メインオークションの具体的な開催日時(時間割) 応札上限値の登録内容および期間：応札上限値の登録内容(期待容量、調整係数)および期間 目標調達量と需要曲線：当該実需給年度における目標調達量および需要曲線(需要曲線の詳細は別途公開するため、公開日時のみ記載) 封印入札方法：封印入札の流れ、登録(上限価格を設定する場合、登録で記載)・変更・取消 落札事業者の決定：第1価格決定方式・シングルプライスオークション・約定処理 落札結果の通知：落札者結果の速報および最終結果の通知時期 契約書作成の要否：容量確保契約の雛型(経過措置対象となる電源には経過措置係数を乗算、契約締結期間があることも記載) 落札決定の取消し：不正入札が認められた場合の取消 対象実需給年度：本オークションが対象とする実需給年度期間 リクワイアメント：容量を提供する電源の区分に応じたリクワイアメント概要 アセスメント：容量を提供する電源の区分に応じた平常時・ひっ迫時のアセスメント概要 ペナルティ：容量を提供する電源の区分に応じたペナルティ概要 支払条件：実需給年度における支払条件 秘密保持および個人情報の保護：事業者情報・電源情報・期待容量・入札に係る情報の秘密保持 特記事項：特記事項 <p>【通知有無】</p> <ul style="list-style-type: none"> 有り <p>【通知対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加登録申請者(事業者情報登録済) 	

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

メインオークションの落札結果の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「メインオークションの実施」のフローにおける「落札結果の公表」

【公開内容】

- ・ 目標調達量(全国)
- ・ 約定価格(全国・エリア)
- ・ 約定総量(全国・エリア)
- ・ 約定総額(全国・エリア)

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者
詳細内容	
<p>メインオークションの契約締結結果の情報公開 以下の情報を予め定められた時期に公開する</p> <p>【タイミング】</p> <ul style="list-style-type: none">「メインオークションの実施」のフローにおける「契約締結結果の公表」 <p>【公開内容】</p> <ul style="list-style-type: none">目標調達量(全国)約定価格(全国・エリア)総容量確保契約量(全国・エリア) ※契約締結後の確定値総容量確保契約金額(全国・エリア) ※契約締結後の確定値落札した電源情報(発電所名および号機(またはリスト名) ※符号化対象、所有者、落札容量)落札した参加登録申請者 <p>【通知有無】</p> <ul style="list-style-type: none">有り <p>【通知対象者】</p> <ul style="list-style-type: none">参加登録申請者(事業者情報登録済)	

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

落札容量確定のための実効性テストのフローにおける電源等リストの情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「落札容量確定のための実効性テスト」のフローにおける「電源等リストの公表」

【公開内容】

電源の場合

- ・ 実需給年度
- ・ 所有者名
- ・ 発電所名および号機 ※符号化対象
- ・ 期待容量

需要家の場合

- ・ 実需給年度
- ・ 需要家名 ※符号化対象
- ・ 期待容量

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

「追加オークション向け需要/供給曲線の策定」の開催可否の公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「追加オークション向け需要/供給曲線の策定」のフローにおける「追加オークション開催可否の公表」
※供給計画の取りまとめ後の追加オークション前

【公開内容】

- ・ 追加オークション(買い入札または売り入札)の開催可否
- ・ 目標調達量および需要/供給曲線

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者
詳細内容	
<p>追加オークション開催(買入札)の情報公開 以下の情報を予め定められた時期に公開する</p> <p>【タイミング】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「追加オークションの実施(買入札)」のフローにおける「追加オークション開催の公表」 <p>【公開内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格：入札に必要な事業者情報・電源情報の登録 入札説明会の実施：入札説明会の有無、実施日時 入札開催スケジュール(追加オークション)：追加オークションの具体的な開催日時(時間割) 応札上限値の登録内容および期間：応札上限値の登録内容(期待容量、調整係数)および期間 封印入札方法：封印入札の流れ、登録(上限価格を設定する場合、登録で記載)・変更・取消 落札事業者の決定：第1 価格決定方式・シングルプライスオークション・約定処理 落札結果の通知：落札者結果の速報および最終結果の通知時期 契約書作成の要否：容量確保契約の雛型(経過措置対象となる電源には経過措置係数を乗算、契約締結期間があることも記載) 落札決定の取消し：不正入札が認められた場合の取消 対象実需給年度：本オークションが対象とする実需給年度期間 リクワイアメント：容量を提供する電源の区分に応じたリクワイアメント概要 アセスメント：容量を提供する電源の区分に応じた平常時・ひっ迫時のアセスメント概要 ペナルティ：容量を提供する電源の区分に応じたペナルティ概要 支払条件：実需給年度における支払条件 秘密保持および個人情報の保護：事業者情報・電源情報・期待容量・入札に係る情報の秘密保持 特記事項：特記事項 <p>【通知有無】</p> <ul style="list-style-type: none"> 有り <p>【通知対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加登録申請者(事業者情報登録済) 	

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

追加オークション(買入札)の落札結果の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「追加オークションの実施(買入札)」のフローにおける「落札結果の公表」

【公開内容】

- ・ 目標調達量(全国)
- ・ 約定価格(全国・エリア)
- ・ 約定総量(全国・エリア)
- ・ 約定総額(全国・エリア)

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス

情報公開内容の作成、情報公開における通知

関連アクター

広域機関、参加登録申請者

詳細内容

追加オークション(買入札)の契約締結結果の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「追加オークションの実施(買入札)」のフローにおける「契約締結結果の公表」
※容量確保契約締結または変更後

【公開内容】

- ・ 目標調達量(全国)
- ・ 約定価格(全国・エリア)
- ・ 総容量確保契約量(全国・エリア) ※契約締結後の確定値
- ・ 総容量確保契約金額(全国・エリア) ※契約締結後の確定値
- ・ 落札した電源情報(発電所名および号機(またはリスト名) ※符号化対象、所有者、落札容量)
- ・ 落札した参加登録申請者

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

追加オークション開催(売り入札)の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・「追加オークションの実施(売り入札)」のフローにおける「追加オークション開催の公表」

【公開内容】

- ・入札参加資格：容量確保契約を締結済みである事業者が対象となる旨記載
- ・入札説明会の実施：入札説明会の有無、実施日時
- ・入札開催スケジュール(追加オークション)：追加オークションの具体的な開催日時(時間割)
- ・応札上限値の登録内容および期間：応札上限値はメインオークションの容量確保契約量が上限となり登録不要な旨通知
- ・封印入札方法：封印入札の流れ、登録・変更・取消
- ・落札事業者の決定：第1価格決定方式・シングルブライズオークション・約定処理
- ・落札結果の通知：落札者結果の速報および最終結果の通知時期
- ・契約書作成の要否：容量確保契約(変更契約書)の雛型(契約締結期間があることも記載)
- ・落札決定の取消し：不正入札が認められた場合の取消
- ・対象実需給年度：本オークションが対象とする実需給年度期間
- ・支払条件：実需給年度における支払条件
- ・秘密保持および個人情報の保護：事業者情報・電源情報・期待容量・入札に係る情報の秘密保持
- ・特記事項：特記事項

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

追加オークション(売り入札)の落札結果の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「追加オークションの実施(売り入札)」のフローにおける「落札結果の公表」

【公開内容】

- ・ 目標調達量(全国)
- ・ 約定価格(全国・エリア)
- ・ 約定総量(全国・エリア)
- ・ 約定総額(全国・エリア)

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

追加オークション(売り入札)の契約締結結果の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「追加オークションの実施(売り入札)」のフローにおける「契約締結結果の公表」
※容量確保契約締結または変更後

【公開内容】

- ・ 目標調達量(全国)
- ・ 約定価格(全国・エリア)
- ・ 総容量確保契約量(全国・エリア) ※契約締結後の確定値
- ・ 総容量確保契約金額(全国・エリア) ※契約締結後の確定値
- ・ 落札した電源情報(発電所名および号機(またはリスト名) ※符号化対象、所有者、落札容量)
- ・ 落札した参加登録申請者

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

電源差替結果の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- 「契約締結後の対応(電源差替対応)」のフローにおける「電源差替結果の公表」

【公開内容】

- 電源差替する実需給年度
 - 差替先電源の情報(発電所名および号機(またはリスト名) ※符号化対象、所有者、差替容量)
- ※差替元電源の情報を公開しない

【通知有無】

- 無し

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)の入金が確認できない事業者名の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- 「実需給前のペナルティ対応(市場退出者)」のフローにおける「事業者名の公表」

【公開内容】

- 参加登録申請者名

【通知有無】

- 無し

※随時更新されるため、通知はしないこととする

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)の落札事業者名の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 「実需給前のペナルティ対応(市場退出時のペナルティ)」のフローにおける「落札事業者の公表」

【公開内容】

- ・ 参加登録申請者名
- ・ 退出した電源情報(発電所名および号機(またはリスト名)※符号化対象、所有者、退出容量)

【通知有無】

- ・ 無し

※随時更新されるため、通知はしないこととする

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者
詳細内容	
<p>実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後)の入金が確認できない事業者名の情報公開 以下の情報を予め定められた時期に公開する</p> <p>【タイミング】</p> <ul style="list-style-type: none">「実需給前のペナルティ対応(実効性テスト後)」のフローにおける「事業者名の公表」 <p>【公開内容】</p> <ul style="list-style-type: none">参加登録申請者名 <p>【通知有無】</p> <ul style="list-style-type: none">無し <p>※随時更新されるため、通知はしないこととする</p>	

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

悪質な行為が認められた参加登録申請者および電源の情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- 随時

【公開内容】

- 悪質な行為をとった参加登録申請者
- 悪質と判断した理由

【通知有無】

- 無し

※随時更新されるため、通知はしないこととする

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

容量市場に係るルールまたはマニュアル等変更に伴う情報公開

以下の情報を随時時期に公開する

【タイミング】

- ・ 随時

【公開内容】

- ・ 改定ルール・マニュアル等の詳細内容
- ・ 改定ルール・マニュアル等の適用開始時期

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

電源等リストの審査のフローにおける電源等リストの情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- ・ 随時(実需給中)

【公開内容】

電源の場合

- ・ 実需給年度および月日
- ・ 所有者名
- ・ 発電所名および号機 ※符号化対象
- ・ 期待容量

需要家の場合

- ・ 実需給年度および月日
- ・ 需要家名 ※符号化対象
- ・ 期待容量

【通知有無】

- ・ 有り

【通知対象者】

- ・ 参加登録申請者(事業者情報登録済)

情報公開：情報公開内容の作成、情報公開における通知

業務詳細プロセス	情報公開内容の作成、情報公開における通知
関連アクター	広域機関、参加登録申請者

詳細内容

年度毎の容量市場に係るアニュアルレポートの情報公開

以下の情報を予め定められた時期に公開する

【タイミング】

- 毎年度末まで

【公開内容(案)】

- 容量市場の統計データ、過去との比較
- メインオークション、追加オークションにおける入札結果(入札総容量)
- メインオークション、追加オークションにおける落札結果(エリアごとの約定容量・約定価格)
- 参加登録申請者の行動(差替容量、市場退出者の容量)
- 今後の容量市場のオペレーションに関する改善点
- まとめ

【通知有無】

- 有り

【通知対象者】

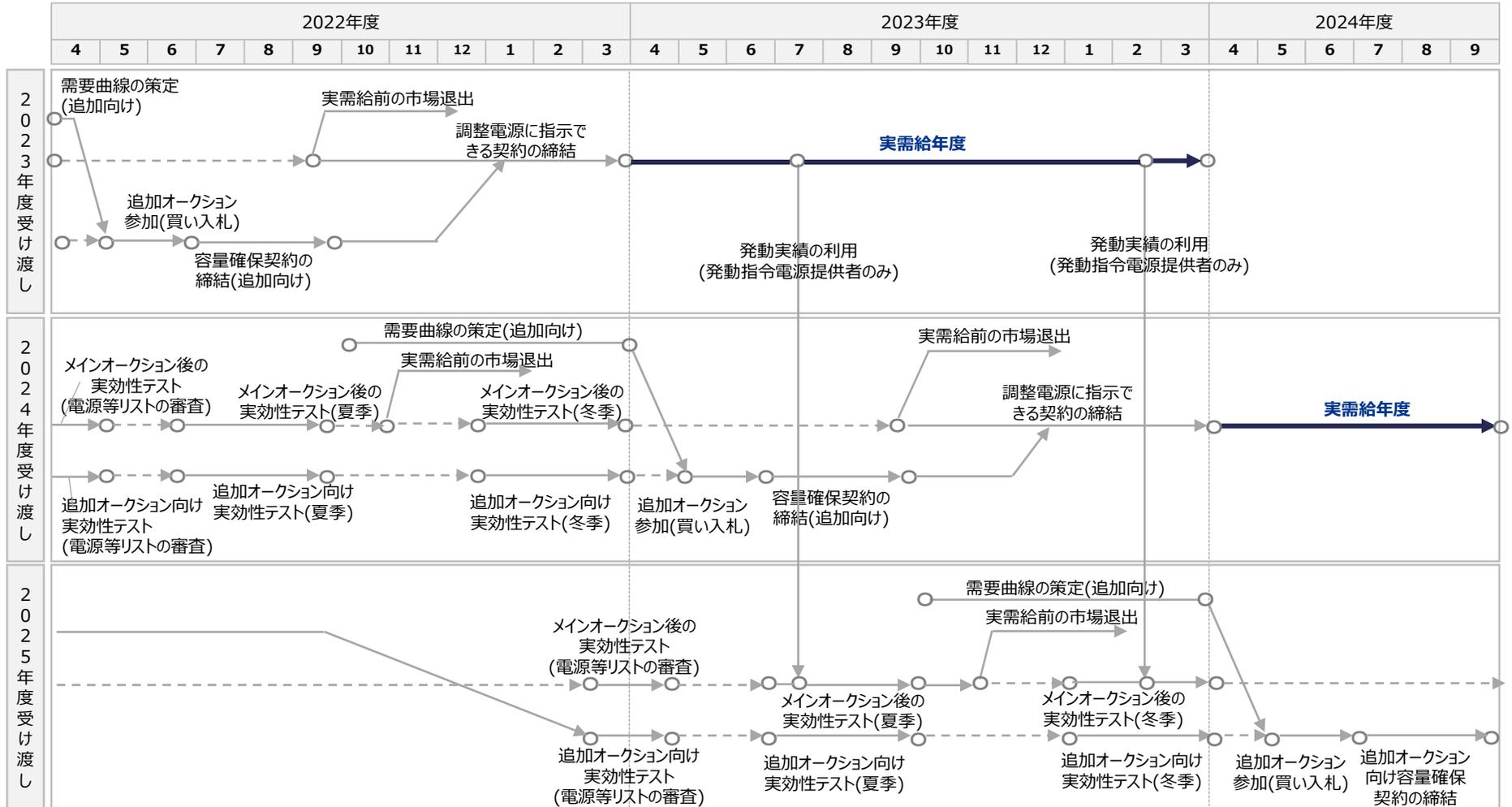
- 参加登録申請者(事業者情報登録済)

- 業務詳細設計補足資料1 電源の状態遷移図
- 業務詳細設計補足資料2 複数実需給年度に対応する電源の構成管理
- 業務詳細設計補足資料3 実効性テストに係る電源等リストの登録・
変更・削除の期間と審査タイミング

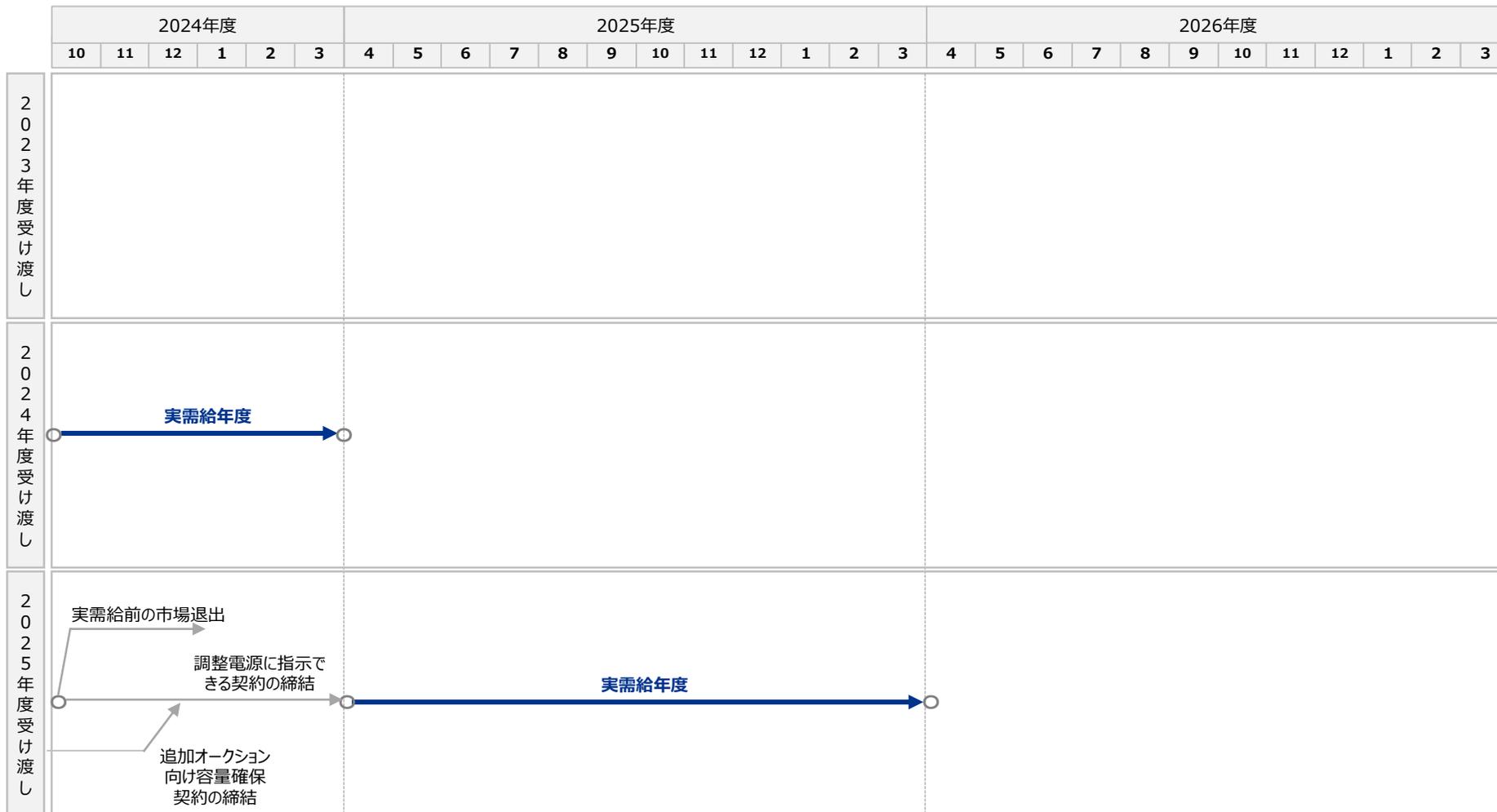
- 業務詳細設計補足資料1 電源の状態遷移図
- 業務詳細設計補足資料2 複数実需給年度に対応する電源の構成管理
- 業務詳細設計補足資料3 実効性テストに係る電源等リストの登録・変更・削除の期間と審査タイミング

- 業務詳細設計補足資料1 電源の状態遷移図
- 業務詳細設計補足資料2 複数実需給年度に対応する電源の構成管理
- 業務詳細設計補足資料3 実効性テストに係る電源等リストの登録・
変更・削除の期間と審査タイミング

■ 業務詳細設計の補足資料 業務全体スケジュール案(買入札) (2/3)



■ 業務詳細設計の補足資料 業務全体スケジュール案(買入札) (3/3)



- 業務詳細設計補足資料1 電源の状態遷移図
- 業務詳細設計補足資料2 複数実需給年度に対応する電源の構成管理
- 業務詳細設計補足資料3 実効性テストに係る電源等リストの登録・
変更・削除の期間と審査タイミング

実効性テストに係る電源等リストの登録・変更・削除の期間と審査タイミング

- 実効性テスト実施前および実需給開始前の電源等リスト審査時は、全電源等リストを同時に審査するため、重複時には対象の事業者に重複している旨をお伝えし、解消されるまでは当該需要家(または電源)の登録を原則認めません。
- 一方、実需給中の電源等リストの審査は、実効性テスト実施前および実需給開始前とは異なり、随時受付・審査となるため、重複した事業者を同時に審査するものではありません。
- そのため、既に契約済みの事業者を優先するものとし、需要家(または電源)が契約変更している事実を確認できるまで、変更手続きが完了しません。
- なお、重複があった場合は、対象となる事業者に重複している旨のみを伝えて解消を求めることとし、個別事業者名等の情報は原則お伝えしません。



- 総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 制度検討作業部会
http://www.meti.go.jp/committee/gizi_8/21.html#seido_kento
- 容量市場の在り方等に関する検討会
<https://www.occto.or.jp/iinkai/youryou/index.html>
- 容量市場の在り方等に関する勉強会
<http://www.occto.or.jp/iinkai/youryou/index.html>